

**Palm**  
Magazine vol.9  
パーム・マガジン



Palm Magazine vol.9

Cover  
Photo YUASA Tetsuo  
Art Direction MAKI Syuw-zo  
Model CLIE PEG-T400 /メモリーステ  
ィックGPS モジュール



**速攻レビュー** 新CLIE、ビジネスユーザーに向けた新しいカタチ

6  
12

**PEG-T600C、PEG-T400**

**特別企画** 米ハングスプリング社・プロダクトマーケティング副社長  
ジョー・サイファー氏インタビュー

special

16 **今が旬の周辺機器パラダイス**  
特集1 バラエティーあふれるラインアップ

65 **J-OS 導入指南**  
特集2 英語版 Palm が日本語 Palm に大変身

81 **つながれ！ PDA**  
特集3 Palm も PocketPC もザウルスも仲良くデータ移行

news

40 Palmのニュースをピックアップ!  
information

機種別ニュース

47 m100 Magazine

48 Visor Magazine

49 CLIE Magazine

Book Review

50 Palmの図書館

新製品紹介

59 Buying Advice

世界の珍品をアナタに代わってレビューします

63 Buying Advice 番外地

useful

- 44 あの有名サイト管理人が語る  
Palm Fan.com オフラインレポート
- 54 Palmの未来はここにある  
Palm 導入企業に潜入レポート  
~(株)アドバンス・シティ・プランニング~
- 78 初心者歓迎  
基本ソフトを使いこなそう
- 80 Palm界の有名人を紹介  
パーム人名事典
- 90 手のひらにOfficeを広げよう  
Documents to Go 4.0 日本語版  
基本機能と使いこなし
- 104 目的別 あなたにピッタリの辞書ソフトを探そう!  
電脳辞書ガイド
- 108 山田達司氏の悩み相談室  
パームの達司
- 109 PDA Wars in the U.S.A(上)  
Palm Reading
- 130 てのひら通信生活
- 132 FAQ Palm なんでも相談所
- 136 パーム初心者のための用語事典
- 139 周辺機器&ソフトカタログ
- 140 Palm デバイスカタログ



variety

- 76 160 x 160ドットで遊び倒せ  
GO GO Palm Gamers!
- 94 こだわりのケースを纏え!
- 96 お気に入りのケースを着こなそう  
パームファッション専門学校
- 97 プログラミング初心者だけど  
目指せ! パームウェア作家
- 100 パームウェア開発講座  
データを保存する(1)  
プリファレンスマネージャー
- 134 To Go サイト案内板

palmware

- 45 パームウェア対応速報
- 52 パームウェアランキング
- 112 パームウェア教習所
- 114 今号の新着パームウェアピックアップ
- 116 厳選パームウェア 300

present

- 64 Webで答えてプレゼントをもらおう!  
読者アンケート
- 110 特別付録 CD-ROMの使い方



「エンターテイメントに強い」がSシリーズ、Nシリーズコンセプトだったのに対し、今度のT600C、T400は「ビジネスシーンで使える」クリエとしてブラッシュアップされた新シリーズ。新たな展開をみせた最新機種を詳しく紹介しよう。  
(難波茂広)

意欲的なデザイン変更が好ましい薄型・軽量のアルミボディー

# CLIE PEG-T600C & T400

クリエT600CとT400は、N750Cで一定の完成を見たNシリーズとはコンセプトからデザイン、搭載されている要素まで異なる第3世代のクリエと言えるだろう。Palmデバイスとしての基本的な性能はN750Cとほぼ同じだが、従来より薄型で軽量のボディー、バックライト付き半透過型カラー液晶の再採用、ハイレゾ表示が可能なモノクロファイン液晶、16和音のFM音源など、薄型化に伴う意欲的な変更が数多く加えられている。同時に、MP3/ATRAC3再生機能は本体から取り除かれ、N600Cと同様に外付けのオーディオアダプターで実現するように変更されている。これらの変更により、常々クリエのコンセプトとして提唱されてきた「エンターテイメントに強いIPDA」というだけでなく、個人情報やビジネス文書の管理などビジネスシーンでも十分に使えるように進化しているだろう。ただ、アラームサウンドに携帯電話の着信メロディーに

似た要素を追加したあたりは、クリエらしいアプローチと言えそうだ。

また、写真画像では以前から「Picture-Gear Pocket」が用意されていたが、イラストなどのペイントにも対応する「CLIE Paint」を新たに追加。さらにメモリスティック拡張モジュールのカメラモジュールやGPSモジュールを追加すれば、外出先での画像の入力を行ったり、歩行ナビとしても使える。実売価格もカラーのT600Cで4万円弱、モノクロのT400では3万円弱とリーズナブルなので、価格が下降気味の他社のライバル機と比べても文句なくお勧めできるモデルに仕上がっている。

さて、今回のTシリーズでおそらく議論になるであろう点が2点ほどある。ひとつはインターフェースコネクタの変更、もうひとつはハイレゾ表示に対応したモノクロファイン液晶である。

前者はコネクタ形状が変わったことで、

既存の周辺機器が利用できなくなることが問題だ。しかし、従来のコネクタは端子の経年劣化やホコリ、装着のガタつきによる接触不良のトラブルが散見されていた。トラブルを解消するために早めに手を打ってきたことは素直に評価してもいいだろう。

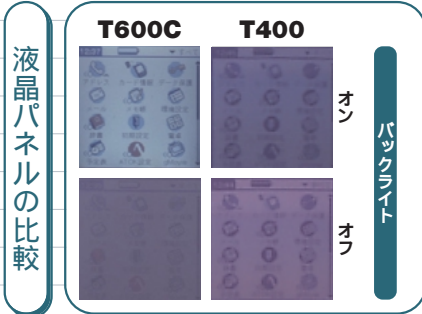
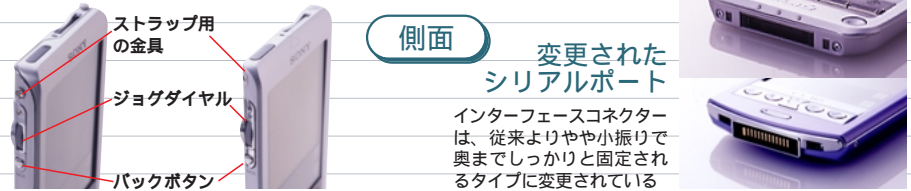
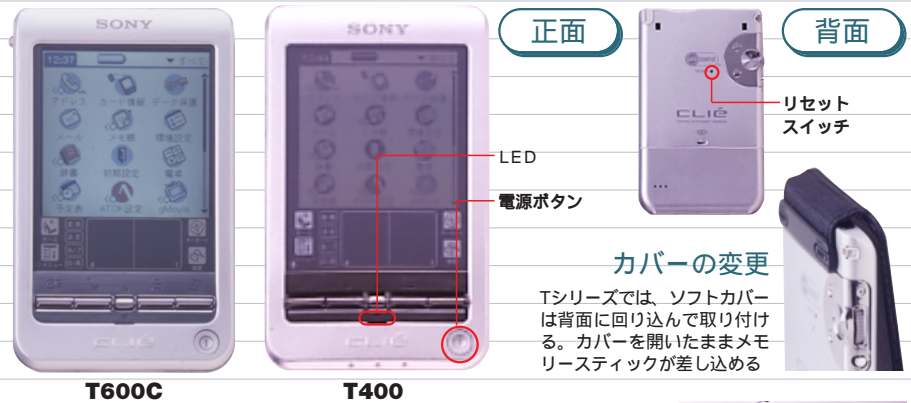
後者はモノクロ液晶として、階調表現のクオリティーは確かに向上しているが、バックライトの暗さやバックライトオフ時の視認性の悪さ、液晶の描画の遅さはいかんともしがたい。特に描画速度は、「Crse-MeDoc」でテキストをスクロールさせると、T600Cと比べて体感で2倍くらい時間がかかる感じなので、キビキビした動作を期待して敢えてモノクロ液晶のT400を選択すると期待外れになる。Palm OS 3.5以前の機種でのモノクロ機は実用機として定評があったが、T400はボディーの薄さという一点を除いては、完全にT600Cの廉価機種という位置づけと考えたほうがいい。

## Design&Interface

デザイン&インターフェイス

T600CとT400のボディはともにアルミ製だが、T400は1枚のアルミ板から絞り出した質感の高いボディを採用、T600Cは2枚のアルミの張り合わせだ。ハードウェアボタンは、横長で細いものに変更。上下ボタンは横幅も狭められており、押しにくい印象を与える。しかし、各ボタンはしっかりとしたクリック感があり、上下ボタンも親指でスライドするように操作すれば決して押しにくいことはないだろう。

液晶パネルは、T600CがS500Cと同じ半透過型カラー液晶を採用。バックライトの明るさも十分すぎるほど明るいので、視認性に問題はない。T400は16階調グレースケールのファイン液晶を採用。影がなく背景が白色に近いので、写真などの階調表現は今までのモノクロ液晶と比べるとクオリティが高い。その代わりに、液晶の表示がやや暗く描画はかなり遅い。購入する前に実際に店頭で見比べることをお勧めしたい。



### 他機種との比較



Spec	PEG-T600C	PEG-T400
OS	Palm OS 4.1日本語版	
CPU	Motorola Dragonball (33MHz)	
メモリー	16MB(DRAM) 8MB(フラッシュROM)	8MB(DRAM) 8MB(フラッシュROM)
インターフェイス	シリアルポート、赤外線ポート、メモリースティックスロット	
ディスプレイ	320×320ドット、バックライト搭載半透過型TFTカラー液晶、6万5000色	320×320ドット、ELバックライト搭載モノクロ液晶、16階調
バッテリー	充電式内蔵リチウムイオンポリマー電池	
付属品	スタイラス、HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、ソフトカバー	
標準のPIM以外の付属ソフト	ATOK Pocket、gMovie、Xiino、Navin'You Pocket、CLIE Paint、MS Cam、CLIE Remote Commander、PhotoStand、World Alarm Clock、Sound Utilityほか	
ボディカラー	サテンシルバー、ロイヤルブルー	サテンシルバー、リミテッドブラック
外形寸法	縦118×横71.8×厚さ12.5mm	縦118×横71.8×厚さ9.9mm
重さ	約138g(スタイラス含む)	約122g(スタイラス含む)
使用可能時間	約12日間(通常使用時)	約15日間(通常使用時)
価格	オープンプライス(税3万9800円)	オープンプライス(税2万9800円)

### ビジネス向きソフトが付属

クリエには、米データ・ピズ社の「Documents to Go Standard Edition」、ブーマテックジャパン㈱の「Intellisync Lite for CLIE」が付属している。Document to GoはファイルベースでOffice文書と同期する。クリエ上でも、Work文書はボールド、アンダーライン、行揃え、テキストカラーに対応。Excel文書もセルの文字列や数値、関数に対応しており、これらの情報もシームレスに同期される。Office文書を手軽にCLIEで持ち歩くにはかなり優れたソフトウェアと言える。

Intellisync Liteは「Outlook 97 / 98 / 2000 / 2002」の各バージョンと同期する連携ソフト。市販されているフル機能版と比べると、同期対象となるソフトがOutlookだけに制限されているが、ビジネスシーンでは活躍の場も多いはずだ。

## 通信アダプター

CLIE Tシリーズでは、前述の通りインターフェースコネクタが変更されている。コネクタが変更されると常に問題になるのが通信機器やキーボードなど周辺機器の対応だが、携帯電話やPHSと接続するモバイルコミュニケーションアダプター(PEGA-MA15)は本体と同時発売され、さらにコンパクトフラッシュタイプのPHSカードを接続する通信アダプター(PEGA-CF60)もリリースされている。このあたりの通信機器の整備状況は、Palmデバイスの中でもはじめからトップクラスだ。

ただ、通信手段の整備が充実している一方で、気になるのはメールソフトやWebブラウザなどの通信ソフトである。これらはハイレゾ画面の解像度を十分に活かした作りにはなっていないので、画面解像度は「ザウルス」(シャープ<sup>株</sup>)やPocket PCより高いのに、Webサイトの閲覧は実用性に欠けるのも事実である。そろそろタイナー/スモールフォントを表示できる通信ソフトの登場を望みたいところだ。

通信アダプターは、コンパクトフラッシュタイプのPHSカード、アナログモデムカードを利用できるほか、リチウムポリマー



装着したPHSカードの情報、リチウムポリマー充電電池のバッテリー残量を表示する通信アダプターユーティリティ



### 通信アダプターが対応するCF型通信カード

NTTドコモ	P-in Comp@ct
	P-in m@ster
DDIポケット	Card H"64 petit(CFE-01・CFE-01/TD)
	Air H" Card petit(CFE-02)
その他	アナログモデム

### 待ち受け状態でのメール受信通知が可能なケース

Card H" 64 petit、Air H" card petitを使用しているH"LINKのメールアドレスを取得しているH"LINKセンターの設定で「メール通知」がオンになっているH"LINKセンターの設定でパソコンからPRINを経由してH"LINKセンターのEメールサービスを利用するためのID/パスワードを取得している

消費電力の激しいコンパクトフラッシュ型通信カードを快適に利用するために、リチウムポリマー充電電池を内蔵した通信アダプター。CLIE本体に電源供給することもできるので、増設バッテリーユニットとしても使える

充電電池を内蔵しているので、バッテリー増設ユニットとしても利用可能だ。CLIEのインターフェースコネクタに接続して背面に回り込むデザインなので、装着すると厚みは増すものの、手に持ったときのフィット感はなかなかいい。なお、通信アダプターの下部にもインターフェースコネクタが装備されているので、CLIEにアダプターを着けたままUSBクレードルに乗せること

ができる。

バッテリー増設ユニットとしては、CLIE本体への電源供給をスイッチひとつでオン/オフが切り替えられるほか、側面にはACアダプターを装着するコネクタがあるので、ACアダプターさえあれば通信アダプターやCLIE本体の充電もできる。このあたりは、CLIE専用モデム(PEGA-MD700)に近いコンセプトとなっている。

## モバイルコミュニケーションアダプター

従来のPEGA-MA500(Sシリーズ用)、同MA700(Nシリーズ用)では、CLIEに直接装着するボックス型であったが、PEGA-MA15ではインターフェースコネクタとユニットを短いケーブルで接続する分離型に変更された。ユニットに接続ケーブルを取り付ければ、これひとつでPDC方式のデジ

タル携帯電話、cdmaOne方式の携帯電話、NTTドコモ/アステルのPHS、DDIポケットのH"に対応でき、NTTドコモのFOMA以外のほとんどすべての電話機に対応できる。

サン電子<sup>株</sup>がPalm用に発売している「PocheTail」に似た構成だが、PEGA-MA15は中間ユニットに乾電池を搭載しないため、中間ユニットの大きさは47×39×9ミリ、重さは20グラムと軽量かつコンパクトになっている。なお、接続ケーブルはPEGA-

MA700用に発売されたPEGA-MAC10~13をそのまま利用する。

### モバイルコミュニケーションアダプター&接続ケーブル対応表

携帯電話	デジタル携帯電話	PEGA-MA15+PEGA-MAC10
	cdmaOne	PEGA-MA15+PEGA-MAC13
PHS	NTTドコモ	PEGA-MA15+PEGA-MAC12
	DDIポケット(H")	PEGA-MA15+PEGA-MAC11
	アステル	PEGA-MA15+PEGA-MAC12

## モバイルコミュニケーションアダプター(PEGA-CF60)

FOMA以外のほとんどの携帯電話・PHS電話機に対応するモバイルコミュニケーションアダプター



## Sound

サウンド関連

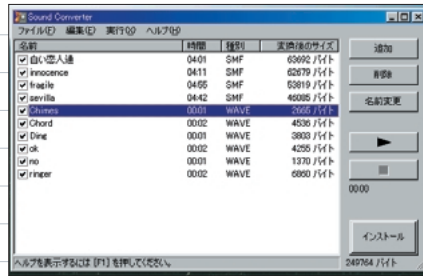
CLIE Tシリーズにはヤマハ側の16和音FM音源が搭載されたが、これに合わせてサウンドを活用するソフトが新たに収録されている。

サウンドコンバーター——スタンダードミディ「Sound Converter」は、Standard MIDI File Format (Single Track / Multi Channel)

形式のMIDIファイルと、サンプリング周波数が8kHzが22kHz(8/16ビット、ステレオ/モノラル)のWAVEファイルを、パソコン上でCLIE用のサウンドデータに変換するコンバーターソフト。CLIEにインストールしたサウンドデータは「Sound Utility」で管理され、「World Alarm Clock」や「予定表」など、アラームサウンドを選択することができるソフトのアラーム音として利用することが可能だ。なお、(株)データクラフトの音素材集「音・辞典」シリーズが動作確認されている。

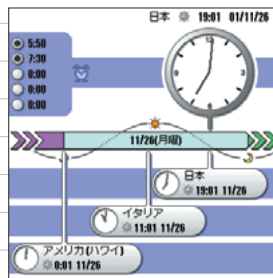
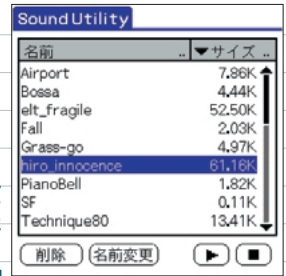
今後は、携帯電話の着信メロディーのように、Webサイト「CLIE Plaza」などネットワーク上からCLIE用のアラームサウンドをダウンロードできるサービスが用意されれば、さらに楽しい展開が期待できる。

ちなみに、Visorシリーズ用のスプリングボードモジュール「BeatPlus」に対応したア



Standard MIDI FileとWaveファイルと、CLIEのアラームサウンドにコンバーターするソフト「Sound Converter」

インストールされたオリジナルのサウンドデータを再生、管理するソフト「Sound Utility」



ビジュアル的に美しい世界時計の「World Alarm Clock」。アラームは5つまで別々に登録することが可能だ

予定表のアラームサウンドも、オリジナルのサウンドを選択することができる



プリケーションの一部(タッチでうひ)は、内蔵のFM音源を活かしたサウンドを再生できることが確認されている。アプリケーションの対応により、FM音源を活かしたゲームソフトや作曲ソフトの登場も期待できるのではないだろうか。

World Alarm Clockはアラーム時計としても使える世界時計だ。アラームは5つまで登録することができ、それぞれのアラームでバイブレーション機能やLED機能のオンオフ、時刻や曜日、演奏時間、警告回

数、警告間隔を細かく指定できる。また、それぞれ別のサウンドを指定できるうえ、パソコン上でSound Converterで取り込むことで、自分の好きなサウンドをアラーム音とすることもできる。

世界時計としては、現在いる地域のほかに世界中の3カ所の時刻を同時に表示できる。曜日の帯色は曜日ごとに選択でき、太陽と月のアイコンで各地の時間が直感的に分かるのも、ビジュアル的にはなかなかおしゃれだ。

## Remote Controller

リモコン機能

CLIE Tシリーズの特徴のひとつとして、赤外線を送信距離が5メートルまで強化されたことが挙げられる。その強化された赤外線通信機能を利用して、CLIEをテレビ、ビデオ、DVD、AVアンプの4種類のAV機器のリモコンにしてしまうソフトが「CLIE Remote Commander」だ。

リモコンとして登録できるAV機器は'90年代以降に発売された製品のほとんどで、複数のAV機器を登録することで、CLIE1台でコントロールが可能となる。対応しているメーカーのAV製品でも、各パネルに装備されているすべてのボタンが機能するわけではないが、音量やチャンネル切替、再生/停止などのボタンはほとんど問題なく

動作する。

また、ジョグダイヤル、ハードウェアボタンにはこれらのリモコンの操作を行うキーアサインを割り当てられる。しかも、ジョグダイヤルの回転にはテレビの音量、予定表ボタンにはDVDの再生、メモ帳ボタンにはビデオの停止、上下ボタンにはAVアンプの入力源の変更というように、各々の機器でよく使う操作を割り当てられるので、画面を見なくてもリモコンの操作ができるようになる。

リモコン対応機種一覧

TV	ソニー(株)、アイワ(株)、三洋電機(株)、シャープ(株)、朝東芝、日本ビクター(株)、パイオニア(株)、朝日製作所、日本フィリップス(株)、船井電機(株)、松下電器産業(株)、三菱電機(株)、日本電気(株)
ビデオプレーヤー	ソニー(株)、アイワ(株)、三洋電機(株)、シャープ(株)、朝東芝、日本ビクター(株)、パイオニア(株)、朝日製作所、日本フィリップス(株)、船井電機(株)、松下電器産業(株)、三菱電機(株)、日本電気(株)
DVDプレーヤー	ソニー(株)、アイワ(株)、日本サムスン(株)、シャープ(株)、朝東芝、日本ビクター(株)、パイオニア(株)、朝日製作所、日本フィリップス(株)、松下電器産業(株)、ヤマハ(株)、朝日デンソ
AVアンプ	ソニー(株)、オンキヨー(株)、朝ケンウッド、松下電器産業(株)(テクニクス)、パイオニア(株)、ヤマハ(株)



テレビのリモコンの画面。上部にあるクイック起動ボタンに登録すれば、4つまでのAV機器をワンタッチで切り替えることができる。学習機能はない

## Camera Module

カメラモジュール

PEGA-MSC1はメモリスティック拡張モジュールの第一段として登場するカメラ機能を搭載したモジュール。イメージセンサーは10万画素のC-MOSセンサーを内蔵している。撮影された画像のクオリティーは、フォーカスが甘く、画質はよくないのでデジタルカメラの代わりにはならないが、回転式のレンズを搭載している所以对面撮影のほか、いわゆる自分撮りも可能だ。きれいな画像を撮影するというよりも、携帯電話に搭載されたカメラや1万円程度のデジタルカメラのように、撮影した写真で楽しむことを目的としたものだ。

写真の撮影やカメラのセッティングは専用ソフト「MS Cam」で行う。MS Camの操作性は秀逸で、写真の撮影やエフェクトの選択など、ほとんどすべての操作がジョグダイヤルだけでできる。MS Camでは、記録した静止画の再生や露出調整、ホワイトバランス(オート、屋内<白熱灯>、屋内<蛍光灯>、屋外)の設定のほか、撮影した画像にエフェクト(なし、モノトーン、セピア、ネガ、ソラリ)をかけることも可能だ。

なお、撮影した静止画は内蔵メモリーにピクチャーギアポケット PictureGear Pocket形式(以下、PGP形式)



回転式レンズを搭載したメモリスティックモジュールのカメラモジュール(PEGA-MSC1)

### MS Cam

ファインダーの役割をするMS Cam。画像の取り込みや、カメラの設定、タイマー撮影など、ほとんどの操作をジョグダイヤルだけで行える



### PictureGear Pocket

PictureGear Pocketは、表示している画像から直接CLIE Paintを起動できるようになるなど、連携機能が強化された



### CLIE Paint

新たに追加されたCLIE Paint。カメラモジュールで撮影した画像に落書きをするなど、遊び心を感じさせるソフトだ



で記録されるので、撮影後は「PictureGear Pocket」でデータを一元管理できる。

また、カメラモジュールをさらに楽しく使うことができるように、ペイントソフトの「CLIE Paint」が新しく追加されている。さらに、「PictureGear Pocket」もこれらのアプリケーションと連携できるように若干の変更が加えられている。

CLIE Paintは、PGP形式の画像ファイルを取り扱えるペイントソフトで、豊富なペイントツールが用意されているのが最大の

特徴だ。ペン、消しゴム、スポイト、ライン、円、四角、面取り四角といった基本的なものはもちろんのこと、スプレー、ボカシ、モザイクといった効果まで使える。また、スタンプや文字を写真に張り付けることも可能だ。カメラモジュールで記録した写真に落書きをしてから、「CLIE Mail」で友達に送信するとか、CLIE Paintで描いたイラストをアドレス帳に張り付けるといった使い方もできるので、写真を介した楽しみは大きく向上したと言えるだろう。

## Audio Adapter

オーディオアダプター

CLIE Tシリーズには、N750Cに見られるようなMP3 / ATRAC3再生機能は搭載されていない。しかし、同じくオーディオ再生機能を持たないIN600CやCLIE Sシリーズ用にリリースされているオーディオアダプターとほぼ同機能の「PEGA-SA10」が、Tシリーズ用としてリリースされている。このオーディオアダプターを使用すれば、フル充電されたCLIEではメモリスティックに保存されたMP3ファイルを連続4時間再生可能だ。

オーディオアダプターは、ボディカラーがガンメタリックに、コネクタがTシリーズ用に変更された。再生ソフトの「AudioPlayer for Adapter」はバージョン1.0.1。T400のモノクロハイレゾ画面への対応がなされ



gMovieも音声付きで楽しめる。電源はクリエ本体から供給。インナーイヤードホンが付属

ているが、画面構成や機能については今までの「PEGA-SA500」からほとんど変更されていない。

N750Cに搭載されたAudioPlayerと比べると、ビジュアルエフェクト画面とATRAC3再生機能が省略された。また、オーディオ再生機能が本体に統合されているわけでは



AudioPlayer for Adapterでの再生画面。ビジュアルエフェクト画面機能が省略されているが他機能はNシリーズ用と同じ

ないので、HOLDボタンで液晶画面の表示をオフにして長時間再生させたり、オーディオを聴きながらほかのアプリケーションを起動することはできない。

ビットレート	32 ~ 128Kbps (サンプリング周波数44.1KHz)
音楽再生時間	約4 ~ 5時間

## GPS Module

GPSモジュール

GPSモジュール(PEGA-MSG1)は、メモリスティック拡張モジュールタイプのGPS受信機。ソニー(株)は、「GTREX」や「Navin'you」などGPSに関連した製品をパソコン向けにも積極的に展開しているが、同モジュールはそのCLIE版となる。

GPS機能は、CLIE用の地図ビューアソフト「Navin'you Pocket 2.0」と組み合わせで利用する。天空図ではGPS衛星の捕捉状況や衛星から得られる情報を表示でき、地図中には現在位置や進行方向の表示が可能だ。また、移動中は現在地を画面の中心として自動的に地図がスクロールしたり、現在地から設定した目的地の方角を表示できるので、カーナビのようにナビゲーションすることはできないが、歩行ナビとして活用することは可能だ。GPSモジュール使用時は地図データを本体メモリーにコピーする必要があったり、稼働時間の短さなど気になる点も多いが、見知らぬ街での散歩が楽しくなることは間違いなし。

ところで、Navin'you Pocket 2.0は、GPSモジュールがなくても電子地図帳として十分に楽しめる。前バージョンとは異なり、地図データにはベクター地図を採用している。よって、地図データがコンパクトになったほか、さまざまな縮尺で地図を閲覧できる。また、ジョグダイヤルの操作だけで地図の縮尺を変更したり、上下/左右へスクロールが行えるほか、バックボタンでジ

GPS受信機能を搭載したメモリスティック拡張モジュール(PEGA-MSG1)。収納時はアンテナ部分を折り畳める



受信周波数は1575.42MHz。受信方法は16チャンネルオールインビュー専用ハードケースが付属する

ョグメニューを呼び出せば、ほとんどの操作を片手だけで行える。使い勝手はなかなか魅力だ。

住所検索データをメモリスティックに書き出しておけば、住所からピンポイントでその場所に切り替えることができるし、コンビニや駐車場などの位置情報も地図上に書き出して利用できる。

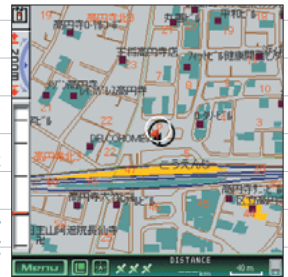
このほか、ユーザーポイントを作成して、ほかのユーザーと位置情報の交換を行ったり、対応するカーナビゲーションシステムと相互に位置情報を交換して楽しむことも可能だ。

Navin'you専用マップのデータをNavin'you Pocket形式のデータとして切り出す「MapCutter 2.0」およそ4×3キロメートルのメッシュ単位で地図を切り出せる

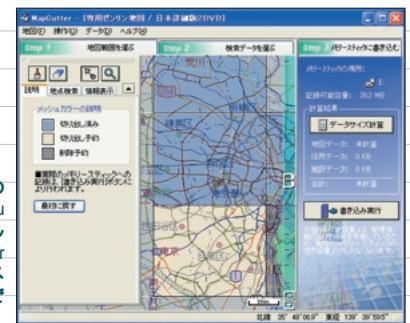
GPS衛星の捕捉状況を一望できる天空図。現在地の緯度や経度、高度、移動速度、現在時刻など、GPS衛星から取得した情報も表示される



Navin'you専用マップを利用可能な「Navin'you Pocket」GPSモジュールと組み合わせて図のように現在地の表示が可能だ



バージョン2.0ではベクター地図を表示するので、縮尺の変更も自由自在。カーナビの地図のように情報アイコンの表示も可能になった



## CLIE 周辺機器

製品名	型名	価格
メモリスティックカメラモジュール	PEGA-MSC1	オープンブライ (¥1万5000円前後)
メモリスティックGPSモジュール	PEGA-MSG1	オープンブライ (¥2万円前後)
オーディオアダプター	PEGA-SA10	オープンブライ (¥1万3000円前後)
通信アダプター	PEGA-CF60	オープンブライ (¥1万5000円前後)
モバイルコミュニケーションアダプター	PEGA-MA15	オープンブライ (¥1万3000円前後)
USB HotSyncケーブル	PEGA-HS10	オープンブライ (¥3000円前後)
USBクレードル	PEGA-UC60	オープンブライ (¥7000円前後)
ACアダプター	PEGA-AC10	オープンブライ (¥4000円前後)
キャリングケース	PEGA-CA70	オープンブライ (¥4000円前後)
スタイラス	PEGA-ST60	オープンブライ (¥1500円前後)

上記の価格表は'01年12月3日現在での情報で作成しました。製品発売時には変更される可能性があります



オンラインショップSonyStyle(<http://www.jp.sonystyle.com/>)ではさまざまな特典を用意している



# Treoが目指したものと 今後の日本市場

ジョー・サイファー  
Joe Sipher

米HANDSPRING社プロダクトマーケティング副社長。VisorPhoneやTreoなどのワイヤレス製品を手がける。2000年5月に米HANDSPRING社に入社する前は米Palm社に在籍し、Palmのワイヤレスビジネスを担当。ワイヤレス・インターネット・ハンドヘルドを推進してきた



interview

'01年10月15日米HANDSPRING社は「Handspring Treo」という同社初めてのワイヤレス一体型PDAを発表した。同社としては、従来のVisorシリーズとは違ったラインのまったく新しい製品と位置づけている。この新製品に関する同社の戦略をプロダクトマーケティング副社長のジョー・サイファー氏にインタビューすることができた。

## ユーザーの声を反映して 生まれた「Treo」

**クリス** まずこの製品を発想された背景を教えてくださいませんか。

**ジョー** 私は以前、米Palm社にあり、その後、米HANDSPRING社に加わったこともあり、Palmハンドヘルド業界の履歴が長いのです。航空機内やパーティーなどで初めて会った人に、Palm社やHANDSPRING社で勤務していると言うと、その方やご家族の方がハンドヘルドを持っていて、

それが好きだと言ってくれます。

しかしいろいろ話すと、実はいちばん欲しいものは、携帯電話とハンドヘルドを組み合わせたものだと言われることが多かったのです。

**クリス** あなたはPalm社で勤務されていたときは、「Palm VII」を担当されていたと思いますが、そういう背景であればもっと早くにこのような製品を出荷できたのではないのでしょうか。

**ジョー** 確かに私はPalm社でPalm VIIを計画しましたし、HANDSPRING社では

「Visor Phone」も出荷しています。

とはっても、今までは技術的な要因により、Palm OS搭載の一体型携帯電話を実用レベルの製品として実現することが難しかったです。しかしここ1年くらいで技術的な変化があり、携帯電話とハンドヘルドを組み合わせた製品を作ることが可能になってきました。新製品「Handspring Treo」は携帯電話と従来のPalm OSハンドヘルド、そしてワイヤレスデータ通信機能を組み合わせた製品で、胸ポケットのサイズに収まるように携帯性をも重視しています(写真1)。

写真1 クレジットカードと同程度の大きさ。胸ポケットにも入る



## 「キーボード付き」を求める ユーザー層とは？

**クリス** 従来のVisorのようなグラフィティ用のシルクスクリーンがある機種と、小さいキーボードが付いている機種があります(写真2)。まず目を引くのはキーボードで、これが初めてのキーボード付きPalm OSデバイスだと思うのですが、ズバリ、どちらの機種が売れると思いますか。

**ジョー** それは良い質問ですね。あなたは どう思いますか？

**クリス** 50対50ではないでしょうか。Palm OS搭載機を使いこなしている人はグラフィティを苦もなく使いこなしている人が多いと思います。そういう人が買い替える場合はグラフィティタイプではないでしょうか。一方、ミリサーチ・イン・モーション・リミテッド(RIM)社のRIMワイヤレスハンドヘルド(図)のようなキーボードタイプのデバイスを使用している人が買い替えるなら、キーボード付きです。グラフィティは最初慣れるまでが簡単ではないですから。

**ジョー** 米国には1300万人のPalm OSユーザーがいて、その中の90パーセントが携帯電話を持っています。そういう人が買い替

えることも想定していますが、もっと大きなマーケットとして、携帯電話を持っているがまだハンドヘルドを持っていない人たち、つまり、ハンドヘルドに興味はあるが、2つもデバイスを持ち歩きたくない人、自分たちにとって都合がいいモノが発売されるのを待っている人たちがいます。その場合、私はキーボードタイプのほうが売れるのではないかと思います。キーボードタイプの場合は、片手操作を楽に行うことができる工夫があります。左側面親指位置にあるジョグロッカーと合わせると、空港で荷物を持ちながら歩いている間にメッセージを送ったりすることも簡単です。グラフィティタイプの場合は、入力にスタイラスが必要なのでどうしても両手が空いているときでなければ使用できません。



写真2 ミニキーボードを搭載した「Handspring Treo 180」



図 リサーチ・イン・モーション・リミテッド(RIM)社のワイヤレス・Email・ソリューションを利用するには、同社のキーボード付きハンドヘルド端末を使う。デザインはTreoと似ている

**クリス** ジョグロッカーはソニー(株)(以下、ソニー)のジョグダイヤルとは違うのですか? また、ジョグダイヤル対応パームウェアは対応するのでしょうか。

**ジョー** ジョグダイヤルはダイヤルを回転し続けることができますが、ジョグロッカーは上下に動かすものです。ジョグダイヤル用に開発されたソフトは、ハンドスプリングのジョグロッカーでは動作しません。

**クリス** それは残念ですね。ということは、ジョグロッカー用のAPIを公開される予定ですか。

**ジョー** はい、その予定です。ジョグロッカーのほかに、ハンドスプリング独自の技術であるUSB接続、リングスイッチ、キーボードに関する開発サポートを行っています。

**クリス** ほかにハードウェアで工夫された点を教えてください。

**ジョー** Treoのハードには新しい12つの工夫があります。1つはフリップ式のフタです。通常はフタを閉じていますので、これにより液晶画面とキーボードは保護されます。つまり別途ケースが必要ありません。ケースは携帯機器を結局のところ大きくしてしまうことになり、携帯性を重視した場合に優れているとはいえません。ですから、Treoはケース不要でそのままポケットに入るサイズを実現しました。これはVisor Phoneとの大きな違いです。

もうひとつの工夫は、フタについている透明なウィンドウです。ウィンドウを通してフタを開けなくても画面を見ることができるので、着信があったときすぐに誰からかかってきたかがわかります。そして、フタを開いて通話を行う、もしくはそのままボタンを押して留守録で対応するなどといった動作に結びつけることができます(写真3)。また、カレンダーで今日の予定を見るなどという、ちょっとした作業もわざわざフタを開けずにできるので便利です。

**クリス** 米国では'02年第一・4半期発売ですが、日本を含むそのほかの国での販売の予定を教えてください。

**ジョー** TreoはGSM(注1)なので、米国以外ではカナダや欧州などのGSMサービス対象地域がターゲットになります。価格はキャリアにより変わることがありますが、米

写真3 通話はフタを開いて行うが、留守番電話やスケジュール確認などは、フタを開かなくても可能だ



国では米シングラー社や米ボイスストリーム社といった携帯電話会社と契約をさせていただいての購入では399ドルになる予定です。ハンドスプリング社のWebサイトでも販売しますが、米国に住所を持っていない方は購入ができないので、今回は日本の皆さんに購入していただくことはできません。

**クリス** 国際ローミングは可能ですか? つまり、米国で購入したTreoを持って欧州とかアジアに行った場合は使用できますか?

**ジョー** それは可能です。米国で販売するものは900MHz帯のGSMにも対応しています。またGPRS(注2)へのアップグレードも可能です。

**クリス** Palm OSは電話機用に開発されたOSではないので、マルチタスクや信頼性など問題が出てくるのではないのでしょうか?

注1 GSM(global system for mobile communication)

ETSI(欧州電気通信標準化協会)が標準化したデジタル方式の第二世代携帯電話システム。汎欧州デジタル移動電話方式。国際ローミングが可能。使われる周波数帯によって3つの種類に分かれ、900MHz(欧州全域で使用。GSMと言ったら普通の周波数帯)、1800MHz(台湾、香港、オーストラリアなどで使用。PCN、もしくはDSC1800とも呼ぶ)、1900MHz(米国やカナダで使用。PCS、DSC1900とも呼ぶ)がある。2つの方式を1台の端末で使えるようにした製品をデュアルバンド端末といい、これら3方式すべてに対応したトライバンド端末(米モトローラ社)も発売されている

注2 GPRS(General Packet Radio System)

汎用パケット無線システム。GSMを中心としたパケット交換データサービス。9600bpsから最大115kbpsのデータ通信速度をサポート。現在はGSMの導入国でGPRSが採用されている

**ジョー** それはまったく心配ありません。Treoは小型デバイス用のCPUである「DragonBall」のほかに、通信用モジュールに組み込まれているプロセッサを持っています。これにより、従来のオーガナイザー機能を使用する際のプロセッサへの負荷と、音声通話使用時の負荷は分散される仕組みになっています。ですから、スピーカーホンで電話をしながら、カレンダーを立ち上げて予定を確認するという作業も問題ありません。

### ハンドスプリングの今後の行方

**クリス** Treoは今までのVisorとは大きく違った製品ですが、今後Visorとの関係はどうなっていくのでしょうか。

**ジョー** ハンドスプリング社は従来のハンドヘルドコンピューター「Visor」に加え、新しいコミュニケーターという概念のデバイスである「Treo」という2つの違った製品を持つこととなります。当社にとっては、どちらも同じように重要な製品ラインです。

**クリス** Visorはスプリングボードという拡張スロットを備えており、これが最大の特徴であると思うのですが、Treoには拡張機能がありません。これはどのように考えるのでしょうか。

**ジョー** Treoをデザインするにあたって、拡張機能についても議論になりました。今回は、携帯電話の機能を考えると常時持ち歩きができることが重要であることから、フォームファクター(注3)を優先することにより、拡張機能を付けずにポケットに入る大きさを確保しました。Treoの拡張性に関しては、今後の課題になります。

**クリス** 日本ではハンドスプリング社に勢いがなく、将来に不安を抱くユーザーも多く存在しています。特に拡張性に関してはスプリングボードがなくなるのではないかとの声も聞こえますが。

**ジョー** それはまったく正しくありません。ハンドスプリング社はこれからもスプリングボードをサポートしていきますし、サードパーティーからも新しいスプリングボード対応のモジュールも出荷され続けています。

**クリス** ということは、将来的にはTreoにもスプリングボードが備わる可能性がある



写真4 Visor Neo。「Visor Platinum」と同じCPU(DragonBall VZ-33MHz)とPalm OS 3.5.2H3を搭載した「Visor-Deluxe」の後継機。メモリー容量は8MB。グレー、レッド、ブルーのトランスルーセントなボディーを持つ。日本未発売



写真5 Visor Pro。CPUはDragonBall VZ(33MHz)、メモリー容量16MB、リチウムイオンバッテリー、Palm OS 3.5.2H3を搭載したモノクロ機。日本未発売

ということです。

**ジョー** スプリングボードはVisor用にデザインされたもので、Treoの拡張機能と考えるにはふさわしくない点もあります。また、先ほども言いましたように、Treoはフォームファクターを優先しなければなりません。スプリングボードを備えると大きくなるのです。このようなことから、Treoに拡張機能を装備させるとすれば、スプリングボードではなく、ほかの拡張手段をとることになるでしょう。

**クリス** 最後に日本市場について質問させてください。こここのところハンドスプリング社は日本法人を縮小したうえ、数回にも及ぶ値下げや、新製品「Neo」(写真4)や「Pro」(写真5)の日本発売の見送りなどがあり、ユーザーとしては非常に不安なニュースが多いのです。日本市場をどのようにお考えですか？

**ジョー** ハンドスプリング社は日本で製品を出荷してから1年以上経過しますが、その間にいろいろなことを学ぶことができました。日本市場は非常にユニークで、米国とは全然違う製品が要求されると理解して

います。今回のTreoはGSMなので日本では動作はしないのですが、これも含め新製品は日本市場で出荷するにはふさわしくありませんでした。それが、NeoやProを出荷しなかった理由です。しかし、ハンドスプリング社は日本にも我々の市場があると確信しています。今回は新製品の出荷がありませんでしたが、将来、日本市場にも通用する製品を作り出せるタイミングで再挑戦したいと思っています。

**クリス** 最後に日本のユーザーに対してメッセージをどうぞ。

**ジョー** 日本のハンドスプリングVisorユーザーやファンの皆さん全員、そしてクリエイティブで日本独自の言語や文化に合うようにカスタマイズしてお使いいただいている皆さんに感謝の意を示したいと思います。

**クリス** ありがとうございます。

**ジョー** こちらこそありがとうございます。

注3 フォームファクター  
サイズ、コネクタ、ネジ位置といった工業製品の外形の仕様のこと。ここでは、使い勝手を含めた外形サイズの意味で使用している

# 米HANDSPRINGが Palm OS搭載GSM対応携帯電話

## 「Treoシリーズ」を発表

米HANDSPRING社はPalm OSを搭載したGSM対応携帯電話「Handspring Treo」シリーズを発表した。この「Treo」シリーズは、モノクロ液晶搭載2機種とカラー液晶搭載機を予定。モノクロ液晶モデルは、ミニキーボード搭載の「Treo180」と従来のPalm OS標準の入力方法である手書き認識グラフィティに対応したシルクスクリーンエリアを持つ「Treo180g」で、同社米国のWebサイトまたは販売店、携帯電話会社経由で販売する。購入時に携帯電話会社との契約をした場合の値段は、399ドルを予定。カラー液晶モデルは2002年5月の発売を予定している。

サイズは110×68×18ミリ、重さ154グラムと従来のPalm OS搭載機からはずいぶん

小さく軽量になっており、携帯性に優れている。Treoの最大の特徴は、その二つ折りのポディーと、フタ側に画面を見ることができる透明な窓が付いていることだ。この窓から画面を見ることで、通話着信時にフタを開けずに相手を確認することが可能。また、Palm OS搭載機一般に付いているアプリケーションボタンはフタに隠されないもので、フタを開けずに予定表やアドレス帳を閲覧できる。左側面にある親指で操作できるジョグロッカー(ジョグダイヤルのようなもの)と組み合わせれば片手操作が可能だ。

Treo180の場合、フタを開けると「ザウルス」(シャープ機)のようなミニキーボードが現れる。こちらは好みにより同社従来のグラフィティが使用できるシルクス

リーン搭載モデルを選択できる。

Visorシリーズといえば、独自の拡張スロットであるスプリングボードが特徴であるが、Treoには拡張機能がない。

ソフトウェアでは、同社のWebブラウザの最新版「Blazer 2.0」をROMに搭載、ワンタッチでWebサイトを閲覧できる機能が付く。またメッセージングは、SMS (Short Message Service)とPOP3に対応するほか、プッシュ型の電子メールサービスを予定している。

GSM部分はGPRSへのアップグレードに対応。また欧州やアジア圏のGSM 900MHz帯に対応しているため、米国外のGSM区域でも動作する。なお、Treoシリーズは、米国と同時に欧州での発売も予定している。



Treoは米HANDSPRING社のサイトか販売店、携帯電話会社経由で販売する。残念ながら日本からの購入はできない。米HANDSPRING社のサイト  
<http://www.handspring.com>

### Treo 180



Spec	Handspring Treo
OS	Palm OS3.5.2H
CPU	Motorola DragonBall VZ ( 33MHz )
メモリー	16MB
ディスプレイ	16階調モノクロ(バックライト付き)
通話機能	GSM方式1.9GHz / 900MHz
バッテリー	リチウムイオン充電電池
通話時間	2時間
待ち受け時間	72時間
サイズ	縦110×横68×厚さ18mm
重さ	153g

# バラエティーあふれるラインアップ 今が旬の周辺機器パラダイス

ようこそ、「周辺機器パラダイス」へ。

ここには、インターネット通信やMP3プレーヤー、はたまたGPSを使った道しるべなど、Palmの可能性をさらに広げる周辺機器たちがズラリとそろおう。

自分のマシンや目的に叶うものはある？ 使い勝手の違いは？ 予算内に収まる機器は？

——などなど、悩める機器選びの参考にしてほしい。

さあ、パラダイスを大いに満喫しよう！



文 霜田憲一／野村ひかる／八島伸之／林 信行  
イラストレーション 白根ゆたんぼ



【INDEX】

キーボード	P.18
通信アダプター	P.26
バックアップメモリー	P.30
MP3プレーヤー	P.32
GPS/ナビゲーション	P.34
スタイラス	P.36
その他	P.38



# キーボード

快適な文字入力を考えると、誰もが一度は欲しくなるのがキーボード。打ち心地のよい本格派からインパクトのあるギミック系まで、まさにより取りみどり。今回はキーボードの種類別に洗いざらいチェックしてみよう。

## フルピッチキーボード

Stowaway Portable Keyboard / Palm Computing  
ポータブルキーボード



フルピッチの大本命  
しかも畳めばコンパクト

4つに折り畳めるキーボード。クリック感や使い勝手など、Palm用キーボードの中で唯一ノートパソコンのキーボードと比肩しうるクオリティを誇る。ノートパソコンで標準的に使われている日本語キーボードと同じJIS配列なので、使用にあたっての違和感は少ない。サイズやギミックだけでなく、全体の質感や細部にわたる造り込みにも強いこだわりを感じる

■オープンブライズ(豊1万2000円)  
■ターガス・ジャパン(株) / パームコンピューティング(株)  
■045-232-3082(ターガス・ジャパン) / 0120-564-380(パームコンピューティング)  
■http://www.targus.co.jp/  
■対応機種: Visor・CLIE PEG-Sシリーズ / Nシリーズ サイズ: 130×352×11mm(使用時) 93×130×22mm(収納時) キーピッチ: 横19mm、縦19mm キーストローク: 3mm 重量: 244g

Wing Board



膝の上でもしっかり  
打てるコンパクトな1台

2つに折り畳めるキーボード。収納時の大きさはPalmよりひと回り大きい程度だ。ポディーはコンパクトだが、広げればほぼフルサイズのキーボードが現れる。付属しているドライバーが秀逸で、キーボードだけでほとんどの操作が可能。可動部分が少なく膝の上でも打鍵できるので、場所を選ぶことなく使用できる。ガンメタリックのポディーカラーも目を引く

■9500円  
■プリンストンテクノロジ(株)  
■0120-262-686  
■http://www.princeton.co.jp/  
■対応機種: Palm Vシリーズ / IIIc / m100シリーズ・WorkPad c3 サイズ: 155×288×55mm(使用時) 135×98×24mm(収納時) キーピッチ: 横17mm、縦14mm キーストローク: 2mm 重量: 228g

Go Type



出先でシンクロ&充電  
の機会が多い出張族に

半透明のふたつきキーボード。ポディーはやや大きめだが、そのぶん打鍵しやすく安定感もある。外付けキーボードとしては早くから販売を開始した先発組だけあって対応するPalmも多く、機能も多彩。Palmを載せたままHotSyncと充電ができ、スタイラスも立てられる。Visor用はスプリングボードモジュールを差したままの使用が可能。アプリケーションキーが6個と多い

■オープンブライズ(豊1万2800円)  
■ニジバビ  
E-mail: info@visavis.co.jp  
■http://www.visavis.co.jp/  
■対応機種: Palm Vシリーズ / IIIシリーズ / m100シリーズ・WorkPad 30J / c3・Visor Prism / Platinum / Deluxe・TRGpro / HandEra 330 サイズ: 170×257×105mm(使用時) 257×115×35mm(収納時) キーピッチ: 横16mm、縦13mm キーストローク: 2mm 重量: 360g

PDA Keyboard Pro



じっくり腰を落ち着けて  
入力したい人向け

Palmをクレードルに載せたままシリアルケーブルで接続するキーボード。充電電池を内蔵した機種であれば、クレードルに載せたPalmを充電しながらキーボードが使える。単4乾電池で動作するためPalmの電池を消費しないのが。ファンクションキーが6個あり、キーボードからDAソフトが起動できるのも特徴だ。折り畳み機能がないので、オフィスなどでの使用に向いている

■1万2800円  
■(株) テックパーツ  
E-Mail: tecparts@din.or.jp  
■http://www.tecparts.ab.psiweb.com/  
■対応機種: Palm IIIシリーズ / Vシリーズ / m100シリーズ・WorkPad 30J / c3 サイズ: 120×258×30mm キーピッチ: 横15mm、縦16mm キーストローク: 3mm 重量: 310g

## ギミックデザイン

最もギミック、つまり仕掛けに凝っているのは「Stowaway Portable Keyboard」だ。この製品が持つアコーディオン構造には、ひと目でそれとわかる強烈なインパクトと、まるでロボットを組み立てているようなワクワク感が同居する。

本体を折り畳むというギミックは「WingBoard」も採用している。こちらは左右2つ折りなため可動個所が少なく、全体的に堅牢な印象を受ける。Palmを載せる「ステイ」は3ステップで組み立てられ、角度が3段階に調整できるので蛍光灯や日差しの映り込みが防げる。

一方「GoType! Pro」は、ふたを開けると内側にPalmを乗せるためのアダプターが付いており、何ともムダのない作りをしている。本体両脇にクレードルやACアダプターを接続するためのコネクターを備え、Palmをキーボードに載せたままシンクロや充電ができるのだ。また、一見地味な「PDA Keyboard Pro」だが、クレードルにキーボードを接続する作りのため、こちらもPalmを充電しながら文字入力ができる。家やオフィスなど、決まった場所ですぐに使用したい人にお勧めだ。

### Stowaway Portable Keyboard



フリーの発明家であり、デザイン会社「シンク・アウトサイド社」を設立したボブ・オロドット氏が開発した。つなぎ目は約600個に及ぶ



Palm本体を支えるためのパネルはキーボード本体から引っ張り出すだけで、跳ね上げ式なのでそのままPalmをセットすれば準備完了。角度は調整できない

### WingBoard



折り畳むと「Stowaway Portable Keyboard」とほぼ同じ大きさだが、広げるとひと回り小さい。使用中は折れ曲がらないのでちょっとした場所があれば打てる

### GO Type! Pro



手前の取っ手のような部分がスタビライザーで、Palmの重みで「GoType! Pro」がひっくり返らないよう工夫されている。手前的小さな穴にスタイラスが立てられる

**携 帯性**

Palm用のキーボードは、カバンの隅にちょこっと入れて持ち歩きたい。フルサイズキーボードだからといって携帯性を犠牲にするなんて、Palm使いの風上にも置けないのだ。

ここでポイントとなるのはズバリ、本体重量と収納時の薄さ。今回紹介している4台の中で最も軽いのは「WingBoard」だ。スペック上は「Stowaway Portable Keyboard」よりもわずか16g軽いだけだが、実際に持ってみると両者の差はそれ以上に感じられる。それはおそらく、WingBoardの本体色がStowaway Portable Keyboardのそれよりも明るいガンメタリック風であることや、ボディーの材質が樹脂製であるからということが考えられる。とはいえ、カバンに入れて持ち歩く日常のスタイルからすれば、どちらを選んだとしても極端な差はないと言える。

また、収納時の薄さではStowaway Portable Keyboardのほうが約2ミリほど薄く、横縦とも5ミリほどスリムだ。上下のラインがえぐるようにシェイプされているため、手に取ると実際のサイズよりも小さく感じられる。対してWingBoardは、サイドポケット付きのソフトケースとPalm m100シリーズに対応するための変換アダプターが標準で付属する。追加投資なしにボディーを保護できるうえ、複数のPalmで使い分けができるのがうれしい。「Go Type! Pro」は前述の2機種に比べて携帯性が優れているとは言えないが、プラスチックのふたのおかげでケースがなくても安心してバッグに収納できる。

## WingBoard



ソフトケースや変換アダプターが標準で付属するなど、ひとつのパッケージとして携帯性に優れている。今後、CLIEやVisorに対応するための変換アダプターが用意されればオスマメ度はさらにアップ。写真のふたを手前に倒すとフルサイズキーボードが現れる

## Stowaway Portable Keyboard



「WingBoard」同様、スーツのポケットにも余裕で納まるサイズだ。写真の親指のあたりにキーボードを開閉するためのボタンがあり、誤って押し下げるとが勢いよく開いてしまうので、持ち運ぶ際は注意しよう

## Go Type! Pro



ふたを閉めたときの面積はA4サイズ書類の約半分程度。打鍵しやすいように傾斜がついているため、カバンの中で収まりが悪く感じる。HotSync用のケーブルやACアダプターをも持ち運ぶと荷物がさらに増えるが、凹凸のある場所でも使える安定感は魅力だ

**打 ちやすさ・実用性**

## Stowaway Portable Keyboard



キータッチはノートパソコンに近く快適だが、必ず平らな場所で使う必要あり。閉じるときは、本体の背の部分がかかり噛み合っているかどうかを確認してからでないと、うまく閉まらないので注意しよう

## WingBoard



本体右側にある小さなボタンを押すだけで簡単に開く。Palmをセットするステイは左端にあるが、実際に使ってみると見た目ほどは気にならない。ステイに沿ってPalmをセットすれば準備完了だ

## Go Type! Pro



背面底部に5段階調整可能な引き出し式の転倒防止スタビライザーが付いており、安定した打鍵が可能。ASCII配列のキーボードに慣れている人なら、より違和感なくタッチタイピングができる

## PDA Keyboard Pro



キーピッチこそ狭いが、キーの形は正方形に近い。言い換えれば上下左右にあるキーとの距離がほぼ同じであるため、タッチタイピングの際にも意外にストレスなく打鍵できるということだ

いくら軽くてカッコよくても、打ちにくければどうしようもない。ノートパソコンのキーボードと遜色のない感覚で打鍵できるかどうかを検証してみよう。一般にフルサイズとは、キーピッチ(キーの間隔)縦横19ミリ、キーストローク(キーを押し込んだときの深さ)3ミリのキーボードのことをいう。キーストロークはある程度深く、適度なクリック感(キーの押し返しがある感じ)があるほうが打ちやすいと言われている。

「Stowaway Portable Keyboard」は4台の中で唯一この条件を満たしており、キー配列も日本語キーボードとほぼ同じJIS配列。右端のアプリケーションキーと右下のカーソルキーを除けば、ほぼすべてのキーがホームポジションから打鍵できる。また、唯一パンタグラフ式を採用しており、ノートパソコンのキーボードと比べてまったく違和感がない。しかし本体の構造上、デスクやテーブルなど、硬くて平らな台の上でないとスムーズな打鍵は厳しい。本体が中央から「ハ」の字に折れてしまうのだ。加えてPalmを載せるためのステイ用の奥行きが約5センチほど余分に必要になる。ムリをすれば使えないことはないが、膝の上や薄手の週刊誌の上での打鍵は難しいだろう。

その点、「WingBoard」と「GoType! Pro」は多少不安定な場所でも安定した打鍵が可能だ。ともにキーが横長なためキーの上下間隔がやや測りにくいが、キーサイズはフルに近いので、慣れればタッチタイピングもできるようになる。



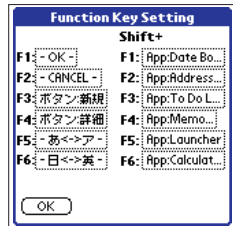
## ドライバーの完成度

キーボードを使う際に注目したいのは、Palmの画面に触れずどこまで操作できるかだ。そしてキートップの印字を見たまま押せばその文字が入る、もしくは機能が実行されること。これらは文字入力中に思考を中断しないためにも必須の条件である。さらに文字入力以外の付加価値はあるのか、Palmならではのキーが設けられているかなどもポイントだ。

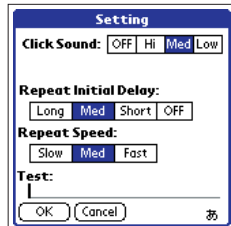
「Stowaway Portable Keyboard」と「WingBoard」のドライバーは、ファンクションキー「Fn」とコマンドキー「Cmd」をほかのキーと組み合わせることにより、キーボードだけでほぼすべての操作が可能となる。しかもStowaway Portable Keyboardは、メールの「送信」やアドレスなどへの「コメント」挿入もできる。さらにキー配列の変更も可能。日本語のほかに英語、ドイツ語、使用頻度の高い英数字キーが楽に打てるように改良されたDvorak(ドボラック)配列が選べる。細かいことだが、張り付けのメニューコマンドはPalm上では「/P」であるのに対し、キーボード上では「Ctrl」+「V」だ。この点はパソコンのキーボードを意識しており、なかなか気が利いている。

「GoType! Pro」や「PDA Keyboard Pro」は特殊キーの組み合わせによってモードが切り替えられるが、組み合わせ方が複雑なうえ、キートップにすべての機能が印字されていないため、使いこなすにはある程度の時間と慣れが必要だろう。

### PDA Keyboard Pro



アプリケーションキーには、DAソフトを含む計12個のソフトや機能が割り当てられる。編集コマンド、入力モードの切り替えのほか、任意の語句も挿入可能



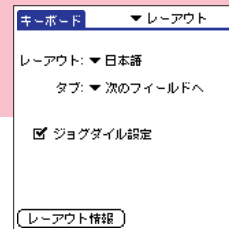
キーリピートは、リピート速度4段階、リピート間隔3段階から指定。打鍵時のクリック音も4段階から選択できる。最下段の「Test」試し打ちをしてみよう

### Stowaway Portable Keyboard

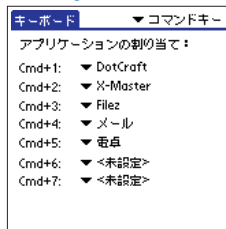


「Cmd」+数字の組み合わせで最大9個のソフトが起動できる(DAソフトを除く)。入力モードの切り替えや変換取り消しなども割り当てられる

キー配列が変えられるのも同製品の特徴だ。「ジョグダイヤル設定」にチェックすると、「Cmd」+上下矢印によりホーム画面でソフトが選択できるようになる

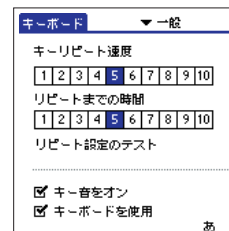


### WingBoard



右上のポップアップメニューを「コマンドキー」に切り替えて指定する。「Cmd」+数字の組み合わせで最大7個のソフトが起動できる(DAソフトを除く)

キーリピート速度(同じキーを押している間、次のキーが入力されるまでの速度)、リピートまでの時間(同じキーを押したと認識するまでの時間)を指定できる

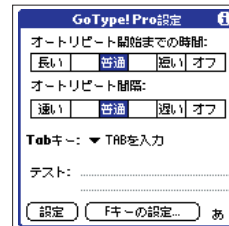


### Go Type! Pro



アプリケーションキーには全部で18個のソフトや機能が割り当てられる。DAソフトの起動や入力モードの変更も可能。「HotSync開始」が指定できるのもこの製品ならではの

オートリピート開始までの時間とオートリピート間隔がそれぞれ6段階から選択できる。タブキーで次の入力フィールドにカーソルを移動させたい時は「Tabキー」を切り替える



## その他の機能

文字入力以外に付加機能があるキーボードの筆頭は「GoType! Pro」だ。HotSync機能を持つうえ、充電電池を内蔵しているPalmを使っている場合は充電もできる。充電とHotSyncに必要な機材は、シンク用用のD-Sub9ピンシリアルケーブルとACアダプター。いずれも通常はPalmに付属している。これらを一式持ち歩く必要はあるものの、どこでも仕事ができちゃうメリットは捨て難い。出張にも耐えうる、まさに移動オフィスだからだ。

また、ほかの機種と大きく異なる点として触れておきたいのが「PDA Keyboard Pro」の電源だ。本体底部の電池ふたを外して単4乾電池を3本セットする構造で、キーボード本体の電源スイッチを入れてから使う。必然的に電池交換の問題が生じるとはいえ、打鍵時にPalmの電池を消費しなくて済むのがいい。乾電池のぶんだけキーボード本体の重さが増すことになるが、同製品の使用スタイル(オフィスなどでクレードルにつなげて使う)からすれば、この点を気にする必要はないかもしれない。

左脇の出っ張りがD-Sub9ピンシリアルコネクタ部。右脇にACアダプターのコネクタを差すジャックがある。文字とシンクロは中央のスイッチで切り替える

### Go Type! Pro



### PDA Keyboard Pro



電池収納スペース右側に電源スイッチが付いており、これをオンに切り替えてから打鍵する。ただし電源がオンになったことを示すLEDがないため、長時間打鍵しているという誤り電源を切り忘れてしまいがち。くれぐれも注意しよう

フルサイズキーボードカタログ

Travel Pack m500



ゴム製のキーを使ったソフトタッチのキーボード。キーピッチが広く、手が大きな人でも打ちやすい。Palmを載せるためのコンパクトなスタンドがあるので無駄に設置面積を専有することがない。持ち運び時に開いてしまわないよう、折り畳んだときはロックできる機構になっている。専用のソフトケースが付属

■ 4980円  
 ■ (株) 日本トラストテクノロジー  
 ☎ 03-3835-7221  
 ④ <http://www.jtt.ne.jp/>  
 対応製品：Palm m500シリーズ・WorkPad c505  
 サイズ：81×424×8mm(使用時) 81×121×16mm(収納時)

check

中央から開く2つ折りタイプ  
 折りたたみ式スタンド付き

Logo Top  
 PDA Keyboard



狭い中にも71のキーを並べたコンパクトなキーボードながら、ホームポジションをとって両手で入力できる。かなキー対応で「ATOK Pocket」も使用可能だ。収納時はキーボード全体にふたをかぶせて閉じるタイプなので、使用時はふたのぶんだけ設置面積が必要

■ オープンプライス ( 税5980円：Visor用 / Palm V・WorkPad c3用 )6380円：CLIE用  
 ■ 開進貿易(株)  
 ☎ 06-6281-1257  
 ④ <http://www.kaishin.net/logotop.htm>  
 対応製品：Palm Vシリーズ・WorkPad c3・Visor Deluxe / Platinum / Prism・CLIE Nシリーズ( Palm m500シリーズ・WorkPad c505対応のものを近日発売 )  
 サイズ：180×180×20.5mm(使用時) 95×180×20.5mm(収納時)

check

コンパクトながら両手打ち可能  
 独自配列のファンクションキーを持つ

FX100



シリコンゴムでできた丸められるキーボードで、キー数は66個。電源はPalm本体から供給されるためバッテリーは不要だが、構造ゆえにPalm本体とはケーブルで接続する。また付属の収納ケースはそのままPalm本体のスタンドとして使える。色はブラック、ホワイトパール、イエロー、パープルの4色を揃える。日本語の対応状況や発売時期などの詳細は未定

■ 未定  
 開発元：韓Flexis社  
 E-mail：sang@flexis.co.kr  
 ④ <http://www.flexis.co.kr/>  
 対応製品：Palm / Visor / CLIE  
 サイズ：238×255mm

check

キーボードを丸めて収納できる  
 4色のカラーバリエーション

PDA用FOLDABLEキーボード



エルゴノミックキーボードと同じようなブーメラン型のキーボード。完全防水設計なので、例えば喫茶店でコーヒーをこぼしてしまっても大丈夫だ。小さく丸めて持ち運べるのが最大の特徴だが、そのためキータッチはかなり犠牲になっている。キー数は69個で英語キーボードのみ。最新のドライバースoftwareはメーカーのウェブサイトで入手できる

■ オープンプライス ( 税6000円 )  
 ■ (株)セリング  
 ☎ 03-3836-5077  
 ④ <http://www2.tenbi.net/selling/>  
 対応製品：Palm Vシリーズ・WorkPad c3  
 サイズ：145×388×12mm

check

キーボードを丸めて収納できる  
 完全防水設計

PDA Portable Keyboard  
 (PKB-110)



キータッチのしっかりしたキーボード。収納時はキーボード全体にふたをかぶせて閉じるのだが、使用時はふたが山折りになるので設置面積はそれほど広くならない。66個のキーと8つのホットキーを搭載。Palm本体のバッテリーを利用するが、キーが押されていないときにはサスペンドモードに入ってバッテリーを消費しない省電力設計になっている。日本語にも対応済み

■ 未定  
 開発元：台ORtek Technology社  
 E-mail：ortek@ortek.com.tw  
 ④ <http://www.ortek.com/>  
 対応製品：Palm IIIシリーズ / Vシリーズ / m100シリーズ・TRG Pro サイズ：259×113×29mm

check

英・日のマルチランゲージ対応  
 8つのプログラマブルホットキー搭載

soft texter for PDAs  
 and mobile phones



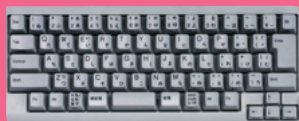
導電性繊維と普通の布を混ぜて作ったもので、配線せずに電気信号を伝えられる「ElekTex」という布を使ったキーボード。重さはわずか28gと折り畳めるキーボードの中でもダントツに軽く、衝撃に強いのでそう簡単には破れない。自由な形に畳めるので持ち運び時はPalm本体を包んでもいいだろう。対応機種や日本語対応、価格、発売時期などの詳細は未定

■ 未定  
 開発元：英ElectroTextiles社  
 ④ <http://www.elektex.com/>

check

自在に折りたためる布製キーボード  
 重量はわずか28グラム

Happy Hacking  
 Keyboard Lite + Cradleセット



PS/2ポートを搭載したクレードル「Happy Hacking Cradle」を使うと、PS/2ポート接続のパソコン用キーボードがそのまま利用できる。利用できるのは英語101/104キーボードや日本語106/109キーボードだが、日本語はローマ字入力のみ対応でかな入力はできない。単3乾電池2本を使用(500時間以上の連続使用が可能)。クレードルは折り畳めるので持ち運びにも便利だ。人気のミニキーボード「Happy Hacking Keyboard Lite」とのお得なセットも用意されている

■ オープンプライス ( 税8800円 )  
 ■ (株)PFU  
 ☎ 0120-144-541  
 ④ <http://www.pfu.co.jp/>  
 対応製品：Palm IIIシリーズ / m100シリーズ・WorkPad 30J  
 サイズ：110×294×38mm

check

PS/2接続のPC用キーボードが使える  
 クレードルが折り畳める

## ミニサイズキーボード

### Micro Keymate



#### 複数機種で使用可能・ケーブルもスッキリ収納

2つに折り畳めるミニサイズキーボード。本体内に収納可能な専用ケーブルの先端に、機種ごとのアダプターを取り付けてPalmと接続する。着脱可能なアダプターは標準で3種類が付属しており、うち1個が本体内に収納できる。下記対応機種であればアダプターを買い足す必要がないので、複数のPalmを持っている人や複数人で使うのに便利だ。実際に打鍵するときはPalmを置くスペースが別途必要

■ オープンプライス( ¥6980円 )

■ ダイアテック(株)

☎ 03-5688-3421

🌐 <http://www.diatec.co.jp/>

対応機種：Palm Vシリーズ / IIIシリーズ / m100シリーズ サイズ：100×180×8mm (使用時) 90×100×16mm (収納時) キーピッチ：横11mm、縦10mm キーストローク：1mm 重量：95g

### JTT M-key



#### サイズは名刺ケース並み小ささと身軽さが身上

コンパクト型の極小キーボード。ふたを閉じると名刺ケース並みに小さく納まる。着脱可能な専用ケーブルでPalmを接続。日本語はローマ字変換で入力する。キートップはゴム製の板状で、キーボードの表面をすべて覆っているため、防塵性、防汚性に優れており、多少の汚れは拭き取ればきれいになる。可動部分がわずかで壊れる心配が少ない。サイズ・重量ともにどのキーボードよりも小型・軽量を実現した

■ オープンプライス( ¥3980円 )

■ (株)日本トラステックノロジー

☎ 03-3835-7221

🌐 <http://www.jtt.ne.jp/>

対応機種：Palm Vシリーズ / m500シリーズ / WorkPad c3 / c505 / Visor Platinum / Prism / CLIE PEG-Nシリーズ サイズ：109×117×40mm (使用時) 109×63×10mm (収納時) キーピッチ：横10mm、縦8mm 重量：55g

### Half Keyboard



#### スペースキーが右手代わり？ 仮想フルサイズキーボード

その名のとおり、フルサイズキーボードを「半分」に切ったようなキーボード。通常左手で打鍵するキー部分だけを独立させたもので、左手だけで操作する。本来、右半分にあるはずのキーを入力するには、スペースキーを併用する。独特の操作には、ある程度の慣れが必要だ。本体の周囲の溝に収納可能な専用のケーブルでPalmと接続する。アダプターは取り外せないで、複数台のPalmで使い回すことはできない

■ 1万1800円

■ 秋葉館PDA

☎ 03-5256-1092

🌐 <http://pda.akibakan.com/>

対応機種：Palm Vシリーズ / m100シリーズ / WorkPad c3 / Visor Deluxe / Platinum / Prism / TRG Pro / HandEra330 サイズ：146×80×16mm キーピッチ：横19mm、縦19mm キーストローク：3mm 重量：114g

### HATKey



#### 「CUT Key」の快適さがどうにも忘れられない人に

独立した2つの製品を組み合わせたPalm V用の入力システム。ミサワホーム(株)の片手入力用PS/2キーボード「CUT Key」とダイアテック(株)の赤外線アダプター「HATcker101」がひとつにパッケージングされている。CUT Keyは、22個のキーでフルキーボードと同等の機能を持たせており、独自の入力方法を用いる。HATcker101はPalm Vなどでパソコン用のPS/2キーボードが使えるようにする製品

■ 1万5800円

■ ダイアテック(株)

☎ 03-5688-3421

🌐 <http://www.diatec.co.jp/>

対応機種：Palm Vシリーズ・WorkPad c3 サイズ：80×53×28mm (HATcker101) 94×160×32mm (CUTKey) キーピッチ：横19mm、縦19mm キーストローク：3mm 重さ：30g (HATcker101、電池除く) 220g (CUTKey)

## デザイン・ギミック・携帯性

ミニサイズキーボードに求められているのは携帯性だ。ギミックは携帯性を追求した結果、生まれた副産物と言える。各社ともデザインに工夫を凝らし、可能な限り本体を小さく、またそれによって失われた入力のしやすさを独自の方法で補っている。

デザイン、ギミックの点からは「Half Keyboard」が一歩リードする。小さく折り畳むという発想を捨て、フルサイズのキーボードをほぼそのまま半分にしてしまったアイデアが最大のギミックだろう。製品には専用ケースも付属している。

主にオフィスなどでPalmを多目的に活用したいなら「HATkey」が最適。文字入力以外にも、テレビやビデオデッキ用の赤外線リモコンとしても使え、なおかつドライバーで切り替えればバーコードも読み取れる。しかも、Palmの上部に取り付ける「HATcker101」は赤外線ポートだけしか利用しないため、HATcker101を装着したままPalmをクレードルに載せて充電したり、通常の赤外線通信もできるのだ。

入力に多少の慣れが必要であっても、トコトン携帯性にこだわるなら「Micro Keymate」と「JTT M-key」がオススメ。Micro Keymateは折り畳んだ状態でスーツのポケットに納まるコンパクトさを実現しながら、本体内部に接続ケーブルとアダプターをまとめてスッキリ収納できる。キーボードを開く瞬間のちょっとマニアックな感覚も心地よく、替えのアダプターが付属している点もポイントが高い。シャツのポケットに余裕で入るJTT M-keyは、そのサイズと軽さが最大のセールスポイントだ。

### Half Keyboard



スペースキーを押すことによって、切り落とされた右半分を仮想的に利用可能にする。「リアルとバーチャル」とギミックとがうまく調和した製品だ。カードポケットや中仕切などを備えた、スタンド代わりにする専用革製ケースも付属

### HATKey



キーボードは本体サイズが大きいうえに、Palmと接続するための専用ケーブルもやや太め。赤外線アダプターも必要なので持ち運びには適さないが、文字入力だけでなく多目的に使える点が

### Micro Keymate



ケースにケーブルが収納できるので本体がやや大きめ。ケーブルを着脱可能にして矢印キーの配置を工夫すれば、このクラスで最小の折り畳みキーボードになれる

### JTT M-key



接続ケーブルこそ本体に収納できないが、本体と一緒に持ち歩いても苦にならない軽さが魅力。ケーブルの重さは約10グラムと、携帯電話のストラップ程度だ

## 操作性・打ちやすさ

ミニサイズのキーボードは、小さくて扱いにくいキーに早く慣れてしまうか、独自の入力方法を会得するしか上達への道はない。Palm本体は打鍵していないほうの手で持つか置く場所を確保する必要があるが、例えば立ったままでの入力など、打鍵スタイルが選べるのがいい。これはフルサイズキーボードにはマネできない利点だろう。

すんなりなじめるのは「Micro Keymate」。キー配列はASCIIだが、ローマ字入力が可能だ。特別な操作を覚えなくていいという点では「JTT M-key」もお勧め。ゴム製のキートップにクリック感がほとんどなく、認識するまでの感覚をつかむのに戸惑うこともあるが、慣れてしまえば想像以上に早く打てる。

「Half Keyboard」は、キーピッチ、キーストロークともに完璧。キートップはバンタグラフ構造で支えられており、キータッチのしなやかさは「Stowaway Portable Keyboard」を上回る。実際の入力だが、「F」「D」「S」「A」などの左部分を使った文字にはさほど違和感を感じない。「J」「K」をはじめとする右部分は右半分の配列を鏡で映したような写像になっており、「F」の部分には「J」が、「D」には「K」が割り当てられる、といった具合なので、スペースキーを押しながら右手のタッチタイピング方法を左手で再現する感覚だ。タッチタイピングを完璧にマスターしている人ならなじむのは早いかもしれないが、自己流だったりキーを見ながら打つ人には厳しいだろう。

「HATkey」もフルサイズキーボードとまったく同じサイズであり、キーピッチ、キーストロークとも申し分ない。ミサワホーム㈱が独自に開発したローマ字入力方式を採用しており、テンキー12個に1~3個のローマ字を割り当ててある。例えば「1」には「K」「G」「F」が割り当てられているので、1回打てばKが、2回連続で打てばGが、3回打てばFが入力できる。おおむね五十音順なので覚えやすく、いったん習得してしまえば自在に入力できるだろう。しかし打ちやすさの点から見れば、まったく白紙の状態から「HATkey」を使い始める人にとってはあまりお勧めできない。むしろ、以前「CUT Key」を使ったことがある、または現在使っている人にとっては購入を検討する価値が十分にある。

### Half Keyboard



開発元の加マティラス社では、キーボードを右腕に、Palmを左腕にくっつける「Wearable Half Keyboard」を販売している(299ドル)。Palmの画面を横向きにするためのソフトも付属



写真では右手だが、実際は左手で入力。右手でPalmを持ち、キーボードを傾斜のある場所などに置いて使う。正しいタッチタイピングをマスターしていない人にはつらい

### Micro Keymate



キーピッチが約11ミリと狭く、成人男性の手ではさすがに両手で打つのは無理。実際に打鍵する際は、キーボード本体を両手で抱えるようにして持ち、両手の親指で打鍵するのが妥当だろう



文庫本程度の大きさに66個のキーが整然と配置されている。ノートパソコンのキーボードと比較しても違和感のないASCII配列だ。キーストロークがほとんどないわりにはクリック感がある

### JTT M-key



ふたの内側にPalmを横倒しにして載せられる。純正のドライバーはそうした使い方に対応しておらず、画面を回転させるためにはHackソフトが必要になるが、両手親指で入力できるのは快適だ



ゴム製のキートップはクリック感がなく静かなので、押し間違いに気づかないことが多い。ドライバーソフトで「Key Sound」をオンにすればキー入力が受付られたかどうか音が確認できる

### HATkey



基本的なキーの並びは後述のPalm用「CUT Key-Pen」と似ているが、この「CUTKey」はPalm専用でないため、Palmに特化したキー(ホームや検索など)が付いていない



「HATcker101」を装着したままでもHotSyncや赤外線通信、ほかの周辺機器への接続などが行える。「CUT Key」のキーレイアウトは、日本語入力を考えて50音順にしたという

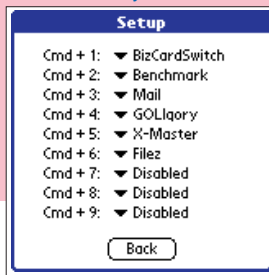
## ドライバーの完成度

ミニサイズキーボードにはファンクションキーが多いが、それはフルサイズキーボードのようなキーカスタマイズがあまり得意ではないためだ。キーの配列が特殊なキーボードが多いため、フルサイズキーボードのような定型的な、例えばコマンドキー+数字のような割り当て方がしにくい。

例えば「Half Keyboard」の場合は、数字そのものが入力モードを切り替えないと入力できない仕組みになっている。同製品にはアプリケーションキーもなく、キーボードからソフトを起動することができない。入力モードは右上隅のキーで切り替えられるが、これは英数/スクロールモードの切り替えキーであり、Palmの入力モードとは別だ。よって入力モードを切り替えるには、いったんPalmのシルクスクリーンで「かな入力」モードにする。「ホーム」や「検索」といった、Palmならではの操作が行えない。また、これは打ちやすさとも関連するが、現在使用している入力モードが何モードかを知るすべがなく、実際に文字を入力してみないとモードがわからないという制約があるのが残念だ。

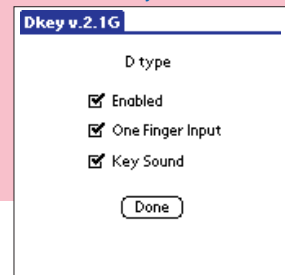
「Micro Keymate」は、「Cmd」「Space」でかな入力モードに切り替えられる仕様だ。ドライバーは英語版のみ。「JTT M-key」は、コピーや張り付けといった基本操作はもちろん、入力モードの切り替えもキーボードから行うことができる。Palmならではのアプリケーションキーは用意されていないが、メニューコマンドが使えるのが快適だ。

### Micro Keymate



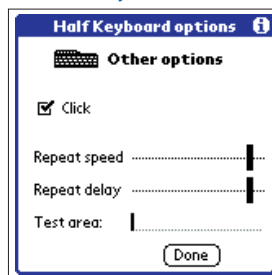
今回取り上げた4製品の中で、キーがカスタマイズができるのはMicro Keymateのみ。ドライバーを起動して「Info」メニューの「Cmd」で数字キーを組み合わせて、最大9個のソフトを起動することができる(DAソフトをのぞく)

### JTT M-key



JTT M-keyを使用するには、「D Key」というアイコンをタップしてドライバーを起動し、「Enabled」にチェックする。片手入力時は「One Finger Input」にチェック。最後に「Done」をタップする。見てのとおり、かなりシンプルなドライバーだ

### Half Keyboard



通常の半分しかキー数がなく、あらかじめ複数のキーの組み合わせが決められているためか、キーのカスタマイズはまったくできない。ドライバーでできるのは、ドライバー自体のオン/オフ、キーリピートの設定、クリック音の切り替えだけだ

### HATkey



「HATkey」のドライバーも機能がかなり限定されている。ドライバーを使用するときは「有効」をタップ。「HATcker101」キーボードとつなぐなら「キーボード」を、「バーコードリーダーとして使うなら「バーコード」をタップする

## ミニサイズキーボードカタログ

COMPANION I-Mini  
Palm Keyboard  
COMPANION II-Keyboard for  
Palm Organizer



「COMPANION I」はPalm本体を保護するカバーとキーボードが一体になったキーボード。一方の「COMPANION II」は6穴式の手帳やバインダーに取り付けるタイプだ。どちらもPalmとの接続は内蔵コネクタで行い、「メモ帳」や「予定表」などの標準ソフトを一発起動するプログラブルショートカットキーを搭載する

価格 各45.95ドル  
販売元: 香港DAKA社  
http://www.daka.com.hk/  
対応製品: Palm Vシリーズ サイズ: 80 x 115 x 5.3mm (COMPANION I)、106 x 154 x 5 (COMPANION II)

check

6リングのバインダーに装着できる  
軽量・コンパクト設計

PDA Type'n Go



頑丈なケースの中にPalmを収納し、裏側にキーボードを取り付けたというユニークな形態の製品。ゴム製のキーは小さくなるが、狭い中には方向キーやファンクションキーだけでなくテンキーもしっかりある。ドライバーソフトは英語版なので、日本語版PalmOSは使えないキーがある場合も。カラーはブラックとグレーの2色

価格 9800円  
販売元: フェローズマニュファクチャリングジャパン(株)  
03-5496-2401  
http://www.fellowes.com/  
対応製品: Palm Vシリーズ / IIIシリーズ / WorkPad 30J / c3 / Visor Deluxe / Platinum サイズ: 158 x 38 x 9.8mm

check

キーボードとケースが一体  
テンキー搭載

PDA Pocket Keyboard



Palm本体に取り付けるという感じの小型・軽量キーボード。感度を設定することも可能なタッチパネル式を採用しているため、ほとんど真っ平らなキーを押して操作する。キー数は55個で、電源はボタン型電池2個を使用する。対応機種別に2タイプが用意されており、Palm本体との接続は付属の接続コネクタを使う

価格 5480円  
販売元: フェローズマニュファクチャリングジャパン(株)  
03-5496-2401  
http://www.fellowes.com/  
対応製品: Palm Vシリーズ / IIIシリーズ / m100シリーズ / Visor Deluxe / Platinum / Prism サイズ: 68 x 97 x 10mm

check

タッチパネル式キーボード  
薄さ10ミリ、重さ60グラム

FrogPad



その名の通り、カエルのように緑色をした片手キーボード。使用頻度の高いキーだけに絞って、文字キー15個を中心に、「Enter」キーや入力する文字を切り替えるキー4個をキーボード下部に配置。単体と専用ケース付きがあり、専用ケースはふたの裏側にPalmを取り付けられる。オンライン販売のみだが、日本語版もあり

価格 99.95ドル  
開発元: 米フロッグパッド社  
E-MAIL: info@frogpad.com  
http://www.frogpad.com/  
対応製品: Palm Vシリーズ / CLIE  
サイズ: 92.4 x 139.3 x 11mm

check

キー数19個の小型キーボード  
片手操作専用

## 張るタイプのキーボード



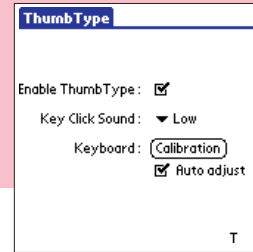
### ThumbType

ケータイ流!?  
親指でひたすらタイプ

価格 6800円  
 販売店 リンク・エボリューション(株)  
 TEL 03-5301-2700  
 URL <http://www.thumbtype.net/indexj.html>  
 対応機種: Palm Vシリーズ / IIIシリーズ /  
 WorkPad 30J / c3・Visor Deluxe / Platinum /  
 Prism・TRG Pro  
 サイズ: 51×20×1mm



Palmを両手で包み込むようにして持ち、親指でキー上の小さな突起を押して文字を入力する



設定画面。「Enable ThumbType」にチェックして使用可能にする。「ThumbType」をいったんはがして張り直したときは、「Calibration」をタップして認識位置を再度調整しておく



ThumbType上の「g」を押せば、パーソナルシルクスクリーンエリアが表示できる。さらにその状態で「g」を押すとパーソナルシルクスクリーンエリアを表示したままにできる



「fn」を押すとファンクションパネルが表示できる。それぞれのアイコンに対応したアルファベットを押して各機能を実行。ホーム画面に戻るには「fn」のあと「H」という具合だ

キーボードを買うのには抵抗があるが、標準のスクリーンキーボードは押しにくい、という人にオススメなのが、シールタイプのキーボード「サムタイプ」だ。

小さいながらもQWERTY方式のキー配列を持つ。パソコンのキーボードとは記号の配置が若干異なるが、ほとんど違和感はなく、使い始めてすぐの時点でもミスタッチは少ない。しかしほとんどクリック感がないので、同じキーを押し続けてしまうミスに気をつけよう。

各キーの中央には突起が付いているが、

キーの押下は必ずしもこの突起を押す必要はなく、その周囲の楕円部分を押しさえすれば正確に認識される。キートップにはアルファベットと記号が印字してあるが、その時の入力モードに応じた文字が入力されるので、キーの押下にあまり神経質になる必要はない。ソフト的にもシルクスクリーンエリアが表示でき、グラフィティによる入力ができる点も安心感がある。ThumbTypeの起動、停止などの操作がキーボード上でできるのもうれしい。特殊なキー配列を覚えなくともいいので、すぐになじめるはずだ。



### CUT Key-Pen

ペンドラッグで  
高速&効率入力

価格 5800円  
 販売店 ミサワホーム(株)  
 E-Mail: [cutkey\\_support@home.misawa.co.jp](mailto:cutkey_support@home.misawa.co.jp)  
 URL <http://www.misawa.co.jp/CUTKEY/>  
 対応機種: Palm Vシリーズ・Visor Deluxe /  
 Platinum・CLIE PEG-Sシリーズ / N700C  
 サイズ: 60×21mm



バータッチ入力ではスタイラスを7方向にドラッグするが、大きっぱに滑らせても正しく認識する



ドライバーはHackソフトなので、「X-Master」などのHack管理ソフトを起動して「CUT Key-Penを使用可能な状態にし、右端の「...」でオプションを設定する



よく使う語句をバータッチ入力を使って素早く入力したいときは「高速入力を利用する」に、タップ数を減らして入力したいときは「短縮入力を利用する」をチェック

「CUT Key-Pen」はいわゆるシールタイプのキーボード。より速く、より少ない手間で入力したい人にオススメだ。入力の基本は携帯電話と同じ要領だ。つまり、各キートップに印字してある先頭の文字を入力したいときはそのキーを1回タップ。2番目に印字してある文字を入力したい場合は2回タップする。携帯電話と異なるのは、キー配列が日本語とアルファベットの使用頻度を考慮した独自配列を採用しているため、タップ数が少なく済む点だ。

最大の特徴はバータッチ入力。バータッチ入力とは、各キートップに印字された最

大7個の文字、数字、記号をスタイラスでドラッグし、その方向によって文字などを入力し分けようというもの。ドラッグの方向さえ合っていれば、始点、終点は問わず、入力モードを切り替える必要もないのがラクだ。キーの面積はわずか8×3mmほどしかないが、想像以上に正確に認識されるのでストレスは少ない。

CUT Key-Penは何度でも張り直しがきくが、張った位置に合わせてその都度、自動で認識位置を調整する機能がない。認識位置がおかしいと思ったらPalmのデジタイザーで認識位置を調整をする必要がある。



# 通信アダプター

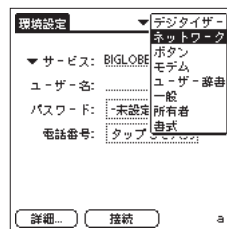
日本は世界で最も進んだモバイル通信先進国だ。せっかくPalmを持っているのなら、ぜひモバイル通信にチャレンジしたい。ここでは、Palmで通信をするなら現時点でどんな選択肢があるのかをまとめてみた。

## 携帯電話・PHSでつなぐ通信アダプター

これまで本格的なモバイル通信を体験したことがない人でも、たいていの人はすでに携帯電話やPHSを持っていることだろう。モバイル通信をもっとも手軽に始める方法は、これら手持ちの携帯電話機器を、通信アダプターとケーブルを使ってPalmデバイスにつなぐことだ。こうしたアダプター製品は3社から4つのシリーズ製品が発売されているが、どれを使うかはどのタイプのPalm機とどのタイプの携帯電話(あるいはPHS)を持っているかによって決まる(一覽を参照)。

通信をするたびにPalmと携帯電話をケーブルでつないだり、Palmと携帯電話に加えてアダプターそのもののバッテリー残量も気にしなければならないという煩わしさはあるが、その代わりにPalm本体のバッテリーをあまり消費せず通信できるメリットがある(CLIE用は除く)。

ただし、将来通信ヘビーユーザーになって、28ページで紹介しているような通信専用PHSカードを購入した場合は、下で紹介している通信アダプターへの投資が無駄になる可能性があるので注意しよう。



「環境設定」の「ネットワーク」画面で接続先のアクセスポイントなどを入力する。「モデム」の設定も必要だ



接続状況が表示されたら、下スクロールボタンを押すと発信先の電話番号が確認できる

### Palm & 携帯電話 / PHS対応一覧

携帯電話			
Palm機種名	デジタル携帯電話	cdmaOne	
Palm m500 / WorkPad 500シリーズ			
Palm Vシリーズ / WorkPad c3	SnapConnect(PC9664V)、PocheTail (DS96R1-VX)	SnapConnect(PC9664V)、PocheTail A(AS64R1-VX)	
Palm IIIc / WorkPad 30J	SnapConnect(PC9664III)、PocheTail (DS96R1-3C)	SnapConnect(PC9664III)、PocheTail A+専用ケーブル(R1-3C)	
Palm m100シリーズ	PocheTail(DS96R1-M1)	PocheTail A(AS64R1-M1)	
Visor	Snap Connect for Visor	SnapConnect for Visor+OP9664-CDMA	
CLIE PEG-Nシリーズ	PEGA-BT700[Bluetooth] / PEGA-MA700+PEGA-MAC10	PEGA-MA700+PEGA-MAC13	
CLIE PEG-Sシリーズ	PEGA-MA500	PEGA-MA510	
PHS			
Palm機種名	NTT DoCoMo	DDI Pocket	ASTEL
Palm m500 / WorkPad 500シリーズ			
Palm Vシリーズ / WorkPad c3	SnapConnect(PC9664V)	PocheTail P(PS64R1-VX)	
Palm IIIc / WorkPad 30J	SnapConnect(PC9664III)	PocheTail P+R1-3C	
Palm m100シリーズ		PocheTail P(PS64R1-M1)	
Visor	Snap Connect for Visor+PHSケーブル(OP9664-PHS)	Snap Connect for Visor+PHSケーブル(OP9664-PHS)	Snap Connect for Visor+PHSケーブル(OP9664-PHS)
CLIE PEG-Nシリーズ	PEGA-MA700+PEGA-MAC12	PEGA-MA700+MAC11	PEGA-MA700+PEGA-MAC12
CLIE PEG-Sシリーズ	PEGA-MA500	PEGA-MA500	PEGA-MA500

## Column

**Palmの通信速度は  
32Kbpsが  
上限って  
本当ですか？**

モバイル通信では、64Kbpsの高速接続が可能なPHSとcdmaOneが有利だ。通常の携帯電話(PDC方式)は通信速度が9600bpsと速度が3分の1以下。「数通の電子メール送受信なら我慢できるが、Webブラウジングをするには難がある」スピードだ。最大384Kbps(受信)と高速な第3世代携帯電話「FOMA」も登場したが、こちらはPalmに対応していない。

Palmは内部のデータ処理スピードが遅いため、64Kbpsの速度ですら完全に生かすことができない。

「必要以上に速いスピードで通信すると無駄にバッテリーを消費するだけ」という理由で、多くの通信アダプターメーカーが32Kbps通信を推奨している。

実際にCLIEを使って同じメール3通を受信する時間を計測してみた。結果は32Kbpsでは合計約2分かかったが、64Kbps通信では約1分29秒と35%ほど速い。2倍という理論値には程遠いが、それでも一応は速くなるようだ。あとはバッテリー消費率との駆け引きだろう。

## SnapConnectシリーズ



### 携帯性に優れ、携帯電話の乗り換えに強い

Palm本体に付けたまま持ち歩ける一体感の高さが特徴。本体裏側に張り付くPalm V用やクレードル用のコネクタに装着するPalm IIIc用、スプリングボードモジュール形式のVisor用の3種類で、ケーブルを取り換えるだけでPDC方式の携帯電話、cdmaOne、PHSのいずれにも対応する。単4乾電池2本で動作するため、Palm側のバッテリーを一切消費しないのもいい。条件にもよるが、連続で5時間以上は通信可能だ。

ただし、そのぶん大きさや重量がある(Visor用32g、IIIc用50g、Vx用70g。電池を除く)。また、Visor用以外は今後の製品で使える可能性が低いのに、価格が高めなのが難点。

☎ 2万8000円(Palm用) / 1万9800円(Visor用) / 3000円(各種ケーブル)  
 ④ ㈱アイ・オー・データ機器  
 ☎ 03-4288-1039  
 ④ <http://www.icodata.co.jp/>  
 対応機種: Palm IIIc・WorkPad 30J / Palm Vx・WorkPad c3・Visor

## PocheTailシリーズ



### 軽量 + お手頃価格でPalm機の乗り換えに強い

クレードル用のコネクタ<sup>ポッシュテイル</sup>に差す携帯電話アダプター。PDC携帯電話用の「PocheTail」、cdmaOne用の同A、H<sup>+</sup>用の同Pがあり、それぞれにPalm Vx用とPalm m100用のパッケージを用意する。アダプターとPalmをつなぐケーブルを差し換えればほかのPalmデバイスでも利用できる。PocheTailシリーズをPalm IIIcに接続するケーブル「R1-3C」も発売している(Vx用およびm100用ケーブルも同様)。本体には単4乾電池1本を内蔵でき、約3時間の連続通信が可能。全体を1本のケーブルのようにして持ち歩けるのでかさばらないし、「SnapConnect<sup>スナップコネクタ</sup>」に比べて重量が軽く(30g、電池を除く) 価格が圧倒的に安い。

☎ 1万5800円 / 3000円(各種ケーブル)  
 ④ サン電子株  
 ☎ 0120-86-3810  
 ④ <http://www.sun-denshi.co.jp/>  
 対応機種: Palm Vシリーズ / IIIc / m100シリーズ・WorkPad c3

## モバイルコミュニケーションアダプター



### 携帯・PHSとCLIEをつなぐ定番製品

CLIEと携帯電話/PHSをつなぐなら純正品のPEGA-MAシリーズが定番だ。PEG-Sシリーズは「PEGA-MA500」(cdmaOne利用時だけ同510)、PEG-Nシリーズは「PEGA-MA700」、最新のPEG-Tシリーズは「PEGA-MA15」を使う。ケーブルを取り換えるだけで各社の携帯電話に対応でき(PEGA-MA510を除く)、価格も手ごろだ。使い勝手、価格、そして本体に装着時の一体感と三拍子揃っている(Tシリーズ用だけは、コネクタの下に通信アダプターがぶら下がる形状)。CLIE本体の電力で動作するのでバッテリー切れの心配はないが、CLIEのバッテリー切れには注意して使おう。

☎ オープンプライス (☎ 1万2800円)  
 ④ ソニーマーケティング株  
 ☎ 0570-00-3311  
 ④ <http://www.sony.co.jp/sd/CLIE>  
 対応機種: PEG-Sシリーズ / Nシリーズ / Tシリーズ

## クリエBluetoothアダプター(PEGA-BT700)



### 携帯をポケットに入れたままで通信OK

CLIEと携帯電話機の間をBluetoothでつなぐ先進的アダプター。通常、携帯電話との接続アダプターはケーブルの取り回しに苦労するが、同製品とau社が発売するソニー製携帯電話(cdmaOne方式)「C413S」の組み合わせなら、一度設定すれば半径10mの範囲でケーブルレス高速通信が楽しめる。モデムアダプター経由でインターネットに接続したり、Bluetooth搭載のVAIOとクレードルを介さずにHotSyncできるのも魅力だ。重量はわずか12gでPEG-Nシリーズと一体感のあるデザインも魅力だが、その一方でケーブルでつないだ場合に比べて、通信が不安定になりやすい傾向がある。

☎ オープンプライス (☎ 1万6800円)  
 ④ ソニーマーケティング株  
 ☎ 0570-00-3311  
 ④ <http://www.sony.co.jp/sd/CLIE>  
 対応機種: PEG-Sシリーズ / Nシリーズ



## データ通信カード用通信アダプター

携帯電話に比べて格段に大きいPalm画面でメールやWebページを見る快適さに慣れてくると、モバイル通信をする機会と通信時間が次第に多くなる。だが、携帯電話では通信するたびにケーブルを着脱しなければならないうえ、通信中にかかってきた電話は受けられないという問題がある。

そこで登場するのが安い、高速、(着脱いらずで)簡単な三拍子が揃ったコンパクトフラッシュカードサイズのデータ通信専用PHSカードだ。主な製品は㈱NTTドコモの「P-in Comp@ct」シリーズ、DDIポケット㈱の「AirH」、月額料金固定で半常時接続的に使える「AirH」の3つだ。

これらのカードは単体での通話ができないうえバッテリーを内蔵しておらず、電源

はPalmやアダプターに依存している。ただし、カード本体もカードを使うためのアダプターもサイズが小さく、アダプターを装着したまま持ち歩けるデザインになっているため、頻繁にデータ通信をする場合には便利。通信速度が32～64Kbps(Palm機では実効速度で最大45Kbps前後)と携帯電話の9.6Kbpsに比べて圧倒的に速く、しかも通信料も安いので、現在携帯電話だけを使っている人には特にお勧めだ。モバイルをさらに極めた人には何回接続してつなぎっぱなしにしても月額5800円のAir H」という選択肢もあるが、こちらはバッテリーの消耗がさらに激しく、一部のアダプターではファームウェアをアップデートしないと利用できないので注意しよう。



携帯電話やPHSをPalmにつなぐ場合と違い、通信アダプターへ差すだけですぐに使えるのが大きな魅力



「AirH」はデータ通信カードの中では最後発。ファームウェアのアップデートで対応している製品もある

## データ通信カード



### P-in Comp@ct

最も早くからコンパクトフラッシュカードサイズを実現した製品。㈱NTTドコモのプロバイダーサービス「mopera」を利用すれば全国どこでも一律1分15円で通信でき、ほかにも各種割引プランを用意する。月額基本料金は1350円から。移動しながらの利用に弱く接続が切れやすいが、建物の中を含めカバーエリアは広め。同社はPalmへの対応を特に謳っておらず、各アダプター側での動作保証となる。ウィンドウズマシンにのみ対応するが、有志によるマック対応通信設定ファイルは存在する

☎ ㈱NTTドコモ  
☎ 0120-800-000  
☎ <http://www.nttdocomo.co.jp/>



### CardH"64 Petit (CFE-01・CFE-01/TD)

携帯電話並みか、それ以上に切れにくいDDIポケット㈱のPHS「H」を採用したデータ通信カード。同社のプロバイダーサービス「PRIN」を使えば全国どこからでも一律1分15円で利用でき、そのほかにも多彩な割引プランを用意している。あらかじめ登録した3カ所にしか接続しない場合は月額基本料金980円の「Two LINK DATA」がお勧めだが、このプランを利用する場合は対応モデルの「CFE-01/TD」を買う必要がある。ウィンドウズ、マックのいずれにも正式対応している

☎ DDIポケット㈱  
☎ 0077-7-157  
☎ <http://www.ddipocket.co.jp/>



### P-in m@ster

「P-in Comp@ct」のPHS通信機能に加え、携帯電話と接続して切れにくい携帯電話の通信機能を利用したり、パケット通信ができる。さらに音声通話機能もサポートしているのが特徴(VOICEアダプターが必要)。Palmでは「P-in Phone」というPalmwareを使えば音声通話を楽しめる(☎ <http://www6.airnet.ne.jp/ja6fui/palm.html>)なお、右ページで紹介している通信アダプター「PHSモバイルカードアダプター」と「ITAX-CFAD」で使うには、ファームウェアをアップデートする必要がある

☎ ㈱NTTドコモ  
☎ 0120-800-000  
☎ <http://www.nttdocomo.co.jp/>



### AirH" (RH2000・CFE-02)

月額5800円(割引あり)、32Kbpsで時間も回数も無制限に接続できる「AirH」対応データ通信カード。ちなみにAirH"にはこの「つなぎ放題コース」のほか、64Kbps接続にも対応した1分約3.3円の「ネット25」(通信内容に応じて自動的に32Kbpsに切り替わる)もある。写真のTDK㈱製の「CFE-02」があり、後者のほうが消費電力も少なくPalmでの利用に向いている。Visor用通信モジュールはファームウェアのアップデートが必要な場合がある

☎ DDIポケット㈱  
☎ 0077-7-157  
☎ <http://www.ddipocket.co.jp/>

通信アダプター (PEGA-CF60)



純正ならではの完璧な一体感

最新のCLIE PEG-Tシリーズに対応したソニー純正通信アダプター。本体と完全に一体化する素晴らしいフィット感は、純正オプションならではのものだ。リチウムイオンポリマーバッテリーが内蔵されていて、通信時にCLIE本体の電池を消費しないどころか、本体の電力が少なくなってきたときの補助電源としても使うことができる。TDK「DF56CF」、Billinton「CF56R-BJ」、TAXAN「iTAX-56K」ら、アナログモデムカードにも対応。アクティブなモバイルユーザーにお勧めの製品だ。

☐ オープンブライズ (税1万4800円)  
☐ ソニーマーケティング㈱  
☐ 0570-00-3311  
☐ <http://www.sony.co.jp/sd/CLIE>  
対応機種：CLIE PEG-T600C / T400C  
対応通信カード：全種類

Communication Card Adapter



人気機種でモバイルできる

Palm m500シリーズの底面にフィットする「HPD-PMCP」と、CLIE Nシリーズの下側にあるクレードル用コネクタに装着する「HPD-SCCP」の2製品を用意。前者は単4電池を2本、後者は1本を使用する。ただしこの電池はあくまでも補助的なもので、通信をすることによりPalm機本体側のバッテリーもわずかだが消耗するようだ。どちらもNTTドコモ製とDDIポケット製のデータ通信カード全製品に対応する(HPD-SCCPの一部はRH2000に対応しておらず、有償アップグレードが必要)。

☐ オープンブライズ (税1万2000円・Palm用 / 1万1800円・CLIE用)  
☐ ㈱ハギワラスコム  
☐ 0120-307-456  
☐ <http://www.hscjpn.co.jp/>  
対応機種：Palm m500シリーズ・WorkPad c505・CLIE Nシリーズ 対応通信カード：全種類

PHSモバイルカードアダプター(HSB-CFP) / Data Communication Card Adapter for Card H<sup>®</sup> 64 petit(HSB-CFH)



iTAX-CFAD

通信カードで選ぶ3種類

「PHSモバイルカードアダプター」はP-in Comp@ctシリーズ専用、「Data Communication Card Adapter for Card H<sup>®</sup> 64 petit」は「Card H<sup>®</sup> 64 Petit」ファームウェアをアップデートすれば「Air H<sup>®</sup>」(CFE-02)に対応。「RH2000」はバッテリーの消耗が激しいためサポートの対象外だ。一方iTAX-CFADは、P-in Comp@ctシリーズとCard H<sup>®</sup> Petitの双方に対応。Air H<sup>®</sup>は利用できた例もあるが、サポート対象外となる。

PHSモバイルカードアダプター(HSB-CFP) / Data Communication Card Adapter for Card H<sup>®</sup> 64 petit(HSB-CFH)  
☐ オープンブライズ (税各7980円)  
☐ ㈱ハギワラスコム  
☐ 0120-307-456  
☐ <http://www.hscjpn.co.jp/>  
対応機種：Visor 対応通信カード：P-in Comp@ct・P-in m@ster(HSB-CFP) / C@rd H<sup>®</sup> 64 petit・Air H<sup>®</sup> Card petit (HSB-CFH)  
iTAX-CFAD  
☐ オープンブライズ (税5980円)  
☐ 加賀電子㈱  
☐ 03-3444-9800  
☐ <http://www.taxan.co.jp/>  
対応機種：Visor 対応通信カード：P-in Comp@ct・P-in m@ster・C@rd H<sup>®</sup> 64 petit

その他

56Kアナログモデム



電話回線のモジュラージャックを備えた56Kbpsのアナログモデム。付属するUSBケーブルでパソコンとつなげたり、CLIE本体に付属する電源アダプターで充電できる。電力は単3乾電池を使っているのでCLIE本体に影響はない

☐ オープンブライズ (税1万2800円)  
☐ ソニーマーケティング㈱  
☐ 0570-00-3311  
☐ <http://www.sony.co.jp/sd/CLIE>  
対応機種：CLIE Sシリーズ・Nシリーズ

Spring Port 56K Modem Global ACCESS



56Kbpsのアナログ通信用スプリングボードモジュール。「PDCコネクタキット」を使うとPDC方式の携帯電話機につなげて通信できるため、出先公衆電話が見つからないときは携帯電話で接続といった使い分けができる

☐ オープンブライズ (税1万5800円)  
☐ ザーコム・ジャパン㈱  
☐ 03-3407-0056  
☐ <http://www.xircom.co.jp/>  
対応機種：Visor

PalmModem接続キット



Palm コンピューティング㈱純正の、本体にフィットする56Kbpsアナログモデム。モデム本体に単4乾電池を2本入れて使うので、Palm本体のバッテリーを消費しない。高性能なメールソフト「MultiMail SE」が付属している

☐ 1万2800円  
☐ パームコンピューティング㈱  
☐ 0120-564-380  
☐ <http://www.palm-japan.com/>  
対応機種：Palm m500シリーズ・WorkPad c505

KX-HA10



Palmを「H<sup>®</sup>」につなげるためのケーブル。最大で32KbpsのPIAFS接続が可能だ。対応するH<sup>®</sup>端末は九州松下電器㈱が製造する一部の機種のみだが、CLIE以外のPalm OS搭載機をH<sup>®</sup>端末につなげられる貴重な存在

☐ 6300円  
☐ 九州松下電器㈱  
☐ 03-5821-3180  
☐ <http://www.kme.panasonic.co.jp/>  
対応機種：Palm Vx・WorkPad c3

iTax-irDA



PDC方式の携帯電話機に取り付けられる赤外線アダプター。Palmと携帯電話を赤外線通信でつなぎ、インターネットに接続する。リチウム電池を使用しており、連続20時間使用可能。ウィンドウズ搭載ノートパソコンでの使用もできる

☐ オープンブライズ (税9800円)  
☐ 加賀電子㈱  
☐ 03-3444-9800  
☐ <http://www.taxan.co.jp/>  
対応機種：全機種



# バックアップ メモリー

備えあれば憂いなし。Palmの中に入っている大切なデータを守るためにはバックアップをとるのが一番だ。ここではVisor用のバックアップ機能を備えたモジュール比べてみた。ソフトや用途を考えてじっくり選んでみよう。

## メモリー内蔵型

### バックアップ・モジュール



Visorの中身を丸ごとコピー  
超初心者でも安心して使える

本体の内蔵メモリーと同じ8MBの容量を持つ、バックアップ専用モジュール。取り付けるとすぐにバックアップソフトが起動する。操作も非常に簡単で、まったくの初心者でも迷うことがない。ムダな機能を盛り込まないためにシンプルでわかりやすいという長所は、ほかには何も機能がないという短所にもなり得る。フルバックアップだけが目的の人向け

■ 6980円  
■ ハンドスプリング㈱  
■ 0120-517-301  
■ <http://www.handspring.co.jp/>

### バックアップ&8MBフラッシュモジュール



バックアップとメモリー  
2つ買うより断然お得

バックアップモジュールと8MBのフラッシュメモリーモジュールの機能を併せ持つ、1粒で2度おいしい一体型モジュール。バックアップもしたいが、大量のデータやソフトもコピーしておきたいという人向け。モジュールに内蔵されているソフトも、バックアップとフラッシュメモリー用のファイル転送のユーティリティを2つ揃えている

■ オープンブライズ ( 8980円 )  
■ ㈱ハギワラシスコム  
■ 0120-307-456  
■ <http://www.hscjpn.co.jp/>

### 16MBフラッシュモジュール



まさに「大は小を兼ねる」  
大容量が頼もしい

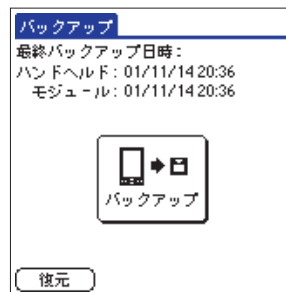
Visorが搭載する内蔵メモリーの2倍に相当する16MBの容量を持つフラッシュメモリーモジュール。8MBのタイプ( 8980円 )もある。バックアップの機能を持つソフトは付属しておらず、データやソフトを保存して持ち歩くためのものだ。HotSyncでバックアップは十分、あるいは大容量を必要とするデータやソフトを持ち歩きたい人に最適

■ オープンブライズ( 9800円 )  
■ ㈱ハギワラシスコム  
■ 0120-307-456  
■ <http://www.hscjpn.co.jp/>

付属するソフトは同じなので、基本的にどのモジュールでも操作感は同じだ。しかし使える機能はバックアップのみ、ファイル保存のみ、その両方に対応 と3つのモジュールはそれぞれ異なる。バックアップの場合はVisorの環境を丸ごと保存できるので、仮にシステムが壊れてもその場で完全復旧できるが、特定のファイルだけを選ぶことができない。一方、フラッシュメモリーは選んだファイルを個別にバックアップできるが、保存したソフトやデータは直接起動できない。システムがクラッシュしたらソフトやデータを最初から本体に入れ直す手間がかかる。こういった使い方をするかが選ぶ際のポイントになる。

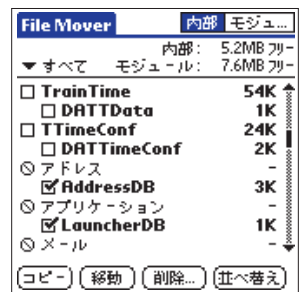
速度を見てみると、「バックアップモジュール」は「バックアップ&8MBフラッシュモジュール」に比べ、バックアップにかかる時間が17秒も遅い。わずか2000円という価格差を考えると、バックアップ&8MBフラッシュモジュールに軍配が上がる。「16MBフラッシュモジュール」も十分高速だが、コンパクトフラッシュが使える外部メモリー使用型という選択肢があることを考えると、コストパフォーマンスは低めに感じてしまう。

### バックアップモジュール



モジュールをVisorに差し込むと、自動的にドライバソフトが起動する。Visorのデータをバックアップしたいときは中央の「バックアップ」ボタンを、モジュールに入っていたデータをVisorに戻したいときは左下の「復元」ボタンをタップすれば操作は完了

### バックアップ&8MBフラッシュモジュール



モジュールに入っているデータ交換ソフト「FileMover」の画面。モジュールを差すと「ホーム」画面にアイコンが加わるのでそこから起動して使用する。逆に、Visorからモジュールを引き抜くと自動的に削除される。任意のファイルをチェックして下にある操作ボタンを押すだけ

### メモリー内蔵モジュール機能一覧

	バックアップ (ステップ数)	ファイル保存 (ステップ数)	フォーマット	差分バックアップ	途中キャンセル	ドライバー・ユーティリティ	バックアップ平均時間: 1654KB (40ファイル)	ファイル保存平均時間: 590KB (1ファイル)
バックアップモジュール	(1)	x	x	x		Backup	57秒42	-
バックアップ&8MBフラッシュモジュール	(1)	(3)		x		Backup / FileMover	40秒20	21秒14
16MBフラッシュモジュール	x	(3)		-		FileMover	-	22秒02

## 外部メモリー使用型

### MemPlug / MemPlug CF / MemPlug MS



手持ちのメモリーカードをそのまま使えるのが

メモリーカード用アダプターモジュールで、データやソフトを保存することももちろん、バックアップもできる。スマートメディア、コンパクトフラッシュ、メモリースティック用の製品を揃える。メモリー内のソフトを直接起動する「PiDirect」、画像ビューアー「PiViewer」、ドキュメントリーダーソフト「CSpotRun」など7種類のソフトが付属している

■ オープンプライス (各8000円: MemPlug / CF  
■ 1万1000円: MemPlugMS)  
■ 加賀電子株  
■ 03-3444-9800  
■ http://www.ask-corp.co.jp/

### iTAX-Flash



コンパクトフラッシュを簡単に活用できる

コンパクトフラッシュをストレージメディアとして利用するアダプター。オリジナルのファイル転送ソフトのほかにドキュメントリーダー「CSpotRun」が付属する。現在はベータ版のため保証はないが、コンパクトフラッシュに保存したソフトを直接起動するユーティリティ「VFS Helper」もメーカーのウェブサイトで公開中(ダウンロードにはユーザー登録が必要)

■ オープンプライス (各5980円)  
■ 加賀電子株  
■ 03-3444-9800  
■ http://www.taxan.co.jp

### SnapSlot for Visor



将来はデータ通信カードにも対応予定の有望株

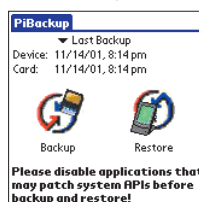
8MBのフラッシュメモリーとコンパクトフラッシュのアダプター機能を持つ一体型モジュールで、バックアップとストレージの両方ができる。挿入と同時にあらかじめ指定したソフトが起動する「AutoRun」やドキュメントリーダーソフト「J-DOC Reader」、コンパクトフラッシュ内のソフトを直接起動する「PowerRun」などを含めた合計5つのソフトが付属

■ 9800円  
■ 株式会社アイ・オー・データ機器  
■ 03-4288-1039  
■ http://www.iodata.co.jp/

メモリーカードを使ってバックアップやファイル保存を行う外部メモリー使用型はどのモデルでもファイル保存ができ、カードのフォーマットもOK。メモリー内蔵型に比べるとデータ転送速度の遅さは否めないが、バックアップ機能を備える「MemPlug」と「SnapSlot」は、どちらも更新されたものだけを選んでバックアップする差分バックアップができる。従って2回目のバックアップからはメモリー内蔵型のスピードを大幅に上回るのだ。また、MemPlugと「iTAX-Flash」はファイル保存時にキャンセルができないが、カードにあるドキュメントファイルを直接読み出せる利点を持つ。さらにMemPlugではカード内の画像やムービーファイルの閲覧も可能だ。

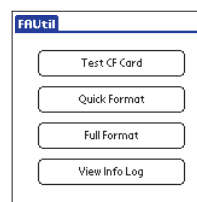
データ転送スピードだけで見ると、iTAX-Flashが「16MBフラッシュモジュール」に迫る圧倒的なスピードを叩き出している。ただしバックアップが目的ならば、価格は高めだが差分バックアップができるほかのカード型2モデルもお勧めだ。「MemPlug CF」に至っては全モデル中トップのバックアップ速度を誇る上、付属ソフトも豊富でカード内のデータ閲覧からソフトの起動までできる。SnapSlotのデータ通信カード対応予定も気になるが、現時点でのナンバーワンとしてはMemPlugを挙げておきたい。

#### MemPlugCF



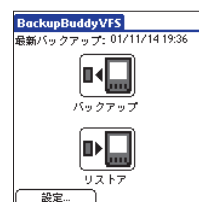
容量256MBのコンパクトフラッシュに対応。付属ソフトが豊富なのもうれしい

#### iTAX-Flash



容量128MBのコンパクトフラッシュに対応。保存のキャンセル不可なのが残念

#### SnapSlot for Visor



容量256MBのコンパクトフラッシュに対応。データ通信カードへの対応に期待

### Palm用バックアップメモリー

#### MemorySafe



容量8MBのメモリーを持つバックアップアダプター。Palm本体に取り付けただけでドライバーソフトを使ってバックアップを実行するだけだ。最新版では「MemorySafe Flash」を搭載しており、ドライバーソフトがMemorySafe本体内に内蔵できるようになった。外出先でPalmのドライバーソフトが消えてもパソコンからドライバーを再インストールする手間が省ける

■ オープンプライス (各8480円)  
■ 株式会社ダイアテック株  
■ 03-5688-3421  
■ http://www.diatec.co.jp/  
■ 対応製品: Palm Vシリーズ / IIIシリーズ / m100シリーズ・WorkPad c3

### 外部メモリー使用モジュール機能一覧

	バックアップ (ステップ数)	ファイル保存 (ステップ数)	フォーマット	差分バックアップ	途中キャンセル	インストール	ドライバー& ユーティリティ	その他付属ソフト	バックアップ平均時間: 1654KB (40ファイル)	ファイル保存平均時間: 590KB (1ファイル)
MemPlug CF	(2)	(3)			×	不要	PiBackup PiMover PiPrefs	PiDirect(評価版) PiViewer gMovie CSpotRun	10秒58 (初回は1分23秒30)	1分25秒01
iTAX-Flash	×	(2)		-	×	FA Uninstallのみ必要	FAFileMover FAUtil FAUninstall	CSpotRun	-	28秒87
SnapSlot	(3)	(3)				初回のみVFS設定をモジュールからVisorへ手動インストール	backupbuddyVFS FileMover VFS設定	AutoRun / J-DOC Reader PowerRun	35秒62 (初回は2分38秒50)	38秒73



# MP3プレーヤー

いつも持ち歩くPalmで音楽が聴ければ、出かけるのがもっと楽しくなる。Palm用の周辺機器として早くから注目されていたのがMP3プレーヤーだ。同じ目的を持つ機器だが、操作や音質などをきちんと吟味してみよう。

## スプリングボードモジュール型MP3プレーヤー

### MiniJam

MMCカードを使えば  
容量が最大128MBに



外部メモリーに32MBと64MBタイプのマルチメディアカードを利用しているMP3プレーヤー。カラーはグラファイトとアイスの2色。スキン対応で液晶ディスプレイ表示の変更も可能だ。操作部が大きいので、ポケットやバッグの中に入れてそのままの状態でも操作しやすい。連続再生時間は約5時間

■オープンプライス(税) 2万5800円：  
メモリー容量32MBタイプ / 3万2800円：  
64MBタイプ)  
■梯工ム・ディ・エス  
☎03-3834-5250  
🌐http://www.mds2000.co.jp/  
対応機種：Visor

### SOUNDSGOOD Audio Player

内蔵・付属ソフトが秀逸



64MBのメモリーを内蔵し、ビットレート128bpsの音楽データを約1時間保存できるMP3プレーヤー。最大再生時間は約10時間を誇る。別売のバッテリーパック「EnergyClip」を使えばVisorに装着しなくても単体で再生できるのが大きな特徴だ。現在のところ対応しているのはウインドウズマシンのみ

■オープンプライス(税) 3万4800円：  
本体 / 5980円；EnergyClip)  
■梯工ム・ディ・エス  
☎03-3834-5250  
🌐http://www.mds2000.co.jp/  
対応機種：Visor

## 外観・機能

2つのプレーヤーを並べて真っ先に気がつくのはその大きさだ。MiniJamは内部と外部面に計2つのMMC(Multi Media Card)スロットを搭載しているため、メモリーを簡単に拡張できるうえ、曲データの交換も素早くできる。

対して、「SOUNDSGOOD Audio Player」(以下、SOUNDS GOOD)は本体に内蔵する64MBのメモリーのみ。交換式のメモリーを用いていない分ボディの構造は非常にシンプルで、Visorに装着しても携帯性を妨げない。

したがって、曲データをたくさん持ち歩きたいのであればMiniJam、Visorの携帯性を重要視するならSOUNDSGOODということになる。なお、画面を消した状態やバックグラウンドでの音楽再生、ハードウェアボタン操作はどちらも対応している。

### MiniJam



MMCスロットを2基備えるためボディは大きいが、操作しやすいという面も

容量64MBのMMCカードを2枚使用することで最大128MBに対応。2時間長のMP3データを記録できる計算だ



### SOUNDSGOOD Audio Player



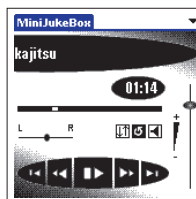
ボディが薄いので、Visorにぴったりフィットし携帯性が高い。容量64MBのメモリーは約1時間分のMP3ファイルを記録できる

## 操作感

「MiniJam」はその大きなサイズを生かした大きなボタンと使いやすいレイアウトが特徴だ。左右いっぱい配置された大小のボタンは、直接見なくても触っただけでどれがどのボタンなのかすぐにわかる。しかも、ボタンには一度押しと長押しとの2つの機能が割り当てられるので、一般操作から音質の変更までと数多くの機能を操作ができるのだ。

「SOUNDSGOOD」は可能な限り単純化した構成だ。ボタンの大きさはすべて同じで、触っただけではどれがどの機能かわからないが、ボリュームは回転式なので操作しやすい。再生ソフトは1つの画面に基本操作と曲タイトル、アルバム、アーティスト名、曲時間と経過時間、各種モードボタンと情報量が多い。それでいてシンプルにまとまっている点には好感が持てる。

### MiniJam



再生画面はいたってシンプル。「スキン」と呼ばれるデータを切り替えることで画面の雰囲気を変えられる

シンプルだが情報量の多い操作画面。指で操作したとしても快適だ。音質調整やトラック情報など、各モードへの切り替えもひと目でわかる

### SOUNDSGOOD Audio Player



## 音質の違い

ビットレート128kbpsのMP3ファイルを付属のヘッドホンで聴き比べてみた。「MiniJam」の音質は中域が目立つ。厚みはあるがキレはなく、ノリのいい曲はメリハリがないので物足りない。内部にはプリセットされた4種類の音質があり、手動で高/低音を調整できるのでそこそこ対処できるが、全体の改善にはつながらなかった。「SOUNDSGOOD」は高域がきれいでキッチリしている。シンバルの音もしっかりしているが、低域がないのと、ややキンキンした音は聴き疲れするかもしれない。高/低音のほかにそれぞれの周波数域を3段階に切り替えられるので、ボーカルをハッキリさせたいなどのコントロールができる。しかし、設定したデータが保存できない点は残念だ。

どちらも付属のヘッドホンが音質を左右するので、可能であればオーディオ専門メーカー製のものを使うことをお勧めする。特にボリューム機能があるものは、リモコン機能のない両機で重宝するだろう。ただ、音質の印象は最上級クラスのヘッドホンでも変わらない。あえて言えば、バラード曲はMiniJam、ロックなどノリのいい曲はSOUNDSGOODといったところだろう。



MiniJam

付属のヘッドホンに左右の表記がなく、区別がつかないのは困る。使う際はあらかじめ印を付けておきたい。ケーブルが絡まない専用ケースが付属する



SOUNDSGOOD Audio Player

本体に付属するインナーイヤードタイプのヘッドホン。高音はハッキリ聴こえるが低音が弱い。収納にはモジュールも入る専用のケースが用意されている



オーディオ専用のヘッドホンを利用すると音質は格段に向上する。特にボリューム付きのものがとても便利でお勧め

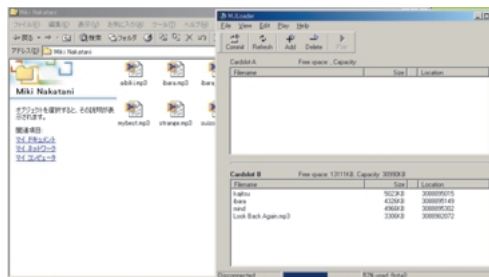
## 付属ソフトの性能

MP3データを転送するためのソフトの使い勝手はどうだろうか？ 同じMP3データを利用して比較した。

「MiniJam」のデータ転送ソフト「MJLoader」は、開いたウィンドウにMP3データをドラッグ&ドロップして転送する。メモリーカード2枚分に対応した2画面で構成されているので、どちらのカードに転送するのかも一目瞭然だ。約5MB弱のデータを転送するのに要した時間は約2分半とUSBを利用しているわりには遅く、アルバム1枚分だとかなりの待ち時間となる。

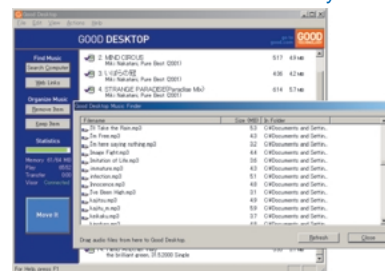
「SOUNDSGOOD」の「Good Desktop」はドラッグ&ドロップのほか、パソコン内にあるMP3ファイルを検索して、その中から選択して転送もできる。日本語は文字化けしてしまうが、Visor上では正常に読める。特筆すべきはデータの転送時間で、MiniJamと同一のデータで20秒弱と非常に高速な点だ。アルバム1枚分でも数分で転送が完了する。転送ソフトは圧倒的にSOUNDSGOODが秀逸だが、対応しているOSはウィンドウズのみ。マックユーザはMiniJamのソフトが改善されるのを期待するしかない。

MiniJam



付属のMP3転送ソフト「MJLoader」。操作はシンプルでいいのだが、Visorへの転送速度が非常に遅い。メーカーも認めている問題で、改善が待たれる

SOUNDSGOOD Audio Player



付属の転送用ソフト「Good Desktop」。USBの利点を生かした非常に高速な転送速度には定評がある。しかし、残念ながらウィンドウズにしか対応していない

## 他機種用MP3プレーヤー

### オーディオアダプター



音楽再生機能を搭載しないICLIE用のオーディオアダプター。MP3形式の音楽形式に対応している。ヘッドホン、リモコンのほか、MP3変換ソフト「RealJukubox2 Basic for Sony」と音楽再生ソフト「Audio Player for Adapter」が付属している

■ オープンブライズ (税 1万2800円)  
 ■ ソニーマーケティング㈱  
 ■ 0570-00-3311  
 ■ <http://www.sony.co.jp/sd/CLIE/>  
 対応製品: CLIE PEG-S300 / S500C/N600

### porteson MP3 Player for Palm m100



Palm m100シリーズに対応したMP3プレーヤー。32MBフラッシュメモリを内蔵し、SD/MMCスロットも搭載している。Palmの画面と本体どちらでも操作でき、単4形乾電池を2本使用するのでPalm側の電池を消耗しない

■ 1万9800円  
 ■ ギザビ  
 E-Mail: [info@visavis.co.jp](mailto:info@visavis.co.jp)  
 ■ <http://www.visavis.co.jp/>  
 対応製品: Palm m100シリーズ



# GPS/ ナビゲーション

てのひらサイズのPalmがあればぜひ使ってみるのがGPS。出張や旅行先など知らない土地で活躍するのは間違いのない。Visor用の2機種を使い、地図データのわかりやすさや地図閲覧ソフトの使い勝手などを比べてみた。

## iTAX-GPSVSR / iTAX-GPSPA



車や電車を使った広範囲な移動が多い人にピッタリ

付属の地図閲覧ソフト「G-NAVIX」の地図データを利用する。価格を抑えるために地図データは付属せず、必要なものを有料でダウンロードするが、パッケージを店頭購入して入手する。市街データは広範囲をカバーしており、容量は1MBほど。本体には単4電池を2本使用する

■ オープンプライス (税 2万4800円)  
 ■ 加賀電子㈱  
 ☎ 03-3444-9800  
 ④ <http://www.taxan.co.jp/>  
 対応機種: Palm Vシリーズ・WorkPad 3 (iTAX-GPSPA)・Visor (iTAX-GPSVSR)

## GlueLocation

フラッシュメモリーを搭載  
精巧な地図はわかりやすい



地図データは、(株)アトラスの地図ソフト「プロアトラス」シリーズを地図閲覧ソフト「GlueAtlas」向けに調整したもの。すべて付属CD-ROMに収録しており、全国図は230都市、都市図は50万区画をカバーする。モジュールには容量2MBのフラッシュメモリーを内蔵し、PDC方式の携帯電話を使ってデータ通信を行うモデムとしても使える

■ オープンプライス (税 3万9800円)  
 ■ (株)エム・ディ・エス  
 ☎ 03-3834-5250  
 ④ <http://www.mds2000.co.jp/>  
 対応機種: Visor

## 使用前の準備

モジュールのドライバーソフトは、両製品ともVisorに挿せば自動的にインストールされるが、地図データはどちらもパソコンを使ってインストールする。「GlueLocation」は地図データが付属しているが、「iTAX-GPSVSR」は価格を抑えるために地図は付属せず、「G-NAVIX」のウェブサイトから必要な分だけを有料でダウンロードする方式だ。また、GlueLocationには地図閲覧ソフトが入っているが、iTAX-GPSVSRは地図閲覧ソフトも手動でインストールする必要がある。付属のCD-ROMに入っているビューアーはモノクロなので、カラー版が使いたければメーカーのウェブサイトからダウンロードしなければならない。

GlueLocationの地図データは詳細な都市地図では狭い範囲しかカバーしていないが、そのぶん1区画のデータ容量が小さい。iTAX-GPSVSRの詳細地図は容量が大きめなものの、1区画でカバーする範囲が広い。だが移動範囲が少し広くなると、狭い区画の地図がたくさん必要になるGlueLocationの方がiTAX-GPSVSRよりもVisorに入れておくデータ容量が大きくなる可能性もあるので、モジュールのメモリーを利用するといいい。

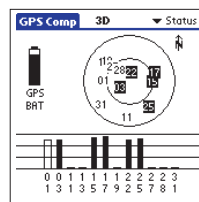
### 地図データ比較

	iTAX-GPSVSR	GlueLocation
入手方法	有料ダウンロード、パッケージ購入 カラー版はダウンロードのみ	付属CD-ROMに収録 (ダウンロードサービス開始予定)
価格	1区画200円~	無料
種類(縮尺率)	広域、市街、詳細	広域(1/25万)、詳細(1/1万)
詳細地図1区画あたりの容量 (カラー地図)	1MB前後	200KB前後
詳細地図1区画のカバー範囲	市区町村ごと(広い場合は分割される。 欲しいエリアがどの地図に入っているかは メールでメーカーに問い合わせる必要がある)	町ごと(駅やイベント会場周辺など)

### iTAX-GPSVSR



付属している地図閲覧ソフトはモノクロ版。Visor Prismで使いたい場合はカラー版をダウンロードするといいい



モジュール内蔵のユーティリティソフト「GPS Comp」を使って、衛星捕捉状況とGPSモジュールの電池残量をチェックできる

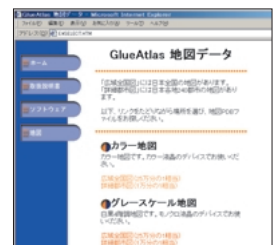


地図は「G-NAVIX」のサイトからダウンロード(税200円~)、ウィンドウズのみ対応

### GlueLocation



地図を表示中、グラフィティエリアに「L」を書けば受信状況を確認でき、「A」を書けば地図が現在位置に合わせてオートスクロールする機能がオンになる



地図は付属CD-ROMに収録しているHTMLファイルから取り込む



セットアップ画面は「環境設定」の1項目として加わり、GPSの初期化やモデム機能への切り替え、衛星捕捉状況を確認める「Test Program」が使える

## 使い勝手

両製品とも、付属の地図閲覧ソフトには簡易歩行ナビゲーション機能が備わっている。「iTAX-GPSVSR」は地図をドラッグして登録したい場所を画面中央の十字に合わせて「地点登録」メニューから「地点登録」を選べば場所を登録、「目的地に登録」を選べば目的地に設定できる。一方、「GlueLocation」は地図上で登録したい場所をタップするとメニューが出るので、地図を画面中央に合わせる必要はない。このメニューで「目的地の設定」を選べばOKだ。

登録した地点は検索機能を使って一発で呼び出せる。iTAX-GPSVSRは「検索」メニューで「登録地点」を選び、登録した地点リストから表示したい場所を選ぶ。GlueLocationの場合はキーワードやカテゴリ、検索する範囲といった条件を指定して検索する。どちらのモジュールも検索機能で呼び出した場所を地図上に表示し、そのまま目的地に指定できる。

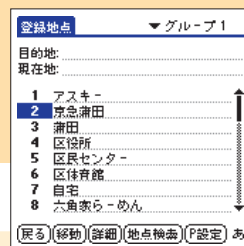
目的地を設定すると、どちらのモジュールも現在地から目的地の方向を示すようになっている。ただしiTAX-GPSVSRでは「オプション」メニューで「コンパス」表示を選んでおく必要がある。また、iTAX-GPSVSRには歩いた軌跡を表示する機能はあるものの、基本的にはどちらも方向を示すだけで、カーナビゲーションのように道順を知らせる機能は搭載していない。そのため現在位置と方向を確認しながら自分で道順を決めていかねばならず、GPSの感度や地図のわかりやすさが重要になってくる。

iTAX-GPSVSRの地図は、左下の「狭」「標」「広」の各ボタンをタップすると縮小から拡大までの表示ができるようになっている。しかし拡大しても同じ地図を引き伸ばすだけで、表示が緻密になったり詳しいデータが加わるわけではないため、あまり意味はない。むしろ処理速度は遅くなるが、「オプション」メニューで「記号表示設定」を使ってコンビニの場所などを表示したほうがわかりやすい。GlueLocationは地図ソフトの定番「プロアトラス」を専用にチューニングしているだけのことはあり、地図は非常に見やすい。ランドマークや公共施設などの記載も多く、道順も把握しやすい。特にカラーの地図データは色分けされているのでわかりやすさは抜群だ。

### iTAX-GPSVSR



登録したい地点を画面中央の「+」に合わせて、メニューバーから目的地や現在地として登録する

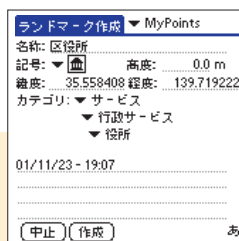


メーカーのウェブサイトでは交差点や娯楽、宿泊施設などの検索データをダウンロード販売している

地図は「狭」「標」「広」の3種類。設定した目的地までの距離は、画面右下へ常に表示させておける。移動した軌跡も表示する



### GlueLocation



ランドマークとして登録した地点は、地図に表示する記号や検索に使うカテゴリ分類などもできる



カテゴリや範囲を指定した検索ができるので、目的のものが見つかりやすい。結果の保存も可能



地図がわかりやすいのがいい。現在地から目的地までの距離を表示するには目的地の地図でタップしてメニューを出し、「現在地からの距離」を選ぶ必要がある

## 受信状態・電池の持ち

GPSからの電波はビルの谷間などの遮蔽物が多い場所では受信しにくいものだが、「GlueLocation」を使う際は、まず幹線道路沿いといったかなり見通しのよい場所に出て衛星の捕捉を行わなければならなかった。同じ場所で時間帯を変えて何度か試してみたら、1分程度で捕捉できたこともあれば、30分以上かけてもダメということも。移動中も、建物が林立する一方通行路や路地などに入ると電波を見失ってしまう。これに対し「iTAX-GPSVSR」は非常に感度が良く、

すぐに衛星を捕捉して安定受信ができ、路地に入り込んで衛星を見失うことはまったくなかった。

電池はどちらも単4アルカリ乾電池2本を使うが、電池の寿命がまったく異なる。iTAX-GPSVSRはメーカー側が約10時間としているとおり、非常に長い。1時間以上使い続けても電池の減りはわずかだ。一方GlueLocationは使い方にもよるだろうが、1~2時間程度で電池が切れてしまう。また、電池残量表示がないのも残念だ。

### CLIE用GPSモジュール

#### メモリスティックGPSモジュール (PEGA-MSG1)

メモリスティックを拡張してGPS機能を搭載したCLIE専用のGPSモジュール。アンテナ部分の角度が変えられ、折りたたむこともできるコンパクト設計で、重さも約45gとGPSモジュールとしては超軽量級。CLIE本体のバッテリーを使って動く。連続駆動時間は50分から75分程度だ。地図ソフトはCLIE専用の「Navin'You Pocket」を使用。保存した地図と約1秒おきに測位するGPSモジュールを組み合わせれば、簡易歩行ナビゲーションシステムとして使える。モジュール専用ハードケースなどが付属する



○ オープンプライス(税2万円)  
☎ 0570-00-3311  
🌐 <http://www.sony.co.jp/sd/CLIE/>  
対応製品: CLIE PEG-Nシリーズ/Tシリーズ



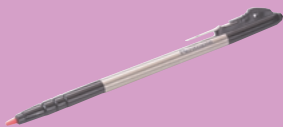


# スタイラス

「Palmになくてはならないもの」の代表は何と言ってもスタイラスだろう。これはパソコンに置き換えればキーボードであり、マウスでもある。書き味のよいペンを選ぶように、スタイラスも自分にピッタリなものを選びたい。

## Palm収納タイプ

### ペンとぴあ



タップ時のクリック感が  
たまらない多機能な逸品

金属製リセットピンとボールペンを内蔵するスタイラス。ペン両端にある2つのキャップにはタップ専用のゴムチップと、液晶を保護するクッション機能のある樹脂チップが付く。ブラック、ブルーなどの5色を用意している

■ 1500円  
■ ㈱パイロット  
■ 03-3538-3700  
■ <http://www.pilot.co.jp/>  
■ 対応機種：全機種

### CROSS MicroPen Ballpoint Stylus

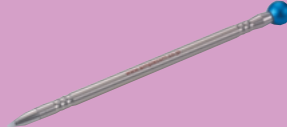


Palmを操作しながらでも  
サクッとメモがとれる

米国高級筆記具メーカー、クロス社のスタイラス機能付きボールペン。ボールペンの逆先端にはスタイラスがあり、PDAを使用しながらメモをとることもできる。色はブラック、シルバー、ブルーなどの4色

■ 2000円  
■ ㈱クロス・オブ・ジャパン  
■ 03-5294-1781  
■ 対応機種：Palmシリーズ全機種・WorkPadシリーズ全機種・Visor Deluxe / Platinum / Prism・CLIEシリーズ

### すたQ



球があるから「すたQ」!?  
取り出しやすさが大人気

大きなボールが特徴のスタイラスペン。ボールペんとリセットピンを内蔵する。後端にボールが付いているので抜き差ししやすい。色は、ボールが銀で球が青、黒と赤、金と金、灰と紺という組み合わせを揃える

■ 2280円  
■ ㈱簡シンプルコム  
■ E-Mail：info@simplecom.co.jp  
■ <http://www.simplecom.co.jp/pen/>  
■ 対応機種：Palm V / Vx / m100シリーズ・WorkPad c3・Visor Deluxe

### Deluxe Stylus



真ちゅうの持つ重みが  
心地よく楽な入力を実現

真ちゅうの重みで力を入れなくともグラフィティ入力できるスタイラスペン。キャップを外すと金属製リセットピンを内蔵している。カラーはブラックとシルバーの2色（Palm m500シリーズ用はゴールドもあり）

■ オープンブライス（■ 2980円：Palm m100シリーズ・Visor用 3480円：Palm Vシリーズ・WorkPad c3用 3280円：Palm m500シリーズ・WorkPad m505用）  
■ ㈱日本トラステックノロジー  
■ 03-3835-7221  
■ <http://www.jtt.ne.jp/>  
■ 対応機種：Palm V / Vx / m100シリーズ・WorkPad c3 / m505・Visor Deluxe / Platinum / Prism

ここではPalm Vに付属する純正品を基準に、市販の製品を試してみよう。プラスチック一体成形タイプのスタイラスの重量は約3g程度。重量感がなく、その分筆圧が必要になる。同じく純正品の金属パイプのコンビネーションタイプの重量は10g弱だ。重すぎる感じはせず、入力、操作がしやすい。

市販のスタイラスもこの辺りの重量バランスに近いものが多い。「ペンとぴあ」の重量は約6gで、ペン先には筆圧を吸収するクッション機能を内蔵。強すぎる筆圧から画面を保護する。「CROSS MicroPen Ballpoint Stylus」の重量は純正とほぼ同じ10g弱だ。本来入力する方向にはボールペンが内蔵されており、スタイラス部は後端にある。「すたQ」は約7g。アルミ製ボディの内部にはリセットピンとボールペンを内蔵する。最大の特徴は後端についたボールで、スタイラスの脱着が楽になる。「Deluxe Stylus」はペン先を除くすべてが金属製で、材料にはあえて重い真ちゅうを使っている。重量は約15gと最も重く、筆圧もそれほどかげずにタップできる。

### Palm V付属スタイラス



Palm Vシリーズには標準で2本のスタイラスが付属している。プラスチック製の非常に軽いもの(写真右・約3g)と、本体軸が金属製のもの(写真左・約10g)だ。金属製のはプラスチック製に比べて入力やすく、重さと使いやすさのバランスが取れている

### ペンとぴあ



重量は純正品よりも若干軽い16g。クリック感を調整可能なクッション機能は革新的で、愛用者も多い。リセットピンとボールペンが内蔵されているのも人気の理由だ

### Deluxe Stylus



削り出された真ちゅうに施されたメッキが美しい。約15gの重量感は、筆圧が弱くてグラフィティの認識ミスが多い人には重宝するだろう

### すたQ



複雑に削り出されたアルミ製ボディで、総重量は約7g。色とボールの組み合わせもよく、見た目とアイデアのバランスがよく取れている

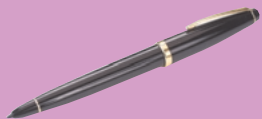
### CROSS MicroPen Ballpoint Stylus



重量は約10g。内蔵のボールペンは後端の部分を回転させることで収納ができる。スタイラスはペンの後端にあるので、間違ってもボールペンでタップしてしまわないよう注意

## 筆記具タイプ

### CROSS DigitalWriter Duo

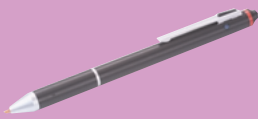


抜群の書き味に加え  
万年筆のような高級感

高級感のあるスタイラスペン。ボールペンとタッチペン、2つの機能を併せ持つ。カラーはブルー、ブラックなどの3色をそろえる

■ 6000円  
 ㈱ 欄クロス・オブ・ジャパン  
 ☎ 03-5294-1781

### Rotring MultiPen



1本で3役をこなす  
便利なマルチペン

シャープペン、黒ボールペン、スタイラスの3種類を内蔵するマルチペン。スタイラスのペン先は弾力があり、入力しやすい

■ 3000円  
 ㈱ アシストオン  
 ☎ 03-5772-5172  
 http://www.assiston.co.jp/

### CROSS DigitalWriter Duo



ポディーは万年筆のサイズで、金メッキが高級感を醸し出す。握ったときの質感は特別だ。キャップを外すとボールペンが内蔵されている

### Rotring MultiPen



直線を基本としたスッキリとしたデザインは飽きのこないものだ。ペンの切り替えは後端の周囲に印刷されたマークを上にしてプッシュすることで目的の芯を選ぶ



スタイラス機能を持つ芯の追加は、ある意味、もっともコストパフォーマンスが良いともいえる。写真のようにスタイラスが組み込まれていない製品にも使えるので、差をつけることができる

細くて短い内蔵タイプのスタイラスを長時間使っていると疲れてくることがある。そういうときは筆記具タイプも視野に入れてみよう。高級筆記具メーカーの米クロス社が手がけた「DigitalWriter Duo」は、万年筆とほぼ同じポディーサイズを持つ。使い心地は通常の筆記具と同等で快適そのもので、スーツの内ポケットに入れておいても違和感がない。

製図用などプロが使うことで知られる独口ロットリング社の「MultiPen」は、シャープペン、ボールペン、スタイラスの3種類を内蔵。ワンタッチで使えるので、通常の筆記具としても申し分ない。ただ、どのペンも同一の操作でセットするので、スタイラスとボールペンを間違わないよう注意しよう。

気に入った筆記具の中身を組み替えてスタイラスにする方法もある。米PDA Panache社は米クロス社、独口ロットリング社用の組み替え用パーツを発売している。インクカートリッジ部を交換するだけで、書き心地のよいスタイラスが完成する。

## その他

### Stinger 3-Packs



指先に装着した「針」で狙った場所を的確にタップ

指に装着する、プラスチック製のアタッチメント。名前の通り先端が針のように尖っており、装着すると指先に針が付いたようになってダイレクトな操作感を味わえる。可変ベルトで指のサイズに合わせられる。カラーは1パックにグレーの3個セットがレッド/ブルー/イエローの3色セットがのバックで選択できる

■ 980円  
 ㈱ イケショップ  
 E-Mail : online@ikeshop.co.jp  
 http://www.ikeshop.co.jp/mobile/

### PenCap Stylus



いつも使っているペンがスタイラスに早変わり

ペンのキャップ状になったスタイラス。いつも使っている筆記具の先端にかぶせるだけで、ペンがスタイラスに早変わりする。キャップとしてもスタイラスとしても十分に機能する。普段使う100円ボールペンのキャップとして付けておくと非常に便利で、スタイラスとしての操作感もいい。ペンは細めのタイプを選んだほうがよい

■ 1500円 (4個セット)  
 ㈱ アシストオン  
 ☎ 03-5772-5172  
 http://www.assiston.co.jp/

### マルチスタイラスペン

機能、質感、カラーなどを好みに合わせてチョイス

■ オープンブリス ( 罫780円 : CANETA PDA-4P  
 480円 : CANETA PDA-2P 1200円 : 4in1 stylus  
 680円 : CANETA PDA-2PS )  
 ㈱ 欄日本トラスstekノロジー  
 ☎ 03-3835-7221  
 http://www.jtt.ne.jp/

#### CANETA PDA-4P



カラフルなポディーにスタイラス、ボールペン(黒/赤)、シャープペン機能を持つ

#### CANETA PDA-2P



スタイラスとボールペン(青)の機能を持つ。切り替えは中央部分を左右にねじる

#### 4in1 stylus



ポディーはアルミ。スタイラス、ボールペン(黒/赤)、シャープペン機能を持つ

#### CANETA PDA-2PS



スタイラスペンとボールペン(黒)機能を持つ。ポディーは金属製で118mmと短め



# その他

これまで紹介してきたもののほかにも、Palmにはまだまだいろんな種類の周辺機器が溢れている。トラベルキットや通信アダプターなどの実用的なものから遊びに使えるデジタルカメラモジュールまで盛りだくさんのだ。

## トラベル/チャージアダプター

### トラベルキット



USBケーブルと「マイクロパワー」シリーズの電源アダプターのセット。HotSyncの際はHotSyncボタンがないので、本体側で「HotSync」を起動する

☎ オープンプライス ( ¥4980円 )  
☎ ダイアテック㈱  
☎ 03-5688-3421  
☎ <http://www.diatec.co.jp/>  
対応機種 : Visor Prism/Edge ・ CLIE PEG-Sシリーズ / Nシリーズ

### Palm IIIc 車内/機内用充電キット



自動車と飛行機内にあるシガレットライターソケットを使って充電するためのキット。専用ポーチが付属するので、ケーブルがばらけて絡まる心配もない

☎ 5980円  
☎ パームコンピューティング㈱  
☎ 0120-564-380  
☎ <http://www.palm-japan.com/>  
対応機種 : Palm IIIc

### Palm Vx トラベルキット/ Palm m500 トラベルキット



電源アダプターとHotSyncケーブルに加え、英国、欧州、豪州の電源コンセントに対応する変換プラグセット( m500用はHotSyncケーブルが付属しない)

☎ 5480円 ( m500用 ) / 6980円 ( V用 )  
☎ パームコンピューティング㈱  
☎ 0120-564-380  
☎ <http://www.palm-japan.com/>  
対応機種 : Palm V / Vx ・ Palm m500シリーズ

### トラベルキット(PEGA-TK500)



パソコンのUSBポートに接続するためのケーブルと電源アダプターの2つがセットになっている。電源アダプターは100ボルトから240ボルトまで対応

☎ オープンプライス ( ¥6980円 )  
☎ ソニーマーケティング㈱  
☎ 0570-00-3311  
☎ <http://www.sony.co.jp/sd/CLIE/>  
対応機種 : CLIE全シリーズ

### オリジナルUSBキット カーセット



HotSyncと、USBからの電源供給で充電する「オリジナルUSBキット」と車のシガレットライターソケットからPalmに給電できるコネクターのセット

☎ 3580円 ( Palm V用 ) / 3180円 ( Visor用 )  
☎ ビザビ  
E-Mail : [info@visavis.co.jp](mailto:info@visavis.co.jp)  
☎ <http://www.visavis.co.jp/>  
対応機種 : Palm V / Vx ・ WorkPad c3 ・ Visor Prism / Edge

### マイクロパワー



世界各国の電圧に対応した、コンパクトで持ち運びに便利な電源ケーブル。主要な機種のごほとんどに対応しており、純正のものよりはるかに安い

☎ オープンプライス ( ¥2980円 )  
☎ ダイアテック㈱  
☎ 03-5688-3421  
☎ <http://www.diatec.co.jp/>  
対応機種 : Palm Vシリーズ / IIIc ・ WorkPad c3 ・ Visor Prism / Edge ・ CLIE PEG-Nシリーズ / Sシリーズ

### トラベルチャージャー Palm V



単4 アルカリ電池を2本でPalm Vの充電ができるチャージャー。充電は3、4時間で完了し、電池2本で2、3回フル充電できる。充電中もPalmを使用可能

☎ オープンプライス ( ¥1880円 )  
☎ ㈱日本トラスstekノロジー  
☎ 03-3835-7221  
☎ <http://www.jtt.ne.jp/>  
対応機種 : Palm V / Vx ・ WorkPad c3

### チャージアダプター



バッテリーに単4乾電池を使用するマシン用の充電アダプター。市販の充電電池をVisor本体に入れたまま充電できる

☎ オープンプライス ( ¥3280円 )  
☎ ダイアテック㈱  
☎ 03-5688-3421  
☎ <http://www.diatec.co.jp/>  
対応機種 : Visor Deluxe / Platinum

### Palm IIIc 充電キット



家庭用の電源コンセントを使って充電するキット。電源アダプターは100ボルトから240ボルトまでの電圧に対応する

☎ 5980円  
☎ パームコンピューティング㈱  
☎ 0120-564-380  
☎ <http://www.palm-japan.com/>  
対応機種 : Palm IIIc

### 充電式リチウムイオン電池/ ACアダプタチャージャーキット

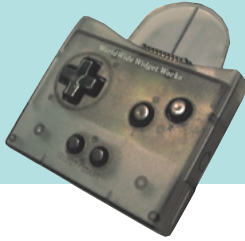


HandEra用充電式リチウムイオン電池。充電は90分で完了し、約1カ月間使用できる。ACアダプタチャージャーとのセットも用意している

☎ オープンプライス ( ¥1万5800円 )  
☎ ㈱アスク  
☎ 03-5215-5650  
☎ <http://www.ask-corp.co.jp/>  
対応機種 : HandEra 330

## ゲーム

### GamePad



Palm m100とCLIE用のジョイパッド。シューティングゲームなどはジョイパッドを使えば格段に操作性が向上し、ハイスコアも大幅に更新できる。キーやボタンはカスタマイズ可能

☎ オープンブライズ ( ☎ 3980円 )  
 ㊤ ㈱日本トラスstekテクノロジー  
 ☎ 03-5215-5650

🌐 <http://www.jtt.ne.jp/>  
 対応機種: Palm m100シリーズ・CLIE PNG-N600C / 700C

### Visor Game Face



本体にお面をかぶせるようにして装着するだけで使えるVisor用ジョイパッド。小さなジョイスティックを搭載しているが、実際には握らずに親指で押しながら操作する

☎ 4980円  
 ㊤ ハンドスプリング㈱  
 ☎ 0120-517-301

🌐 <http://www.handspring.co.jp/>  
 対応機種: Visor Deluxe / Platinum / Prism

## 通信

### Mobile Dox



米ポートスミス社製のイーサネットカード。10Base-Tをサポートしており、DHCPサーバーが動作している環境ならLANにPalmを直接つなぐことができる

☎ オープンブライズ ( ☎ 2万9800円 )  
 ㊤ シーエフ・カンパニー㈱  
 ☎ 03-3864-1471

🌐 <http://www.cfcompany.co.jp/>  
 対応機種: Palm IIIシリーズ / m500シリーズ・WorkPad 30J / c500・Visor Deluxe / Platinum

### U2IrDA



赤外線ポートがないパソコンのUSBポートに差し込み、PalmとのHotSyncができるアダプター。電源はパソコンから供給される。対応OSはウィンドウズのみ

☎ オープンブライズ ( ☎ 8500円 )  
 ㊤ シーエフ・カンパニー㈱  
 ☎ 03-3864-1471

🌐 <http://www.cfcompany.co.jp/>  
 対応機種: 全機種

### XTNDAccess IrDA PC / USB



赤外線ポートのないパソコンで赤外線通信ができるようにするためのアダプター。USBポート対応版とシリアルポート対応版の2種類を用意している

☎ オープンブライズ ( ☎ 1万3800円 )  
 ㊤ シーエフ・カンパニー㈱  
 ☎ 03-3864-1471

🌐 <http://www.cfcompany.co.jp/>  
 対応機種: 全機種

### EthIR LAN(ESB101)



赤外線通信ポートでLANに接続する赤外線ネットワーク機器。最高4Mbpsのデータ転送速度を実現する。LANに対応していればインターネット接続も可能

☎ オープンブライズ ( ☎ 1万3800円 )  
 ㊤ 東海理化販売㈱  
 E-Mail: support@torica.com

🌐 <http://www.torica.com/>  
 対応機種: 全機種

## デジタルカメラ

### メモリストイック カメラモジュール(PEGA-MSC1)



CLIE用デジタルカメラモジュール。10万画素のCMOSイメージセンサーを搭載し、320×240pixelと160×120pixelで撮影できる

☎ オープンブライズ ( ☎ 1万5000円 )  
 ㊤ ソニーマーケティング㈱  
 ☎ 0570-00-3311

🌐 <http://www.sony.co.jp/sd/CLIE/>  
 対応機種: CLIE PEG-Nシリーズ / Tシリーズ

### eyemodule2



モジュール上部にレンズが付いたVisor用スプリングボードモジュール。160×120×640×480pixelの画像やムービーの撮影ができる

☎ オープンブライズ ( ☎ 2万7800円 )  
 ㊤ ㈱エム・ディー・エス  
 ☎ 0570-00-3311

🌐 <http://www.mds2000.co.jp/>  
 対応機種: Visor

### PalmPix Camera



Palmに取り付けるデジタルカメラ。レンズはPalm本体裏面に固定されている。640×480pixelで24ビットフルカラー撮影が可能

☎ オープンブライズ ( ☎ 9800円 )  
 ㊤ コダック㈱  
 ☎ 0570-00-3311

🌐 <http://www.kodak.co.jp/>  
 対応機種: Palm IIIシリーズ / Vシリーズ・WorkPad 30J / c3

## ボイスレコーダー

### TOTAL RECALL DIGITAL VOICE RECORDER



Visorスプリングボードモジュールのボイスレコーダー。4MBのフラッシュメモリーを内蔵しており、最長で約90分の記録ができる

☎ 1万2800円  
 ㊤ ターガス・ジャパン㈱  
 ☎ 045-232-3082

🌐 <http://www.targus.co.jp/>  
 対応機種: Visor

### i-Vox



Palm本体のフリップカバーと取り換えて使うボイスレコーダー。Palmとの連携はできないが、取り外して単独で使うこともできる

☎ オープンブライズ ( ☎ 6980円 )  
 ㊤ ビザビ  
 E-Mail: info@visavis.co.jp

🌐 [http://www.visavis.co.jp](http://www.visavis.co.jp/)  
 対応機種: Palm V / Vx・WorkPad c3

### goVox



Palm本体のフリップカバー型ボイスレコーダー。「i-Vox」と同じく水銀電池2個を搭載し、最大8分 / 99件の録音ができる

☎ オープンブライズ ( ☎ 6800円 )  
 ㊤ ビザビ  
 E-Mail: info@visavis.co.jp

🌐 [http://www.visavis.co.jp](http://www.visavis.co.jp/)  
 対応機種: Palm III・WorkPad



# Information



ソフトニュース



ハードニュース



業界ニュース



海外ニュース

協力 M.Hirose / PalmFan



## 米HANDSPRING社、通話機能付き Palm デバイス「Treo」を発表

米HANDSPRING社は、同社のPalm デバイスに「Treo」と呼ばれる新しいラインアップを追加した。同シリーズは、GSM方式の通話機能を内蔵し、電子メールの利用やWebブラウズが単体でできるのが特徴。搭載するOSはPalm OS 3.5.2H、16MBメモリーを備え、キーボードを内蔵する。本体サイズは11×6.9×1.8cm、重さは153gと、他機種のPalmデバイスと比べて非常にコンパクトだ。バッテリーにはリチウムイオン充電電池を採用し、60時間の待ち受け時間と、2.5時間以上の通話を実

現する。モデルは2つで、バックライト付き16階調モノクロディスプレイの「Treo180」とカラー液晶の「Treo270」、そしてそれぞれキーボードの代わりにシルクスクリーンエリアを採用した「Treo180g」「Treo270g」があり、計4機種が用意される。本体価格はTreo180/180gが399ドルで2002年の1月に発売予定。Treo270/270gは599ドルで、2002年の中盤に発売を予定している。なお、日本での発売だが、HANDSPRING(株)からは「現状ではコメントできない」との回答を得た。



フリップカバー付きの本体。色は「Steel Blue」の1色でカラーバリエーションはない

Treo180/180g Treo270/270g  
価格 399ドル 価格 599ドル

米HANDSPRING社  
http://www.handspring.com/



## 「日本全国みんなでPalm大作戦！」で各種 Palm デバイスが大幅値下げ

パーム コンピューティング(株)は、「日本全国みんなでPalm大作戦！」と銘打ったキャンペーンを実施し、当期間中に同社のPalmデバイス「m100」「m500」「m505」の特価販売を行っている。価格はm100が4900円、m500が2万4800円、m505が3万4800円とそれぞれ大幅な値下げになっている。期間は2002年2月28日まで。同社によると、年末年始の市場活性化を目指す施策とのこと。



m100  
価格 4900円

m500  
価格 2万4800円

m505  
価格 3万4800円

パーム コンピューティング(株)  
http://www.palm-japan.com/home.html



## お買い得 Visor 2 機種の期間限定キャンペーン

HANDSPRING(株)は2002年1月15日まで「もれなくもらえるキャンペーン」を実施している。期間中に全国31店舗のApple Store-in-StoreでVisor EdgeまたはVisor Prismを購入すると、漏れなく景品がプレゼントされるというもの。Edgeを買うと純正アルミケースが、またPrismを買うと専用の「Game face」がもらえる。なお、Prismは価格が改定され、両機種とも1万9800円となっている。



価格もグッと下がって今こそチャンスだ  
HANDSPRING(株)  
http://www.handspring.co.jp/

## マックとCLIEとのシンクロソフト「Missing Sync」の販売開始

㈱日本トラストテクノロジーは、米マーク / スペース ソフトワークス社の「Missing Sync」の販売を日本語簡易マニュアル付きで開始した。同ソフトは、CLIEシリーズのPalmデバイスとマックとでデータ交換を行うためのシンクロソフト。インストールすることによって、USBポート経由でPalm Desktop (バージョン2.6.3以上)の予定表、アドレス、To Do、メモと同期できるようになる。USBケーブルまたは、USB接続可能なクレードルのどちらでも使用可能。また、CLIEに挿入さ

れたメモリースティックをマック上にリムーバブルディスクとしてマウントさせることができる。マウントされたメモリースティックはDOSフォーマットディスクとして表示される。さらにマックとCLIEの時計を同期させる米アラジン・システムズ社のHotTime時間同期コンジットソフトウェアが付属する。対応するPalmデバイスは、CLIE-PEG S300、同S500C、同N600C、同N700C、同N750C (同S300と同S500Cのメモリースティックのマウントには未対応)。



マック OS 8.6以上のUSBポートを搭載したマシン、Palm Desktop 2.6.3以上で動作  
 価格 オープンプライス 4980円  
 ㈱日本トラストテクノロジー  
<http://www.jtt.ne.jp/product/pda/soft/msync/index.html>

## マック用Palm Desktop新バージョンを配布開始

パーム コンピューティング㈱は、マック用Palm Desktop 2.6.3日本語版のダウンロード配布を同社サイトで開始した。サポート対象となるPalmはm500 / m505。新バージョンではSDカードへファイルを直接書き込めるようになった。対応するマックはマック OS 8.X以降 (OS Xは未対応)をインストールしたPowerPC搭載機。上書きでインストールしない場合「手書きメモ」の情報が失われるため注意が必要だ。



本ソフトは本誌CD-ROMにも収録されている  
 ㈱パーム コンピューティング㈱  
<http://www.palm-japan.com/home.html>

## m505でメリークリスマス 赤と青の特別カラーが登場

米パーム社は、年末商戦・クリスマスシーズンに向けて、m505のスペシャルカラーエディション「Cranberry」「Blue」の2機種を発売した。価格はそれぞれ399ドルで、本体仕様に変更はない。なお、日本での発売は予定されていないが、今後m500シリーズのカラーバリエーションを展開していく可能性についてパーム コンピューティング㈱では、「今のところそういった計画はない」としている。



期間限定モノだけにプレミアがつく可能性もあるか?  
 価格 399ドル  
 ㈱米パーム社  
<http://www.palm.com/>

## 経営悪化により、パームのCEOが辞任

米パーム コンピューティング社の最高経営責任者カール・ヤンコウスキー氏の辞任が明らかになった。後任が決まるまで、会長のエリック・ベナモウ氏が暫定CEOに就任することが決定した。PDA業界首位の黒字企業が、m500シリーズ投入の遅れや消費者意欲の減少が重なってしまったことにより、過剰在庫を抱えてしまい、大きな赤字を生んでしまったことが要因とみられている。

㈱米パームコンピューティング社  
<http://www.palm.com/>

## ㈱ハギワラシスコムはCLIE用CF型データ通信カードアダプター

㈱ハギワラシスコムはCLIE用CF型データ通信カードアダプター「Communication Card Adapter」をNECインフロンティア㈱のAirH" Card petit「CFE-02」とTDK㈱のAirH"card petit「RH2000」を対応させる有償サービスを来年1月31日まで行うことを発表した。同社のウェブサイトから申し込みのメールを送り、返信されてくる案内に従って製品を送るシステムになっている。

価格 3500円  
 ㈱ハギワラシスコム  
<http://www.hscjpn.co.jp/>

## 米パーム コンピューティング Bluetooth モジュール発売延期

米パーム コンピューティング社は2001年11月12日～16日、ラスベガスで行われたイベント「コムデックス Fall 2001」で、SDカード型Bluetoothモジュールの発売が2002年に延期されると発表した。同社カスタムソリューション担当のクロディア ロマーニ氏は、同製品の発売延期の理由について、SDカードスロットをデータの格納以外の用途に使用する技術標準の認可が遅れたことが原因と述べた。

㈱米パームコンピューティング社  
<http://www.palm.com/>



## 8MB メモリー搭載 CF アダプター スプリングボードモジュールで登場

(株)アイ・オー・データ機器は、8MB フラッシュメモリーとCFカードアダプター(タイプII)を搭載したスプリングボードモジュール「SnapSlot」を発売した。Visorシリーズに装着すると本体メモリーと合わせて16MBが使用可能なほか、本体メモリーのデータを「SnapSlot」に装着したCFカードにバックアップできる。将来はドライバーのアップデートにより、CF型PHSの使用も可能になる見込みだ。



ファイルのコピー/移動ができる「File Mover」など5個のソフトが付属する  
 価 9800円  
 図 (株)アイ・オー・データ機器  
 URL <http://www.iodata.co.jp/>



## AirH" Card petit対応のアップ データーが公開される

(株)ハギワラシスコムはVisor用スプリングボードモジュール「Data Communication Card Adapter for Card Edge PHS C@rdH" petit」をNECインフロンティア(株)のAirH" Card petit「CFE-02」に対応させるアップデーターを公開した。TDK(株)のAirH" card petit「RH2000」も使用可能だが、連続接続時間が同社の評価基準を満たさないため、サポート対象外となった。アップデーターは、下記のURLからダウンロードできる。



図 (株)ハギワラシスコム  
 URL <http://www.hscjpn.co.jp/>



## シーエフ・カンパニーが多用途 PC カードジャケットを取り扱い開始

シーエフ・カンパニー(株)は、PalmやPocket PCに装着できるPCカード(タイプII)ジャケット「Guyver」の取り扱いを開始した。ジャケットは本体とコネクタ部分で構成されており、コネクタ部分を付け替えることでさまざまな機種に対応可能。また、本体にはCPUとフラッシュメモリーが内蔵されており、機種別にドライバーをインストールできる。サイズは幅81×高さ133×奥行き20ミリ、重さは約120グラム。付属のリチウムイオンポリマー充電電池で作動する。PCカードタイプの

通信カードのほか、無線LANカード、またアダプターを使うことでコンパクトフラッシュ型の通信カードおよびメモリーカードも利用できる。本製品は香港のリアルビジョン・テクノロジーズ社が開発したもの。同社はこれまでアジアや欧州向けにGSM方式のPalmVx用音声通話モジュールなどを開発した実績がある。シーエフ・カンパニーによると、「Guyver」は機種に応じたカスタマイズが可能なおかげで、PalmデバイスメーカーへのOEM供給を主な販売ルートとして予定しているという。



CLIE PEG-N700C(左)とPalm m500がセットされた「Guyver」(ともに試作品)  
 図 シーエフ・カンパニー(株)  
 URL <http://www.cfcompany.co.jp/>



## Bluetooth 機能内蔵の ブラウザーホンが登場

(株)NTTドコモは、Bluetooth機能を内蔵したPHS「パルディオ633S」を発売した。同製品は「Bluetooth Ver.1.1」を搭載し、同機能を備えたデバイスとワイヤレスでデータ通信が行えるほか、ブラウザー機能を使って、HTMLサブセット形式で作成されたウェブサイトの閲覧が可能。データ通信速度は最大64kbps。6万5536色カラーの1.9インチ液晶、PCM音源対応の32音着信メロディー機能などを搭載する。

図 オープンブライズ  
 図 (株)NTTドコモ  
 URL <http://www.nttdocomo.co.jp/>



## 「PalmSource」 来年2月サンノゼで開催

米パーム社は、2001年9月のテロの影響により延期していた「PalmSource カンファレンス&エキスポ」を、2002年2月5～8日に米カリフォルニア州サンノゼで開催すると発表した。同カンファレンスはPalm関連のあらゆるデベロッパーとユーザーが集まるフォーラムで、年に一度開かれている。また、同社はかねてより話題になっていたOS部門の子会社化についても、次回の「PalmSource」で、詳しく説明する予定だ。

URL <http://www.palmsource.com/>



## リーバイスとCLIEの コラボレートジャケット登場

リーバイ・ストラウス ジャパン(株)は、CLIEの携帯を考慮して設計したプレミアムジャケット「INNOVATIVE TECHNOLOGY JACKET」を発売した。内ポケットには音楽再生と携帯電話を切り替えられるスイッチが付くほか、襟元からイヤホンを出せる。また、デニム素材のCLIE用オリジナルフリップも付属する。

「ジャケット、フリップ、CLIE PEG-N750C」セット  
 価 10万9000円  
 図 リーバイ・ストラウスジャパン(株)  
 URL <http://www.levi.com/japan/>

「ジャケット、フリップ」セット  
 価 5万9000円  
 図 ソニーマーケティング(株)  
 URL <http://www.sony.co.jp/CLIE/>

## 定番 Palm OS アプリケーション 開発ツールがバージョンアップ

米メトロワークス社はPalm OS 用ソフトの総合開発環境ツール「Code Warrior 8.0 英語版」を発売した。エディター、C/C++ コンパイラ、デバッガなどの機能が組み込まれている統合開発環境で、ソースを書くことからデバッグしてパームウェアを完成させるまでがこのソフトだけで行える。新機能としてアプリケーションの作成を自動化するプロジェクトウィザードなどが特徴。日本語版の発売は2002年の予定。



対応OSは、ウィンドウズ 98 / Me / 2000 / NT 4.0、マック OS 8.6以上、OS X (クラシックで動作可能)  
 価格 499 ドル  
 米メトロワークス社  
<http://www.metroworks.com/news/index.taf?PR=330>

## ポータブルでも機能は豊富 スプリングボードモジュール振動計

IMV(株)は、ポータブル型振動計のスプリングボードモジュール「カードバイプロ」を発売した。振動波形をVisorの画面に表示/保存/再生できるほか(カードバイプロシグマ)、圧電加速度型、動電速度型、 piezo抵抗式の3種類のセンサーを、床や回転機械などの測定対象に応じて付け替えられる。また、加速度、速度、変位などを、それぞれ3つのモードで同時計測できるため測定効率が大幅に向上する。



Palm のデータ処理能力を組み合わせた高機能な振動計だ  
 価格 14万8000円(カードバイプロデルタ) / 19万8000円(カードバイプロシグマ)  
 IMV(株)  
<http://www.imv.co.jp/index2.html>

## Palm デバイス向けデジタルコンテンツの 販売開始によるキャンペーン

凸版印刷(株)は、デジタルコンテンツの販売を行うサービス「@irBitway」をオープンした。同サービスは、Palm OS や Pocket PC に対応し、プラットフォームを気にせずコンテンツ購入できるのがウリ。これを記念してパーム コンピューティング(株)は、同社のPalm デバイス m505を購入したユーザー先着1万人に「@irBitway」のお試しコンテンツ収録のCD-ROMをプレゼントするキャンペーンを01年12月下旬に実施する。



「@irBitway」には、Pocket PC の専用サイトも用意されている  
 パームコンピューティング(株)  
[http://www.airbitway.com/index\\_pc.html](http://www.airbitway.com/index_pc.html)

## 年賀状作成でたまったデータを Palm のアドレス帳に生かす

(株)パラボリカは、(株)アジェンダの年賀状作成ソフト「宛名職人」の住所録データと、Palm OS 標準の「アドレス」のデータとを同期するコンジット「ADD Sync for 宛名職人」を発売した。価格は1200円で、ネット販売のみとなる。購入はベクターのプロレジで受け付けている。対応OSはウィンドウズ 98 / ME / 2000 / XP。また、詳細は未定だが、マック OS 版の開発も進めていると発表があった。



Palm から宛名職人へデータを送れば、年賀状作成にも役立つ  
 価格 1200 円  
 (株)パラボリカ  
<http://www.parabolica.co.jp/>

## CLIE N シリーズ専用の 本格的な革ケースが登場

Palm デバイスやiBook といったモバイル製品のケースを製作・販売する「モバイル革工房 MITSUZE-CRAFT」から、CLIE PEG-N シリーズ用革製ケース「CYBER SHELL N-67」が発売された。価格は1万2000円で、同社のウェブサイトから注文できる。ワイヤーハーネスでデバイスをしっかりと固定し、跳ね上げタイプのフリップカバーは、ケースを装着したままCLIEを使用できる。

価格 1万2000円 MITSUZE-CRAFT  
<http://www.mitsuze.com/>

## マック版地図ソフトで Palm デバイスに地図を送れる

(株)アルプス社は、電子地図ソフト プロアトラスシリーズの最新版「プロアトラス2002 for Macintosh」を発売した。マック上で表示した地図データを切り抜いてメールで送れる機能が搭載されており、PDA用地図ビューアー「プロアトラス Lite PDA」を使えば、Palm デバイスなどで地図データを確認できる。また、地図上の位置情報をメールで送り、iモードの「Mapion」で参照可能。

CD-ROM版: 5800円 DVD-ROM版: 1万2800円  
 (株)アルプス社 <http://www.alpsmap.co.jp/>

## モバイル用ケースの 新ブランド「ONF」登場

フェローズマンユファクチャリングジャパン(株)はモバイル機器ケースの新ブランド「ONF」を立ち上げた。Palm からノートパソコンまで、あらゆるサイズの機器に合わせた計18品目をラインアップする。ビジネスにもプライベートにも合うブラックを基調にしたデザインが特徴。素材に牛本革、ナイロン、およびそのコンビネーションの3種類を準備し、それぞれに異なる価格設定をして選択の幅を広げている。

価格 3000円 ~ 3万5000円  
 フェローズマンユファクチャリングジャパン(株)  
 03-5496-2429



# 快適 IEEE802.11b 接続環境

#002

モバイル環境において現在もっとも多く用いられている通信手段は携帯電話/PHSを介してのデータ通信だろう。今年は定額制のデータ通信サービス「AirH」もスタート。緊ぎ放題のサービスが全国規模でスタートしたことにより、ようやく一般的なユーザーが導入を検討できる段階になった。しかし、ここにきて携帯電話/PHSを使わずに、より快適なデータ通信サービスを提供する動きが出てきた。

アップルコンピュータ㈱が「AirMac」を投入してから一挙に市場が拡大し、同時にウィンドウズにも広まっている無線LAN規格「IEEE802.11b」。通信速度が最大

11Mbpsのためブロードバンド接続にも十分対応でき、今年になってからは対応ルーター、PCカード型やCF型の802.11bカードも発売。無線LANのメリットはなんといってもケーブルレスで高速通信が可能な点だ。この環境が外出先でも得られるのなら……。

日本テレコム㈱では東京駅構内の一部で、IEEE802.11b規格の無線LANのインターネット接続実験をこの秋('01年12月20日まで)行った(写真1~3)。場所は丸の内地下北口改札周辺とメディアコート内(ブレイク・カフェビズ)で、ノートパソコンやPDAの貸し出しを行い、利用者のニーズや利用状況データを集めている。今後はさら

## PalmFan.com オフライン レポート

文 取材 / M.Hirose



写真1 駅や空港などは無線LANがもっとも活きる場所のひとつ



写真2 日本テレコム㈱の実験では、「iPAQ」を貸し出していた。Palmも早くこのような使い方がしたいものだ



写真3 東京駅構内に設置された無線LANのアンテナ

にエリア、モニター数を拡大した実験の実施を行う考えだ。将来的には列車内や市中央でのアクセスポイントの設置やコンテンツ配信も視野に入れている。

新宿・京王プラザホテルの3階「カクテル&ティーラウンジ」では、日本アイ・ピー・エム㈱(以下、IBM)のサポートのもと、無線LAN実験を行っている。ホテルのカフェらしく広々としたスペースにゆったりとしたソファ。無線LAN設備があることは、はた目には分からない。しかし、IEEE802.11bカードを挿したパソコンからアクセスポイントを探し接続するだけで、瞬時にインターネット接続ができる。大げ

さな装備もいらず、開いて数秒でアクセスできる感覚。6~7人程度であれば同時アクセスもストレスはない。成田空港のJAL「さくらラウンジ」、秋葉原の「カレー東洋」もIBMのサポートで実験を行っており、宣伝はしていないものの、無線LANを目当てに来店する人も徐々に増え、実験終了予定が延びているところもある。IEEE802.11bに限らず、無線LANのウィークポイントとしてセキュリティが問われることが多いが、取材に応じてくれたIBMの竹村譲氏によれば、LAN間の通信パケットを暗号化するVPN(Virtual Private Network)などとの併用により、ビジネスユーザーにも必要十分な

セキュリティが得られるということだ。

Palmに目をやると、IEEE802.11b機器はこれからという感じだ。ザーコムジャパン㈱のスプリングボードモジュールとm500シリーズ/m125用製品はあるが、望むらくはCF型PHSの通信アダプターでIEEE802.11bカードを利用できれば……。なお、「PHSカード内蔵のWorkPad(31J)を発売したIBMでIEEE802.11b内蔵のWorkPadはどうでしょう」と尋ねたら、「消費電力が大きいため無理」とのこと。モバイル接続のメインストリームにもなりそうな勢いのIEEE802.11b接続環境。Bluetoothの次にはぜひ標準サポートを期待したい。

# パームウェア対応速報

HandEra、CLIEに対応のソフトが次々と登場し、ユーザーにとってはうれしい限りだ  
文/小野寺 浩二

Now!  
Update

\*すべてCD-ROMに収録\*

## アイコンの見方

	256色カラー		メモリースティック
	65000色カラー		SD
	ジョグ		CF
	ハイレゾ		パイプレーション/ LEDアラーム

### CLIEシリーズに対応



## PalMooVid

Ver.1.4



作者 Laszlo Torok URL <http://www.dfmk.hu/%7Etorok/>  
価格 \$14.95 容量 12KB

メモリーカード上のAVIファイルを再生できるムービープレイヤー。16ビットカラー、160×120ドットに対応している。Ver.1.1からはCLIEシリーズやモノクロデバイスに対応している。

### HandEra330、CLIE PEG-N700Cに対応



## DatePlan

Ver.1.2.4



作者 ablivio URL <http://www.ablivio.com/frameset.htm>  
価格 \$12 容量 28KB

標準搭載の予定表アプリケーションおよび米Pimlico社のDatebk3に機能を追加できるソフト。月間予定にアイコンを張り付けることができる。HandEra330、CLIE PEG-N700Cに対応した

### CLIE PEG-N600/750Cのハイレゾに対応



## ScreenShot

Ver.1.6



作者 LinkeSOFT URL <http://linksoft.com/>  
価格 \$12 容量 18KB

簡単な操作でスクリーンキャプチャーを撮ることができるソフト。ウィンドウ用デスクトップコンバーターとコンジットが用意されている。CLIE PEG-N600/750Cでも使用できるようになった。

### HandEra330に対応



## DA Launcher

Ver.5.0b1



作者 山田 達司 URL <http://simple-palm.com/>  
価格 フリーウェア 容量 8KB

グラフィティーエリアにコマンドストロークを入力して現れるメニューからDAソフト一覧を表示させ、起動することができるソフト。HandEra330にも対応した。

### CLIE PEG-N700C/N600Cのハイレゾに対応



## Atom Smash

Ver.2.0



作者 Red Mercury, LLC. URL <http://www.red-mercury.com/>  
価格 \$14.95 容量 156KB

ブロック崩しを発展させたアクションシューティングゲーム。スタイラス、ジョグダイヤルでの操作が可能。CLIE PEG-N700C/N600Cのハイレゾモードに対応した。

### HandEraのジョグホイールに対応

## manae

Ver.1.40b10



作者 岩間 直純 URL <http://www.tt.rim.or.jp/%7EEnaoz-i/pilot/index.html>  
価格 フリーウェア 容量 40KB

J-OS形式の辞書を利用した日本語入力用のHackソフト。送りがない指定による効率的な変換が可能。CLIEのジョグダイヤルに加えHandEraのジョグホイールにも対応した。

### CLIEのジョグダイヤルに対応



## めもめも

Ver.0.9.0



作者 福本 修仁 URL <http://www.umap.net/MacPalm/index-J.html>  
価格 \$8 容量 76KB

複数キーワードによる検索と置き換え処理ができるメモ帳ソフト。CLIEのジョグダイヤル操作のみでメニューへのアクセスや設定ができる。2001年12月31日まで試用可能な暫定版。

### VFSに対応

## McPhling

Ver.3.01



作者 Mike McCollister URL <http://home.cfl.rr.com/mjmdm/palm/index.htm>  
価格 \$10 容量 24KB

シルクスクリーン上で、「メニュー」の左端から「ホーム」へスタイルをドラッグし、最近使用したアプリケーションなどを最大14個までポップアップ表示できるHackソフト。

### HandEra、CLIEシリーズに対応

## MultiClipHack

Ver.1.31



作者 katsuhiro Endo URL <http://www.fatal-error.com/jp/>  
価格 \$5 容量 20KB

クリップボードを16個まで拡張し、ペースト時にクリップボードの履歴一覧から選択できるHackソフト。日本語版Palm OSに対応しHandEra、CLIEでの使用も可能だ。

### Visorシリーズ、Palm m100/105に対応



## ともカレ

Ver.1.02



作者 ソニーエンジニアリング株式会社 URL <http://pocket.vector.co.jp/soft/se214016.html>  
価格 1000円 容量 56KB

日付にポップなシールを張り付けたり、簡単なメッセージを書き込むことができるカラフルなデザインのスケジューラーがVisorシリーズ、Palm m100/105上でも利用可能になった。

# m100 Magazine

m100のすべてがわかる情報ページ  
m100・マガジン



## master's profile

岡田 吉博

数少ないm100向けWebサイト「なば-む」の管理人。最近いちばんショックだったのは、米国で発売されたm100シリーズの最新機種m125が日本語版でのリリースを予定していないという発表だ。m125日本語版の発売を渴望する!!

http://yokada.hoops.livedoor.com/  
yokada@livedoor.com

## キーボードでテキスト入力環境を強化! パート2

m100に対応したキーボードが2種類登場したので、今回はキーボード特集第2弾としてその新機種を紹介しよう。

### PDA ポケットキーボード

まず紹介するのは、フェローズマニユファクチャリングジャパン㈱の「PDA ポケットキーボード」だ(写真1)。付属のコネクタ部を交換することでPalm IIIcや同Vxでも利用可能だ。

PDA ポケットキーボードは通常のキーボードと違い、タッチパネル式を採用しており、キーに触れるだけで入力される仕組みだ。キー配列はASCII配列となっている。サイズが非常にコンパクトなので、m100本体とキーボードを片手で持てば移動しながらでもタイピングできる。ただし、ゲームウォッチのようにキーボードを両手で支えるとm100との接続部分に負荷がかかり故障の原因になるので注意しよう。

キーボードを使うには、m100にインス



写真1 フェローズマニユファクチャリングジャパン㈱の「PDAポケットキーボード」。  
9800円 http://www.fellowesinternational.com/

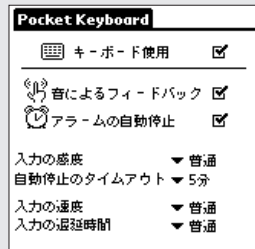


図1 タッチ認識の感度や入力までの速度などを調節できる。日本語変換のキーやランチャーボタンなどの機能は用意されていない

トールしたドライバーで「キーボード使用」を有効にする(図1)。

各キーが非常に小さいので指の大きい人にはタイピングしづらいかもしれない。個人的には、キーボードにスタイラスで入力できると便利だと思った。また、同時に複数のキーをタッチすると入力できないので両手での高速入力には適さない点や、利用するたびにいちいちドライバーで「キーボード使用」を有効にしなければならない点も気になった。

ただし、普段持ち歩いていても気にならないサイズのため、移動中に文字入力を行う機会の多い人にはお勧めである。

### WingBoard

次に紹介するのは、プリンストンテクノロジー㈱の「WingBoard」。二つ折りタイプのキーボードでこちらもASCII配列を採用している(写真2)。

以前紹介した、パームコンピューティング㈱純正の折り畳み式キーボード「Portable Keyboard」と大きさを比較してみると、折り畳んだ場合、両者はほぼ同じサイズだが、広げた場合はWingBoard本体サイズが高さ12×奥行き98×幅289mmとなり、本製品のほうが縦に約30mm、横に約65mmほど小さい。広げたときのサイズがコンパクトになっている分、キートップも小さくなっているが(キーピッチが横方向17mmに対して縦方向が13mm)慣れれば十分タッチタイピングできるサイズである。特に日頃からB5サイズのノート型パソコンに備えられている小さなキーボードを使用している人には違和感はないだろう。ただし、キーストロークがこのサイズのキーボードにしては深め(約3mm)で、しかもキーが重いため長時間のタイピングは、人によっては指に大きな負担がかかるかもしれない。



写真2 プリンストンテクノロジー㈱の「WingBoard」。折り畳んだ状態(左)とm100を装着した状態。9500円 http://www.princeton.co.jp/

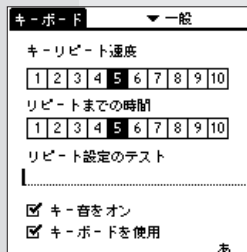


図2 ドライバーではキーの動作音、キーリピートの速度調整をはじめ、パームウェアのコマンドキーへの割り当てといった設定が可能だ

WingBoardもやはり付属のドライバーをm100にインストールしてから使用する(図2)。このドライバーのコマンドキー画面では「cmd」+数字(1~7)キーの組み合わせでm100にインストールされている任意のパームウェアを起動するといった設定が可能だ。さらにキーボードの右上にはアドレス帳やメモ帳が一発で起動できるボタンが4つ備えられており、いちいちm100本体のハードウェアボタンへアクセスする必要がない。

ちなみにWingBoardも接続部のm100用アダプターを取り外すことでPalm V/VxやWork Pad c3でも利用でき、この点は純正のPortable Keyboardにはないメリットだ。

m100用のキーボードの購入を検討している人は、今回紹介した2製品もチェックしておくといいだろう。



O-Yan

jornada 720を購入してからメールやWeb巡回はjornada 720、個人情報&スケジュール管理はVisor、と用途によって使い分け。どちらもAir H"対応で快適そのもの。ほぼ完璧なモバイル環境が整いつつある。

http://www.visor-japan.com/  
oyan@visor-japan.com

## VisorでVFSを活用しよう!

あなたのVisorはメモリーが足りていますか? Visorの内蔵メモリーは8MB (Visor Proは16MB。ただし、米国のみの販売)。購入してしばらくはそれでも特に困ることはないだろう。しかし、使い込んでいくにつれて、インストールするアプリケーションが増え、また扱うデータ量も増加する。Visorには純正品やサードパーティー製の、8MB、16MBのフラッシュメモリーモジュールがあるが、最近ではアプリケーションのカラー化、高機能化に伴いその使用するメモリー容量は増加する一方で、その程度の容量ではやや心もとない。メモリーはいくら多くても困ることがないというのが現状となっている。

### CFアダプターがVFSに対応!

このような状況を反映してか、Palm OS 4.0からはVirtual File System (VFS) と呼ばれるPalmデバイスから外部メモリーへアクセスするためのアプリケーションインターフェースがサポートされた。これによりm500シリーズや新CLIEシリーズでは、SDカードやメモリースティックといった外部メモリーを内蔵メモリーと同じ感覚で扱えるようになった。では、「Palm OS 3.1あるいは3.5を搭載するVisorシリーズではVFSに対応できないのか?」という、そうではない。サードパーティー製のコンパクトフラッシュ(以下、CF)アダプターモジュールが相次いでVFSに対応したため、これらのモジュールを使用すればVisorでもVFSの恩恵を受けられるようになった。

現在、国内で発売されているVisor用CFアダプターは「MemPlug CF」(以下、MemPlug)と「iTAX-Flash」の2種類だ(写真1、2)。いずれもドライバーやファイル転送用ソフトを内蔵しており、ス

リングボードスロットに挿入するだけで大容量のCFメモリーカードを外部メモリーとして使用できるようになる。ただしVFSを利用するには、製造元メーカーのWebサイトよりVFS互換マネージャーを入手し、Visorにインストールしなければならない(図1)。

### 取り扱いには要注意だが……

さて、実際に両CFメモリーカードアダプターとVFS互換マネージャーを使用した。CFメモリーカードへのファイルのインストールには2通りの方法がある。ひとつは、一度Visorの本体メモリーにHotSyncでファイルをインストールした後、モジュール内蔵のファイル転送ユーティリティーでCFへコピーまたは移動する方法。そしてもうひとつは、パソコンからカードリーダーを経由してCFへファイルを直接コピーする方法。操作や手間の面からは圧倒的に後者の方が簡単だ。なお、CF上の保存先となるディレクトリー名は使用するソフトによって異なるので注意しなければならない。

CF上のファイルへのアクセスについては、アプリケーションを起動するにはiTAX-Flashの場合は「Launcher III」といったVFS対応ランチャーソフトが必要になる(図2)。また、CF上のデータベースにアクセスするには、データベースソフト自体がVFSに対応していなければならない。最近ではPalm OS 4.0を搭載したマシンの登場を受け、辞書閲覧ソフト「KDIC」やデータベース管理ソフト「Jfile」といった定番PDAウェアも続々とVFSに対応しており、VisorのCFアダプターでも問題なく利用できる。

内蔵メモリーやフラッシュメモリーモジ



写真1 ㈱アスクの「MemPlug CF」。スマートメディアやメモリースティックに対応したモジュールもある。8980円 http://www.ask-corp.co.jp/

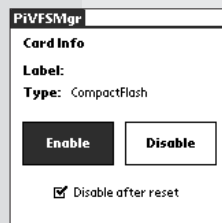


図1 左図はMemPlug用のVFS互換マネージャー「PiVFSMgr」。入手先はhttp://www.memplug.com/downloads/Soft.htm

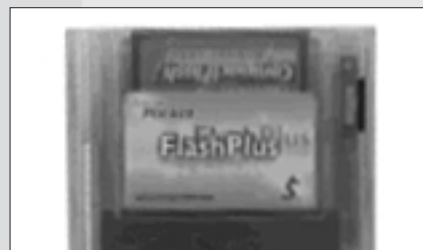


写真2 加賀電子㈱の「iTAX-Flash」。5980円 http://www.taxan.co.jp/。VFS互換マネージャー「VFSHelper」は、米コプシス社のWebサイトより入手可能 (http://www.kopsisengineering.com)



図2 Launcher III 3.0使用時にはCF上にあるアプリケーションは名前の右肩に四角印が付く。アップデートにはこのLauncher IIIが付属する。http://www.benc.hr/

ジュールだけでは手狭に感じている人にはぜひひともVFS対応のCFアダプターを試してほしい。最後になったが、これらのVFS互換マネージャーはまだ開発段階にあり、アップデートも頻繁に行われている。アップデートのチェックとVisor本体のバックアップはこまめに行うよう心がけておこう。



なる

(株)ハギワラシスCOMのCommunication Card AdapterとP-inM@sterを入手し、N750Cでモバイルを実践中。Tシリーズの購入を検討しているが、その場合、このアダプターの行方をどうするかが問題……。 「CLIE Park」を主宰。

☎ <http://www3.cds.ne.jp/~narusawa/CLIE/narusawa@cds.ne.jp>

## MS Backupの真価を問う

9月に発売されたN750CにはPalm OS 4.1が搭載されたことでVFS (Virtual File System) マネージャーの完成度も増し、大半のVFS対応バックアップソフトが利用可能になった。また、ソニー純正のバックアップソフト「MS Backup」も搭載されたので、今回はこのMS Backupをバックアップソフトの代表作「CardBackup」「BackupBuddyVFS」と比較し、その実力を検証してみることにした。

### MS Backup

MS Backupを起動すると、メイン画面にメモリースティック上に保存されているCLIE本体のバックアップデータが一覧表示される。CLIE本体のメモリーをそのままメモリースティックに保存するには「バックアップ」ボタンを、メモリースティック上のバックアップを本体に戻すには「リストア」ボタンを、メモリースティック上のバックアップデータを削除するには「削除」ボタンをタップするだけのシンプルなユーティリティーである。

バックアップに要する時間は、メモリー使用量やファイル数によって異なるが、通常の使用の範囲であれば、全データのバックアップは5分程度で終了する。バックアップ後はバックアップ作業を行った日時、全データの合計容量、ファイル数が表示され、メモリースティックの容量が許す限り、最大5セットまでバックアップデータを保存できる。さらに、リストにあるバックア

ップセットを選択した状態でバックアップを行うと、差分バックアップとなり短時間で作業が終了する。MS Backupは、バックアップ時の環境自体に問題がある場合、また各ソフトの設定情報保持の方法が特殊な場合を除き、ほぼ完全にリストアしてくれるバックアップソフトだ。

MS BackupはCLIEのROM上に存在するため、ほかのバックアップソフトのようにソフト自身をメモリースティックにあらかじめ保存しておく必要がないのも手軽で安心できる。

### BackupBuddyVFS

MS Backupと比べると、バックアップセットが1つしか保存できないが、時間指定による自動バックアップ機能がある。さらに、Advancedモードではファイル単位のバックアップが可能なので、読み出しに失敗するファイルやバックアップする必要のないファイルをバックアップ対象から外すことで作業効率を上げられる。また、選択したファイルを削除したりビームしたりする機能もあり、他のPalmデバイスにバックアップを取っておくことも可能だ。

### CardBackup 1.2

CardBackupの特徴は何といってもバックアップのスピードにある。フルバックアップならば、MS Backupよりも60~90秒速く大幅に高速。また、バックアップ開始時に前回の状態を退避し、今回のバックア

パームウェア名	フルバックアップ	差分バックアップ
Memory Stick Backup	4分52秒	1分17秒
BackupBuddyVFS	5分09秒	1分08秒
CardBackup 1.2	3分38秒	-

本テストの結果は、5回測定して最速および最遅の数値を除いた3回の平均値となっている。なお、測定時のCLIEのメモリー状態は、合計1767KB、使用中6280KB、空き887KBとなっている

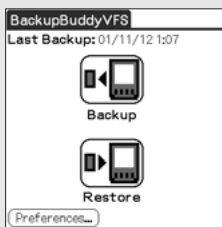
ップが成功した時点で前回分を削除するため信頼性も高い。スケジュール機能もあり時間と曜日の指定が可能。また「MS Mount」といったソフトを使用している場合、メモリースティック上のファイルがCLIE本体メモリー上にあたかも存在しているかのように見えるため、通常のバックアップソフトはこれらのファイルも重複してバックアップしてしまう。しかし、CardBackupはこれらのファイルをバックアップ対象から外す機能も備えている。

最後に今回の紹介した3つのソフトのバックアップ速度を計測してみた。検証環境については、ATOK Pocketの使用、X-MasterによるHackの適用などすべて有効の状態で行い、ハードリセット後にリストア作業を行った。別表の結果が示すとおり、速度面でも操作面でもMS Backupは完成度が高くすべてのユーザーが安心して利用できるバックアップソフトといえるのではないだろうか。さらに高機能のものが必要ならば、目的に合わせて今回紹介したバックアップソフトを導入してみるといい。



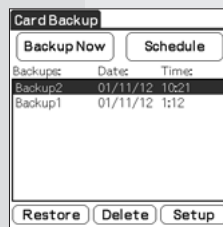
### MS Backup

MS Backupの画面。バックアップセット表示欄とバックアップ、リストア、削除の3つのボタンだけのシンプルなインターフェイス



### BackupBuddyVFS

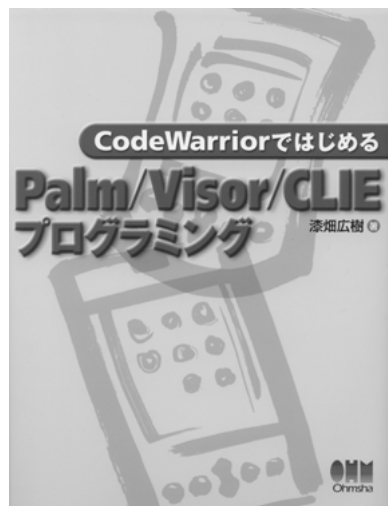
米ブルーノマド社の「BackupBuddyVFS」は機能が制限されたフリー版もある。☎ 9.95ドル ☎ <http://www.bluenomad.com/>



### CardBackup 1.2

米jkware社の「CardBackup 1.2」は複数のバックアップセットが作成可能。☎ 8ドル ☎ <http://www.jkware.com/palm/palm.html>

# パームの図書館



漆畑広樹 著  
 ㈱オーム社刊  
 価 3200円

## 目指すはパームウェア作家

### CodeWarriorではじめる Palm/Visor/CLIE プログラミング

Palmの魅力はカスタマイズにある。なかでもパームウェア選びは、手軽にできて効果的なカスタマイズだ。しかし、どうしても自分に合ったソフトが見つからないときは……自分で作る！パームウェアの自作は究極のカスタマイズのひとつと言えるだろう。

本書は、本誌連載でもおなじみの統合開発環境「CodeWarrior」を使ってパームウェアの作り方を解説している。Palmのプログラミングスタイル、CodeWarriorの使い方を解説したあと、著者自作のパームウェア「HandWrite」を題材として具体的なプログラミング方法を紹介している。単に

CodeWarriorの機能を説明したり、プログラミング手法を並べているのではなく、著者が実際の開発で得たさまざまなノウハウが盛り込まれている。また、Palm OS 4.0の新機能、CLIEのジョグダイヤルやメモリースティック、ハイレゾ表示についても対応方法が紹介されている。これらについて触れている書籍はほかにはなく、いまPalmプログラミングを始めるならまず手に取ってもらいたい1冊だ。(編集部・飯田成康)

#### 館長のオススメポイント

ウィンドウズなら「Office」、マックなら「Photoshop」というようなキラアプリをPalmにも！と思う人はぜひ読んでほしい

## これでもう迷わない 定番パームウェアを87本紹介

### Palmware厳選ガイド



関口哲司 著  
 ソフトバンク  
 パブリッシング㈱刊  
 価 2400円

今や星の数ほどあるパームウェアの中から、選び抜いた87本を紹介したガイドブックだ。

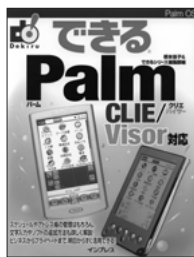
注目すべきは解説の丁寧さ。インストール方法から使い方まで、ソフト1本につき平均2~3ページを割いて懇切丁寧に説明。ほとんどの体験版が付属のCDに収められているのですぐに試せる。パームウェア選びに悩める人へ迷わず薦める1冊だ。(編集部・矢野原隆行)

#### 館長のオススメポイント

「パームウェアは、たくさんありすぎてどれをインストールしていいかわからない」と感じている人にはもってこい

## 基礎の基礎からPalmを学ぶ 好評の「できる」シリーズ

### できるPalm CLIE/Visor対応



根本佳子 / できるシリーズ編集部 著  
 ㈱インプレス刊  
 価 1280円

「できる」シリーズでおなじみの㈱インプレスからPalm版「できるPalm CLIE/Visor対応」が登場した。

本書は、図解を中心にステップを進めながらPalmの使い方を学べるガイドブック。章ごとに「Point」「HINT!」「はみだしTips」など役立つ情報が豊富に解説されている。Palmを購入したばかりのビギナーにはうってつけの入門書だろう。(編集部・阿久澤哲文)

#### 館長のオススメポイント

初心者には必読だが、ある程度熟練したユーザーにも一見の価値あり。「はみだしTips」には意外と見落としがちな活用法が満載だ

## 収録パームウェア2125本 読みものとしても楽しめる1冊

### Palmオンラインソフト大全



㈱アスキー刊  
 価 1219円

同じパームウェアの解説書でも、本書は数で勝負だ。掲載ソフトは全部で2125本にも及ぶ。ソフトのジャンル分けが非常にわかりやすく、使い勝手に優れている。もちろんパームウェアのデータベース的な要素が色濃いが、ひとつひとつのソフトの解説を読んでいくだけでも楽しい。世の中にはさまざまなパームウェアがあることを実感できる1冊だ。(編集部・阿久澤哲文)

#### 館長のオススメポイント

ソフトカタログとして読むだけではもったいない。パームウェアの世界を楽しみつつ、心の琴線に触れる1本を見つけてみよう



山田達司氏  
**PowerRUN**  
前回1位

1800円



### メモリーカードの使い方が広がるユーティリティー

CLIEおよびm500シリーズに対応。メモリースティック、SDカード、MMCカードといったメモリーカード上にあるアプリケーションを、Palmデバイス本体にインストールされているアプリケーションと同じ感覚で起動できる。アプリケーションに付随するデータのメモリーカードへのコピーも可能。サードパーティー製ランチャーからもメモリーカード上のアプリケーションを起動できる。ファイルサイズは2KB。登録前は30日の試用が可能。

## クリエとマックをつなぐドライバーとなつかしのシューティングゲームが初登場

今月もトップは「PowerRUN」。当社サイトが始まって以来の販売本数で今月も他を大きく引き離しての首位。10位までは毎月上位を占める常連に独占されているが、その中で新たにランクインしたソフトは4位の「The Missing Sync」と5位の「ZANAC」だ。

The Missing Syncは現時点でPalm OS 4.1以降を搭載したソニー製のクリエ(N750C、T400C、T600C)とマックをHotSyncさせる唯一のドライバーソフト。さらにこのソフトを使用すると、クリエNシリーズ以降のマシンをメモリースティックリーダー&ライターとして使用できる。デスクトップにメモリースティックがマウントされるため、MP3ファイルや各種データを、外付けストレージ感覚で取り扱うことができる。ハード的なメモリースティックリーダーを使わずに、MP3ファイルや各種データファイルをメモリースティックにインストールするには、このドライバーが不可欠だ。

対してZANACは、昔からのゲーマーには懐かしいリバイバルものだ。15年前にリリースされて以来多くのハードに移植されてきたが、ついにPalm用がリリースされた。Palmユーザーの年齢層とZANAC世代が合致し、Palm用アクションゲームとしてはトップセールスを記録している。Palm用のゲームは主に移動時間などに行われるため、シビアな入力が要求されるアクションゲームはダウンロード数がそれほど伸びないのが定説であったが、ZANACはそれを覆す勢いで順調にダウンロード数を伸ばしている。その他のランキングは、顔ぶれはほとんど変わらない硬直状態だが、クリエTシリーズ発表に合わせてハイレゾ対応機種比率が上がると予測される。ハイレゾ機能を生かしたソフトのリリースに期待したいところだ(水谷成智)。



柳イリンクス  
**Xiino(アップグレード版含む)**  
前回8位

2980円



Palm OS 4.0上で動作する日本語対応Webブラウザ。128ビットSSL、JavaScript、SDカードに対応し、画面描画速度の高速化が図られている。ファイルサイズは2821KB。



福本修仁氏  
**PEM**  
前回5位

1980円



消費税やクレジットカード別の支払い集計などが簡単にできるお小遣い帳ソフト。コンジットを使えばマックとの連携も可能。ファイルサイズは1KB未満。



米スペース・ソフトウェア社  
**The Missing Sync**  
初登場

3810円



USB搭載のマックとクリエをUSBクレードルやケーブルを使ってHotSyncを可能にするソフト。マックOS 8.6以降のマック、Palm Desktop 2.6.3以降が必要。



コンパイル  
**ZANAC**  
初登場

1500円



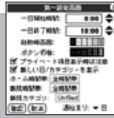
名作シューティングゲームのPalm版。モノクロ版はPalm OS 3.1以降、256色カラー版はPalm OS 3.5以降に対応。ファイルサイズは127KB。



米ビムリコソフトウェア社  
**DateBk3**  
前回6位

2540円

定番スケジュール管理ソフト。多彩な表示パターンやTo Doとの連携、スケジュール用のアイコンなど機能満載。



米ポケットセンセイ社  
**SilverScreen(アップグレード版含む)**  
前回8位

2540円

多くの種類のスキームやアイコンをインストールしてデザイン変更ができる高機能ランチャーソフト。ファイルサイズは96KB。



エムロジック株式会社  
**CutePack**  
前回3位

1780円

標準アプリを改良した予定表「CuteDBook」To Do「Cute To Do」CuteDBook用アイコン作成アプリ「CDBIconMaker」のパック。



米アイアンピック社  
**Action Names Datebook(日本語版)**  
前回7位

2540円

スケジュール、To Do、アドレスを一括管理でき、色分けやアイコン表示できる定番予定表ソフト。ファイルサイズは136KB。



米アイアンピック社  
**TinySheet(日本語版)**  
前回10位

2540円

日本語に正式対応している表計算ソフト。コンジット(ウィンドウズ版)を追加するとパソコンのエクセルと同期できる。



## 注目ソフト!

米ビムリコソフトウェア社  
**DateBK4**  
2540円

2001													
10[							11[						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	
12[													
Su							1[ 2002						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7
9	10	11	12	13	14	15	8	9	10	11	12	13	14
16	17	18	19	20	21	22	15	16	17	18	19	20	21
23	24	25	26	27	28	29	22	23	24	25	26	27	28
30	31						29	30	31				

ビザビ・ハンダngoで常に10位以内をキープしているDateBK3の最新版がDateBK4だ。多機能ぶりには定評があったDateBK3だが、4はさらにパワーアップ。カラー対応はもちろんのこと、メモ帳のデータまで扱えるようになった。その結果、Palmの基本機能である予定表、アドレス、To Do、メモ帳のデータをすべて統合管理できる。特に予定表とTo Doを連携できる機能は秀逸で、どうしてこの機能が標準で搭載されていないのかと首を傾げてしまうほどだ。さらにカレンダー画面でのアイコン表示や日をまたがった予定もサポート。PIM機能を高めるソフトウェアとしては最高峰に位置することは間違いなし。



笠原崇寛 文

# Palm導入企業に潜入レポート!

Palmを組織的に導入し、ビジネスシーンに有効に活用したり、コミュニケーションを円滑にする、といった試みがさまざまな企業で行われ始めています。そこで実際にどんなかたちでPalmが使われているか、現場から詳しくレポート。今回は、不動産業を行っている株式会社アドバンス・シティ・プランニングを紹介します。

今回の訪問先

(株)アドバンス・シティ・プランニング

## 今回の訪問先

### 株式会社アドバンス・シティ・プランニング

昭和59年から、都内を中心に不動産の有効利用を提案している総合不動産企業。不動産の企画立案ならびに建築設計、時代のニーズに合わせた不動産の媒介業務、さらにビルの管理業務(経営事務管理からメンテナンス業務まで)を行っている。これまでに設計した建物は100棟以上、ビルの管理も100棟以上担当している。事務所は東京・赤坂。社員約20名。

## FileMaker

(販:ファイルメーカー(株))

データを効率的に管理・活用できるデータベースソフトウェア。個人から企業まで、各種フォームから本格的なソリューションまで、簡単なクリック操作で作成可能。オフィスのネットワークやインターネットを利用して、ワークグループで情報共有ができ、データの活用がスムーズに行える。

## FileMaker Mobile

(販:ファイルメーカー(株))

パソコン-Palm間でのデータの統合を可能にするデータベース。パソコンからPalmにFileMakerのデータを取り込むことができ、手軽に持ち運んで活用できる。また、Palmでレコードの表示・編集・追加・削除・検索・ソートなどが可能。もちろんPalmで入力したデータをHotSyncさせることで、パソコンに転送することもできる。外出先でPalmを使って、パソコン上のデータベースを活用したり、最新のデータを外出先で入力することができるので便利だ。新しいビジネススタイルを確立させる可能性を持っているといえる。

## ① Palm導入への経緯

不動産業でPalmをどのように使っているのだろうか?(株)アドバンス・シティ・プランニングでは、業務を効率的に行うための企業のIT化の一環として、Palmを考えているようだ。Palm導入に至るこれまでの経緯をたどってみた。

### ① データベースシステムの導入

(株)アドバンス・シティ・プランニングでは、主要な業務の一つである建築設計は、CAD(工業製品や建築物などの設計や製図をコンピュータで行う)を使用している。一方、不動産の媒介業務やビル管理業務、また一般事務や経理業務などは、いわゆるオフコン(オフィスコンピュータ)で不動産専用のシステムを使っていた。しかし、古いコンピュータのために、2000年問題がクリアできないことがわかり、そのため6年ぐらい前から、新しいデータベースシステムの導入を考え始めた。

とはいうものの、わずか20人の企業において、データベースシステムを導入するために莫大なコストをかけたくはない。いくら立派なシステムを構築したところで、収益性が見込めなければ意味がないからだ。新しいシステムは、それほどコストのかからない企業規模にあったもので十分だと考えていた。

通常のパソコンを使った小規模ネットワークで、情報を共有化できるデータベースシステム

が欲しい。いろいろなデータベースソフトを検討した結果、最も使いやすかった「FileMaker」を使うことにした。

社長自らデータベースシステムの構築にあたり現在、システムが本格的に始動しはじめてから2年になる。主に、ビルの設備・賃貸管理や経理業務、また社内の連絡事項をこのシステムで行っている。データベース化することにより、社内での情報の共有化が飛躍的に向上した。



(株)アドバンス・シティ・プランニングのメインメニュー。ファイルメーカー(株)から「これほどFileMakerを使いこなしている企業はない」といわれるほど、徹底したデータベース化が行われている。

### ② ビル管理の検針業務のデジタル化

FileMaker導入後、データベースを使った業務の効率化をより一層進めていく中で、問題となっていたのがビルの水道や電気の検針業務だった。(株)アドバンス・シティ・プランニングでは、ビル管理の仕事の一つとして、各テナントごとの毎月の公共料金の集金・精算を行っている。そのため、水道や電気の検針をする必要があった。

これまでこの検針方法は、各担当者がノートを持ってメーターを確認して記入し、それを電卓で集計してコンピュータに入力するという作業をしていた。これではあまりに作業効率が悪いので、なんとかできないだろうか、様々な方法を検討していた。

まず考えたのが、検針専用の機械を購入すること。しかし1台20~30万円以上と、コストが



結構かかってしまう。他に考えたのは、携帯電話で入力してメールを送ること。コストはそれほどかからないが、「FileMaker」へのデータ転送手順が簡単ではなく、また何社ものテナントを検針して数字を入力していく作業は、携帯電話ではあまりに効率が悪い。

ちょうどそんな時に「FileMaker Mobile」が発売されることになった。そこで検針器として、「FileMaker」との連携性もよく、コストも安く持ち運ぶのにちょうどいいIPalmを導入することにした。

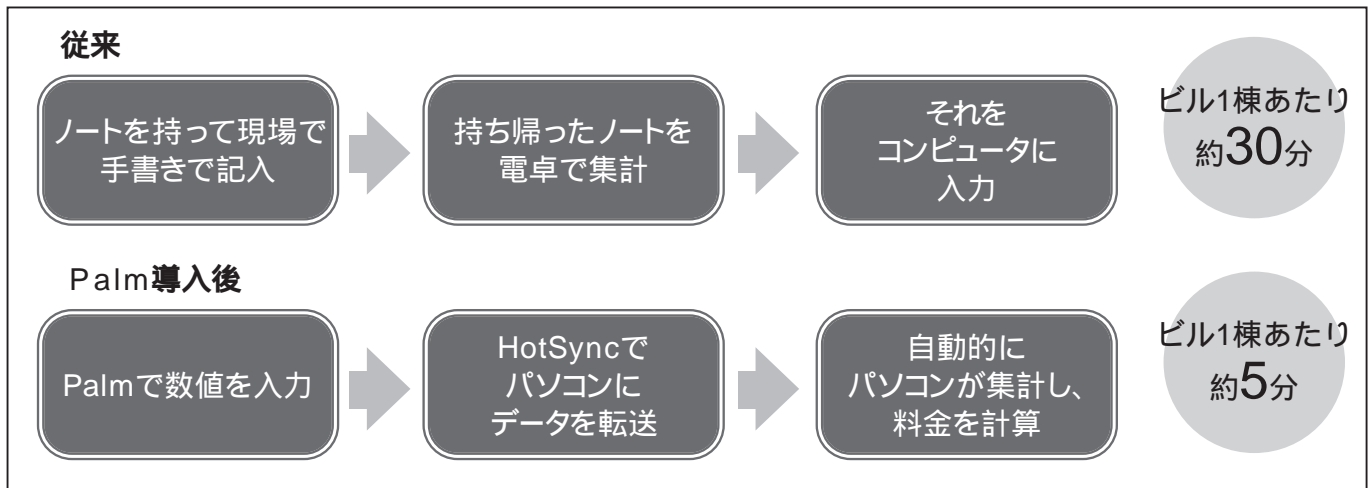


検針業務から帰ってきたらまずHotSyncし、FileMakerに情報をアップ。ノートを持ち帰って入力する手間が省けるようになった。

## ② Palm導入へ

では、実際にどのようにPalmを使っているのだろうか？またPalm導入後の成果はどうだったのか。導入後の状況を取材しました。

### 検針業務比較

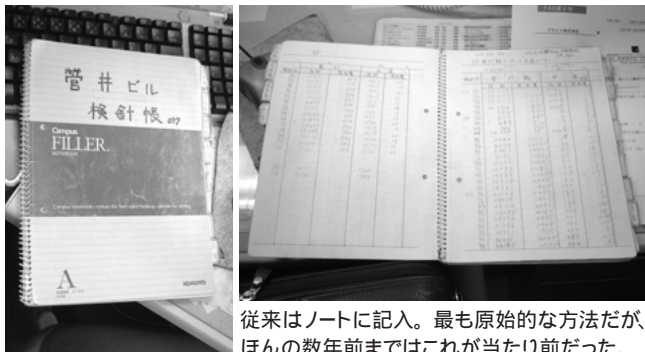


#### ① 導入後の成果

ノートで記入してもPalmで入力しても、検針時間そのものは変わらないが、検針後の処理は圧倒的に便利になった。集計して入力する手間が省けることはもちろん、FileMakerと連携することにより、データの活用が

格段にしやすくなった。

現在、ビル管理業務に携わる社員3人が、1人1台Palmを所有して、管理しているビル約100棟、テナント約400社の検針作業を行っている。



従来はノートに記入。最も原始的な方法だが、ほんの数年前まではこれが当たり前だった。



データベースを利用すれば、料金計算に必要な前回検針値が自動的に次の精算画面に移行するので便利。

#### ② もう一つの使い道

検針業務に使用するために導入したPalmだが、他の用途でも活用している。ビル管理の仕事には、時間に関係なく緊急連絡が入ったりすることが多い。そのため各ビルの担当者は緊急時に対応するために、ビル管理情報の膨大な書類を家に持ち帰らねばならなかった。しかし今

では、必要な情報をPalmに入れて持って帰ればそれで十分。重い書類を持ち帰らずに済むようになったのは、社員にとってはうれしいことだ。パソコンから情報を一部切り出して持ち運んで閲覧するという、Palm本来の目的に適った使い方といえるだろう。

### ③ 実際にPalmを使ってみた感想

#### 長所

- 価格が手頃。コストがかからずに導入できる。
- Palmを使用中にバッテリーが切れたという覚えはないので、安心して使える。
- サイズがベスト。画面は携帯より大きいので見やすいし、入力もしやすい。また、持ち運ぶにはノートパソコンは大きすぎるが、Palmの大きさなら、スーツのポケットにも入るので便利。
- パソコンと違って、電源をつければすぐに起動すること。
- 数字だけしか入力しないので、入力方法にストレスは感じない。

#### 短所

- パソコンとPalmを同期する際、パソコン側の情報が、Palm上の情報化か、どちらを上書きするかの設定がワンクリックでは済まないのが不便。もっと簡単な設定にして欲しい。
- 文字入力することはないが、Graffiti入力を覚えるのは面倒。
- Palmに入力してある顧客情報の電話番号から、そのまま電話をかけられればこれほど便利なことはない。
- 通信環境がもっとスムーズになれば、リアルタイムのデータのやりとりを頻繁に行いたい。

#### 総評

- 携帯電話とノート型パソコンの中間サイズであることが、大きさ的にも機能的にもちょうどいい。
- Palmの通信機能の強化を求める声は、どこへ行っても強い。

## ③ Palmの仕掛け人

FileMakerを導入し、そのシステムを作り上げ、また検針業務にPalmを導入した代表取締役の有馬昌俊さんと、ビル管理部所属で実際に検針業務に携わってPalmを使用しているビル管理部管理係長の小嶋英明さんに、お話を伺った。

### (株)アドバンス・シティ・プランニング 代表取締役 有馬昌俊さん



「コンピュータには一生触りたくない」と思っていたが、コンピュータの利便性に注目し、自分で本を買ってきて勉強して、FileMakerで社内のシステムを作り上げあげました。コンピュータに苦手意識を持っていたものの、キーボードでローマ字入力できることを知り、「これなら『あいうえお』の位置さえ覚えれば簡単に入力できるんじゃないか」と思いました。もともと設計をしていたので、何かを構築することが好きなんです。

ビル管理業は物件や入居者、オーナーなど膨大な

情報を把握しなければならない情報産業です。だからこそデータベースによる情報の共有化が必要とされるのです。

FileMaker Mobileの発売で、Palmこそ検針器に最適だと考えました。Palmはただ数字だけ拾ってきてくれればいい。Palmに限られた機能しかなくても、パソコンとの連携で補完しあえるのなのだから。Palmで検針し、パソコンで集計する。従来の流れから考えれば、画期的なことです。

### (株)アドバンス・シティ・プランニング ビル管理部管理係長 小嶋英明さん

Palmを導入したことにより、従来の原始的な方法による検針業務から解放され、作業効率が格段にアップしました。面倒な手計算や入力するための事務員を雇う必要がなくなり、短時間で仕事ができるようになりました。ノートに代わる検針作業の方法をいろいろ考えましたが、Palmが、コスト面でもサイズ面

でもベストだと思います。パソコンとの連携もスムーズなので便利です。

ただ現状では、単なる検針器もしくは顧客情報の閲覧のみとしてしか使用していないので、もっといろいろな使い方ができればいいと思っています。



## 4 今後の展開

現状では、検針器もしくは顧客情報の閲覧のみしか使用していないPalm。しかしPalmの機能がアップすれば、いろんな業務に活用できる可能性がある。(株)アドバンス・シティ・プランニングの業務における、さらなるPalmの活用方法を、Palm導入の仕掛け人のお二人に、引き続きお話を伺った。

### 1. ホームページとの連携

小嶋：今、不動産の物件選びに便利なのがインターネット。(株)アドバンス・シティ・プランニングでも、現在、ホームページを作成しているところです。そこにテナント募集や賃貸物件など、詳細な情報を写真と合わせてできるだけ多く掲載したいと考えています。

有馬：将来、お客さんのところに行った営業マンが、そのホームページからPalm経由で空き情報や気に入った物件情報などを閲覧することができれば、営業マンすべてにPalmを導入してもいいと考えています。いちいち会社やオーナーに電話して確認しなくても、外出先でPalmから最新情報が入手できれば、非常に便利になると思います。

小嶋：現在は数字を入力したり文字情報を閲覧するだけなので、モノクロ画面のPalmを使っていますが、そうなればカラー画面のPalmにするでしょうね。

### 2. デジタルカメラとの連携

小嶋：ビル管理業務を行っている部署としては、深夜などにビルにトラブルが起こった時、電話でオーナーに説明するより、デジタルカメラで現場を撮影してメールができれば、説明もスムーズになると思います。Palmにデジカメ機能をつけ、通信環境が整えば、便利になるでしょう。

有馬：設計部でも、建設中の現場からデジカメで撮影したものをメールで送ってもらったり、逆に施工業者から送ってもらったりする

活用方法が考えられます。

### 3. 最新情報の送受信器として

有馬：ビル管理という仕事の特性上、日々変わり行く膨大な情報を、オフィスではなく現場で確認することが多い。ですのでPalmに通信機能をつけることにより、リアルタイムな情報を入手する「情報の窓口」として使えればいいと思います。

小嶋：最新情報の入手手段として、もちろん現状のPalmでできないことありませんが、実際にビジネスに使うためには、画像の質や通信速度、バッテリーといった点で課題があるのではないのでしょうか。ただ遠い将来の話ではないと思います。

## 5 総論 ~ ビジネスマンの情報窓口としてのPalm

### 1. ビジネスツールとして

今回の検針器としてのPalmや、前回の補聴器の調整器といった使い方をみると、Palmは、企業の特定のニーズに合致した機器に、ソフトを入れることで早変わりすることができる。携帯電話はソフトをインストールすることはできず、画面が小さいという制約がある。ノートパソコンではソフトをインストールすることは容易だが、持ち運びにどうしても難がある。そんな時に便利なのがPalmだ。手頃なサイズと手頃な価格で、様々な機器に変身できるPalm。あらためて携帯電話でもノートパソコンでもない、中間の存在としての意義があるのではないか。

だからこそ、外回りが多いビジネスマンにとっては、Palmの活用価値が出てくるのだろう。

### 2. 手書きのデジタル化

ノートというアナログな方法で入力していたがために、コンピュータに入力し直さなくてはならないという、これまでの手間が省けるのがPalm。たとえば外回りの営業マンが交通費をノートにメモをして、それを会社に帰って入

力し直すといったことも、今回の検針器と同じように省くことができるだろう。紙のメモのようになくなることもないので安心だ。

### 3. パソコンのアプリケーションソフトとの連携性強化を

外出先にPalmでメモした情報を、交通費の精算書や検針表などを作成しているアプリケーションソフトにスムーズに同期することができれば、面倒ではなくなる。たとえばメモ情報をPalmで入力してデジタル化したところで、あらためてアプリケーションに落とし込み直さなければならないとすると、それが手間になってしまう。FileMaker Mobileのように、パソコンのアプリケーションとの連携がスムーズなものがあれば、Palmの活用は格段に広がるのではないか。そういう意味では、ビジネスシーンにおける基本となったマイクロソフトのアプリケーションソフトとの連携がスムーズな「Pocket PC」は、Palmにとって驚異となる可能性は十二分に考えられる。

### 4. 情報のリアルタイム性に必要な通信機能

最後に、必ずPalmに限らずPDAのネックとなるのが通信機能だ。情報が日々刻々と変わ

る現代社会においては、いかにいち早く最新の情報を入手するかが、重要なポイントとなる。通信機能の搭載によって情報のリアルタイム性を確保することが、Palmにとって重要になるのではないか。Palmに通信機能が標準搭載され、通信速度等に問題がなければ、Palmの存在意義は大きく見直されることだろう。

ビジネスマンが、膨大な顧客書類を持ち歩くことなく、常に最新情報を送受信して閲覧することができる「情報の窓口」として活用されればPalmの可能性が広がるのではないか。

次回はあなたの企業を訪問します!

Palm Magazine編集部では、「Palm導入企業に潜入レポート」に取材協力していただける企業・団体を募集しています。実際すでにPalmを導入をしている企業はもちろん、これから導入を検討している企業でも結構です。ぜひご連絡ください。

問い合わせ先  
株式会社アスキー パームマガジン編集部  
メール宛先: palm-magazine@ml.ascii.co.jp  
標題(Subject)に「企業訪問」と明記のこと



# Buying Advice

ちょっと気になるあの製品。  
 考えあぐねるあなたの背中を  
 Palm Magazineがそっと押しましょう。  
 実際に試してみた感想を  
 新鮮なうちにお届けします。

## CONTENTS

- 59 ..... PocketTutor
- 60 ..... Desktop On-Call Version 5.0
- 61 ..... Communication Card Adapter
- 62 ..... 極楽ひら



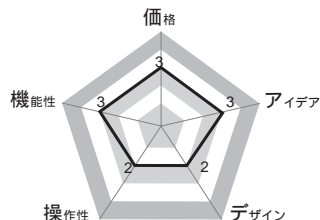
### 英語学習ソフト

## PalmでTOEICの点数向上を目指そう

### PocketTutor

開発元 アクアマイクロ㈱ 対応OS 日本語Palm OS 3.5以上 本体必要メモリー容量 1MB パソコン側対応OS ウィンドウズ 95/98/Me/2000/NT Workstation 4.0( サービスパック 4 以上) 備考 CLIEシリーズのジョグダイヤルに完全対応予定

ズバリ!.....  
 いつでもどこでも英語を  
 学習したい人に



「PocketTutor」は、Palm OS初のTOEIC用英語学習ソフトだ。単語、慣用句、文法を学習できるほか、成績を詳細にわたって管理することが可能だ。収録問題数は単語が1360問、四択形式の文法問題が245問となっている。

単語学習では、83種類の出題リストから1つを選んだ後、学習方法を「単語予習」「FlashCard」「単語試験」の中から選択する。「単語予習」では単語がリスト表示され、訳語の表示やグラフィティーでの入力練習ができる。「FlashCard」では単語帳のように1画面に1単語と例文が表示される。「単語予習」「FlashCard」で学んだ後は「単語試験」で習熟度をチェックすることが可能だ(写真1)。単語の一部を表示するヒント機能や例文表示の機能のほか、解答できなかった場合は強制的に入力練習ができるようになっている。完全に覚えている単語はあらかじめ「単語予習」で出題対象から外しておくことも可能だ。一方、文法学習では16種類の出題リストから1つを選

ぶと、四択形式での出題が始まる。解答後には文法解説が行われ、より理解度を高められる構成になっている。

このソフトの長所は学習結果の表示機能にあると言っていいだろう。「単語試験」では、単語別・出題リスト別に過去5回の試験について、正答率、平均解答時間などの結果を表示できる。また、文法学習では出題リスト別および文法項目別に総合成績を表示することが可能だ(写真2)。これらのデータによって学習進捗状況や成績の推移がわかりやすく示されるのはとても便利。単に単語帳のような学習ソフトにとどまらない点は評価できる。

しかし、収録語数・問題数などが十分とは言えず、学習者が英語力に合わせて出題レベルを選べるなどの工夫がほしい。また、マニュアルがないためPalm上のヘルプのみを頼らざるを得ず、操作がわかりにくい点が残念だ。開発元のサイトによるとデータ集の増強も予定されており、今後の改良を期待したいところだ。(小島 始)



写真1「単語試験」の画面。英単語(#は文字数を表す)を制限時間内(のバーで表される)に入力し、確認ボタンをタップする。ヒントや例文の表示も可能だ

写真2 文法項目別の総合成績表示画面。正答率、平均解答時間など、学習結果を事細かに表示できる。特に平均解答時間は実際の試験に向けて役立つだろう

文法項目別 総合成績			
<文法項目>	習熟率 (%)	得点 /満点	平均解 答時間
文型	25	5/20	3
品詞	0	0/0	0
時制	33	20/60	2
助動詞	40	10/25	2
不定詞・使役	16	5/30	1
分詞・動名詞	25	5/20	3
変動態	30	20/65	2
関係詞	25	10/40	1
比較	0	0/0	0

- 価 4800円(ダウンロード版のみ)
- 問 アクアマイクロ㈱
- TEL 03-3544-6652 (9:30 ~ 17:30)
- URL <http://www.aquamicro.com/>

# Buying Advice



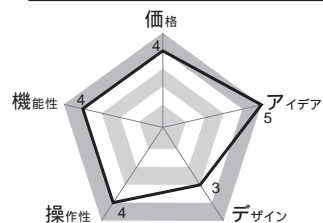
## パソコン遠隔操作ソフト

### パソコンを外出先からリモコンできる

## Desktop On-Call Version 5

発売元 日本アイ・ピー・エム(株) 対応OS (Palm側) Palm OS 3.5以上  
 対応OS (ホストPC側) ウィンドウズ98 SE / Me / 2000 / XP / NT 4.0 / OS/2 /  
 Red Hat Linux 7.1 / TurboLinux Workstation 日本語版7.0 / マック OS 9.1/9.2

**ズバリ!.....**  
 外出先でもオフィスのPCを気にし  
 なければならない管理者の方に



**日** 本アイ・ピー・エム(株)の「Desktop On-Call Version 5 (PCリモコン)」は、離れた場所にあるパソコンを外部からコントロール可能にするソフトだ(図1)。インターネットやLANに接続されたパソコンにDesktop On-Callをインストールしておく(これをホストPCと呼ぶ)、手元のパソコンにホストPCの画面を表示させて、マウスとキーボードで操作することが可能になる。今回発売されたVersion 5では、パソコンからだけでなく、PalmデバイスからもホストPCにアクセスできるようになった。

ホストPCになりうるのは、ウィンドウズなら98SEからXPまで、マックならばマックOS 9.1以上のOSを搭載したパソコン。ほかにもOS/2や各種Linuxでも動作するので、現在家庭やオフィスで使われているパソコンのほとんどがリモートコントロール可能になると言ってもいい。手元のパソコンには、Javaが動作するWebブラウザさえあればよく、特にソフトをインストールする必要はない。ただし、Palmでアクセスする場合には、Palm側にも専用ソフトをインストールする必要がある。

使用法はとてもシンプルで、基本的にはインストールすればすぐに使い始めることができる。ホストPC側でDesktop On-Callを起動し、外部からの接続を許可したら、Palmをインターネットに接続し、ホストPCのIPアドレスを指定するだけでいい(図2)。これで、ホストPCの画面がPalm上に表示され、Palmの画面からホストPCを操作できるようになる。スタイラスの動きはそのままホストPCでのマウスの動きと解釈され、ホストPCの画面上のボタンを押したり、メニューを選択するといった操作をPalmからリモートコントロールで行うことができるのだ(図3)。

残念ながら、Palmのインターネット接続

速度がボトルネックとなり、画面の書き換えは必ずしも速くはない。ホストPCの画面が大きく変化した場合には、PHSによる64Kbps接続でも3、4秒待たされる。スタイラスによる操作にもワンテンポ遅れて反応するので、慣れるまでは多少の時間が必要だ。Palmでアクセスする場合には、あまり画面が変化しない表示項目の確認、例えば、サーバー機のログのチェックや設定の調整などの用途を中心に考えたほうがいいのかも。LAN上にあるパソコンから利用する場合は、ほとんどストレスなく操作できるうえ、ファイル転送などの便利な機能も利用できる(なお、ファイル転送機能はホストPCおよび手元のパソコンがウィンドウズ機の場合のみ動作を確認できた)。Desktop On-Call活用の主な舞台は依然としてこちらになるだろうが、Palmをサポートしたことによって、ケーブルに縛られない機動性が得られたと言えるだろう。

Desktop On-Callを利用するうえで注意が必要なのは、ネットワーク環境の設定だ。LANのように閉じたネットワーク内で利用するのであれば何も問題はないが、Palmからインターネット経由でアクセスする場合は、事前の準備が要求されるケースもある。例えば、外出先から会社のPCにアクセスする場合だ。企業の多くは、セキュリティなどの問題から、通常、インターネットと社内LANの間にファイアウォールを設置している。ここでIPアドレスの変換や、不要なポートの閉鎖を行っている場合、Palmから社内のホストPCにアクセスすることは不可能だ。ネットワーク管理者と相談し、対策を講じる必要があるだろう。個人宅でも常時接続環境でルーターを利用しているならば、ルーター設定の変更が必要になる。この点をクリアできるかどうか、導入を検討する際にチェックしておきたい。(吉沢 正敏)



図1 Desktop On-Callのメインパネル。シンプルな画面構成で接続状況を確認しやすい。「プロパティ」でユーザーアカウントを作成できるので、ユーザーごとに最適な環境を準備することが可能だ

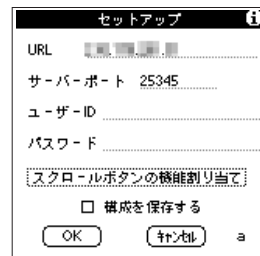


図2 Palm用クライアントソフトの接続設定画面。ホストPCのURLと、必要に応じてユーザーアカウントを指定する。このほか、インターネットへ接続するための設定が必要になる



図3 PalmにマックOSのデスクトップを表示させたところ。画面が狭いためデスクトップの一部しか表示できないが、メニューや上下ボタンで表示範囲をスクロールしたり、拡大/縮小させられる

価格 1万1800円 (バージョンアップ版は6800円)  
 問 日本アイ・ピー・エム(株)  
 TEL 0120-04-1992  
 URL <http://www.ibm.com/jp/pspjinfo/javadesk/>

# Buying Advice



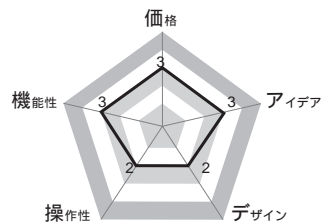
CFカード型PHSアダプター

m500シリーズに待望のCF型PHSアダプター

## Communication Card Adapter

開発元 ㈱ハギワラ シスコム 対応機種 Palm Computing m500 / m505、WorkPad c505 対応カード P-in M@ster、P-in Comp@ct、Card H®64 petit、AirH® Card petit、VE-PS06G 通信速度 32Kbps 電源 単4形アルカリ乾電池 x2 本体サイズ 幅70 x 高さ123 x 奥行き22mm、重さ80g

ズバリ!.....  
本格的にモバイルを検討しているm500ユーザーに



**N**TTドコモの「P-in Comp@ct」を皮切りに各キャリアから続々と登場してきたコンパクトフラッシュ（CF）カード型のPHS。比較的安価に高速データ通信が実現できるため、ヘビーなモバイルユーザーの中では必携のアイテムとなりつつある。㈱ハギワラ シスコムの「Communication Card Adapter」（以下、Card Adapter）はその名の通り、これらのCFカード型PHSをm500シリーズ（WorkPad c505も含む。本レビューではm505を使用）で利用可能にする通信アダプターだ。これまで通信環境が乏しかったm500系ユーザーにとっては待望の製品と言える。

装着方法については、まずCFカード型PHSをCard Adapter上部にあるスロットに差し込む。次にm505本体のシリアルポートとCard Adapterのコネクターを接続し、m505背面にあるマウント穴をCard Adapter側のフックで固定すれば完了だ。Card Adapter、CFカード型PHS（平均的なサイズの「AirH® Card petit・CFE-02」使用の場合）をm505に装着すると、全長が136mm、重量が280gとやや大柄になってしまう（写真1）が、Card Adapterを中心に三者はしっかりと固定されるので、移動中の使用も問題はない（写真2）。

Card Adapter下部にはLEDとHotSyncボタンが装備されている。前者は電池の残量状況を示し、緑色に点灯しているときは使用可能、橙色に点滅しているときはバッテリー残量が減少していることを示す。後者はPalmデバイス本体のハードウェアボタンのように、任意のパームウェアを割り当ててボタン1つで起動できる。

一方、ソフトウェア上の設定については、Card Adapterはm505側にはモデムとして認識されており、ドライバーを組み込む必要はない。ただ「環境設定」の「接続」と

「ネットワーク」の設定を行うだけで。設定方法は付属のマニュアルで丁寧に説明されている。ただし、ダイヤルアップ先としてPIAFS対応のアクセスポイントを指定したり、番号末尾に「##3」を付加して32Kbps通信を明示的に指定したり、といったPHS特有の約束事については注意しなければならない。またCard Adapterの場合、最大通信速度は32Kbpsで、さらに高速な64Kbpsでの通信も設定次第では可能だが、バッテリー消費量が多くなるためメーカー保証外となる。

インターネットへの接続を実行すると、Card AdapterとCFカード型PHSの電源が入り、アクセスポイントへのダイヤルアップが始まる。10～20秒くらいで接続が確立し、以降はPHSの高速通信が堪能できるようになる。32Kbpsの通信速度でも、メールのやり取りや画像をロードせずにWebページを閲覧するには十分なスピードだ（図）。また、狭いインターネット帯域でも快適なコンテンツ閲覧を可能にする「Webクリッピング」もキビキビと動作する。

CFカード型PHSを駆動するための電力はCard Adapterに装着する単4形アルカリ乾電池2本でまかなわれ、m505本体の電力消費は低く抑えられるように設計されている。連続通信時間は、使用状況によって異なるが、約1～4時間となっており、消費電力のもっとも多い「AirH® Card petit（RH2000）」でネットサーフィンしたところ、約2.5時間の連続通信が可能だった（公称は1時間）。この場合でも、m505のバッテリーゲージは半分以上を示していた。

Card Adapterの登場によって、m500シリーズにもようやく実用的と言えるモバイル通信環境が整った。本製品は、m500シリーズで高速通信を考えているユーザーには必携のアイテムと言えよう。（吉沢 正敏）



写真1 CFカード型PHSとCard Adapterを装着した状態。ひと回り大きくなり、厚みも約35mmとm505の2倍近くに達する



写真2 m505がCard Adapterを背負うかたちになるが、CFカード型PHSを装着していても、SDカードスロットへのアクセスは問題なし



図 テキストベースのWebページならばストレスなく閲覧できるが、画像のあるページでもそれなりのスピードで表示できる

価格 オープンプライス（¥1万1500円）  
 ㈱ハギワラ シスコム  
 0120-060-964  
<http://www.hscjpn.co.jp/>



## 日本語入力支援ソフト

# ひらがな認識 & AI連文節変換の強力コンビ 極楽ひら

開発元・販売元 ㈱日本トラストテクノロジー 対応OS Palm OS 3.1以上  
 対応機種 上記OSを搭載したPalmデバイス 必要メモリー容量 840KB  
 備考 ウィンドウズ、マックのハイブリッドCD-ROM

**ズバリ!.....**  
 Palmで日本語を入力する  
 機会が多い人に!

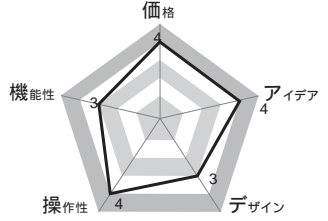


図1 次の文字を書き始めると認識が開始する。認識可能な文字は清音、濁音、半濁音などを含めたひらがな81文字と4つの記号となっている(上の写真はイメージ)

**機** 日本トラストテクノロジーの「極楽ひら」は、通常アルファベットと数字にしか対応していないPalm OSのグラフィティー入力にひらがなの手書き認識機能と、入力したひらがなを効率よく漢字変換できるAI連文節変換機能を備えた日本語入力支援ソフトだ。

本ソフトは、ひらがな手書き認識機能とAI連文節変換機能のフルインストール時にはPalmデバイス本体のメモリーに約840KBの空き容量が必要になる。「ATOK Pocket for Palm OS」(以下、ATOK Pocket)が最低でも1.3MBを要することを考えると、ずっとコンパクトだ。さらに、ひらがな認識機能だけを利用する場合は、わずか約74KBのメモリーしか占有しない。

Palm OSのバージョン(Palm OS 3.x、4.0、4.1)によってインストールするファイルが異なるので、自分の使用しているPalm OSに合ったファイルを組み込むこと。なお、極楽ひらは英語版のPalmデバイスとJOSを組み合わせ使用している環境では動作しないので注意してほしい。

インストール後、ランチャーから「極楽ひら」を起動すると、設定画面が表示される。「極楽ひら」を有効にしたあとの利用方法は、標準の日本語変換とほとんど変わらない。シルクスクリーンエリアの「日/英」をタップすると、画面上の入力モードが[あ][ひ][a]と順番に切り替わるようになる。[ひ]が選択された状態で、グラフィティーエリアにひらがなを直接書くと、ひらがなが入力されていく仕組みだ(図1)。グラフィティーエリアの文字入力と数字入力エリアに交互に入力すると、次の文字を書き始めた瞬間に認識が行われる。長音「ー」の入力は、従来どおり、記号入力モードに切り替えて入力しなければならない。また、極楽ひらの設定で「数字入力スイ

チ有効」の項目にチェックが入っていると、入力モードが[ひ]の状態ではグラフィティーエリアの右下の[123]をタップすることで、入力モードが[数]に切り替わり、数字エリアで数字が入力できるようになる。ひらがなの認識精度は、前身である「楽ひら」から向上が図られ、筆者の使用した限りでは誤認識によるストレスは少なかった。

ひらがなを手書き入力したあとのAI連文節変換機能を利用する場合も、「変換」ボタンをタップして変換し、従来どおり、「確定」ボタンをタップして確定するだけで戸惑うことはないだろう。変換効率も優秀で、「貴社の記者が汽車で帰社した」といった紛らわしい同音異義の語句が混在した文章も文意に沿って一発で変換できる(ATOK Pocketでは変換できなかった)。誤変換された場合も、スタイラスペンでドラッグしながら文節の長さを調節すると、自動的に文章全体が再変換される(図2)。ユーザー単語登録もPalm OS標準の単語登録機能を利用でき、Palm標準の日本語変換とシームレスな使い勝手を実現している。もちろん、極楽ひらへPalm標準のユーザー辞書の登録内容を引き継ぐことも可能だ。

さらに本ソフトは、㈱MDSの日本語手書き認識ソフト「極楽ペン」と併用することにより、グラフィティーエリアでひらがな認識、極楽ペンの手書き入力パネルで漢字認識と、最大4つの文字入力枠で手書き文字入力が可能になり、日本語入力環境が飛躍的に向上する(写真)。グラフィティーエリア上で日本語入力を行う機会が多い人にはお勧めの組み合わせである。

本誌付録のCD-ROMに、極楽ひらのフル機能を利用できる30日間の試用期限付きデモ版が収録されているので、興味のある方はこちらを試してみたら購入を検討するといいたいだろう。(小島 始)

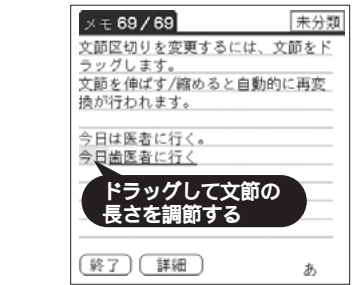


図2 文節の長さはスタイラスのドラッグ操作で調節する。なお、AI連文節変換の基本辞書に登録されている単語数は約6万8000語となっている



写真 「極楽ペン」と併用すると、このエリアに連続して手書き入力が可能になり、ひらがなのみならず、ひらがなのみ作業効率を大幅に向上する

価 3980円  
 問 ㈱日本トラストテクノロジー  
 E support@jtt.ne.jp  
 URL http://www.jtt.ne.jp/

番外地

## 低周波治療器「Personal Massager」編

PDAが進化したおかげで、場所を選ばず仕事ができる時代になった。時間を有効に使えるようになって、生産効率が大幅にアップしたのはいいことだ。でも、同時に僕らはコンピューターに使われて、日々、疲れ切っている。だからこそ最近「癒し」がブームなのだろう。そして21世紀、人はPDAに癒される

Palmが白衣の天使に?

「寒くなると足腰の痛みや肩こりがひどくて」そんな会話がちらほらと聞かれる今日この頃。かく言うオレも肩こりに悩まされている。朝から晩までパソコンに向かった日などは腰も肩もゴリゴリだ。だから、カバンにはツボ押しの棒が欠かせない。

そんなあるとき、出張先の米国で知人に見せてもらったのが、Visorをマッサージ器に変身させるスプリングボードモジュール。といっても、モジュールにツボ押し棒が付いているわけではない。コリや痛みのある個所に電極版を張り付けて電流を流す低周波治療(電気マッサージ)器だ(写真1)。そう、真面目な医療器具なのだ。それにしても、疲れの原因であるPDAに疲れを癒す道具を付けてしまう発想がすごい。これを知っただけでVisorユーザーでよかったと思ってしまうほど。ああ、Visorが白衣の天使に見えてくる!

握って、たたいて、チョップして

さっそく借りて自分のPrismにモジュールをセットした。もちろん、プログラムは自動的にロードされる。Visorの素晴らしい機能だ。表示された画面でSqueezing(握る)/Chopping(チョップ)/Tapping

(たたく)の基本モード、Shoulder(肩)/Back(背中)/Arm/Leg(手足)の部位別のプリセットモード、そして好みの内容でプログラミングできるパーソナルモードの合計7つから選択できる。

まずは湿布のような感触の電極シートを両肩に張り付け、続いてケーブルを電極とスプリングボードモジュールに接続する。恐る恐るスタートボタンを押すと、同時にわずかな電気ショックが両肩に感じられた。これじゃ効果はまるでない。ガックリして知人を見ると、ニヤリとしながらスクロールボタンをUP側に押し続けた。その瞬間「う、うおお、あひ〜」オレは思わず奇声を上げ、ヒクヒクする両肩と自由の利かない手で慌ててケーブルを引っっこ抜いてた。なるほど、最初は最弱になっていたのだ。そりゃそうだ。いきなりドカン!と来たらまずいからね。

あらためてトライ。今度はレベルをちゃんと調整した。肩のモードを選択すると、握る チョップ たたくの順に左右バランスよく進む。進行状況はマッサージモードごとのアニメーションとパワーゲージで確認できる(図)。握るモードではじわ〜っと、チョップは鋭く、たたくは重く、と力(電

気)がかかるのがよくわかる。1モードは15分。1工程終わると自動的に停止する仕組みなので、気持ちよすぎて眠ってしまっても安心だ。

もう買うしかない!.....のだけど

素晴らしいのはマッサージしながらでも、ほかの操作ができること。スケジュールの確認やゲームだって可能だ。まあ腕や肩をマッサージしている間は操作どころではないのだけど。肝心の効果については、もちろん個人差はあるだろうが、少なくともオレには効いた(写真2)。これなら出勤前にあらかじめ体に電極シートを張り付けておけば、休憩時間にPrismにモジュールを装着していつでもどこでもマッサージ、ってなことができるのだ。なんて素晴らしい!

と、大はしゃぎしていたら知人がひと言。「日本ではこの手の機械は医療器具だから医療用具としての承認がされてないとマズいんでないの?」ガン、そうだった! でも、個人の責任において使うのはいいのではとも思ったが、何か事が起きてからからでは遅い。ううむ。メーカーさん、日本での承認取って早く売ってください。絶対買います、コレ。(しもけん)

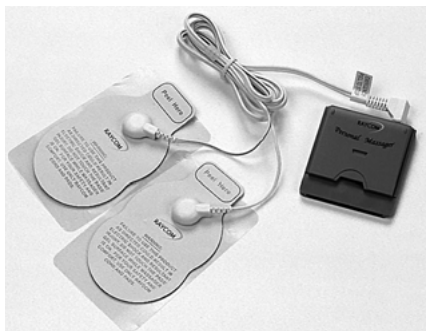


写真1 電源を持たないのでVisorに装着しないと動かないが、メーカーでは単独でも動作するケースを準備中とのこと

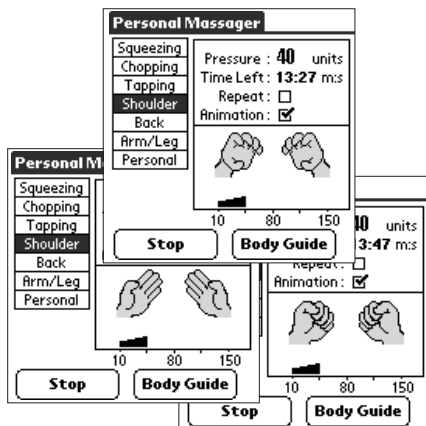


図 シンプルで操作性のいい画面構成。アニメーションやパワーゲージなど、視覚的にも楽しめる工夫がこくい

低周波治療器「Personal Massager」  
型式 スプリングボード型電気式低周波治療器  
専用電極シート×2 対応機種 Visorシリーズ全機種  
出力 ±10V~±70V(最大50ミリアンペア) パルス  
1~200Hz 消費電力 3.3V/50ミリアンペア以下  
重量 約25g  
米レイネット・テクノロジー社  
型 99ドル 図 <http://www.raynet-tech.com/>

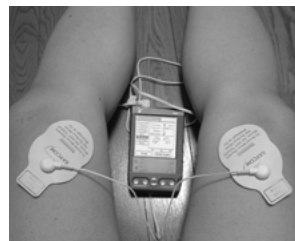


写真2 足に張った様子。スポーツなどで酷使した足に低周波治療器は効果絶大だ。翌日以降の筋肉痛は皆無だった



特集 2

英語版 Palm が、日本語 Palm に大变身

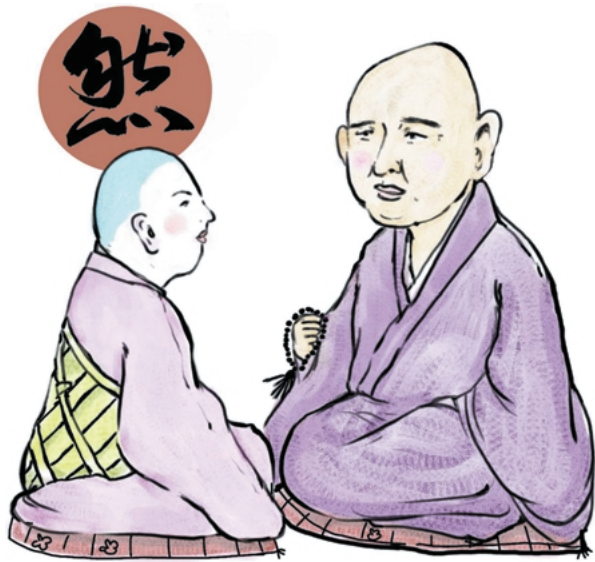
# JOS 導入指南

## インストール方法から日本語入力のカスタマイズまで

JOS。なんだか敷居の高そうな響きだ。しかしあなたが思っているほど、難しいソフトではない。日本未発売のレアもの Palm を日本語化してくれ、海外ソフトのメニューもきちんと日本語表示。表示フォントの種類も豊富で、インライン入力、遅延変換も得意。

——この豊かな JOS ワールドに、あなたもさあ、どっぞ。





# 日本語環境を構築する下準備

英語OSを搭載したPalmデバイスを日本語環境にする場合、「J-OS」の存在は絶対に外せない。ここでは、画期的な日本語環境ツールとして使われ続けているJ-OSのインストールにチャレンジ。フォントや、アプリケーションメニューを日本語表示するローライザーを利用した日本語表示のための下準備の方法を紹介しよう。

## 日本語環境を可能にするJ-OSの歴史

米国生まれのPalm OS搭載PDA初代モデルの「Pilot」が登場した直後、現在のようなPalm OS日本語版モデルは存在せず、日本のユーザーは並行輸入品の英語版をそのまま利用していた。英語版とはいえ、マニュアルいらずの操作性、軽快動作から、英語がローマ字で入力するゲーム専用機として利用するなどして、Pilotのソフトの拡張性による使い勝手の良さを活用していた。そこに、画期的な日本語環境ツールとして登場したのが山田達司氏が個人で作り上げたJ-OSだ。大きな変換ウィンドウ、単文節変換で、変換候補順固定のシンプルな機能ではあったが、日本語データを入力したいPilotユーザーにとっては最高の環境となり、日本語OSが登場した今でもJ-OSファンが多く存在する。その後、第2世代の「PalmPilot」が日本法人から試験販売される際には組み合わせ推奨環境となり、日本語版OSが登場するまでの重要な役割を担った。J-OSの技術はほかの2バイト文字圏でも活かされ、中国語バージョンなども登場。日本法

人の試験販売が始まるとほぼ同時に、さらに使い勝手の向上したパッケージ版「J-OS Pro」が発売され、日本語OS登場後も機能拡張が施された。現在は最新の「J-OS V」となっている。フリーウェア版J-OSも、Palm OS3.0までの対応だがJ-OS1.9となって山田氏のホームページで公開されている。

## 「J-OS V」でできること

J-OS Vは、Palm OS英語版を搭載したPDA上で日本語の表示、入力を可能にするソフトだ。J-OS Vをインストールすれば、内蔵PIMアプリケーションはもとより、本来日本語入力に対応していないほとんどのオンラインソフトでも、日本語データの表示、入力が可能になる。また、ローライザーと呼ばれる機能も備えており、各アプリケーションごとに準備されたローカライズファイルをインストールすれば、メニューや表示項目までも日本語化することができる。

かな漢字変換辞書も、いくつもの種類から選択することができ、フォントも見やすいものからユニークなものまで、好みに応じて差し替えることが可能だ。さらに、カラー液晶

搭載モデルでは文字単位で異なった色を割り当てることができる。これらはPalm OS日本語版では対応しておらず、J-OS Vユーザーならではの特典と言える。

Palm OS英語版3.0～4.0に対応した最新版のJ-OS Vは、シェアウェア、パッケージ商品などさまざまなかたちで販売されており、価格は7000円(55ドル)となっている。作者である山田達司氏のホームページからお試版がダウンロードでき、利用開始後2カ月間の試用が可能だ。また、これまでのバージョンであるJ-OS III、IIIx、IV正規ユーザーは、無償アップグレード対象となっている。

### お試版J-OS Vがダウンロードできるサイト

Simple-Palm

📄 <http://simple-palm.com/>

### ライセンスを購入することができるサイト

🇯🇵 日本語での購入が可能 🇺🇸 英語での購入が可能

ビザビ

📄 <http://visavis.handango.com/>

Vector

📄 <http://www.vector.co.jp/>

イケショップモバイルスト

📄 <http://www.ikeshop.co.jp/mobile/>

PalmGear

📄 <http://www.palmgear.com/>

## J-OS Vと日本語OSの違い

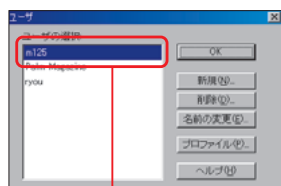
	日本語OS	J-OS V
対応ハードウェア	日本語モデルのみ	英語版、日本語版、その他の国モデルにインストール可能
インライン入力	可能	可能
変換辞書	標準辞書のみ	選択可能。サイズ別に4種類付属
フォント選択	標準フォントのみ	フォントサイズ、強調フォントごとに差し替え可能。10種類付属
文字色選択	不可能	可能
日本語非対応ソフトでの日本語入力	不可能	ほぼ可能
海外ソフトの日本語メニュー化	別途ローカライズHackの環境が必要	ローカライズ環境内蔵
連文節変換	可能	不可能(単文節ごとにスペースを入れれば可能)
半角カナ表示	不可能	可能
遅延変換	ひらがな 漢字、カナなどが可能	日本語OSの機能に加え、アルファベットからの変換が可能
ATOKとの併用	可能	可能
単語登録	専用スペースに登録	メモ帳データなのでパソコンでの登録が可能

# J-OS Vのインストール

ここでは、日本語版は登場していないものの魅力的な米パーム社の「Palm m125」(75ページ参照)を例に、実際のインストール手順を紹介する。

## 1 Palm Desktopのインストール

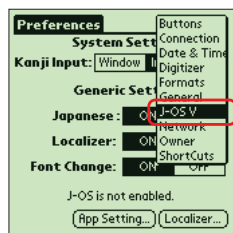
初めてPalmデバイスを使う人は、まずパソコンにPalm Desktopをインストールする。すでにUSBクレードル対応Palmデバイスを持っている人は、そのままm125のクレードルをパソコンに接続すればいい。その後、パソコンと一度HotSyncを行い、m125のユーザー名を決めておく。



初めてHotSyncを行うとユーザー名を求められるので、半角英数字で設定しておこう

## 3 J-OSを有効にする

お試し版を使う場合には、利用開始後にm125の日付設定を変更するとお試し期間が終了してしまう可能性があるため、あらかじめ「Prefs」起動後の画面で現在の日付が合っていることを確認する。次にA~Cの手順で操作しよう。



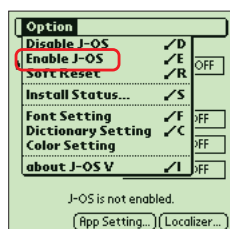
A Prefsの画面右上のメニューから、J-OSパネルを選択する

## Palm Desktopの日本語化

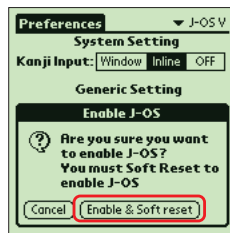
m125本体の日本語化が成功し日本語データの入力が可能になっても、パソコン側のPalm Desktopが英語版だと、HotSyncしてもPalm側で作成したデータをバックアップすることはできません。せっかくなのでPalm Desktopも日本語化することをお勧めする。もっとも手軽な方法は、日本語のPalm Desktopをインストールすることだ(本誌CD-ROMに収録)。そのほか、英語版Palm Desktopにパッチをあてて日本語表示を可能にするという方法があるが、各自の責任において実行してほしい。

### 日本語化パッチ入手先

S.P.C( ウインドウズ用 ) Mig(マック用)  
<http://www.spc.gr.jp/> <http://member.nifty.ne.jp/mig/>



B メニューの「Option」から「Enable J-OS」を選択する



C 「Enable & Softreset」ボタンをタップ。リセットがかかったら再度J-OSの設定画面を出し、メニューから「Dictionary Setting」を選択、日本語で説明画面が表示されたらJ-OSのインストールは成功だ

## 2 ファイルのインストール

J-OS V (フルバージョン:約2.7MB、ライトバージョン:辞書、フォント、ローカライザーを除く。約660KB)をパソコンにダウンロードし、圧縮解凍ソフトで解凍しておく。解凍してできた「EasyInstall」フォルダーにある「readme.txt」以外のすべてのファイルを、Palm Desktopのインストールツールにドラッグ&ドロップし、m125へのインストールを指定したあと、再度HotSyncする。

### 「EasyInstall」フォルダーの内容

dic-i2 M size dictionary.prc	Mサイズかな漢字変換辞書
Large font-shinonome 12pt.prc	ラージフォント東雲
LargeBold font-narita 12pt.prc	太字ゴシック系フォントnarita
Small font-elisa.prc	スモールフォント恵梨沙
SmallBold font-narita 9pt.prc	スモールボールドフォントnarita
jos5.prc	J-OS V本体
readme.txt	説明(インストールしない)

### フラッシュROMへのインストールについて

通常、Palmデバイスは電池が切れると内蔵メモリーの内容も消えるため、J-OSも再インストールする必要があります。しかし、フラッシュROMを搭載し、空き容量が十分にある機種では、フラッシュROMエリアにインストールすることで、電池切れやハードリセットを行ってもJ-OS環境を保持できる。それには「FlashPro」や「Jack Flash」といったソフトを利用するが、最悪の場合、Palmデバイスが再起動できなくなってしまう、メーカー保証が切れてしまうなどの不安要素もある。あくまでも各自の責任において実施してほしい。

## 国内で入手できるm125以外の日本語未対応のPalmデバイス

### HandEra 330



■4万円強  
**アスク**  
 ☎03-5215-5665  
<http://www.ask-corp.co.jp/>  
**イケショップ**  
 ☎03-3251-4739  
<http://www.ikeshop.co.jp/>  
**ビザビ**  
 E-mail info@visavis.co.jp  
<http://www.visavis.co.jp/>

240×320ドットの独自のモノクロハイレゾリューション液晶やソフトによるバーチャルグラフィティーエリア、画面を縦横に回転させた表示、CF&SD/MMCカードに対応したデュアル拡張スロットなど、ほかの機種とはひと味もふた味も違うPalmデバイス。日本語化する場合は、専用の「J-OS for HandEra」をインストールする。

### Visor Neo



■2万円強  
**イケショップ**  
 ☎03-3251-4739  
<http://www.ikeshop.co.jp/>  
**秋葉館PDA**  
 ☎03-5256-1092  
<http://pda.akibakan.com>

モノクロ機種「Visor Deluxe」の後継モデル。容量8MBのメモリーとDragonBall VZ(33MHz)を搭載。Palm OSは3.5.2H。基本的なスペックや搭載ソフトはPlatinumとほぼ同じ。高度な機能を備えた電卓や、アプリケーションボタンを押すだけで「アドレス」に記録されている名前や住所を検索できるFast Lookop機能がついている。

### Visor Pro



■4万円強  
**イケショップ**  
 ☎03-3251-4739  
<http://www.ikeshop.co.jp/>  
**秋葉館PDA**  
 ☎03-5256-1092  
<http://pda.akibakan.com>

現行Palm OS搭載機の中では最大16MBのメモリーを搭載。CPUはDragonBall VZ(33MHz)を採用したVisorシリーズ最強のモノクロマシン。ボディカラーはシルバー一色。Neo同様にスタイラスを使わずにアドレスにある連絡を検索できるFast Lookop機能を使う。充電式リチウムイオンバッテリーを内蔵している。

# J-OS Vで利用できるフォント

J-OSでは、フォントを選んで自分好みにカスタマイズできる。ここではJ-OS Vのフルバージョンに付属しているフォントを中心に紹介しよう。

## フォントの設定

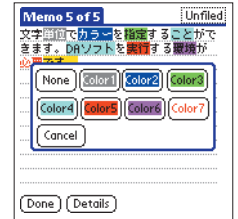
Palm OS日本語版を搭載したデバイスでは、2つのサイズのフォントを太さ2パターンで表示することができる。しかし、フォントを選ぶことができない。ところがJ-OS Vでは、複数のフォントをあらかじめインストールしておき、それぞれに好みのフォントを割り当てることができるのだ。J-OS V(フルバージョン)に付属しているフォント以外にも、インターネットで配布されているもの、市販されている製品などがあるので好みに応じて利用してみよう(下表)。ただし、フォントをPalmにインストールする前には、いったんJ-OS Vを停止して英語OSに戻しておく必要がある。また、設定変更後はソフトウェアリセットが必要なので要注意だ。



フォントの変更は、「Prefs」の「J-OS V」パネルを開き、「option」の「Font setting」メニューで行う

## フォントのカラー変更

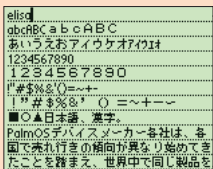
J-OS Vでは、文字ごとに色を設定することが可能だ。設定するには、J-OS Vに付属する「FontDA」を利用する。FontDAを利用するには、DAソフトを起動するためのユーティリティ、DAランチャーが必要だ(本誌CD-ROMに収録、118ページ参照)。すべてインストールしたらFontDAを起動し、カラーを指定する。



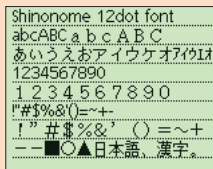
### 標準で付属するフォント

67ページで紹介した「EasyInstall」でインストールされるのは、恵梨沙フォント、東雲12pt、narita9pt、narita12ptの4種類だ

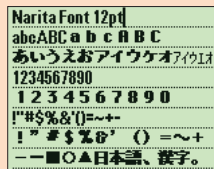
#### 恵梨沙フォント



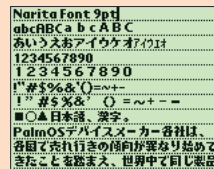
#### 東雲フォント



#### narita12pt



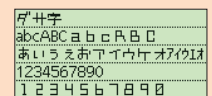
#### narita9pt



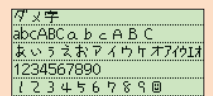
### おもしろフォント

マックでは有名なダサ字、ダメ字も、Palm用ファイルが配布されている。これらと正反對の、美しい大字ゴシック体(要町フォント)もある(市販品)

#### ダサ字



#### ダメ字



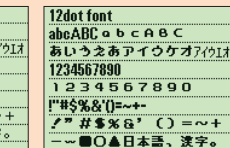
### ラージ・ラージボールドに利用できるフォント

ラージ、ラージボールドに利用できるフォントは、インターネットで配布されているもの、市販品など品揃えが豊富だ。J-OS Vの「Fonts」フォルダーにはk12-10、k12、ナガ10、ナガ10ボールド、ナガ10丸、ナガ10明朝が収録されている

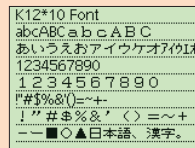
#### k12



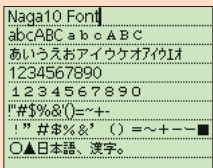
#### k12ボールド



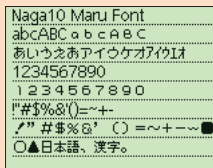
#### k12-10



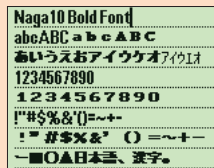
#### ナガ10



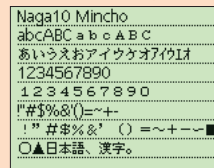
#### ナガ10丸



#### ナガ10ボールド



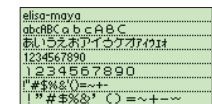
#### ナガ10明朝



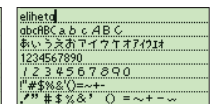
### 変換ツールを使う

標準サイズのフォントは、恵梨沙フォントの漢字以外を、へた字、舞耶フォント、pfmg08などに変更できる。変更するには、「J-OS(ラージ)フォントコンバータ」などのフォント変換ツールを利用する

#### 舞耶フォント



#### へた字



HandEra330では、「HP200LX」(米ヒューレット・パカード社)などで人気の16dotフォントのぼうフォントを利用できる。そのほかにも、上記のJ-OS(ラージ)フォントコンバータ、JFontMaker(マック用)、FED(ウィンドウズ用)などを利用して、既存のパソコン用フォントから8/12ドットフォントを制作、修正してPalmで表示することが可能だ

### J-OS V用フォント

恵梨沙フォント	恵梨沙フォントPJ	フリーウェア	<a href="http://hp.vector.co.jp/authors/VA002310/">http://hp.vector.co.jp/authors/VA002310/</a>
恵梨沙フォント差分ファイル、ナガ10、k12-10	後藤哲司	フリーウェア	<a href="http://hp.vector.co.jp/authors/VA018397/">http://hp.vector.co.jp/authors/VA018397/</a>
Palm用ダサ字、ダメ字	あじぼん	フリーウェア	<a href="http://ha4.seikyoku.ne.jp/home/azipon/">http://ha4.seikyoku.ne.jp/home/azipon/</a>
東雲フォント	みちえる	フリーウェア	<a href="http://michieru.com/palmos/">http://michieru.com/palmos/</a>
東雲16dot欠落文字復活版(HandEra用東雲フォント)	あおしま	フリーウェア	<a href="http://aoshimak.tripod.co.jp/">http://aoshimak.tripod.co.jp/</a>
ぼうフォント	ぼう	フリーウェア	<a href="http://www28.cds.ne.jp/paw00/">http://www28.cds.ne.jp/paw00/</a>
pfmg08	後藤俊也	フリーウェア	<a href="http://member.nifty.ne.jp/pf21/">http://member.nifty.ne.jp/pf21/</a>
大字ゴシック	アイケーイーソフト	3980円	<a href="http://www.ikesoft.co.jp/ikesoft/product/gothic.html">http://www.ikesoft.co.jp/ikesoft/product/gothic.html</a>

### フォントコンバーター

J-OS(ラージ)フォントコンバータ	くわがた	フリーウェア	<a href="http://www2.osk.3web.ne.jp/kgt/">http://www2.osk.3web.ne.jp/kgt/</a> * HandEra用の最新バージョンはくわがた氏にメールして入手
JFontMaker	鈴木幸成	フリーウェア	<a href="http://www09.u-page.so-net.ne.jp/cb3/suzuki/">http://www09.u-page.so-net.ne.jp/cb3/suzuki/</a>
FED	しゃあみん	フリーウェア	<a href="http://www.muchy.com/review/fed.html#webclip">http://www.muchy.com/review/fed.html#webclip</a>

## ローライザーでメニューを日本語表示

ここまでの作業で日本語の入力や表示は可能になったが、ソフトウェアのメニューはまだ英語のまま。それを解決するのが「ローライザー」の役割だ。

### ローライザーって何？

J-OS Vをインストールすることで、多くのアプリケーションでの日本語データの入力や表示が可能になるが、当然ながら各ソフトの画面の項目名やメニューは英語表示のまま。しかし、J-OS Vは、それらも日本語化することができるローライズという機能を内蔵している。主な内蔵PIMソフトに対応したものはJ-OS Vフルバージョンの「Localizers」フォルダーがあるので、該当するものをインストールしよう(表)。また、メジャーなサードパーティー製ソフトにも対応したローライザーファイルがインターネットで配布されているのでそれらを利用する手もある。自作することも可能だ。

#### 「Localizers」フォルダーの内容

フォルダー名	対応ハード
CLIE300	CLIE PEG-S300
CLIE320	CLIE PEG-N320
Palm30	PalmComputing PalmOS3.0搭載機 PalmIII
Palm31	PalmComputing PalmOS3.1搭載機 PalmV
Palm33	PalmComputing PalmOS3.3搭載機 PalmV
Palm35	PalmComputing PalmOS3.5搭載機 Palm Vx、Ilic、m100、m105
Palm40	PalmComputing PalmOS4.0搭載機 Palm m500、m505、m125
TRG33	TRGPro PalmOS3.0搭載機
TRG35x	TRGPro PalmOS3.5.x搭載機
Visor31	Visor solo、Visor Delux
VisorEdge	Visor Edge
VisorPIPr	Visor Platinum、Visor Prism

これらローライザーは、J-OS Vフルバージョンに付属する

### 標準のローライザーをインストールする際の注意

インストール作業は、J-OS Vに付属するローライザーをHotSyncするだけだ。ただし、インストールの際には、いったんJ-OS Vをオフにしておく必要がある。また、ローライザーは対応した機種、バージョンのものでないと正常に動作しないので注意が必要だ。使わないソフトのローライザーは、インストールしておく必要はない。それぞれのローライザーが一致しているかどうかは、J-OSパネルのローライザー設定で確認することができる。

#### m125の場合

一部のローライザーは動作しないが、J-OS Vの「Localizers」フォルダーにある「Palm40」フォルダーのローライザーをインストールすればいい。ただし、「Clock」「CardInfo」「Note Pad」ローライザーは動作しない。あらかじめインストール対象から外しておくか、J-OSパネルのローライザー管理画面で後で削除すればいいだろう。J-OS Vパネルでローライザーボタンを押すとインストールされているローライザーに関する設定ができる。画面に表示されている記号の意味は以下のとおり。ステータスが×になっているものは無駄なファイルなので削除しておこう。



- ローライザーが有効
- × ローライザーとアプリケーションのバージョンが異なり、無効
- ? バージョンは確認できないが、ローライザーは有効

### サードパーティー製の英語版ソフトをローライザーで日本語化

ローライザーの良い点は、アプリケーションそのものが日本語化されていなくても、独自にローライザーファイルを作成するだけで、ほとんどの表示を日本語にすることができる。富永聡氏の「Palm/Pilotのページ」(http://member.nifty.ne.jp/s\_tommy/palm/index.html)では、多くのローライザーの公開情報が整理されているので、利用

したい英語版ソフトの対応ローライザーがあるかどうか確認しよう。「JFile」「DateBK3」「Quickword」「Quicksheet」などはローライザーが用意されている。ただし、同じソフ

トでも、バージョンによってメニューや画面レイアウトが変更されている場合も多いので、バージョンときちんと一致するものを利用する必要がある。

#### ローライザー参考ページ

Palm/Pilotのページ	富永聡	<a href="http://member.nifty.ne.jp/s_tommy/palm/index.html">http://member.nifty.ne.jp/s_tommy/palm/index.html</a>
Muchy.com	Muchy.com	<a href="http://muchy.com/review/ctlocalizer.html">http://muchy.com/review/ctlocalizer.html</a>
G-Palm	Gaku Taniguchi	<a href="http://sapporo.cool.ne.jp/gpalm/">http://sapporo.cool.ne.jp/gpalm/</a>

### ローライザーを自分で作る

必要なローライザーファイルがない場合、自作するという手もある。すでに英語で記入されているものを訳して入力するだけなので、愛用の英語版ソフトがある人はトライする価値あり。原作者にローライザー制作許可をとれば、ローライザー作成ソフト「G-Mk Localize」(本誌CD-ROMに収録、125ページ参照)でローライザーを自作、配布できる。



G-Mk Localize( Gaku Taniguchi作 )を利用すれば、Palm OS搭載デバイスでローライザーファイルを作成することが可能だ



ローライザーの情報は、富永氏のホームページで確認できる



# 日本語変換機能と J-OS のバックアップ

J-OS Vの日本語変換機能は日本語版と同じく単語単位で行う。入力はかな漢字変換ウィンドウを用いた疑似的なインライン入力だ。しかし、記号を単語の切れ目で入力して、グラフィティの入力で漢字やカタカナへの変換ができた、遅延変換が可能だったり、操作に慣れば快適な入力環境が得られる。

## J-OS標準の日本語変換機能

J-OS Vの日本語変換機能は、Palm OS日本語版のものと同じく単語単位で行う。しかし、単語の切れ目の認識が自動的に行われないためにユーザーが指定する必要がある。また、入力はかな漢字変換ウィンドウを用いた疑似的なインライン入力、日本語を入力している途中でカーソルを移動することができないなど、操作性にはやや慣れが必要だ。

日本語の入力を行うときは、文字を入力する位置にカーソルを移動してから、かな漢字変換ウィンドウを表示させる。この状態でローマ字を入力していくと、入力位置にひらがなが次々と表示されていく。単語の入力が終わったら、かな漢字変換ウィンドウにある「漢」「あ」「ア」「a」の各ボタンをタップすることで、入力した単語を変換することができる。

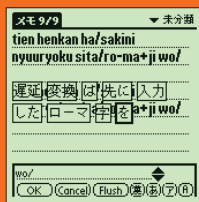
このほか、スペースやスラッシュといった記号を単語の切れ目で入力することで、グラフィティの入力で漢字やカタカナへの変換が可能だ。変換された漢字が意図したものと

異なる場合は、その単語をタップして表示される変換候補から、適切なものを選択すればいい。これらの操作の繰り返しで日本語を入力していく。

入力した日本語を確定して、かな漢字変換ウィンドウを閉じるときは「OK」、入力をすべて消去して閉じるときは「Cancel」ボタンをタップすれば、通常のアルファベット入力モードに戻る。

## 遅延変換

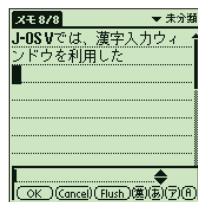
J-OS Vには、ローマ字で入力しながら変換する方法のほかに、遅延変換という入力方法がある。遅延変換は、漢字入力ウィンドウを開かず先にローマ字と区切りの記号を入力していき、最後に一括して日本語に変換する入力方法だ。逐一日本語に変換していく余裕のないときの入力法としては有効だ。



ローマ字で入力した部分を選択してからかな漢字変換ウィンドウを起動すると、あとから一括して変換操作ができる

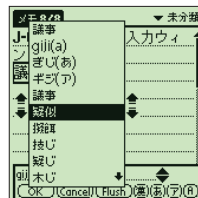
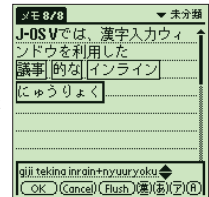
## 単語の切れ目で入力する記号

- スペース 前の単語を漢字に変換
- スラッシュ 前の単語をひらがなに変換
- バックスラッシュ 前の単語をアルファベットに変換
- プラス 前の単語をカタカナに変換



グラフィティエリアの「abc」で囲まれた黒丸をタップすると、画面上にかな漢字ウィンドウが表示される。この状態ではカーソル位置を変更することはできない

漢字入力ウィンドウを表示し、日本語の入力を行っている。単語の切れ目で表にある記号を入力していけば、次々と日本語に変換されていく



変換された漢字が自分の意図したものと違った場合は、その漢字をタップすると変換候補が一覧される

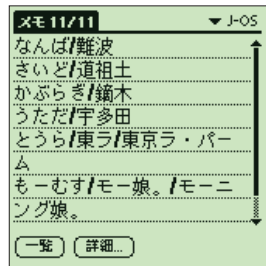
## かな漢字変換辞書、ユーザー辞書、辞書のカスタマイズ

J-OS Vには、dic-i Sサイズ(149KB)、Mサイズ(201KB)、Lサイズ(330KB)、dic-it XLサイズ(499KB)の4種類のサイズの異なるかな漢字変換辞書が付属している。変換効率、変換速度、ファイル容量を考慮して自分に合ったものを利用することが可能だ。

ところで、4種類のかな漢字変換辞書の中には、自分が入力する単語が入っているとは限らない。例えば人名や流行語など、追加したい単語が多くないなら、ユーザー辞書を作

成すればいい。ユーザー辞書は、標準アプリケーションの「MemoPad」のデータとして作成し、「J-OS」が「JOS」というカテゴリと設定し、分類することで、すぐに利用することが可能だ。なお、ユーザー辞書に登録した単語は変換候補として優先的に表示されるようになる。

また、かな漢字変換辞書をさらに自分流にカスタマイズすることもできる。マック用のアプリケーションだが、「dicConv」を利用することで、J-OS用の辞書のほか、71ページのPOBox Inline用の辞書も作成することが可能である。



J-OSのユーザー辞書の一例。Memo Padで、読みがな、単語の順に「/」で区切ればいい。また、図のように1つの読みがなに2つ以上の単語を登録することも可能だ

## dicConv

- フリーウェア
- 鈴木幸成
- <http://www.09.u-page.so-net.ne.jp/cb3/ysuzuki/>

## ATOK Pocketで連文節変換

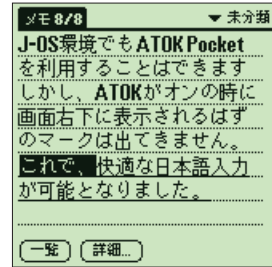
J-OS Vの日本語入力機能は、擬似的なインライン入力と単語単位の変換によるものだが、「ATOK Pocket」(株)ジャストシステム)をインストールすれば、完全なインライン入力と連文節変換で日本語の入力が可能となる。Palm OS 4.0を搭載したPalm m125でATOK Pocketを利用するときは、Palm m500/505対応モジュールを導入して、ATOK設定のバージョンを1.0.7にすれば特に問題なく利用できる。

ただ、ATOK PocketはPalm OS日本語版での利用を前提としているため、日本語入力モードの切り替えや変換操作にグラフィティエリアにある「変換」「確定」「あ<>ア」

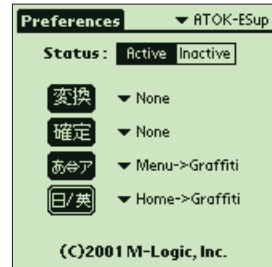
「日/英」の4つのシルクボタンを使用する。これらのボタンは英語OS搭載機にはないので、いちいちグラフィティエリア左下の「abc」ボタンからメニューを呼び出さなくてはならない。この問題は、4つのシルクボタンをキーストロークでシミュレートする「ATOK-ESup」を利用すれば解決する。例えば、ホームからグラフィティエリアにスタイラスを滑らせれば日本語入力モードに切り替えることが可能となる。これらのキーストロークも8つの中から選択可能だ。

**ATOK-ESup**

フリーウェア  
エムロジック株  
<http://p-cafe.com/>



J-OS環境でも、ATOK Pocketの連文節環境が利用可能だ。ATOK Pocketをインストールすることにより、Palm OS日本語版搭載機と比べても遜色のない日本語環境が得られる

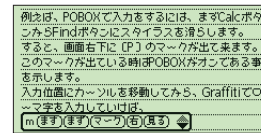


英語OS搭載機にはないシルクボタンをシミュレートするATOK-ESup。スタイラスのドラッグで日/英の入力モードの変更が可能となる

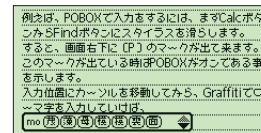
## POBOX Inlineで予測変換を利用

液晶表示を拡張しているHandEra330では、アプリケーションが起動するハイレゾ液晶のスクリーンモードによっては、ATOK Pocketの動作に支障をきたす。しかし、この影響をほとんど受けない「POBOX Inline」(本誌CD-ROM収録。115ページ参照)なら、HandEra330でも入力方法をカスタマイズすることが可能だ。

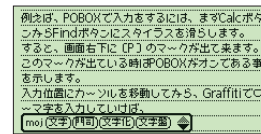
POBOX Inlineは、ソニー(株)の携帯電話や「AirBoard」にも搭載された日本語の入力方法で、入力した文字から単語を予測する予測変換方式で日本語を入力する。グラフィティでローマ字を1文字ずつ入力していくと、変換候補が徐々に絞り込まれていき、自分の意図した単語が表示されたら、スタイラス操作で確定すればその単語が入力される。また、単語の変換を確定した直後には「てにをは」などの助詞の候補が自動的に表示されるなど、常に次に入力されるであろう単語が候補として表示される。さらに、一度入力した単語は学習機能でPOBOX Inlineが記憶するので、次回から優先的に変換候補として登場する。しばらく使っていると自分の意図した単語が次々に表示されるようになるので、少ないグラフィティの入力だけで、比較的長い文章でも入力できるようになるはずだ。「グラフィティ入力で長文の入力は苦手」という人にもお勧めできる。



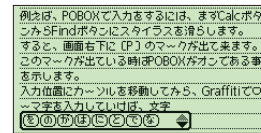
[m] 1文字入力した段階で変換候補を表示するウィンドウが現れる



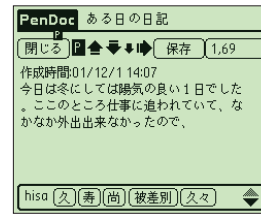
[mo] まで入れたときの交換候補。徐々に単語が絞り込まれていく



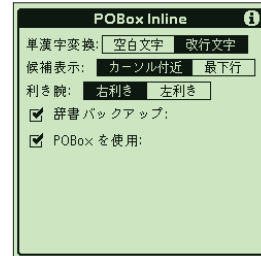
[moj] まで3文字入力したときの交換候補。[文字]という単語を3文字入力するだけで入力できた



単語を確定したあとは、それに続く助詞や単語が自動的に候補として現れる



「Scale to Fit」モードで動くPenDocでも、入力ウィンドウはフォントサイズに合わせて正常に表示される

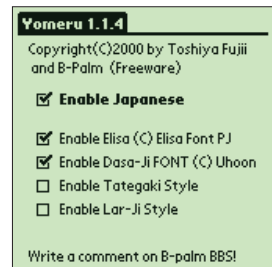


POBOX Inlineの設定画面。アプリケーション版とHack版が用意されている

## J-OS以外の日本語化「Yomeru」

日本語を表示させるだけなら「Yomeru」でも可能だ。Yomeruは、日本語の入力やソフトウェアのローカライズ、ラージフォントの表示はできないが、恵梨沙フォントとダサ字を用意するだけで日本語の表示を可能にするソフトだ。カラーデバイスでは日本語の文字が灰色になる問題はあるが、「Mitekure」でフォントカラーをブラックにすることでこの問題は回避可能だ。

なお、Yomeru自体に日本語を入力する機能はないが、ATOK PocketやPOBOX Inlineを併用することで日本語の入力も可能となる。機能的にはJ-OSに及ばないが、少ない容量で日本語化するときや、日本語を勉強中の外国の人々には重宝されるはずだ。



日本語を表示させるだけなら、J-OSでなくともYomeruで可能だ

**Yomeru / Mitekure**

フリーウェア  
B-palm  
[http://www.geocities.com/b\\_palm\\_u/](http://www.geocities.com/b_palm_u/)

## 日本語環境のバックアップ・レストア

PalmをハードリセットするとJ-OSは消えて初期状態になってしまう。イザというときに備え、外部メモリーに日本語環境を保存しておこう。

### ハードリセットすると消えてしまう J-OSはメモリーカードに保存しておく

Palm OS 日本語版がメモリー(ROM)に書き込まれた日本語OS搭載機と異なり、「英語OS搭載機+J-OS V」の日本語環境はハードリセットするだけで初期状態になってしまう。初期状態になっても、パソコンにデータをHotSyncでバックアップしていれば消えた内容をレストアすることはできるが、外出先で

はそれもかなわない。

まだ日本語OS搭載機が少なかった2000年以前では、Palm OSが入っているフラッシュメモリーに記録したファイルがハードリセットしても消去されないことを利用して、フラッシュメモリーの空きスペースに日本語化に必要なファイルを保存しておく対策ができた。しかし、フラッシュメモリーツール「FlashPro」が多くの新機種に対応していないこと、m125やVisorはフラッシュメモリー

自体が搭載されていないことなどの理由で、最近この手法は使えなくなってきた。

その代わりにm125やHandEra330といった拡張カードを利用できる機種が増えてきた。日本語化に必要なファイル(J-OS、フォント、ローカライザー、ローカライザーHackなど)は本体メモリーに記録しておき、拡張カードへのバックアップ機能を利用して日本語環境ごとバックアップ&レストアを行えるようになってきている。

### 純正バックアップカードを使う



#### バックアップカード

パーム コンピューティング(株)  
純正のバックアップ用  
SDカード

価格 4900円

販売元 パーム コンピューティング(株)  
URL <http://www.palm-japan.com/>

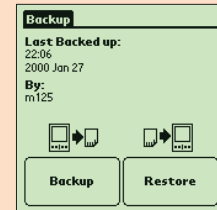
#### 対応機種

Palm m505 / m500 / m125

バックアップカードは、バックアップとレストアが行えるSDカード。Palm m500、m505用だが、m125でも使える。カード内には「Backup」というアプリケーションが搭載され、このアプリケーションを起動してバックアップ&レストアを行う。バックアップのデータはひとつしか保存できないので、以前バックアップした内容が保存されたカードに新たにバックアップするときは、自動的に以前保存したデータを消去してから記録する。毎回すべてのファイルをコピーするので、スピードはあまり速くない。

### 日本語環境をPalmに戻すには

Palmをハードリセットしたあとにバックアップカードを挿入すると、自動的に「Backup」アプリケーションが起動し、レストアを促す。レストア処理の終了後にバックアップカードを抜くとリセットがかかり、日本語が使える状態で起動する



「Restore」ボタンをタップすると、バックアップカードに保存した内容がPalmにインストールされる

### サードパーティー製のバックアップソフトとメモリーカードを使う

#### DataPro

価格 9.95ドル  
販売元 米ハンドエラ社  
URL <http://www.handera.com/>

#### BackupBuddyVFS

価格 9.95ドル  
販売元 米ブルー・ノマド・ソフトウェア社  
URL <http://www.bluenomad.com/>

「DataPro」と「BackupBuddyVFS」は、VFSマネージャー対応のバックアップソフト。市販のSDカードを利用できるので、コスト的には純正バックアップカードより安価だ。同じカード上にメモリーカード対応アプリケーションのデータを混在させてバックアップをとれるので、カードの入れ替えの手間もない。また、一番最初にバックアップをとるときこそ時間がかかるものの、2回目以降は変更があったファイルのみバックアップする差分バックアップ方式を採用しているので高速なのが特徴である。

#### 対応機種

Palm m505 / m500 / m125、  
HandEra330、TRGpro、Visorシリーズ

注：Visorシリーズの場合、VFSマネージャー互換ソフト「VFS Helper」とCFカード対応スプリングボードモジュール「iTAX-Plus」(加賀電子(株))の使用が前提

### 日本語環境をPalmに戻すには

これらバックアップソフトも、Palm本体をハードリセットすると本体メモリーから消えてしまうので、あらかじめバックアップソフトをはじめとした必要なアプリケーションをメモリーカードの¥Palm¥Launcherディレクトリーにコピーしておく必要がある



BackupBuddyVFSは無料のFree版とシェアウェア版(9.95ドル)がある。シェアウェア版には、バックアップスケジュールの設定と個別ファイルのバックアップ、レストア機能が搭載されているほか、電源オフ時に自動的にバックアップをとることも可能だ

### HandEra330、TRGproの場合

HandEra330やPalm OS 3.5.3以降にアップデートしたTRGproには、標準で「Backup」というソフトを搭載している。メモリーカードへのバックアップ時は毎回フルバックアップを行うが、独自形式のバックアップセットを作成するため、8MBの本体メモリーを30秒程度(CFカードに記録した場合)でコピーできる速さが特徴だ。メモリーカードの容量が許す限り、複数のバックアップを保存できる。

### Visorシリーズの場合

Visorシリーズは、「MemPlug」(株アスク)や「バックアップ& 8MB フラッシュモジュール」(株ハギワラシスコム)といったバックアップ機能をもつスプリングボードモジュールを利用すれば、フルバックアップが可能だ。m500用の純正バックアップカードと同じくバックアップは1つしか保存できないので、毎回すべてのファイルをコピーする。そのためバックアップの速度は速くはない。





# J-OSなんでもQ&A

英語版Palm OS搭載デバイスとJ-OSの日本語環境では、ごく一部のデータの互換性やパソコンとの連携など、使用上いくつか注意しなければならぬ点がある。これらの注意事項を初めから知っておけば、トラブルに見舞われることなく使い始めることができるはずだ。J-OS上で日本語を使ううえでの主な注意点を紹介しよう。

## Q アドレスデータは日本式に表示したい

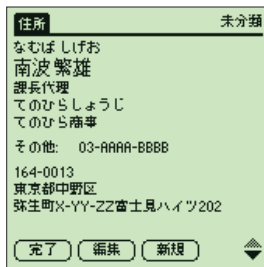
### A 置き換えソフト「Addr.J」を使う

英語OSと日本語OSでは、標準で搭載されている住所録ソフトのデータ形式の一部に互換性がない。これは、日本語OSに搭載されているアドレスが、姓名や会社名の読みがなのフィールドを追加しているからだ。これによって、Palm OS日本語版搭載機種から英語版 + J-OS環境にデータを移行したときや、日本語OS搭載機と赤外線経由でアドレスデータの交換をしたときに、正しく表示されないトラブルが生じる。

この問題を解決するには、住所録ソフトの「Addr.J」を使用すればいい。Addr.Jは、Palm OS日本語版に搭載されたアドレスと同じ形式で読みがなを取り扱うことができるので、完全な互換性をとることが可能だ。



英語OSのAddressで日本語OSのアドレスデータを受信。姓名や読みがなの配列がメチャクチャになる



日本語OSのアドレスデータを、Addr.Jで受け取ると、日本語OSのアドレスデータと同じ形式で表示できる

Addr.J  
作者 渡辺美樹  
http://www03.u-page.so-net.ne.jp/ra2/yoshiki/Palm/sw/

## Q メモリーカードにデータをコピーしても認識しない

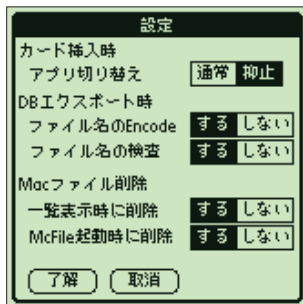
### A ファイル名が日本語だから

英語OS(4.0以上)に組み込まれているVFSマネージャーは、2バイト文字に対応していない。そのため、メモリーカード上では日本語のディレクトリー名やファイル名を使うことはできない。パソコンからメモリーカードにコピーした日本語名のファイルをPalmで開こうとすると、アプリケーションによっては認識しなかったり、エラーになったりする。

そのため、メモリーカードにファイルをコピーするときは、アルファベットと数字、一部の1バイトの記号のみを使用したファイル名にしておく必要がある。また、本体メモリーにインストールされた日本語名のファイルをメモリーカードに書き出すときは、ファイル名のエンコードに対応した「J-DOC Reader」や「McFile」「Crs-Medoc」(いずれも本誌CD-ROMに収録)を利用するといいい。これらのソフトでメモリーカードに保存したデータは、日本語のファイル名のまま利用できる。



日本語のファイル名を使用するときのエラー



McFileのエンコードの設定。図の設定にすればトラブルはない

## Q Palm Desktopは英語版ではダメ?

### A 日本語版Palm Desktopが望ましい

英語OS搭載のデバイスに付属するPalm Desktopは、Palmデバイスと同じく英語版である。英語版のPalm Desktopでは日本語は文字化けして使えないので、そのままではパソコンと日本語の情報をやり取りすることができない。

これに対しては、メーカー保証外の使い方となるが、パーム コンピューティング(株)のサイトから日本語版のPalm Desktopの最新版をダウンロードして利用することをお勧めしたい(本誌CD-ROMにも収録)。使用するデバイスによっては一部の機能を使うことができないが、ファイルのインストールやPIMデータの同期など、ほとんどの機能はそのまま利用できる。なお、アドレスデータの互換性はAddr.Jをインストールして、日本語OSと同じ形式を利用していることが前提となる。

## Q Webクリッピングが正常に動かない

### A 付属ソフトが英語版だから

英語OS(4.0以上)では、Webクリッピングアプリケーションは標準では搭載されていないが、ボーナスソフトウェアが収録されたCD-ROMから追加インストールすることは可能だ。ただし、日本語で配布されているWebクリッピング用アプリケーションは、起動するたびにフォントサイズを修正しなければ正常に表示できないものや、文字化けするものも見られ、その動作には問題ありだ。

## Q 付属の「MultiMail SE」が文字化けする

### A 別途、日本語が使えるソフトを用意しよう

英語OS搭載デバイスに付属するボーナスソフトは、もちろん英語版だ。「MGI PhotoSuite」のような画像ビューアーは日本語が使えなくてもデメリットはあまりないが、文字コードの処理が絡むメールソフトは、送受信したメールの日本語が文字化けして使えない(MultiMail SE)。また、日本語の処理が必要なコンジットを利用するソフトも日本語が文字化けする(Documents To Go)。これらのソフトは別のソフトで対処するか、市販品などを購入しよう。

## J-OSがイースターエッグをHack!?

イースターエッグとは、開発者が製品に残した隠しコマンド的なものを言う。初期のころのPalm OS搭載デバイスには、いくつかのイースターエッグが仕込まれていたが、Palm OS 3.5以前の英語版モデルにJ-OS VとJ-OSローカライザーをインストールしている機種では、J-OSオリジナルのイースターエッグを見ることができる。

### スタッフロール

ホーム画面のメニューから「ソフト」の「情報を見る」を選択する。次に、下スクロールボタンを押しながら、画面上部のタイトル(情報)部分をタップする。もともと、Palm

OSデバイスの初期開発メンバーが表示されるイースターエッグだったが、それに加え、J-OS作者の山田氏ほか、日本で初期に活躍したメンバーの名前が表示される。

### テケテケ

「Prefs」を起動し、「General」パネルの画面の右下隅(グラフィティーエリアの横の電卓アイコンの上あたり)で上から左回りの円を書くと、イースターエッグのアイコンが現れる。この状態でメモ帳を起動し、新規作成画面で下ボタンを押しながらグラフィティーエリアの数字エリア中央から左端までペンをスライドさせると、テケテケという文字とともに正体不明の人物が右から左へ移動する。これも、もともとは「タクシー」と呼ばれる

イースターエッグをJ-OSローカライザーが変換しているものだ。

ドイツ語、フランス語も得意!  
 あっという間に  
 マルチリンガルPalmの出来上がり

J-OSは、Palm OS英語版のデバイス向けに開発されている日本語化ツールだが、世界には、ドイツ語バージョン、フランス語バージョンのPalm OS搭載デバイスが存在する。これらは英語の入力も可能であるため、J-OSをインストールすれば、それらに加えて日本語の利用も可能なマルチリンガルPalmとなる。ただし、英語版以外のデバイスでの動作は保証対象外なので、自己責任での利用となる。

## 作者が語る



# J-OSの今後

Palm国内普及の牽引力となった「J-OS」。日本語OSを搭載したPalmが登場した今、J-OSはどのような役割を担っていくのだろうか。作者・山田達司氏に、その胸の内を伺った。

文 山田達司

'96年の8月に開発を始めた「J-OS」は、すでに5歳を超えてしまいました。5年という長期にわたってJ-OSを支えてくれたユーザーの皆さん、また、開発に協力いただいた皆さんに、あらためて感謝いたします。

J-OSの開発は、'96年8月に「PILOT5000」(第一世代のPalm)を個人輸入したときから始まります。快適な動作と洗練されたユーザーインターフェイス、高速で信頼性の高いHotSyncは、今までのどのPDAもなしえなかったものでした。これほど素晴らしいPDAが「英語しか扱えない」だけの理由で日本国内で使われないことがあまりに悔しかったためです。

その後のJ-OSはPalm OSの進化とともにバージョンアップを重ねてきました。

Palm OS日本語版が誕生し、それを搭載するPalmデバイスが多数発売されているいまとなつては、J-OSの使命はもはや終わったともいえます。今後は「HandEra330」「Palm

m125」「Visor Neo」「Visor Pro」のように日本語版が登場しない機種や、海外にいる方が入手しやすい英語版のためのソフトウェアとしてバージョンアップを続けていきたいと思っています。

そのためにはJ-OSは大きく変化しなくてはなりません。

PILOT5000に搭載されていたPalm OS 1.0は日本語に関する機能を一切持っていませんでした。J-OSはそのPalm OS 1.0を対象として設計され、現在でもその延長線上にいます。しかし、現在の主流であるPalm OS 3.5やPalm OS 4.0は、英語版であろうと、さまざまな言語を扱うための仕組みを持っています。文字を扱うフォントマネージャーは2バイトフォント(1文字を2バイトで表す仕組み。日本語表示には不可欠)をサポートしていますし、J-OSが開発したローカライザー技術(ROMにあるアプリケーションを日本語化する技術)はオーバーレイマネージャーという名前でもPalm OS標準機能になっています。

つまり、Palm OSとJ-OSはよく似た機能を重複して持っているのです。

そのため、現在のJ-OSは複雑で、多少動作が遅く不安定で、さまざまな機種への対応が困難になってしまっているのです。HandEra330に対応するために開発したJ-OS for HandEraが、J-OS Vと別の製品になってしまったのも、J-OSがクリエのハイレゾをいまだにサポートできないのも、これが原因といえます。

そこで、今後J-OSを大きく作り直したいと思っています。現在Palm OSが標準で持っている機能をさらに活用することにより、安定して、性能が高く、Palm OS日本語版とより互換性の高い日本語環境を実現したいと思っています。

本当は米バーム社自身がそのようなソフトウェアを発売してくれるのが一番望ましいですし、技術的にはすでに可能です。そのときにこそ、私は安心してJ-OSを引退させることができるでしょう。



# Palm Computing m125を検証する

日本語  
未対応

Palm m125は、米パーム社から登場したPalm m100シリーズの上位機種。m500シリーズで採用されたSDカードスロットやユニバーサルコネクタを新たに搭載したほか、CPUの高速化が行われている。USB接続、メモリーカードへのOSレベルでの対応が行われたPalm OS 4.0時代の新しいエントリーモデルとなる。

## ハード、ソフトともに バランスの取れたマシン

従来のPalm m100シリーズと比べると、ハード面での変更点はかなり多い。CPUには最新のPalmデバイスと同じく、33MHzのDragonBall VZを搭載。パフォーマンス面でブラッシュアップされたPalm OS 4.0の搭載、表示に負荷の少ないモノクロ液晶を採用していることと相まって、その動作は非常に軽快だ。

液晶には、16階調グレースケール表示に対応した160×160ドットのモノクロ液晶パネルを搭載。液晶のコントラストはm100/105よりもいくぶん向上しており、m500に迫る視認性を確保している。

電源はm100シリーズと同じで単四形乾電池2本を使用。Palm OS 4.0搭載機としては、乾電池で駆動する現在唯一のモデルだ。

また、アプリケーションボタンの形状が凹形状に改善されている。これにより、スタイラスの先端でボタンを押せるようになっている。また、標準のフェイスプレートは、メタリックブルーとブラックのツートンカラーが採用された。この配色になるだけで、スラッとしたイメージに変わるのもフェイスプレートのなせる技だ。ちなみに、m100シリーズ用として販売されているフェイスプレートへの交換も問題なく行える。

Palm m125の変更点の中で一番のポイントとなるのは、SDカードスロットの搭載とユニバーサルコネクタの採用だろう。これにより、エントリーモデルながらm500に勝るとも劣らない拡張性と豊富な周辺機器を得ることになった。

SDカードスロットは本体の左側面に搭載する。これで、m500シリーズ用に用意された辞書やガイドなどのコンテンツ、バックアップカードを利用できるほか、通常のSDカードでメモリーを拡張することも可能だ。

ユニバーサルコネクタは、従来のインターフェースコネクタと同じく本体下部に搭載する。このため、HotSyncクレードルはm500シリーズと共通で、USBネイティブのHotSyncが可能となっている。また、背面にある周辺機器を固定するラッチマウントの位置もm500シリーズと揃えてあるため、純正のPalm Modemや「コミュニケーションカードアダプター(HPD-PMDCP)」(株)ハギワラシスコム)もそのまま装着して利用することが可能だ。

ソフトはPalm OS 4.0を搭載したm500と基本的に同じだが、アラームのバイブレーション通知やLED通知といったサイレントアラーム機能が省略されている。また、電源オフ時に上ボタンを押すとフリップカバーの窓から時計が見えるギミックはm100/105から引き継いでいる。



m500シリーズと同じユニバーサルコネクタを搭載。m100用の周辺機器は使えないが、m500用の周辺機器がそのまま流用できる



フリップカバーは、ツートンカラーのフェイスプレートの模様に合わせて形状が変更。また、プラスチック製からラバー製に変更されたので、多少力を加えるだけで曲げられる



m125の大きな特徴であるSDカードスロットは本体の左側面に搭載されている。SDカードを挿入すると4ミリほどはみ出す

## Palm Computing m125のスペック

OS	英語版Palm OS 4.0.1
CPU	Motorola DragonBall VZ (33MHz)
インターフェース	ユニバーサルコネクタ、赤外線ポート、SD/MMCカードスロット
ディスプレイ	160×160ドット、LCDモノクロ液晶16階調(バックライト)
バッテリー	単4形アルカリ乾電池×2(通常使用時約15日間)
付属品	フリップカバー、スタイラス、USBクレードル
標準のPIM以外の付属ソフト	Avant Go、MGI Photosuite Mobile Editionほか
パソコン用のソフト	Palm Desktop 4.0.1(英語版)
外形寸法	縦122.4×横78.7×厚さ2.1mm
重さ	約150g(乾電池装着時)
価格	249ドル(実売価格は約3万円強)
発売元	米パーム社

## m125(英語版)を手取りできるショップ

### イケショップ

TEL 03-3251-4739 URL <http://www.ikeshop.co.jp>

### 秋葉館PDA

TEL 03-5256-1092 URL <http://pda.akibakan.com>

# GO GO Palm Gamers!

160×160ドットで遊び倒せ!

年末商戦に向け、各メーカーがしのぎを削るPalmのゲーム業界。ゲーム大手の(株)ハドソンの参入で、勢力図はどう変わるのか。今後は楽しみな3社の新製品を紹介しよう



## (株)ハドソン

●●●●●●●● URL : <http://www.hudson.co.jp/>



### 「ボンバーマン for Palm OS」

価 3980円  
対応OS : Palm OS 3.1以上  
カラー/モノクロ対応

シリーズ全体で1000万本を売り上げた不朽の名作タイトル「ボンバーマン」が、ついにPalm OSに移植されて登場した。

プレイヤーはコンクリートとレンガで仕切られた迷路の中で、迫り来る敵を爆破しながら、1面あたり約5分以内に出口を探し出す。敵キャラは、のろまな「パロム」から、動きが速く、ブロックも通過する最強の「ボンタン」まで8種類。対して、爆弾を連続して置ける「ボムアップ」、威力を増す「ファイヤーアップ」、遠隔操作の「リモコン」など、レンガの中に隠されている8種類のアイテムたちがボンバーマンを助けてくれる。

Palm版は全50面でファミコン版に準じた内容だが、ボーナスパネル(敵を1匹も倒さずに出口を見つけると現れる)以外のパネル類や隠しキャラはない。



爆弾は約3秒で爆発する。敵キャラを袋小路に追い込んでから置く方法が有効だ。誘爆に自分が巻き込まれないよう、置き方も考えよう



### 「スターソルジャー for Palm OS」

価 3980円  
対応OS : Palm OS 3.1以上  
カラー/モノクロ対応

こちらファミコンで人気を博した縦スクロール型のシューティングゲームを、Palm OS用にリメイクしたものだ。ファミコン版に準じて全16面あるが、画面幅のサイズの制約を受けるので、すべてが同じというわけではない。

敵は前からだけではなく、斜め後方からもやってくる。敵の攻撃をかわしながら、ファイヤーをとにかく連射して迎え撃とう。スクリーンに浮遊する「S」マークのパネルを取るとファイヤーが最終的に5方向に撃ち出せるようになり、バリアーなどの能力も手に入る。地上物を破壊すると現れるパネルで、ボーナス得点やレーザー、1UPが手に入る隠しアイテムは健在だが、マイクやセレクトボタンを使わなくてはならないものに関しては当然ながら省略されている。



敵のボスキャラ「スターブレイン」を倒すと面クリアだが、前方に1つしかファイヤーが出ない5方向ショットはかえって使いにくい



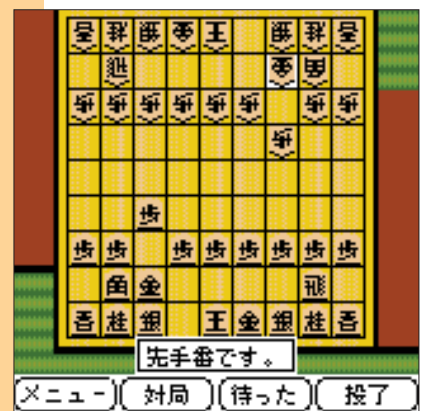
### 「森田将棋 for Palm OS」

価 3980円  
対応OS : Palm OS 3.1以上  
カラー/モノクロ対応

こちらファミコン用タイトルから移植の将棋ゲーム。思考ルーチンは、テーブルゲームやシミュレーションゲームの思考なども手がける森田和朗氏が、8ビットPC時代に開発した由緒あるもの。多くのPCや家庭用ゲーム機で採用された、非常に評価の高いルーチンだ。

内容は自由対局と詰め将棋の問題「次の一手」に特化。自由対局ではコンピューターの強さを「入門」「初級」「中級」「上級」の4段階から選んで対戦できるほか、駒落ちでも強さを調整可能。飛車、角の2枚落ち、プラス香車が落ちる4枚落ち、さらに桂馬、銀も落ちる8枚落ちが選べるため、「入門」で8枚落ちに設定すれば、初心者でも十分遊べる。

「次の一手」の問題は、将来ウェブ経由で追加できるようにする予定だという。



ハドソン、OEM版含めて累計300万本を達成した「森田将棋」。Palm用の将棋ゲームはまだ珍しいので、将棋ファンには朗報だ



「Siberian Strike」

価 1890円  
対応OS : Palm OS 3.1以上 カラー/モノクロ対応

第二次大戦中のドイツ軍ソビエト戦線を舞台とした、縦スクロール型シューティングゲーム。プレイヤーはドイツ空軍「Luftwaffe」のトップパイロットとして、シベリアの秘密基地と最終兵器を破壊するミッションに赴く。

途中5つのステージと2つの高速スクロールステージに、戦闘機や戦艦、戦車、大砲などの敵が待ち構える。特性の異なる3種類の戦闘機を臨機応変に乗り換え、敵の残すアイテムをうまくゲットして、戦いを有利に進めよう。



アイテムは、火器のパワーアップ、すべての敵を爆破できる爆弾、1UP、僚機の協力要請など。ステージの終わりに登場するボスキャラには、爆弾が有効だ



「Lock em up」

価 3980円  
対応OS : Palm OS 3.1以上 カラー/モノクロ対応

頭の体操にぴったりのパズルゲーム。5レベル35ステージの地下迷宮から4種類のキャラを逃がすことが、プレイヤーに科された使命だ。

キャラは壁に突き当たると右に曲がり、迷宮内に点在する矢印に差しかかると、

その方向に従う。この矢印をスタイラスで切り替え、キャラをそれぞれの専用出口に導こう。キャラが、ほかのキャラやモンスターが潜むブロックに衝突するとゲームオーバー。キャラの移動速度がそれぞれ異なるため、見た目より難しい。



スイッチを切らないと通れない壁などの仕掛けもあり、キャラを出口に導く順番を間違えると、どうやってもフィニッシュできないこともあるので頭を使おう



DaDa game series  
「WWII」

価 3980円  
対応OS : Palm OS 3.1J以上  
カラー/モノクロ対応

かつてボードゲームの1ジャンルとしてヒットし、今でも根強い人気を誇るウォーゲームがPalmに登場。第二次世界大戦のヨーロッパ戦線を、全7ステージ、17セッションのオリジナルシナリオで再現している。

プレイヤーはステージごとに異なる勝利条件や地形を考慮しながら、自軍機甲師団を指揮。移動、戦車戦、支援砲撃、地雷敷設、空爆、補給などの戦術を決め、戦果を乱数にゆだねる。登場兵器総数は59を数える豪華さだ。



「フランス侵攻」「スターリングラードの攻防」「クルスク戦車戦」「ノルマンディーの戦い」など、史実に基づいた全7ステージを楽しめる



DaDa game series  
「American Football」

価 2980円  
対応OS : Palm OS 3.1J以上  
カラー/モノクロ対応

アメリカンフットボールのプロリーグ「NFL」をモチーフにしたシミュレーションゲーム。プレイヤーは、アメリカ全土にまたがる2カンファレンス各3ディビジョンの計31チームの中から自分のチームを選び、監督として采配を振るう。

フォーメーションの選択、タイムアウト(各ハーフ3回ずつ)、フィールドゴール、パントなどをダウンごとに指示するのが主な操作だ。フォーメーションを選ぶときは、相手がどう動くかを予想して、最適のものを選ぼう。



アメフトではフォーメーションごとにプレーする選手が入れ替わる。「Route」ボタンで、各ディビジョンの選手の順位を決め、自分好みのチームを作ろう



DaDa game series  
「デラックス麻雀」

価 3980円  
対応OS : Palm OS 3.1J以上  
カラー/モノクロ対応

定番の4人打ち麻雀ゲーム。打牌は、スタイラスでタップして行う。クイタン、後付け、西入・北入、焼き鳥、ウマ(2~4位がそれぞれマイナス5ポイント)、ドボン、割れ目、それぞれのあり/なしを切り替え可能だ。

画面が小さい不利をカバーするために、さらし牌や点数は画面右下の点棒箱をクリックすると表示される仕組みになっている。打牌の際、牌に1度触れるとキャンセルが効かないので、隣の牌と間違えないように注意が必要だ。



起家(チーチャ)マークで親を示すなど、実際の対局に近い感覚で楽しめる。断公九(タンヤオ)と平和(ヒンフ)が両立しないルールを採用している

## 手書きメモ

Palmの基本ソフト入門講座の第6回目は「手書きメモ」。本家・パーム コンピューティングの“m”シリーズで標準ソフトに抜擢された便利なソフトの使いこなしを、基本テクニックとともにご紹介しよう!

文 八島伸之/ドクターyashimac 図 <http://www.worpaholic.com/>

### Palmの手書きメモはココが便利!

手書きメモの画面はPalm m105 (パーム コンピューティング株)

情報は突然、降ってくる。捉えた情報をいかに素早く書き留められるか。メモソフトに求められる最大のポイントは、そこにある。そして優れたメモソフトは、メモしていることを感じさせない自然な書き心地を与えてくれるものである。

標準の手書きメモの最大の利点は、見たまま、感じたままをフリーハンドで書き留められること。グラフィティに縛られることなく、言葉よりもイメージで記録できるから、従来の「メモ帳」とは比べものにならないほど多くの情報が記録できる。また、メモにはアラームが付けられる。訪問先の地図に約束の時間をアラームでセットしておけるなど、時間と場所を一括管理できるのが便利だ。さらに、手書きメモの内容をHotSyncでパソコンに取り込み、Palm Desktopで清書することも可能だ。では、実際の使い方をもうちょっと詳しく見てみよう。



手書きメモは「メイン」カテゴリーに属しており、「手書きメモ」をタップするか、ハードボタンの「手書きメモ」を押して起動する。Palm “m”シリーズでは「メモ帳」ではなく、手書きメモが標準だ



手書きメモの管理は一覧画面で行う。右上隅の「」でカテゴリーを切り替える。メモが増え、画面をスクロールさせたいときは、上下ボタンか右端のスクロールバーで次画面に移動する

## 1 手書きメモを新たに作成する

まず、手書きメモの基本的な作り方を覚えよう。手書きメモを起動すると常に新規作成画面が現れる。タイトルエリアと、その下の手書きエリアに適宜入力していこう。

連続してメモを作りたければ、画面下の「新規」をタップするか、「手書きメモ」メニューの「新規手書きメモ」を選択。終わるなら左下の「終了」をタップする。なお、「終了」をタップしなくてもメモは保存

でき、「終了」の代わりに手書きメモボタンを押すことで一覧画面に戻れる。一覧画面から新規メモを作るには、「新規」をタップするか、グラフィティエリアに文字を入力すればいい。メモには作成順に番号が付き、一覧画面右上のカテゴリーを「すべて」に変えれば総件数を確認できる。カテゴリーの切り替えには、手書きメモボタンの連続押しが便利だ。

### 1 新規メモには作成時刻



新規メモのタイトルエリアには作成時刻が自動挿入される。誤ってこれを消しても、タイトルエリア以外の場所をタップすれば呼び戻せる

### 2 時刻のあとにタイトルを



タイトルは現在時刻も含めて最大半角41文字。日本語も入力可能だ。メモは、タイトルと手書き部分のどちらか一方を入力することで保存できる

### 3 ペン先の太さを選ぼう



ペンの太さは3種類。画面右下のペンマークをタップしてペン先を切り替える。書き損じは消しゴムで修正可能。色は付けられない

### 4 手書き部分は約4画面分



手書きエリアは、およそ3画面ぶんほど下に続く。スクロールバーで画面をずらしながら少しずつ書き足そう。右上の作成日は変更不可

## 2 手書きメモにアラームをセットする

次に、手書きメモにアラームをセットしてみよう。手書きメモの一覧画面で、アラームをセットしたいメモを選んで編集画面に切り替える。「オプション」メニューの「アラーム...」を選択するか、日付の右横の何も表示されていない部分をタップすると、アラーム設定画面に切り替わる。そこでアラームを鳴らしたい日付、時刻を指定する。「日付」には「今日」が自動的に挿入されており、「時刻」をタップすると5分刻みの時刻がセットされる。必要に応じて、アラーム

を鳴らしたい日付と時刻に変更し、最後に「OK」をタップしてセット完了だ。アラームは、設定画面の「アラームオフ」をタップすることでいつでも解除できる。

なお、アラームの音色は次項の手順2の「アラームサウンド」でPalmデバイス標準の7種類から選べる。もしもアラームが鳴らない場合は、「ホーム」の「環境設定」にある「一般」で「アラーム音」がオフになっていないか確認してみよう。

### 1 アラームは5分間隔に



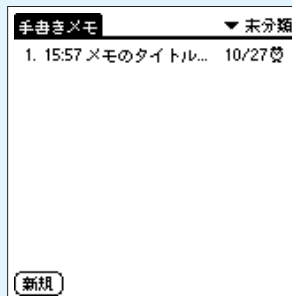
残念ながら、アラームは1分刻みでセットできない。例えば、3分の時点でアラームをセットしようとする、自動的に5分にセットされる

### 2 目印は時計アイコン



画面右上隅の時計アイコンがアラームのセットを示している。再びアラーム設定画面を開くには、このアイコンをタップすればいい

### 3 一覧画面からセット可能



一覧画面で、メモの右端にある時計アイコンをタップすれば、メモを開かなくてもアラームがセットできる。急ぎのときはこの方法だ

### 4 スヌーズで5分後に



5分後にもう一度アラームを鳴らしたければ「スヌーズ」をタップ。「OK」をタップするとアラームは解除され、時計アイコンは消える

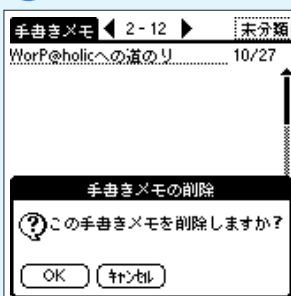
## 3 手書メモを便利に使いこなす

最後に、手書きメモを便利に使うための基本テクニックをご紹介します。文字が大きくて一画面あたりの情報量が少ない。逆に、文字が小さくて読みづらい。そんな時は一覧画面の「オプション」メニューの「フォント...」で文字の大きさを変えてみよう。

また、メモが増えるに従って、カテゴリ分類だけでは見づらくなってくる。そこで、参照頻度の高いメモを一覧の上のほうに移動し

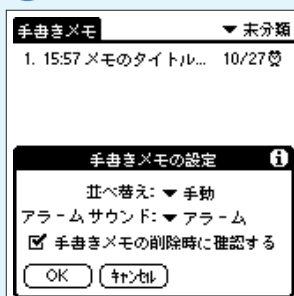
ておけば、メモを見失う心配がない。仲間うちのちょっとした連絡事項は、メモを赤外線で送信するのが便利。1枚ずつ送るのが面倒なときは、カテゴリごと送信しよう。手書きメモが内蔵されていない機種にメモを送信しようとする、受信側のPalm端末に警告が出る。手書きメモの赤外線送受信は、Palm "m"シリーズ同士でしか楽しめないのだ。

### 1 メモを開いて削除する



メモを削除するには、一覧画面で削除したいメモを選んで開き、「削除」をタップ。手順2のチェックボックスで警告を出すように指定できる

### 2 メモを自由に並べ替え



「オプション」メニューにある「設定...」でメモの並べ替えができる。「手動」にするとメモをドラッグして自由に入れ替えられる

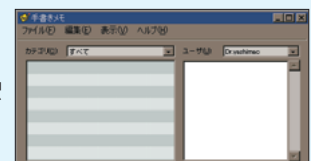
### 3 マックと同期しよう

マックの「Palm Desktop 2.6.2」に含まれるデスクトップ版の手書きメモと同期してみよう。Palmデバイスからメモは取り込めるが、手書きはできない



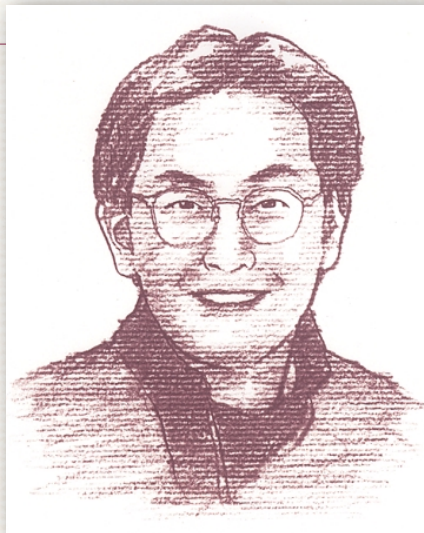
### 4 ウィンドウズと同期しよう

ウィンドウズ版の「Palm Desktop 4.0.1」に付属する手書きメモは、プライベートデータの表示、非表示が切り替えられ、セキュリティも守れる



# <明解> パーム人名事典

# 004



【 ふじた みのる  
藤田 実 】

藤田さんのホームページ  
PalmOS@nifty ( <http://palm.nifty.com/> )  
Palm ユーザーズフォーラム  
( <http://www.nifty.ne.jp/forum/fpalm/> )

まだ日本語版が存在しなかった時代の Palm OS デバイスに「J-OS」という日本語環境を提供し、その後も日本 Palm OS 界の先頭ランナーとして走り続けてきた山田達司を「日本 Palm OS 界の父」と呼ぶならば、「日本 Palm OS 界の母」と呼ぶべき人物は、藤田実をおいてほかにいない。「母」とは言っても名前からわかるように、彼は男だ！

'97年夏、山田は自ら開発した「J-OS」の熟成を進めながら、その公開場所を探していた。そして、ようやく見つけたのが日本最大のパソコン通信ネット「NIFTY-Serve」(現・@nifty)の中にあつた「fenote」(電子手帳フォーラム)だった。この頃は、ネット上で意見やソフトウェアを交流し合うと言えば、パソコン通信が最も代表的な場所だった。そんな時代の話だ。

この fenote のシスオベ(管理者)が、藤田実だった。彼は大手電機メーカーに勤めながら、バブル時代の日本に次々と登場してきた電子手帳に魅せられ、国内外を問わず発売される電子手帳を買い続けては理想の PIM (個人情報管理アイテム) を探し求めていた。そして彼は本業の傍ら、fenote のシスオベを始めた。

そんな藤田が「PILOT」という初代 Palm OS デバイスに惚れた。やがて山田と運命の出会いをし、まだまだ国内で本体の入手が難しかった'97年11月、fenote 内に「pilot 専用会議室」を作った。最初は本当にちっぽけな部屋にすぎなかった会議室だ

が、2人のほか、小林明彦、宮澤勉、柏木季男らが集まって日本 Palm OS コミュニティーの最初の核となっていく。以来、のちの日本 Palm OS 界を動かすことになっていく人々がここでデビュー、新しいソフトウェアが誕生し、熟成を重ねた(同年夏に、市販された「J-OS Pro」もその代表的なひとつ)。'97年春にはメンバーを中心に、マックやウィンドウズ版のデスクトップ用ソフトも日本語化された。

同年4月、藤田は PILOT に関してまったく知識のなかった NIFTY-Serve 上層部を説得して、「fpilot」(PILOT フォーラム/現「fpalm」)という専用フォーラムを開設。当時の Palm OS デバイスの社会的認知度から考えると、かなり早すぎたフォーラム化と言えた。同じ頃、藤田らを中心に Palm OS 専用メーリングリストも立ち上がる。早くから Palm OS 文化の普及を確信していた「母」藤田は、「父」山田とともに、これから爆発的に成長するであろう Palm OS 文化のインフラを、この時期、ひとつまたひとつと整えていた。同年5月8

日には、伝説の Palm OS ディベロッパーズ コンファレンスが日本で初めて開催される。これは、当時米パーム社にいたロブ灰谷(現・米ハントスプリング社)が、藤田らに働きかけたイベントで、のちに Palm OS 文化を担う主要人物たちが勢揃いした。同11日には fpilot 主催、日本初の Palm OS ユーザーのオフ会と言える「メモリー増設オフ」が東京で開かれた。'98年夏には当時急成長中だった M.Hirose の Web サイト「PalmFan」との共同企画で、世界初の Palm OS 用ソフトウェア審査会「Palm ware & グッズ・コンテスト」を開き、大成功に導いている。

翌'99年、念願の日本語版が日本 IBM 社からリリースされると同時に「fpilot」は名称を「fpalm」に改めた。以降も、主に紙媒体で Palm OS 系の主要ライターとして活躍し「Pilot ナビゲーションブック」など、その著書も多い。また雑誌社からの依頼を受けて、Palm OS コミュニティーの優秀な人材をプロデューサー的に雑誌やネットの世界へと送り出した。このあたりこそ、彼が「日本 Palm OS 界の母」と呼ばれる最大の理由のひとつでもある。その後、諸活動から遠ざかっていた時期もあるが、2001年春に @nifty が Palm OS 専用 Web サイトとして新オープンした「PalmOS@nifty」の編集長として再び第一線に復活した。

藤田実、日本 Palm OS 文化を「母」のような包容力で包み込むように、その眼鏡の奥の優しい瞳で見守り続けている。

文 機長@パーム航空  
豊富な話題のコラムが魅力の読み物系サイト  
「パーム航空」の管理者。その独創的な視点で、  
今日も Palm の上空を軽やかに操縦する  
<http://palm.org>

イラスト 松原健治



Palmも  
PocketPCも  
ザウルスも  
仲良く  
データ移行

# つながれ! PDA!

監修 / 丸山弘詩

工夫次第でやり方いろいろ

# Palm Palm

あれこれ

まずは、PalmからPalmにデータをまとめて移行する方法を見てみよう。特定の機種でのみ可能な方法もいくつか紹介しており、新機種への移行や、Palmの2台併用を考えている人には参考になるはず。

全機種共通

## PIM情報は赤外線ですべて送信

1

アドレス、To Do、メモのリスト画面でカテゴリーを選択

2

メニューをタップして「カテゴリーの赤外線通信」を選択

### 最も手軽にPIM情報が共有可能

基本4ソフトのうち、アドレス、To Do、メモ帳に保存されているデータは、赤外線を利用してカテゴリーごとに送受信できる。この機能は、顧客リストやTo Doでまとめたスケジュールなど、仕事仲間とデータを共有するときなどに便利だ。

カテゴリー名は移行できず、受け取る側が受信確認のときに設定する。その際、新規カテゴリーの作成も可能。同じデータを受信した場合、上書きされずに追加されるので、同じカテゴリーの情報を繰り返し受け取る場合は注意が必要。「予定表」のデータだけは個々の予定を選択して送信する。



アドレス	編集	オプション
カテゴリーの赤外線通信	34-****	会
名刺の赤外線通信	45-****	会
電源オフ	56-****	会
検索	67-****	会
大河内, 総一郎	03-5578-****	会
川元, 隆志	03-6789-****	会
北村, 智恵	03-7890-****	会
久我, 剛史	03-8901-****	会
癸生川, 哲	03-9012-****	会
小山, 知美	03-0123-****	会
佐倉, 奈津美	03-1234-****	会
検索:	新規	あ

「すべて」のカテゴリーを選択すれば一気に送れるが、受信側がデータをひとつずつ分類しなければならない

## HotSyncでPalmの中身を丸ごと移す



## 同じメーカーの新機種への移行はHotSyncでほぼ完了

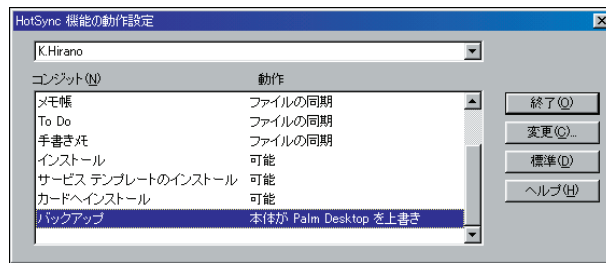
Vxからm505、DeluxeからEdgeなど、同一メーカーの新機種へ移行したい場合は、データの移行先となるPalmを同じユーザー名でHotSyncすればいい。転送先のPalmには「Backup」フォルダー内のファイルも転送されるので、基本4ソフトのPIM情報だけでなく、以前の機種で使用していたアプリケーションも簡単に移行できる。

Palm Desktopの「HotSync」メニュー「動作設定」は、ハードリセット後なら変更の

必要はない。マック版の場合、「バックアップ」フォルダーには、これまでインストールしたファイルがすべて保存されているため、本体のメモリー容量を超えている可能

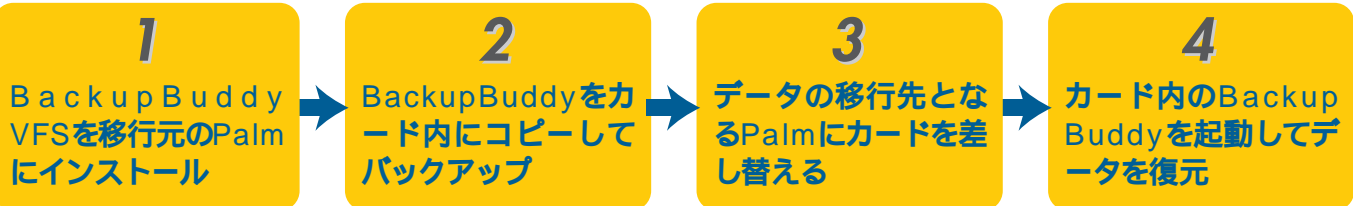
性があり、要注意だ。その場合は、あらかじめ必要なものをインストールしよう。

新機種に対応するカラー版やハイレゾ版のソフトは別途、用意する必要がある。



「HotSync機能の動作設定」画面。「バックアップ」の設定も変更する必要はない。ハードリセット後のHotSyncはかなり時間がかかることもある

## ストレージメディアとバックアップツールを使う

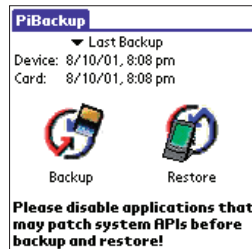


## バックアップとリストアを別のデバイスで行う

CLIEからCLIEにデータを移行する場合は、メモリースティックと「BackupBuddy VFS」を利用する手がある。多機能な有料版もあるが、データを丸ごと移行するだけなら、無料版で十分だ。最初に起動するときは、メモリーカード内にソフト本体をコピーしてからバックアップを開始。その後、カードを移行先のCLIEに差し、カード内のBackupBuddyを起動、データを復元する。

Visorの場合は、バックアップモジュール(問 Handspring 株) <http://www.handspring.co.jp/>)か、メモリーカードとMemPlugシリーズ(問 アスク <http://www.ask-corp.co.jp/>)を使う方法がある。どちらもバックアップとリストアはワンタッチで可能だ。

handspring.co.jp/)か、メモリーカードとMemPlugシリーズ(問 アスク <http://www.ask-corp.co.jp/>)を使う方法がある。どちらもバックアップとリストアはワンタッチで可能だ。



MemPlugに付属の「PiBackup」動作画面。バックアップ元とリストア先でデバイスが違くとメッセージが現れるが、データの移行は可能

チャートはBackupBuddy VFSを利用した場合

## BackupBuddyVFS 1.1:Free

問米ブルーノマド社 問フリーウェア  
<http://www.bluenomad.com/>



VFSマネージャーに対応したPalm OSで動作するため、異なるデバイス間で利用できるのは、現段階ではCLIE同士のみ。有償版は9.95ドル

別機種編 その

## ユーザー情報を新しいIPalm Desktopで上書き

1

ユーザー情報が入ったフォルダーをデスクトップへ移動

2

前のPalm Desktopをアンインストールして、新しいIPalm Desktopをインストール

3

データ移行先のPalm Desktopをこれまでと同じユーザー名でHotSync

4

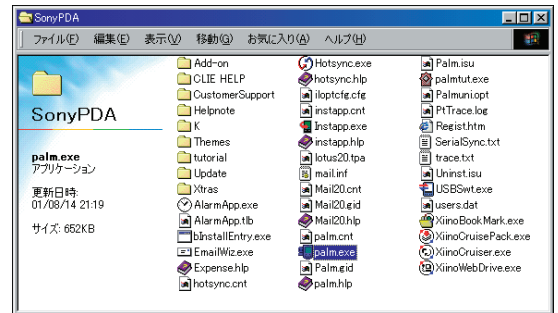
新しくできたユーザー名のフォルダーを上書きしてHotSync

## Palm Desktopが参照するユーザー情報を上書きする

Palm Desktopが参照するユーザー情報のフォルダーは、機種やPalm Desktopのインストール方法によってディレクトリーが異なるが、Palm Desktopと同じ階層にある点は共通している。このフォルダーのありかは、デスクトップにあるPalm Desktopのショートカットのリンク先をプロパティから探すと簡単に見つかる。

ユーザー名(またはその一部)が付いたフ

ォルダーを見つけたら、それをデスクトップにひとまず移動する。Palm Desktopの入れ替えを済ませたあと、同じユーザー名のフォルダーが新しくできる。そこで、取り出しておいたフォルダーを元の場所に戻して上書きする。さらにもう一度HotSyncすれば、これまでの環境は、ほぼ移行できる。



CLIE用のPalm Desktopは「Program Files」内の「SonyPDA」にある。別機種用のPalm Desktopを複数インストールするのはトラブルの元だ

別機種編 その

## Visor-CLIEならMemPlug MSで

## メモリースティックをVisorとCLIEで共有する

Visorシリーズ用のスプリングモジュール「MemPlug MS」を使えば、Visor-CLIE間のファイル交換をメモリースティック経由で行える。ファイル管理ツールはそれぞれ「PiMover」と「MSGate」だ。

MSGateがアクセスできるメモリースティック内のフォルダーは「Palm / Launcher」や「Palm / PROGRAMS / MSFILES」内などに限定されており、それ以外のディレクトリーにあるファイルは移動などができない。

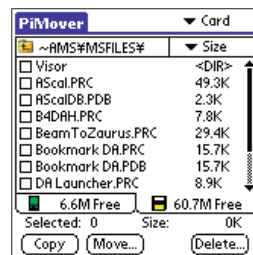
従って、VisorからCLIEに渡したいファイルをメモリースティックに移す場合は、保存先に注意しよう。まず、メモリースティックのフォーマットをMSGateで行ってから、VisorとCLIEでメモリースティックを共有するのが効率的な手順だ。

こうした手続きを省略したいなら、カード内ファイル管理ツール「McFile」がお勧め。



図例アスク

■オープンプライス(奥1万1000円前後)  
 〓<http://www.ask-corp.co.jp/>



MemPlug MS付属のPiMoverは、どのディレクトリーにもアクセスできる。動作が不安定になる場合は、ソフトリセットなどで対処しよう

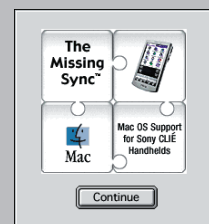
## マックとCLIEのHotSyncをサポート

## CLIEに移行するなら必携のソフト

CLIEシリーズと、マックのHotSyncを可能にするパソコン用のソフトが、「The Missing Sync」だ。Palm Desktopをインストールしたあとに、このソフトをインストールすると、あとは普通にHotSyncできる。メモリースティックをマウントする「MS Import」も使える。

## The Missing Sync 2.1

〓米マーク/スペースソフトウェア社 〓29.95ドル  
 〓(3810円) 〓<http://www.markspace.com/>



インストーラーの起動画面。推奨環境のPalm Desktop2.6.3は日本語版もリリースされているので、早速アップグレードしよう

## m500/505-HandEra-Visorをカードでつなぐ

## コンパクトフラッシュとSDカードに対応したHandEraを中心に

HandEraは、コンパクトフラッシュメモリー(以下、CF)とSDカードを利用して、Visorとm500/505とデータの交換が可能だ。

まず、Visorとのデータ交換は、Mem Plug CFとCFを利用すれば簡単にできる。Visorのスロット部にMemPlug CFを装着してCFを差すと、ファイル移動ツール「PiMover」がプラグ&プレイで起動する。ファイルを保存したCFをHandEraに差し替えて、「CardPro」を起動すれば、保存したディレクトリーの作成は自由にできる。

一方、SDカードを使ってHandEraとm500/505間でファイルを共有するときは、注意が必要だ。m500/505に搭載されたPalm OS 4.0は、SDカード内にパームウェアをコピーする際に、「Palm / Launcher」というディレクトリーの中にファイルを保存する。従って、HandEraで同じファイルを参照したい場合は、CardPro上でディレクトリーをたどる必要がある。逆に、HandEra本体にあるパームウェアをm500/505に移したい場合は、正しいディレクトリー内にファイルを保存しなければならない。ディレクトリーは、SDカードをm500/505でフォーマットすると自動的に作成される。

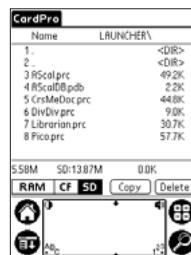
アをコピーする際に、「Palm / Launcher」というディレクトリーの中にファイルを保存する。従って、HandEraで同じファイルを参照したい場合は、CardPro上でディレクトリーをたどる必要がある。逆に、HandEra本体にあるパームウェアをm500/505に移したい場合は、正しいディレクトリー内にファイルを保存しなければならない。ディレクトリーは、SDカードをm500/505でフォーマットすると自動的に作成される。



m500/505では、Palm OSがファイル管理に対応している。コピー先/コピー元を本体/カードで選び、パームウェアを選択してコピーする



カードを使ってデータ共有できるとなれば次機候補としてHandEra(写真右)の株はぐんと上がった感がある



CardPro動作画面。ディレクトリー名を2回タップすると上下に移動する。パームウェアの中には独自にディレクトリーを作成するものもある

複数のPDAを使いながらPIM情報を一元化

## Outlookとデータを共有する

## PocketMirror

岡米チャプラ社

☑ Palmデバイス付属のインストールCDに収録

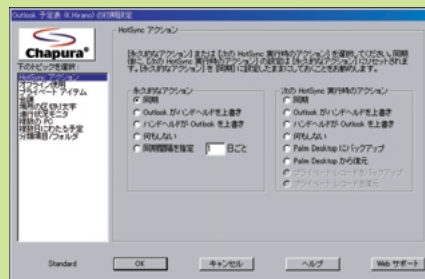
🌐 <http://www.chapura.com/>

## HotSyncでOutlookと同期する

PocketMirrorは、OutlookとPalm内のPIM情報の同期を可能にする。同期設定の変更は、「スタート」メニューの「プログラム」から「PocketMirrorの設定」を選択して行う。「Chapura Setting」ダイアログでユーザー名を選択すると、同期の初期設定を変更できる。次に、同期設定を変更したい項目を選んで「変更」をクリック。設定は、Palm Desktopでの同期設定と同様なので、と戸惑うことはないだろう。

「HotSyncアクション」では「永久的なアク

ション」と並んで「次のHotSync実行時のアクション」を設定できる。Palm Desktopにバックアップをしたり、Palm Desktopからデータを復元することも可能。PocketMirrorでOutlookと同期していても、パームウェアのインストールはPalm Desktopを経由するため、ファイルは、Palm Desktopが更新する「Backup」フォルダー内に保存される。一方、基本4ソフトの最新情報は、Outlook側に保存される。このふたつをまとめておきたいなら、時々、Palm DesktopにもPIM情報を保存させるといいだろう。



予定表のHotSyncアクション設定画面。PocketMirror日本語版は、m500/505のCD-ROMに収録されている。VisorシリーズのPlatinum以降とHandEraには英語版が付属している

## Palm Desktopをバージョンアップしよう

### 最新バージョンは4.0.1は本誌CD-ROMにも収録

Palmを買うと付属インストールCDには、Palm Desktopが収録されている。単独でも使いやすいPIMソフトだが、購入時のバージョンのまま利用し続けている人は案外、多いのではないだろうか。パーム コンピューティング欄が最近リリースしたバージョン4.0.1は、本誌CD-ROMでも収録しているから、Vxやm500/505のユーザーは、早速インストールしてはどうだろう。

Visorユーザーで試してみるなら、バージョンアップではなく、Palm Desktopの入れ替えを行うとトラブル回避になる。別機種編その1の要領で、HotSyncしたあと、ユーザー名のフォルダーを上書きしよう。

## メインマシン-サブマシンをなぜ使い分けるのか

### 2台目で見えてくる

#### 自分にとってPalmとは何か

パソコンでは、新たに一台買うと旧機種はいずれ使わなくなることが多いが、Palmの場合、複数の機種をメイン、サブと使い分けるユーザーがいる。新機種の登場には、処理能力の向上よりも新たなニーズへの回答といえる側面が強いからかもしれない。

さっそうとPalmを使いこなす自分を想像して1台目を買った人もいるだろう。しかし、初めてのPalmでは、「どのように使いこなすかまではなかなか思い巡らないものだ。そこで、しばらく使っていると、いまだ満たされないニーズが明らかになってくる。

このとき初めて、Palmデバイスにバリエーションが存在する意味がわかってくる。ビジネスで使いたい、遊びの要素が欲しい、機能拡張を楽しみたいなどのニーズそのものはもちろん対等だが、すべてを叶えてくれるPalmは存在せず、それぞれを満たすPalmデバイスの処理速度はほとんど変わりがない。



機能が限定されているがゆえに、「足りないもの」をシビアに見つめることができる。Palmは持ち主がデバイスに求めているニーズを気づかせてくれるPDAだ

1台目のPalmでは満たせなかった領域のニーズに応えてくれる2台目を手にする。こうして、初号機も2号機も健在、という状況が生まれるのだろう。

Palmと他のPDAを併用する場合でも、予定表、アドレス、To Do、メモ帳の基本4ソフトのデータは共有したい。そこで重要になってくるのが、Outlookとデータを共有するソフト。86ページ以降で紹介するPDAは、どれもOutlookとの同期ができるデバイスだ。

## IntelliSync For Palm 3.7J

問 プーマテック ジャパン(株)

価 オープンプライス(税5800円前後)

URL <http://www.pumatech.co.jp/>

### ソフトのデータごとに同期の設定が可能

インテリシンク フォー パーム

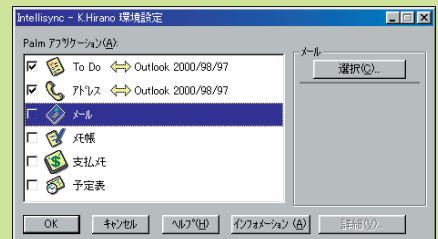
Intellisync For Palmは、PalmとOutlookやロータス オーガナイザーなどのPIMソフト間でのデータ共有を可能にする。

このソフトは、データを同期した際に起こり得るトラブルを解消する機能が充実している点が印象的。代表的な機能には、アドレスなどで、PalmとOutlookの対応項目を自分で設定できる「フィールドマップ」、データの一部が一致しない場合、ユーザーに通知してその都度、処理を決定できる「矛盾回避」、Palmに転送するデータをさまざま

な条件で取舍選択する「フィルタ」などがある。Outlookとの同期にPocket Mirrorを使っている人でも物足りなく感じてきたら、検討する価値は十分あると言える。

ユーザー名の異なるPalmにも対応できるので、転送条件を工夫すれば、仕事とプライベートで同期するアドレスを変えたり、メールだけ共有するなど、複数のPalmを上手に使い分けることもできるだろう。

c505のCD-ROMにはIntellisync for IBM WorkPadが、N750Cには、Intellisync Lite for CLIEが付属している。



同期環境の設定画面。ユーザー名ごとに設定可能。Palm側のソフト名を選択して、同期したいPIMソフトを選ぶ。フィルター機能などの細かい設定は「詳細」で行う

# iPAQ Palm

## でデータを移行



PDAを買うときにPalmとPocketPCでどちらを取るか、悩んだ覚えがある人もいるに違いない。両者のデータ共有は、パソコンをメディアにすれば、さほど複雑な手順を必要としなくても可能となる。

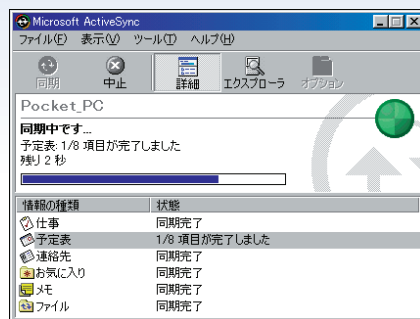
### PocketPCとウィンドウズはデータ移行がわかりやすい

iPAQは、OSにMicrosoft Windows Powered PocketPC(Windows CE 3.0)を搭載したコンパックコンピュータ(PDA)だ。「Pocket Outlook」が内蔵されており、Outlookと同期が可能。USBクレードルにiPAQを載せると、ActiveSyncという同期ツールが自動的に起動して、データの同期を始める。ROMにはほかにもPocket Word、Pocket Excel、Pocket Internet Explorer、Windows Media Playerなどが内蔵されている。

ActiveSyncをインストールすると、パソコン側の「マイドキュメント」内に「Pocket\_PC My Documents」フォルダーができる。この中に移したファイルは、ActiveSync時に、PocketPC本体内にある「My Documents」フォルダーに転送される。逆に、PocketPCで作成、編集したファイ

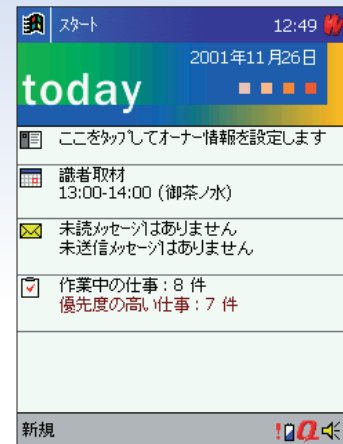
ルをパソコンに送る場合は、データの流れが逆になる。そこで、PocketPC専用のプログラムをインストールするときには、このPocket\_PC My Documentsを経由するか、CF型通信カードやLANカードを利用して直接ダウンロードする。

OSがウィンドウズベースということもあって、画像や音楽データなどは、Pocket



ActiveSync動作画面。パソコンに電源が入っている状態で、iPAQをクレードルに載せると自動的に変更箇所を見つけて同期を開始する

PCでもそのまま開けるのはわかりやすい。PalmとPocketPCでデータを共有するには、Palmで開けるファイルにするためのコンバーターがカギになる。



PocketPCの「Today」画面は、その日の重要情報をまとめて表示する。「スタート」をタップするとWindowsのようにメニューが現れる

## PIM情報をiPAQとPalmで共有する

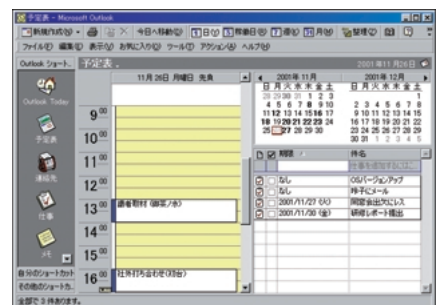
PocketMirrorがIntellisyncを利用してPalmとOutlookの同期ができれば、iPAQともPIM情報を共有できることになる。例えば、iPAQで連絡先を作成して、Palmに移行する場合は、次のような手順になる。

**iPAQ上で新アドレスを作成**

**ActiveSyncでパソコンのOutlookに変更データを転送**

**Hot SyncでパソコンからPalmに転送  
Palmに新アドレスが反映**

**Palmでのデータ変更をiPAQに反映させる時は手順を逆にする。**



Outlook動作画面。PIM情報が共有できれば、不便さを感じることなくPalmとiPAQを併用できる

## Office ツールを両方で使いたい

### 母艦のOfficeファイルとの同期 はどちらも可能

PocketPCにはPocket ExcelとPocket Wordが付属しており、エクセルやワードのファイル変換は必要ない。Palmでも「QuickWord」や「QuickSheet」といったソリューションはあったが、ファイルを同期する感覚で使える「Documents to Go 日本語版」の高機能と簡便さに太刀打ちできない(詳しくは90ページ参照)。サイト上には評価版が公開されている。m505 / 500、PEG-T400 / T600Cにバンドル。

### Documents To Go 4.0 日本語版

■エクセルソフト ■9500円(ダウンロード版)  
■http://www.xlssoft.com/jp/

Sheet ToGo	A	B
8	Which club should I use?	
9	Distance depends on player's strength	
10		
11	Irons	Distance
12	1	not recommended for b
13	2	not recommended for b
14	3	175-190
15	4	165-180
16	5	160-170

同じファイルをコンジットによってPalmとパソコンで共有する仕組み。ファイルに変更が加えられると、Palm-パソコン間で自動的に同期する

### QuickWord 6.0

■米カッティング エッジ ソフトウェア社 ■19.95ドル  
■http://www.cesinc.com/

Word文書をDOCファイルにしてPalmで編集できる。最新バージョンの6.0は日本語未対応なので、5.xを使うといい。

### TinySheet 4.0 日本語版

■米アイアンビック ソフトウェア社 ■29.95ドル  
■http://japan.iambic.com/

コンジットを利用してPalm上の表計算シートをExcelと連携する。使用できる関数も豊富でQuicksheetと並ぶ定番。

## ブラウザのブックマークを共有する

### パソコンのブックマークを おのおのに転送する

PocketPCのブラウザ「Pocket Internet Explorer」(以下、Pocket IE)にある「お気に入り」の中身は、ActiveSyncインストール時にInternet Explorer(以下、IE)の「お気に入り」に作成される「モバイルのお気に入り」フォルダーと同期する。

一方、Palm用ブラウザの定番「Xiino」の場合は、付属のブックマーク管理ツール「Xiino Bookmarks」を利用してパソコンと

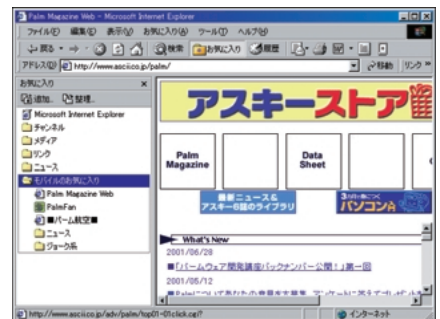
URLを共有する。Xiino Bookmarksに登録したURLは、HotSyncでXiinoに転送される。

そこで、例えばiPAQからPalmにブックマークを移行する場合は、次の手順になる。

**Pocket IE上でURLを「モバイルのお気に入り」フォルダーに登録**

**ActiveSyncでIEに転送**

**IEの「モバイルのお気に入り」フォルダーに転送されたブックマークをXiino Bookmarksのウィンドウにドラッグ&ドロップ**



「モバイルのお気に入り」フォルダーにURLを整理すれば、iPAQへの転送はActiveSyncするだけで同期する

**HotSyncでXiinoに転送**

同じ要領でPalmで取得したブックマークをiPAQに転送すれば、Pocket IEで同じWebページを閲覧することができる。

## 画像を共有したい

### Palm側に定番コンバーターが必要

iPAQには「ピクチャビューアー」と「EasyViewer」という画像閲覧ソフトが付属。前者はBMPとJPEG形式を、後者はさらにFlashPix形式の画像をそのまま表示できる。Palmで画像を見るには、FireViewer形式に変換してHotSyncしたり、Picture Gearを使って転送するのが一般的だ。

## 音楽を共有したい

### MP3ならパソコン経由で移行

iPAQにはWindows Media Playerが標準で付属しており、MP3なら転送してすぐに再生できる。つまり、MP3を再生できるN700C以降のCLIEユーザーなら、音楽の共有はごく普通に行える。iPAQには、下部中央の操作ボタンにスピーカーが内蔵されているため、ヘッドホンなしでも音楽を楽しめる。

## 動画を共有したい

### 画像変換ツールを揃えれば可能

iPAQには「PVPlayer」というMPEG-4の再生ツールが付属しており、この形式への動画変換は通常の動画編集ソフトなら大丈夫。

一方、Palmでの再生用に動画を変換するツールには、AVI形式などに対応している「TealMovie」や、QuickTime形式などにも対応する「gMovieMaker」がある。

おなじみの国産PDA

# ザウルス Palm

## でデータを移行



Palmより古い歴史を持ち、日本での普及も早かった国産PDAの雄、ザウルス。それだけにザウルスとのデータ共有は強く望まれ、さまざまな方法が考案された。現在ではほぼ標準で共有可能になっている。

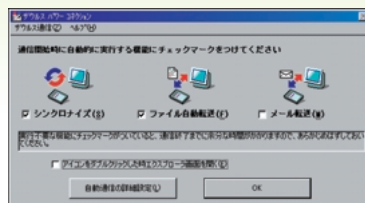
### HotSyncとActiveSyncの 中間にあるPowerリンク

動画や音楽などエンターテインメント機能が強化したZaurus MI-E21(シャープ株)、パソコンと接続してデータ移行を可能にするには、別売りの専用キットが必要だ。

キットに付属するソフト「ザウルスパワーコネクション」をインストールすると、「スケジュール」や「アドレス帳」などのPIM情報をOutlookと同期(Powerリンク)できるようになる。ファイルやソフトはパソコン上に作成される「ザウルス送信箱」と「ザウルス受信箱」を使ってまとめてやり取りできる。Palmはクレードルのボタンを押してHotSyncするし、PocketPCはクレードルに載せると自動的にActiveSyncする。ザウルスの場合は、ザウルスパワーコネクションをパソコンで起動した後、「PCリンク」

をザウルス側で実行するか、クレードル(別売り)にあるスタートボタンを押してPowerリンクする。ザウルス内部をデスクトップにマウントすることも可能。

つまり、PIM情報はOutlookを通してPalmと共有することができる。データの移行も、パソコンを介して、それぞれの転送ツールを使えば可能になる。PalmからザウルスへのPIM情報の赤外線送信は、ザウルスに付属するCD-ROMに収録のパームウェア



ザウルスパワーコネクション起動画面。ザウルス側の「PCリンク」を起動してから同期を行う

「Beam To ザウルス」を利用すれば簡単にできるようになる。



ザウルスのスケジュール画面。Palmで言うTo Do(アクション)や予定、カレンダーなど、多くの情報をカラフルな一面で確認できる。週間、月間予定に表示切り替えも可能だ

### 音楽を共有したい

MP3なら付属ソフトで再生可能  
ザウルスの音楽再生ソフト「ミュージックプレーヤー」はMP3を再生できるので、音楽再生できるCLIEとiPAQとは音楽ファイルの共有は可能。ミュージックプレーヤーはサウンドの設定を細かくできる。別売りのビデオカードレコードとSD/MMCカードで、CDプレーヤーなどからの録音も可能。

### 画像を共有したい

Palmで見るとはコンバーターが必要  
ザウルスの「フォトメモリー」は、JPEGとGIF形式の画像を表示できる。パームウェアにもJPEGビューアーは存在するが、同じ画像をそれぞれのデバイスで閲覧するならば、Palm側は「FireConverter」や「Album to Go Desktop」などの画像変換ソフトを利用するのがやはり一般的な方法と言える。

### Web情報を共有したい

Webページごとに変換して転送する  
パソコン用ソフト「ホームページクリップユーティリティ」は、表示中のWebページをザウルスで閲覧できる形式にして転送する。Xiino Cruiserは登録サイトを巡回してWebページをPalm用に変換する。Palmとザウルスの場合、Webページ転送ツールを使い分けるのが自然な方法のようだ。



## チャレンジレポート2002

1台のパソコンに**全部**つないでみよう！

## USBハブでPDAをガンガンつなぐ

まずはじめに、N750CのPalm DesktopとiPAQのActiveSyncを1台のパソコンにインストール。パソコンとの同期を試してみると、どちらも成功だ。HotSyncとActiveSyncは、互いに干渉しないらしい。どうせならPIM情報は共有したいので、Intellisync for Palmを使ってOutlookの情報を2台で共有する。こうすると、一方のPDAで変更した内容は、パソコンとの同期を経て、もう一方のPDAに反映できる。

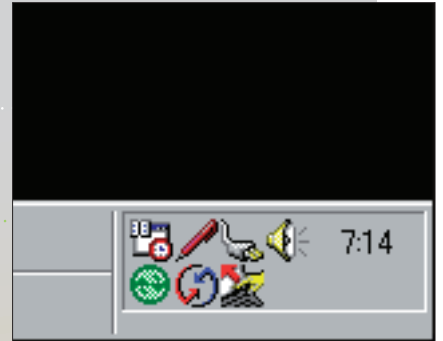
そこにザウルスを接続して、ザウルスパワーコネクションをインストールしてみた。Outlookの同期やデータ転送は、3台のPDAでそれぞれうまくいく。PalmとPocket PCとザウルスは、1台のパソコンに接続して使えるというわけだ。

初心(?)に戻って今度は、Visor Edgeを接続する。N750CのPalm Desktopを利用してHotSyncは可能だが、機種依存ソフトの受信を避けるために、新しいユーザー名を設定する。これならN750CとEdgeで別々のソフトを使い分けつつ、PIM情報はOutlookを経由して共有できる。

さらに別のユーザー名で、シリアルケー

ブルでHandEraを接続。日本語を使うために必要な「J-OS」は、他のPalmの起動を妨げてしまうのだが、Intellisyncの使用とユーザー名の使い分けで、別のPalmともスムーズに併用できる。

最新のPIM情報が共有できれば、PDA併用のハードルはぐんと低くなる。気ままに「今日のPDA」をつかんで外出、といった朝の光景も想像すると楽しい。



下段右からザウルスパワーコネクション、HotSyncマネージャ、ActiveSyncのアイコン。一度に同期はさすがにムリ



## PSIONはどこまでイける

## 赤外線でPalmとのデータ移行をサポート

英PSION社の「PSION」シリーズは、ヨーロッパで確固たる支持を集める携帯端末だ。主力機種「Series 5mx」は、フルキーボード仕様でペンケースほどの大きさ。開くとキーボードがせり出すギミックが印象的。

近日発売予定の「5mx Pro日本語版」は、PSIONシリーズ初の日本語版OSで、個人情報管理をはじめ、ワープロ、表計算、ファイル管理、Webブラウジング、電子メール送受信など、PDAに備えてほしい機能はすべて搭載されている。

ウィンドウズ機との連携は、付属の接続用パソコンソフト「PsionLink」を使うで行う。PsionLinkで、OutlookなどのPIMソフトとシンクロ化できるようになり、アプリケーションのインストール、バックアップとリストアなども可能になる。赤外線を利用すると、専用ツールがなくても、Palmとアドレス交換ができる。国内の問い合わせ先は㈱エヌフォー (<http://www.enfour.co.jp/>)。



手のひらにOfficeを広げよう

# Documents To Go 4.0

## 日本語版

### 基本機能と使いになし



文 ドクターyashimac / 八島 伸之 (http://www.worpaholic.com/)

ビジネスの分野では広く普及しているWordやExcelの文書。Palmで続きを書いたり、手直しをできたらどんなに仕事がはかどるだろう。そんな願いをかなえてくれるのが「Documents To Go 4.0 日本語版」だ。

注：本記事はPalm m500/m505のバンドル版を使って作成したものです。製品版では仕様異なる可能性があります

#### 「Documents To Go 4.0 日本語版」とは？

PalmにWordやExcelのファイルが取り込めたらなあ……そんな嘆きはもはや無用。

「Documents To Go 4.0 日本語版」(以下「Documents To Go」)は、パソコン上にある「Microsoft Office」の文書をPalmデバイスに手軽に取り込めるソフトウェアだ。取り込みたいファイルをパソコン上の専用ソフトに登録するだけで、「Microsoft Word」(以下「Word」)、「Microsoft Excel」(以下「Excel」)、「Microsoft PowerPoint」(以下「PowerPoint」)といった定番ソフトの文書をアツという間にPalmに転送できる。転送した文書はPalmで閲覧するだけでなく、編

集することも可能。編集済みの文書はパソコン上の元の文書と完全にシンクロできるほか、Palm側で新規に文書を作成することも可能だ。

しかも「Documents To Go」はポータブルキーボードにも対応しているので、「Word」の長文編集などもPalmでラクラクこなせる。さらに便利なのは、ウィンドウズとマックに標準で対応していること。Palmを介してウィンドウズとマック間で文書をやり取りすることが可能になるわけだ。会社と自宅異なるOSのパソコンを使い分けている人にとってはうれしい機能だろう。

発売元 エクセルソフト(株) (http://www.xlssoft.com/) 価格 オープンプライス(ダウンロード版：9500円、パッケージ版：9980円) 対応OS 日本語版Palm OS 3.1以上 対応機種 Palm III以降 (PersonalおよびProfessionalを除く) Visor、WorkPad、CLIE 対応パソコン ウィンドウズ 95/98/Me/2000/XP/NT 4.0、マック OS 8.1以降 開発元 米データビズ社 備考 Palm m500/m505、CLIE PEG-T400/T600Cに標準バンドル(CLIEのバンドル品はPowerPointファイルを扱えない。バンドル版に関しては各Palmメーカーへ問い合わせのこと)

Palmをビジネスシーンで活用するために欠かせない「Documents To Go」について、その機能を詳しく見ていこう。なお、本記事では便宜上、Wordファイル、Excelファイル、PowerPointファイルをまとめて「文書」と呼ぶことにする。

#### 「Documents To Go」を使ってできることは？

「Documents To Go」はパソコン用のソフト、パソコン用のコンジット、Palm用のソフトの3組で構成されている。

パソコン用ソフトが「Documents To Go」1本なのに対し、Palm用ソフトは以下の3本の「To Go」ソフトと、DOCファイルを開く「WordView」および「Document To Go」の計5本からなる(マック用は「Slideshow To Go」を除く計4本)。

##### 「Word To Go」

Palm用のワープロソフト。パソコンで作った文書の書式を変えることなく、Palmで自由に内容を編集できる。テキスト装飾か

らインデントや箇条書きの設定、さらには表の編集までをサポートする。

##### 「Sheet To Go」

Palm用の表計算ソフト。論理、財務、統計、情報を含む110個以上の関数をサポートする。数式の作成、編集、セルの書式設定、データの再計算、そして行や列、さらには新しいシートを挿入できる。

##### 「Slideshow To Go」

Palm用のプレゼンテーションソフト。PowerPointファイルを開覧できるが、編集はできない(マック版は閲覧/編集ともに不可)。表示モード(アウトライン、ノート、スライドショー)も切り替え可能だ。

各「To Go」ソフトの機能とOffice各製品との対応関係は表のとおりだ。

To Goソフト	ウィンドウズ		マック			
	対応ファイル	閲覧	編集	対応ファイル	閲覧	編集
Word To Go	Word 97/2000/XP、テキスト書類			Word 98/2001、テキスト書類		
Sheet To Go	Excel 97/2000/XP			Excel 98/2001		
Slideshow To Go	PowerPoint 97/2000/XP	×		なし	×	×

表 「Documents To Go」対応ファイル一覧

## 「Documents To Go」の特徴は？ どんなときに便利か？

鳴り物入りでデビューした「Documents To Go」。その便利なポイントを挙げてみよう。

### ① すべての文書をまとめて管理できる！

Palm側にある「Documents To Go」は機能がとても充実している。これはパソコンから取り込んだ各文書を統括するソフトだ。開きたい文書のタイトル部分をタップすると文書に対応したソフトが自動的に起動するので、いちいちホーム画面に戻ってソフトのアイコンをタップする必要がない(図1)。ライバルソフトにはない、こうした独自の工夫が「Documents To Go」の強みでもある。

### ② 画像付きのPowerPointファイルを見られる！

「Slideshow To Go」はパソコンから取り込んだPowerPointファイルを画像も一緒に閲覧できる(ウィンドウズ版のみ)(図2)。PalmでPowerPointファイルを利用できるソ

フトはほかには「InstallBuddy for Windows」(http://www.bluenomad.com/)や「ibrite powerViewer 2000」(http://www.ibrite.com/)があるが、前者は画像を取り込めず、後者は取り込めるが①で述べたPalm側の「Documents To Go」のようなファイル管理ソフトが存在しない。いずれもビジネスで実際に利用するには物足りなさが残りそうだ。

広い会場でプレゼンテーションをすることになったら、入り口で来場者に「Slideshow To Go」用に作ったプレゼン資料をビームし



図1 Palm側の「Documents To Go」は、文書に対応ソフト別にファイルをタップして起動しよう

て配るのも便利な使い方だろう。

### ③ メモリーカードやキーボードに対応している！

メモリーカード対応なので、Palm側の「Documents To Go」でメモリーカード上の文書を直接閲覧できる。Palm本体とメモリーカード間の文書の移動も簡単だ。また、「Palm Portable Keyboard」や「GoType!」といった主要なポータブルキーボードにも対応しているので、フォントサイズや文字色の変更、語句の選択といった文字まわりのコマンドもキーボードから実行できる。



図2「Slideshow To Go」にはスライドにコメントを付けたり、順序を入れ替えるなどの編集機能がない

「Documents To Go」を使うその前に

## 検証・ライバルソフトとどこが違う？

「Documents To Go」と似た機能を持つソフトはほかにもある。

そのひとつ、「QuickOffice」は最古参のビジネス向け統合型ソフトだ。「QuickWord」(ワープロ)、「QuickSheet」(表計算)(図1)、「QuickChart」(グラフ)の3本で構成される。一方、今年に入って登場した「iambic Office」は「FastWriter」(ワープロ)、「TinySheet」(表計算)(図2)、「TinyChart」(グラフ)のほかに「iambic Mail」(メール)を含む「新勢力」のソフトだ。ここでは、表計算とワープロに注目し、「Documents To Go」との違いを中心に解説しよう。

### ワープロ

「QuickWord」は、Wordファイルの閲覧と編集が可能なソフトだ。DOCファイルとメモの読み込みおよびDOCファイルへの書き出しもできる。「Word To Go」と異なるのは、斜体の指定、フォントサイズを選択、フォントの変更が可能な点。置換、オートスクロールのオン/オフ、閲覧モード・編集モードの切り替えもワンタッチで行える。操作のほとんどがアイコンをタップするだけという手軽さだ。バック

アップビットのオン/オフやHTMLタグの表示のほか、タップによる画面スクロールが可能。英語版だが日本語の使用も問題ない。

一方、「FastWriter」は多くのファイル形式に対応する。テキスト、HTML、Word、リッチテキスト、DOC、メモ帳の閲覧、編集が可能だ。ファイル名によるインクリメンタルサーチが快適で、オートスクロールは7段階で速度を調整できる。フォントは12種類あり、サイズ変更、斜体の指定やインデントの増減も容易だ。

### 表計算

「QuickSheet」は、パソコンから取り込んだExcelファイルを開覧および編集できる。

「QuickChart」と連携すれば多彩なグラフ表示が可能だ。「Sheet To Go」と異なるのは、フォントサイズの変更(4種類)、下線づけ、シートの保護・非保護の切り替え、選択した列・行による並べ替えができる点。プラグインソフトを組み込んでメールソフトと連携することもできる。有志の手による日本語化ソフトもある。

また、「TinySheet」もExcelファイルの閲覧、編集が可能だ。「TinyChart」と連携すると、グラフを開覧/挿入できる。

図1 「QuickSheet」はパルソ機もサポート。マックとの連携ソフトもある

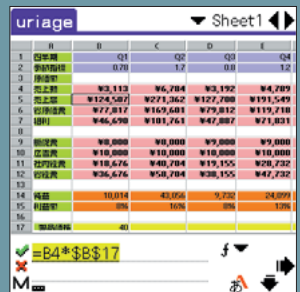


図2 タップひとつでカラーパレットが切り替えられる「TinySheet」。英語版だが日本語の使用もOK。マック用ソフトはない

QuickOffice  
 米国カッティング・エッジ・ソフトウェア社  
<http://www.cesinc.com/>

iambic Office  
 米国アイアンピック社  
<http://www.iambic.com/>

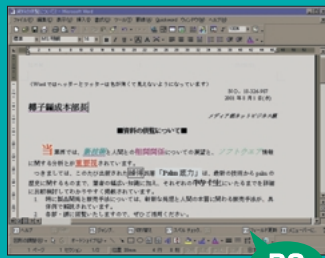
## 文書を「Documents To Go」で開いてみると？

ここまで「Documents To Go」の内容と特徴を見てきた。どうやら「Documents To Go」を導入すれば、パソコンから取り込んだ文書をPalmで思いのままに扱えそうだ。

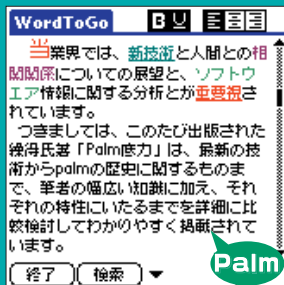
しかし、ちょっと待ってほしい。扱える文書は同じでも「Word」と「Word To Go」、「Excel」と「Sheet To Go」は別モノだ。パソコ

ンとまったく同じ操作や表示がPalmでもできるとは限らない。ならば、あらかじめ両者の相違点を知っておいた方がよさそうだ。基礎知識さえあれば、Palmでも制限を受けにくい文書を作れるからだ。ここでは、文書をパソコンから「Documents To Go」に渡したとき、どのような点で表示や機能上の制約があるかを解説しよう。

### ① フォントサイズは大小2種類のみ



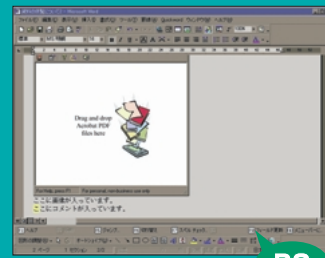
PC



Palm

太字や文字色は「Word To Go」に正しく反映されるが、斜体は無視され、ルビ付き漢字は表示されない。また、フォントサイズは「Word To Go」では大小2種類しかないため、自動的にどちらかに調整される。下線はすべて直線型に、個条書きの先頭のはに置き換えられる。「右揃え」などの段落の調整は維持される

### ② 文中の画像が表示されない



PC



Palm

画像に対応していないため、すべて「Image」という文字に置き換えられてしまう。コピーライト(©)や登録商標(®)など、ビジネス文書で用いる特殊記号は文字化することが多いが、段落番号やセクション記号(§)は正しく表示される。またハイパーリンクは一見、有効に見えるが、単に青色の文字に下線がついただけ

そのほかに...

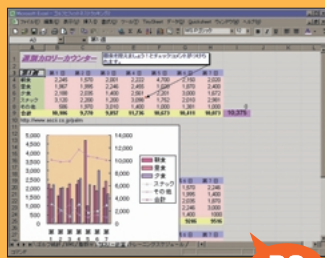
「Word」ではヘッダーとフッターは薄く目立たない色で書かれるが、「Word To Go」では書式が崩れて黒い文字になってしまう。また、日付やペ

ージ数などは、挿入した項目のうち先頭の項目以外はハイフンに化けてしまうようだ。

表は問題なく表示されるが、編集できるのはセル内の文字だけで、表

そのものは編集できない。さらに、表の背景や罫線の色は無視されてしまう。テキストボックスは「テキストボックス」という文字に置き換えられてしまうが、脚注は編集できる

### ① グラフが表示されない



PC



Palm

太字、文字色、セル色、文字位置、数値の形式といった基本的な属性は「Sheet To Go」に正しく反映されるが、フォントの大小、斜体、下線の指定は無視される。また、「Sheet To Go」で挿入できるのは、関数、行、列、シートのみ。「Excel」で挿入したグラフを取り込んででも該当部分には何も表示されない

### ② 扱える関数が限られる



PC



Palm

関数の扱い方には注意が必要だ。「Excel」で扱える関数は約270種類あるが、「Sheet To Go」は約110種類。扱えない関数を取り込むと「Sheet To Go」は関数が挿入されたセルの内容を単なる文字列として表示してしまう。また、自動合計機能「オートSUM」は挿入しても「Excel」のように集計範囲を自動選択しない

そのほかに...

「Sheet To Go」は特定のセルに対してコメントを付けられないが、「Excel」で付けたコメントを引き継ぐことは可能だ。引き継いだコメントは

「Excel」のようにポップアップウィンドウで内容表示できないものの、その機能は利用できる。

コメントを付けたセルは右上隅に赤いマークが表示されるので、画面

右下にある「移動」の「コメント」で移動先のコメントを選択してタップすれば、そのコメントの付いたセルにジャンプできる。ブックマークのような使い方ができて便利だ

## 1 表示モードに制限がある



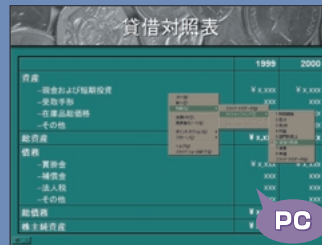
PC



Palm

「PowerPoint」の「標準表示」「スライド一覧」モードは「アウトライン」「スライド」「ノート」の3モードを一画面に表示できるが、「Slideshow To Go」は一画面につき1モードしか表示できない。画面サイズの制約上、仕方ないところか。また、前者は全部で5種類の表示モードがあるが、後者は3種類だけだ

## 2 スライドショー機能がない



PC



Palm

「PowerPoint」では「メニュー」からスライドショーを実行できるが、「Slideshow To Go」にはスライドショー機能が付いていない。もしスライドショーを行うとしたら、上下ボタンまたは画面右側の「」をタップしてスライドを1枚ずつ移動させるか、あるいはスライドを選択してジャンプさせるしかない

そのほかに...

「Slideshow To Go」には編集機能がなく、メニューコマンドは「検索」「コピー」「環境設定」だけなので、「PowerPoint」と比較すると圧倒的に機能

が省略されているのは明らかだ。スライドショー機能もなく、もちろん「スライドイン」「ワイプ」といったアニメーションも設定できない。そのほか、「PowerPoint」では画面下

部にある表示モード切り替え用のアイコンが「Slideshow To Go」では画面上部に設置され、さらに拡大/縮小表示できる独自のズームボタンが付いている点で両ソフトは異なっている

## 「DocSync」によるシンクロ新技術

「Documents To Go」はPalmとパソコンの間で書式を維持するために、「DocSync」という文書のシンクロ技術を採用している。このDocSyncのおかげで、Palmで編集した文書をパソコンで吸い上げても、脚注や箇条書きリストなどの細かい書式も崩れることがない。なお、対応するOSはウィンドウズのみだ。

また、「Documents To Go」は「1台のPalm対複数台のパソコン」のシンクロをサポートしているので、自宅と会社でそれぞれマックとウィンドウズを使っている場合、Palmを介してそれぞれの文書を最新の状態に維持することが可能だ(ただし、各パソコンにインストールした「Documents To Go」が同一バージョンであることが条件)。

とはいえ、前述のようにDocSyncはウィンドウズにしか対応していないため、マックから取り込んだ文書を「Documents To Go」経由でウィンドウズにシンクロした場合、文書によっては書式が損なわれる可能性があることに注意しよう。

ウェブブラウザでWordやExcelを編集できる

## 「Mobile Desktop」とは

「Documents To Go 4」はPalmにソフトをインストールすることによって、WordやExcelファイルへのアクセスが可能になった。一方、Palmに何ら専用のソフトウェアをインストールすることなく、同様のファイル操作ができるソフトウェアがある。米アイディニ社が開発した「Mobile Desktop」(表、図)。

同ソフトはPalmではなく、会社などのシステムサーバーに組み込んで稼働させる。Palmのメモリーに保存してあるファイルではなく、サーバーに置いたファイルにアクセスし操作するのだ。ファイルにアクセスするために必要なのは、インターネットの接続環境とブラウザのみ。このため、「Mobile Desktop」を使うとPalmだけでなく、携帯電話やPocket PCからもファイル进行操作することが可能だ。また、ファイルの閲覧や編集だけでなく、ファイルを指定したアドレスへメールに添付して送信したり、指定した番号へファクスすることもできる。

このようにすべての操作をサーバーに対する命令として実行するため、クライアント側には専用のソフトウェアを置くためのメモリーを必要としないなどのメリットがある。その一方で、編集を完了したファイルはPalmにダウンロードして保存できない仕組みになっている。不便なケースも考えられるが、たとえPalmを紛失してもファイルを見られる危険性

図 Palmでの「Mobile Desktop」実行画面。サーバー上でファイル进行操作することによって、書き換えた部分は即座にほかのアクセス者も閲覧できる



機能	対応ファイル
閲覧	Word、Excel、PowerPoint、PDF、PostScript、テキスト書類、HTML、GIF、JPEG、PNG
編集	Word、Excel、テキスト書類

表 「Mobile Desktop」対応ファイル

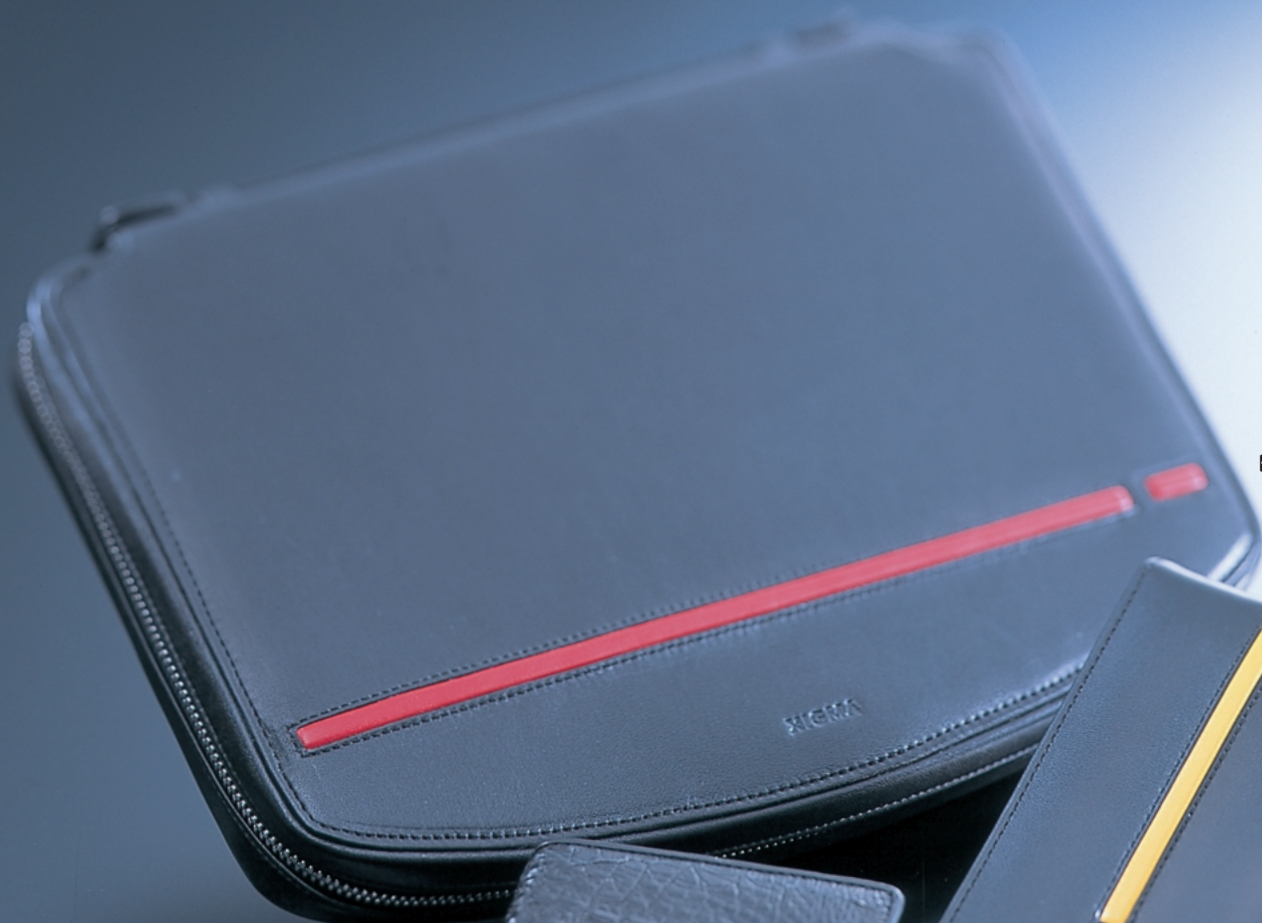
がないため、高いセキュリティを必要とする文書を扱う場合には適する。

本ソフトウェアはコンシューマー向けのものではなく、主にプロバイダーや金融機関などをターゲットに据えている。台湾では電話通信会社大手の中華電信が、携帯電話サービスのオプションとして「Mobile Desktop」を採用している。

伊藤志テックノサイエンス株  
http://www.ctc-g.co.jp/

# こだわりのケースを纏え！

革へのこだわり、ここに結実す



モバイルオフィス  
価 1万5000円



エリートコレクション  
価 7980円



ワニ革505用ケース  
価 2万5800円



オーストリッチ505用  
価 2万5800円

SIGMA

## 飽くなき革への拘泥



写真1 重厚な質感の「ワニ革ケース」は、横開きのマグネットクローズタイプのケース。かぶせの内側には名刺大のポケットが大小5つあり、デバイスに触れる部分はスエード地だ



写真2 「オーストリッチ505用」は、縦開き、ボタンクローズタイプのケース。接触部分はスエード素材だ。ポケットは名刺大のものが5つあるが、ワニ革のものよりやや小さめ



写真3 「エリートコレクション」は、縦開きのかぶせを横で留める。名刺用のポケットが2つ、SDカード大のポケットが3つある。写真はCLIE PEG-N700 / 750用だが、N600でも使える。Palm m505用もある

成長著しい台湾に本拠を構える新興ケースブランド「シグマ」。そのこだわりは「革」に尽きる。

本物の革の風合いを求め、匂いやフィーリングまで追求した結果、革素材をすべてイタリア産に統一。原材料費が利潤を圧迫するにもかかわらず、製品のほとんどは一枚革からなる。多くの製品でデバイス本体との接触部分に柔らかいスエードを使用するなど、ケース本来の使い勝手に対しても、抜かりはない。

写真1の「ワニ革505用ケース」と写真2の「オーストリッチ505用」は、それぞれ子ワニとダチョウの脚一本ぶんの革を贅沢に使って作られたケースだ。高級品の代名詞のような素材は、ほかでは得難い気品を醸す。

内張りとワンポイントに鮮やかな色を配し、シックでスパルタンという相反する2つの印象を同時に与えているのは「エリートコレクション」(写真3)。スピードを表す青、パワーの赤、エネルギーの黄の3色をそそえ、「エリート」の名を冠した同社自信の新シリーズだ。素材のカーフ(子牛の革)は牛革の中でも最高級に位置づけられるもので、堅牢ながらも滑らかで非常に薄いため、ケースに入れたままクレードルに差せるのが特徴だ(一部の機種は不可)。

「モバイルオフィス」(写真4、5)は、柔らかいカウハイドを幾重にも使用した贅沢なオーガナイザーケース。間仕切りも裏面もすべて牛革だ。ストラップに通すと、吸い付くようにフィットする。

同社は、革製品は何十年と使い込んでこそ本来の味が出るとの考えから、「全製品生涯保証」を謳っている。しかし、それが製品に対する絶対の自信や、確固たる経営理念と無縁なものでないことは、想像に難くない(図1)。



写真4 「モバイルオフィス」は、SDカード大からA5大まで、20を超えるポケットを持つジッパークローズ式のケース。デバイスとの接触面はソフトスエード製



写真5 デバイス用のホルダーはベルクロによる着脱式。下面にはホットシンク用の切り欠きがあり、装着したままユニバーサルコネクタの利用が可能だ



図1 シグマジャパンのウェブページ(図 <http://www.xigma.jp/>)では、生涯保証が高らかに謳われている。これも革に対するこだわりと、製品に対する自信が成せる業だ

# パーム ファッション専門学校



パーム校  
モデルと目指して  
ファッション雑誌が  
1年1年生

## Lesson.5

古布ケースで絆を目指せ!

絵文 hom  
協力 TeamPT



ヤシオカ先生  
楽しく愛おしい  
Palmファッション  
の研究者

せんせー。事務室に行ったら届け物なぞ。

ほい。

たんこ



あおっ ついに来たか。待ってたよ。

## 古布を使った絹ケース!!

コ??

って何さか?



古布っていうのは、アンティークの布のこと。江戸時代から明治に作られた布のことを言うんだ! その頃の着物なんかを「いらして使ったよ」。

## ちがへう!

こんな深みのある糸染めの風合いは現代のプリントでは出せないんだ! 貴重なものなんだぞ!!

ぜんぜん  
ただの古い布か。



## 古布ケース解説 by ヤシオカ



内側にはあえて違う柄を使って絆作。絆、では? 違うのよ。

m100  
シリーズ用  
ケース

勿論、手縫いで作られる一点モノ。昔の人の見事な技に魅せられる小物細工をしている方が最新PDAのケースを作ったなんて面白いね。

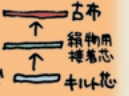


この糸染まるくと回して「たて開き」も「よこ開き」も考えたいけど、「開けるときの面使い」も楽しんでほしいなって。所作にこだわる日本人ならではのね!

m500  
シリーズ用  
ケース

ほら  
ちゅんちゅん  
して!!

布自体が弱いので裏打ちの布としてクッションの綿が入ったキルヒを芯にあてておく。



これは「さるぼろ」と言って昔からある縁起物。小さい小さいキルヒは日本人の愛するがまものなんだね!! ストラップは? ちゅんちゅんして!!



フーと着がえさるまじい!!  
どうぞ  
件ですか??



あはは。格好いいぞ!  
(鼻水たれてはいけません)

布の耐久性を考えると日常的なケースとしてはいいけれど「1日の」のケースとして、この場面です持たたいね!

古布を使うときはトリミング(柄をセリ取る)のセンスが重要なんだ。作り手も一点、布柄選びにとっても悩むんだよ。



どこをどう使うか? 柄のある古布として使うのは、私の小物の場合もあるから。



3-4mm可憐らしい巾着型もあるぞ。内側にはまっさらなキルヒ。



くっついてる「さるぼろ」ね。あはは。

こちらもクッション性がある安心できる収納性。

## 読者部NOTE

- このケースは自分のサイトと海外からの訪問者が海外にいることに気がついた草工房のオーナーが「おもしろい」を伝えるようなものを」と考えたのが始まりらしい。
- はじめは元鉄半分のたけど古布を使った、細小物を作っている人物との出会いで、とても面白いモノが出来ている!! 普段はほんと洋服しか着ないけど、こんな小物で「和」を演出するのは、50と上級な洒落かも。

1PalmはWorld Wideから  
日本から発信できる  
1Palmファッションが  
あつたんだよ!!



独創的なPalmの革ケースを製造、販売する草工房。メインは「革」だが、今回は「古布」にチャレンジ。価格は箱形で1万2000円前後、巾着で6000円前後。同じ柄はふたつとない逸品だ。

モバイル草工房MITSUZE-CRAFT  
TEL 0952-25-7822  
URL <http://www.mitsuze.com/>

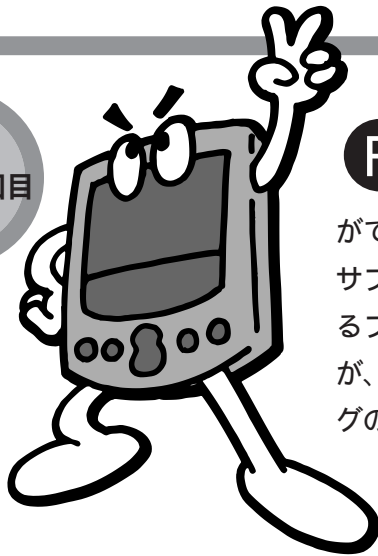






# プログラミング **初心者** だけど **目指せ! パームウェア作家**

連載 5 回目



**P**almで手軽にBASIC言語を使えるパームウェア「Small BASIC」。パソコンを使わずに手のひらだけでプログラミングができる。今回は、「サブルーチン」を使ったプログラミングを試みる。サブルーチンはその名のとおり、常に縁の下の力持ちのような働きをするプログラムだが、汎用性のあるサブルーチンをいかに蓄積させてるかが、プログラマーの技量の見せどころでもある。効率的なプログラミングのためにも、ぜひマスターしたいポイントだ。

文 / 丸山弘詩 (FocV Project) イラスト / NORIS

## Small BASICの入手とインストール

フリーなBASIC言語開発環境「Small BASIC」(<http://www.yoogo.com/computers/ndc/sb.html>)をダウンロードし解凍してできるファイルのうち、「sbpad.prc」と「MathLib.prc」の2つをインストールすれば、準備完了だ。なお、PRINTコマンドやINPUTコマンドなどで日本語を表示できるようにするには、メニューから「Pref」の「Interpreter」をタップして、「Japanese(SJIS) charset」を選択する必要がある。



## サブルーチン = プログラムの外注

今回は、サブルーチンについて考えてみる。サブルーチンとは、メインルーチン(主たるプログラム = メインプログラム)に対して用いられる言葉で、主体となる処理ではないが、重

要な縁の下の力持ち的な存在だ。

例えば、あなたが「鉛筆で紙に時刻表を写す」という作業をしようとしていると想定する。よく削ってある鉛筆と白い紙が準備されていれば、すぐに時刻表を写すことに専念できるのだが、「芯の出いていない鉛筆」だった場合は「鉛筆を削る」が必要になる。

こうした「前後処理」や、その処理が必要かどうかの判断が何度もあるとプログラミング作業に時間がかかるし、何より無駄である。

また、汎用性のあるサブルーチンを多く手持ちの駒として準備しておけば、簡単なメインルーチンと複数のサブルーチンで処理が終わるため、効率よくプログラミングができるようになる。



## Small BASICでのサブルーチンの文法

Small BASICでのサブルーチンの文法は少々特殊なので例を示そう。本誌Vol.6の最初の例題を思い出してほしい。「1日は何秒

か?」という例題である。これを「入力した日数xは何秒か?」というかたちでプログラミングしてみる。サブルーチンなしでプログラミングすると、次のようになる。

```
day=24
hours=60
minutes=60
tm=day*hours*minutes
input "日数";x
PRINT tm*x
END
```

このうち「1日の秒数を変数tmに格納する」部分だけをサブルーチンday2secとして独立させると次のようになる。

```
REM MAIN
day=24
hours=60
minutes=60
day2sec
input "日数";x
PRINT tm*x
END
```

```
REM SUB
SUB day2sec
tm=day*hours*minutes
```

```
EXIT SUB
END
```

「SUB サブルーチン名」と「END」で挟まれた部分がサブルーチンである。サブルーチン内で使われている変数(day、hours、minutes)はメインルーチンで格納されたものがそのまま使われ、結果の秒数が格納される変数(tm)もそのままメインルーチンに戻される。

このようにメイン、サブを問わず同じように扱われる変数をグローバル変数という。その反対にそれぞれのルーチン内でのみ有効で、同じ名前であってもルーチンごとに別の内容(変数名が同じでも箱は別々)なものには「ローカル変数」という。ローカル変数を使うとサブルーチンに大きな汎用性を与えることができる。

ローカル変数の宣言はサブルーチン内で「LOCAL宣言文」を使うことで行われる。ではLOCAL宣言文を加えて、「day、hours、minutes」の3つをローカル変数にして試してみよう。

```
REM MAIN
day=24
hours=60
minutes=60
day2sec
INPUT "日数";x
PRINT tm*x
END
```

```
REM SUB
SUB day2sec
LOCAL day,hours,minutes
tm=day*hours*minutes
END
```

これを実行してみると、答えが常に「0」になってしまう。メインルーチンの変数とサブルーチンの変数が違う変数として処理されているからだ。メインルーチンで与えた数値は引き継がれないので、サブルーチン内で与えてやらねばならない。そうすると次のようになる。

```
REM MAIN
day2sec
```

```
input "日数";x
PRINT tm*x
END

REM SUB
SUB day2sec
LOCAL day,hours,minutes
day=24
hours=60
minutes=60
tm=day*hours*minutes
END
```

これでメインルーチンは少なくて済む。このサブルーチンday2secは「グローバル変数tmに1日の秒数を計算して格納する」という処理専用のプログラムということだ。

さらに汎用性を高めるにはサブルーチンをユーザーファンクションに変えたい。



## サブルーチンとユーザーファンクション

前述の「day2sec」はグローバル変数tmとセットで覚えておかなければいけない。しかし、組み替えることで「day2sec」に値を書き込んでメインルーチンへ引き渡すことができる。

つまり「day2sec」というルーチン名を変数として利用するのである。これを「ユーザーファンクション」という。では早速、組み替えてみよう。

```
REM MAIN ROUTIN
input "日数";x
PRINT day2sec(x)
END
```

```
REM SUB ROUTIN
FUNC day2sec(x)
LOCAL day,hours,minutes
day=24
hours=60
minutes=60
day2sec=day*hours*minutes*x
END
```

まずメインルーチンだが、「day2sec」の行を削除し、代わりにPRINT命令の行に追加した。これはユーザーファンクションは変数と同じ扱いとなるため、サブルーチンのよう

に実行するのではなく、直接PRINT命令で表示することができるからだ。

day2secの部分で変わったのは、サブルーチンを宣言する「SUB day2sec」で、ユーザーファンクションとするときには「FUNC day2sec(x)」となる。

「(x)」は引数でメインルーチンから値を渡すために使う。ここでは変数xに計算したい日数を入れて渡している。なお、この引数はユーザーファンクション内ではローカル変数として渡されるので変数名を一致させる必要はない。

そして最後の処理の「tm=day\*hours\*minutes」が「day2sec=day\*hours\*minutes\*x」となっている。日数の掛け算も一緒に処理してday2secという変数、つまりユーザーファンクションとしての結果を格納している。

このようにユーザーファンクションは「処理後の値を必要とするもの」に適している。



## サブルーチンとユーザーファンクションの使い分け

サブルーチンとユーザーファンクションの最大の違いは、ここまで示したように呼び出し方にある。

サブルーチンが命令として呼び出されるのに対して、ユーザーファンクションは変数として呼び出される。したがって、既存のプログラムは原則としてSUB宣言文でそのままサブルーチン化できる。サブルーチン化したなら、カットしたプログラムのあった場所にサブルーチン名を命令のかたちで書き込めばいい。

ただし、その時点では変数はすべてグローバル変数となっているため、ほかのプログラムでの流用を考える場合にはローカル変数と引数に置き換えていけばいい。

さらに戻り値が必要な場合は、ユーザーファンクションに変化させていくといいだろう。その場合にはFUNC宣言文のほかにユーザーファンクション名に値を代入する構文を追加する必要がある。



では、具体的にVol.6で作成した割り勘プログラムをサブルーチン化してみよう。



## 割り勘プログラムのサブルーチン化

まず基となるプログラムは次のとおりである。

```
INPUT "支払金額";pay
INPUT "標準会費人数";people1
INPUT "割引会費人数";people2
INPUT "割引率";ratio
INPUT "丸め単位";roundoff
people0=people1+people2*
ratio
fee1=pay/people0
pay2=pay-(fee1*people1)
fee2=pay2/people2
fee1=INT((fee1/roundoff)
+0.9)*roundoff
fee2=INT((fee2/roundoff)
+0.9)*roundoff
pay0=fee1*people1
pay0=pay0+fee2*people2
rest=pay0-pay
PRINT "標準会費";fee1
PRINT "割引会費";fee2
PRINT "余り";rest
END
```

これをサブルーチン化し、仮のメインプログラムを与えると次のようになる。ここではサブルーチン名を「warikan」としている。

```
REM Main
warikan
END

SUB warikan
INPUT "支払金額";pay
INPUT "標準会費人数";people1
INPUT "割引会費人数";people2
INPUT "割引率";ratio
INPUT "丸め単位";roundoff
people0=people1+people2*
ratio
fee1=pay/people0
pay2=pay-(fee1*people1)
fee2=pay2/people2
fee1=INT((fee1/roundoff)
+0.9)*roundoff
fee2=INT((fee2/roundoff)
+0.9)*roundoff
pay0=fee1*people1
```

```
pay0=pay0+fee2*people2
rest=pay0-pay
PRINT "標準会費";fee1
PRINT "割引会費";fee2
PRINT "余り";rest
END
```

単に「SUB warikan」を追加し、メインプログラムでは呼び出しているだけである(図1)。しかし、これだけでもサブルーチン化する意味がある。今は一度実行すると終了するだけだが、メインプログラムを次のように書きなおすと、メニューから終了させなければ無限に実行するプログラムになる(図2)。

```
REM Main
REPEAT
    warikan
    PRINT "-----"
UNTIL
END
```

次に変数をローカル変数に変換しておこう。

```
SUB warikan
LOCAL pay,people1,
people2,ratio,roundoff
LOCAL people0,fee1,pay2,
fee2,pay0,rest
INPUT "支払金額";pay
INPUT "標準会費人数";people1
INPUT "割引会費人数";people2
INPUT "割引率";ratio
INPUT "丸め単位";roundoff
```

```
支払金額? 20000
標準会費人数? 7
割引会費人数? 2
割引率? 0.7
丸め単位? 100
標準会費=2400
割引会費=1700
余り=200

* DONE *
```

図1 割り勘プログラムを単純にサブルーチン化して実行。サブルーチン「SUB warikan」を追加しただけだ

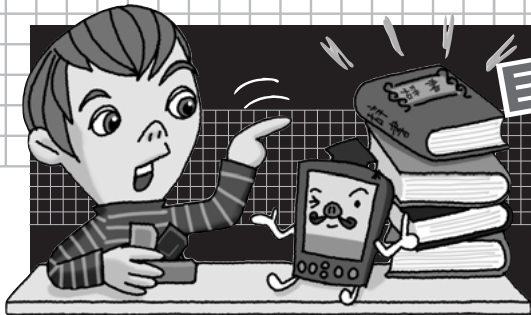
```
people0=people1+people2*
ratio
fee1=pay/people0
pay2=pay-(fee1*people1)
fee2=pay2/people2
fee1=INT((fee1/roundoff)
+0.9)*roundoff
fee2=INT((fee2/roundoff)
+0.9)*roundoff
pay0=fee1*people1
pay0=pay0+fee2*people2
rest=pay0-pay
PRINT "標準会費";fee1
PRINT "割引会費";fee2
PRINT "余り";rest
END
```

このサブルーチンでは数値はサブルーチン内で入力/出力まで行っているため、すべての変数をローカル変数として扱うことができる。こうしておけば、ほかのルーチンで同じ名前の変数を使ってもいいので、柔軟なプログラミングができる。同時に変数の一覧を作っておくことになるので、あとでプログラムを見なおすときに都合がいい。

こうしてできたサブルーチンは本誌Vol.7で触れた「ボタン」プログラムや、Vol.8の「ファイルの作成」プログラムでメニュー画面を組んだり、記録を残すことなどが比較的楽にできるようになるだろう。

```
支払金額? 20000
標準会費人数? 7
割引会費人数? 2
割引率? 0.7
丸め単位? 100
標準会費=2400
割引会費=1700
余り=200
-----
支払金額?
```

図2 サブルーチン化してメインプログラムで無限ループを設定。処理が完了すると再び入力を要求してくる



# 目的別 あなたにピッタリの辞書ソフトを探そう！ 電腦辞書ガイド

「どの辞書ソフトが自分にはピッタリなのか？」と一度でも悩んだ人は本コーナー必読。あなたの辞書探しをお手伝いします！

文：八島伸之 イラスト：田島康考



## Palmに辞書ソフトを組み込むメリットとは？

Palmに辞書ソフトをインストールするのに、どのようなメリットがあるのだろうか？

まずはその携帯性。紙媒体の辞書のようにかさばらないのは魅力的だ。何十冊にも及ぶ百科事典だってPalmならば片手に収まってしまふ。いままでは分厚い辞書を持ち歩くのがためらわれたことを考えると、いつでもどこでも手軽に利用できるようになるメリットは計り知れない。

そして、検索スピード。目的の語句にたどり着くまでにページをめくり続けたり、豆粒ほどの小さな文字を追いつけるといった苦労

とは無縁で、目的の語句を入力して「検索」ボタンをタップすればアツという間に検索結果が得られてしまう。しかも、その結果をほかのソフトへコピー＆ペーストする、といったPalmならではの便利な使い方ができる。


では、どのような辞書ソフトを選べいいのだろうか？ Palm OSにも辞書ソフトは標準付属するが、英和、和英のみ。国語や漢和が必要ならばサードパーティー製の辞書ソフトに乗り換えなければならない。これらのソフトは標準の辞書ソフトにはない、豊富な語彙量と便利な機能が備えられているも

のばかり。ただし、どのソフトも膨大な情報を扱うため、大量のメモリーを消費してしまう。製品によっては大容量の外部メモリーの追加を余儀なくされたり、あるいは外部メモリーが大前提となる場合もある。当然、Palmデバイス側も外部メモリーをサポートした機種に限定されるので、自分にピッタリの辞書ソフトを選ぶのはひと筋縄ではいかない。

そこで、このコーナーでは目的に応じて、Palm用の辞書ソフトを一挙に紹介していく。自分にはどんな辞書ソフトが合っているのか、じっくりと見極めて欲しい。




## 目的別 オススメ辞書ソフトはコレだ！



**どりあえず辞書ソフトが欲しい**

「どの辞書ソフトを選べいいのかわからない」というなら、Palm OS標準の「辞書」や「Palm辞スパ」がオススメ。後者は、画面上のボタンだけですべての操作ができ、辞書ソフトになじみがない人でもすぐに使いこなせる。

■ 辞書 P.105 / Palm辞スパ P.105



**機能が充実した辞書ソフトが欲しい**

いくら語彙が豊富でも目的の単語が見つからないのでは意味がない。「Palm辞スパ」にはDAが多数用意されており、例えば、Palmで文学作品を読みながら難読漢字の読みを調べるなんてのも朝メシ前だ。「デイリーコンサイズ」も串刺し検索が便利。


■ Palm辞スパ P.105 / デイリーコンサイズ P.106



**専門的な事柄を調べたい**

英和や和英、国語だけではなく専門的な内容を扱った辞書が必要なら、「KDIC」で決まり！ ささまざまな分野の専門辞書データがインターネット上で多数公開されており、付属の辞書データ作成ソフトでオリジナル辞書の作成も可能だ。

■ KDIC P.106



**すぐに役立つ雑学を仕入れたい**

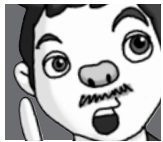
百科事典といった膨大な情報量を持ち運べるのもPalmならではの。百科事典ソフト「マイベディア PDA版」があればPalm片手に「もの知り博士」も夢じゃない。最低でも30MBもの外部メモリーが必要だが、百科事典が片手に収まるのは魅力だ。

■ マイベディア PDA版 P.107

何はなくとも純正「辞書」で操作に慣れよう!

## 辞書 (Palm デバイス 付属の辞書ソフト)

対応する外部メモリー **メモリースティック (CLIEシリーズのみ)**



日本語版Palmデバイスに標準付属する辞書閲覧ソフト。英和・和英辞書のみでデータ容量に応じて3種類用意されている。収録語数(容量)は、最も大きいもので英和約6万5000語(2MB)、和英約4万5000語(1.3MB)、最も小さいもので英和約2万3000語(720KB)、和英約2万5000語(620KB)となっている。

あらかじめPalm本体のROMに内蔵される場合と、m500シリーズのように付属のCD-ROMから別途インストールする場合がある。なお、CLIEの場合、メモリースティック上に保存した辞書も閲覧可能だ。

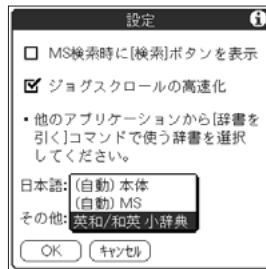
標準ソフトのほか一部のサードパーティー製のソフトからの呼び出しも可能。

### 辞書 検索結果を利用した連続検索機能



検索結果からの連続検索に対応、調べたい語句を範囲選択し「検索」をタップする。右上の「」で辞書を切り替えての検索も可能

### 辞書 外部メモリー上の辞書でも高速検索



外部メモリー上の辞書の場合、検索速度が落ちる。「検索ボタンを表示」のチェックを外し絞り込み検索を無効にするといい

### 辞書 他のソフトから辞書を読み出せる



他のソフトから辞書を読み出すには、調べたい語句を範囲選択し「編集」メニューから「辞書を引く」を選ばばいい

**長所**  
 追加投資なしにすぐ使える。他のソフトからの呼び出しが容易。Palmのメモリー空き容量に応じて収録語数の異なる3つの辞書が選べる

**短所**

### SPEC

対応OS: 日本語版Palm OS 4.0  
 対応機種: 上記OSを搭載したPalmデバイス  
 必要メモリー: 1.4MB(英和・和英合わせて)

価格: —  
 問い合わせ: パーム コンピューティング(株)  
 電話: 0120-564-380  
 URL: <http://www.palm-japan.com/>

使い勝手重視の追加ソフトで速攻アクセス

## Palm辞スパ 統合版

対応する外部メモリー **SDメモリースティック スプリングボードモジュール**

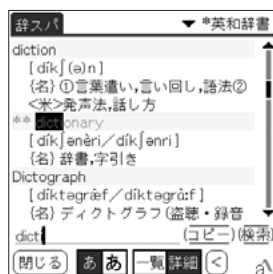


パソコン用辞書ソフトの定番「辞スパ」のPalm版。収録語数は英和約6万5000語、和英約3万6000語、国語約4万語に及び、漢和はJIS第1、第2水準をサポートしている。

インターフェイスはPalm OS標準の「辞書」とほぼ同じなので、標準の辞書を触ったことがある人なら違和感なく使い始められるはずだ。

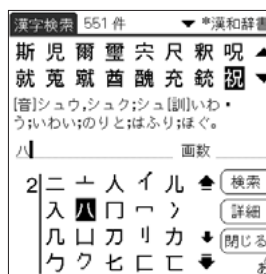
また、ほかのソフトの使用中でも呼び出せるDA「Da辞スパ2」やパソコン上のテキストファイルから「Palm辞スパ」用の辞書データが作成できる「ユーザー辞書作成ツール」(Windows版のみ)などの追加ソフトが豊富。いずれも右記URLから入手可能だ。

### 辞書 重要単語がひとめでわかる強調表示



設定により発音記号が表示できる。重要単語はマークと色で強調される。インクリメンタルサーチのオン/オフの設定も可能だ

### 辞書 多彩な検索方法が選べる漢和辞書



漢和辞書は、部首による検索、総画数による検索、両者の複合検索が可能。上部の検索結果から目的の漢字を選んで「詳細」をタップ

### 辞書 追加ソフトで漢字の読みも即検索



漢和辞書の詳細画面。追加ソフト「Da漢字ルーベ2」を使えば、ほかのソフトの使用中でも素早く漢字の読みが調べられる

**長所**  
 複数の辞書から検索結果を得る「串刺し検索」に対応していない。英和辞書には慣用句が収録されているが探し出すのが大変

**短所**

### SPEC

対応OS: 日本語版Palm OS 3.1以上  
 対応機種: 上記OSを搭載するデバイス  
 必要メモリー: 約117KB(追加ソフトを含む)  
 外部メモリー: 約770KB

価格: 5800円(ダウンロード版は4500円)  
 問い合わせ: 樹スリー・エー・システムズ  
 MAIL: [sales@three-a.co.jp](mailto:sales@three-a.co.jp)  
 URL: <http://www.three-a.co.jp/>

あのデイリーコンサイズがまるごと手のひらに！

# 三省堂 デイリーコンサイズ 英和・和英・国語辞典

対応する外部メモリー MMQ Palm Computing m500シリーズのみ



豊富な語彙量とボタン操作を中心としたインターフェイスが特徴の統合型辞書ソフト。収録語数は、英和約7万7000語、和英約7万語、国語約7万語で合計21万7000語となっており、今回紹介する辞書ソフトの中では最も多い。

語句を調べるには、まず画面左下の入力欄に語句を入力。次に対象の辞書を指定し、最後に「検索」をタップする。検索結果が一覧表示されたら任意の語句をタップして詳細を閲覧する。特筆すべきは、成句検索。英熟語やことわざなどの続け言葉が検索でき、成句の一部でも探せるので、うろ覚えのときに重宝する。一覧に戻ることなく連続して任意の語句を検索でき、串刺し検索にも対応している。

**串刺し検索の結果一覧が見やすい**



検索結果の一覧。検索に使用できる文字は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字の4種類。検索方法は前方一致にのみ対応している

**検索結果の内容を再利用できる**



語句の詳細を閲覧している状態。解説文の中の任意の文字列をほかのソフトに張り付けるには、該当箇所を選び「コピー」をタップする

**該当件数が多い時はスクロールバーで**



検索結果が画面に納まらない場合は右端にスクロールバーが現れる。スクロールして目的の語句を探していこう

**長所**  
 ボタン中心のユーザーインターフェイスで操作が簡単。辞書を選んでから「串刺し検索」ができるのも。収録語数のわりにメモリーを消費しない

**短所**  
 Palm Computing m500 / m505、WorkPad c505以外の機種では利用できない。辞書の追加や入れ替えといったカスタマイズ性が無い

## SPEC

対応OS：日本語版Palm OS 4.0  
 対応機種：Palm Computing m500シリーズ  
 必要メモリー：—  
 外部メモリー：約30MB

価格 オープンブライス (税別 7800円)  
 問 ㈱日本トラステクノロジ  
 TEL 03-3835-7221  
 URL <http://www.jtt.ne.jp/product/pda/soft/dicmmc/>

好みの辞書データが選べて使えるバイキング形式

# KDIC

対応する外部メモリー SD MMC メモリースティック スプリングボードモジュール



KDIC形式の辞書データを閲覧する汎用辞書ソフト。メニューなどは英語表記になっているが日本語にも対応している。インターネット上で多数の辞書が公開されており、専門用語を収録した辞書が充実しているのが特徴だ。

「L(ラインモード)」では語句一覧、「W(ワードモード)」では語句の詳細が表示され、画面を切り替え閲覧していく簡素なインターフェイスだ。「KDIC DA」を使えば、他のソフトからKDIC用の辞書を読み出せる。串刺し検索にも対応し、一度に扱える辞書は最大8個。また「J」をタップすると、内部、外部メモリーにある辞書が表示される。さらに、オリジナル辞書を作成できるのも「KDIC」ならではの。

**ワードモードで語句の意味を閲覧**



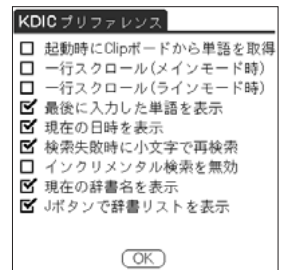
ワードモードの状態。左下の「単語」欄に語句を入力して検索する。画面上部の「L」でラインモード(語句一覧)に切り替え可能

**絞り込み&串刺し検索が快適**



串刺し検索にも対応。左下の単語欄に語句を入力する都度、検索対象が絞り込まれていくインクリメンタルサーチが快適だ

**ローカライザーを使って日本語化**



英語表記のソフトだが日本語に対応。付属のローカライザーと「X-Master (P.119)」「Localize Hack」(P.125)で、KDICを日本語化できる

**長所**  
 好みや必要に応じてさまざまな辞書が組み合わせられるカスタマイズ性の高さ。医療、言語、サイエンスなどの専門分野に強い

**短所**  
 辞書データは自分でインターネットから探して入手しなければならない。英語版なので英語の苦手な人はローカライザーが必要

## SPEC

対応OS：日本語版Palm OS 2.0  
 対応機種：上記OSを搭載するデバイス  
 必要メモリー：辞書データにより異なる  
 外部メモリー：辞書データにより異なる

価格 1000円(あるいは9ドル)  
 問 川島 浩  
 MAIL: kawashima@iname.com  
 URL <http://www.02.upage.so-net.ne.jp/ca2/keik/>

# 雑学王に強い、ひと味違う百科事典ソフト! マイペディアPDA版

対応する外部メモリー SD MMC メモリースティック

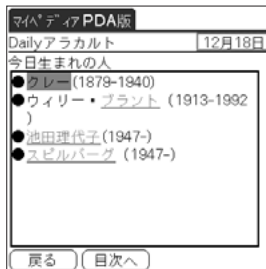


娯楽志向の強い百科事典ソフトで、収録見出し語数は約6万5000項目、必要メモリーは30MB以上。

過去のその日に起こった出来事や有名人の誕生日などが調べられる「今日のアラカルト」は、6万5000項目の見出し語をランダムに表示する「1/65000」や「キーワードで調べる」の3つの検索方法がある。「今日のアラカルト」は、その月の魚や野菜なども分かるので旬を知るのにちょうどいい。面白いのが関連項目表示機能で、次々と語句をたどっていく感覚はネットサーフィンに近い。

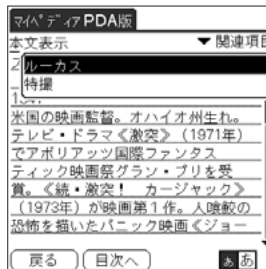
「1/65000」や「キーワードで調べる」が不要な場合は、縮小版の「マイペディアPDA版 Lite (約4MB) を使おう。

**同じ誕生日の有名人も一発表示**



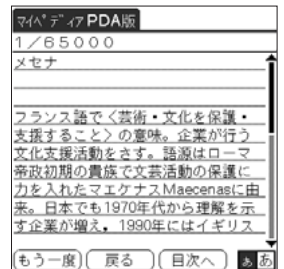
「今日のアラカルト」を選び「今日生まれた人」で有名人の誕生日がわかる。右上の日付を変更すると該当日のデータも閲覧可

**関連項目をタップして雑学の旅へ**



右上の「関連項目」をタップすると関連事項へジャンプでき、ここから「雑学の旅」が始まる。なお、解説画像は収録されていない

**古い気分で雑学ネタを仕入れよう**



「1/65000」では、収録の6万5000項目の見出し語から任意の情報をその都度ランダムに表示。雑学ネタを仕入れるにはピッタリ

## SPEC

対応OS：日本語版Palm OS 4.0  
 対応機種：上記OSを搭載するデバイス  
 必要メモリー：200KB  
 外部メモリー：30MB(40MB以上推奨)

価格：4000円  
 販売：株式会社システムアンドサービス  
 問い合わせ：03-3763-0511  
 URL：http://ds.hbi.ne.jp/pdainfo/



## あなたのPalmが電子ブックプレーヤーに! 「Buckingham EB Player」

広辞苑、大辞林など現在約240タイトル以上が市販されている電子ブック。電子ブックとは「電子ブック規約」に準拠したテキスト、画像、音声データを8cmのCD-ROMに詰め込んだ、いわゆる電子辞書のこと。豊富な辞書を持ち歩けるのは魅力だが、その閲覧には4~5万円ほどする専用プレーヤーが必要になる。

ところが、「Buckingham EB Player (以下、EB Player)」というPDAウェアを使えば、その電子ブックがPalmデバイスでも閲覧できてしまうのだ(図1)。ただし、扱えるのはテキスト情報のみ。EPWING形式にも対応。EPWING形式とは、JIS規格で決められた電子出版の共通フォーマットで、規格統一により制作コストを抑え、より多くの電子辞書の開発を促進するのが狙いである。パソコン用の辞書ソフトの中には同形式を採用しているものが少なくない。

EB Playerで辞書を開覧するには、まず辞書データをパソコン上から外部メモリーにコピーしなければならない。その際、キモとなるのがコピー方法だ。辞書データは「索引」と「データ

本体」から構成され、ひとつの索引に対して複数のデータが存在する。すべてのデータをコピーする場合、索引とデータ本体の階層構造を壊さないようにコピーすれば問題ないが(図2)、特定のデータだけを抜き出してコピーする場合は、そのデータのファイル名を事前に調べておく必要がある。また、EB Playerには、辞書デ



図1 外部メモリーのルートディレクトリに「ebdata」というフォルダを作り、そこにデータをコピーする

図2 EB Playerで電子ブックを開覧している状態。扱える電子辞書のデータ形式はEB、EBG、EBXA、EPWING



作者：Buckingham Software 種別：フリーウェア  
 URL：http://www18.tok2.com/home/BuckinghamSoftware/index.shtml  
 MAIL：buckinghamsoftware@cinci.rr.com  
 対応機種：外部メモリーをサポートするPalmデバイス

ータを圧縮するツールも用意されている(ウィンドウズ版のみ)。

なお、辞書には著作権がある。外部メモリーに移すことを制限しているタイトルがあるので、手持ちの電子ブックの著作権を確認してから利用しよう。また、辞書データを無償で配布しているWebページを活用するのも手だ。(図3)

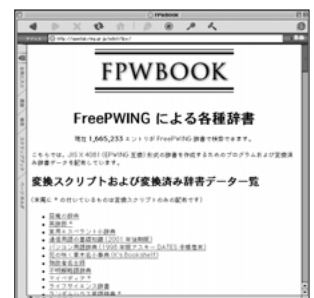


図3 「FPWBOOK」では、EPWING互換形式に変換した辞書データと変換用のソフトを無償で配布している。  
 URL：http://openlab.ring.gr.jp/edict/fpw/



文 山田達司  
イラスト nom



通信機能を持った米ハンドスプリング社の「Treo」はかっこいいですね。でも、本当に便利なのでしょうか？



PDAと携帯電話をひとつにした製品は、Palm OS搭載機も含めたくさんありましたが、どれも成功したとは言えない状況です。どの機種もPDAとしては使いにくく、携帯電話としては大きすぎるなどの問題を持っていたためです。では「Handspring Treo」はどうでしょうか？ さまざまなPDAが登場しては失敗していたときに、彗星のように現れたのがPalmです。そして、それを作り上げたのがTreoを作った米ハンドスプリング社のメンバーです。彼らは「使い物になるデバイス」を作る方法を知っているのです。Treoは便利なPalm OSを備え、使いやすい携帯電話機能を目指しています。サイズ、バッテリー寿命も携帯電話と互角に戦えるレベルになっています。PDAと携帯電話が合体したデバイスが登場するたびに「電話中にメモを取りたくなったらどうするんだ？」という疑問が出てきますが、ご安心ください。Treoにはハンドフリー通話機能があるので、画面を見て、メモをしながら会話が可能なのです。周りから変な目で見られないかとちょっと心配ですけどね（笑）。



電車の中でPalmを使おうと思っても、人目が気になり、どうも恥ずかしいです



人の目を気にしない性格のせいかな、どうしてもあなたのお気持ちが理解できないのですが、無理やりいくつか方法を考えてみました。

**方法1** 横開き型の皮のケースに入れて、手帳を使っているふりをする。

**方法2** ケースの色を塗り替えてゲームボーイで遊んでいるふりをする。

**方法3** 立て開き型アルミ製のケースに入れて、折り畳み式の携帯電話を使ってメールを書いているように見せかける。

**方法4** 厚めの本をくりぬいてその中にPalmを入れて使う。

あとは、どれがあなたにとって一番恥ずかしくないかを考えて方法を選んでください。私の場合、こんな方法を使うくらいであれば、Palmを普通に使うのが一番恥ずかしくないですけれどね。



米国でVisor Neoが登場しましたが、形は以前と同じなのが残念です



確かに新しいデザインのマシンは、見ているだけでわくわくしますね。コレクターの方にとっては色が変わっただけのマシンではなかなか触手ものびづらいでしょう。

ですが、薄くする、拡張性を増やす、などの目的があればとまかく、デザイン

を変えることだけが目的であれば、それはやらないほうがいいでしょう。

移り変わりが激しいPDAの世界では、「Visor Neo」のデザインはかなり古いものになってしまいましたが、そのおかげでカバー、ケース、着せ替えのポディー（例えば南マスターの「ORG-1」<http://www.master-corp.co.jp>）まで豊富にそろっています。おそらく現行機種の中では最も種類が多いのではないのでしょうか？ それらを使って自分だけのVisorを作ってみるのも楽しいですね。



友達にいま使っているPalmを譲ろうと思います。気をつけることはありますか？



一番注意すべきなのは価格です。できるだけ高く売りたい気持ちは理解できますが、後々の人間関係を考えると、中古の買取価格と販売価格の中間くらいにしておくといいでしょう。え、そういう話ではない？ 失礼しました（笑）。あなたのPalmには重要な情報、人に知られたくない情報がたくさん入っているでしょう。間違えてそれを入れたまま渡さないようにしましょう。すべての情報を確実に消す方法は、ハードリセットです。ハードリセットをかけるには、電源ボタンを押したまま本体背面にあるリセットボタンを押します（スタイラスのペン先かペン尻のネジを外すと、

ピンになっています）。なんらかの画面が現われたところで電源ボタンを離し、確認画面が出たら上ボタンを押します。

これでPalmの内容はすべて削除されました。乾電池式のPalmの場合は、電池を抜いて一時間ほど放置するとさらに確実です。メモリースティック、SDカードが付いているときは、フォーマットをしてから渡しましょう。

さらに重要なのはMuchy.comやメーカーのサイトなどの使い方を十分に教えることです。さもないと「ねえ、これってどうするの？」「こういう時ってどうしたらいいの？」と質問攻めにあってしまうでしょう。好意を持っている相手の場合は、逆に何も教えず、会う機会を増やすようにするのは言うまでもありませんね。

## 質問大募集 !!

「Palmの達人」では、達人山田氏に答えてほしい疑問や質問を募集しています。ご応募は氏名（ペンネーム）性別、年齢、使用機種、電子メールアドレスを明記のうえ、次の宛先まで電子メールでお送りください。

メール宛先  
[palm-magazine@ml.ascii.co.jp](mailto:palm-magazine@ml.ascii.co.jp)  
標題(Subject)に「Palmの達人」と明記のこと



## PDA Wars in the U.S.A(上)

飯吉 透

### Pocket PCの逆襲

一周遅れだったセカンドランナーが、それまで独走していたトップランナーとの差をグングン縮めている。アメリカのPDAマーケットの戦況をトラック競走にたとえれば、まさにそういう感じだ。トップランナー=Palmの方がまだマーケットシェアは大きい、セカンドランナー=Pocket PCも目に見えてシェアを奪い始めている。

覚えているだろうか。わずか1年半程前までは、「Microsoft陣営のPocket PCは、とてもPalmと互角に戦えるものではない」と誰もが考えていた。しかし、敗れた戦いから多くを学んで次の戦略に役立てることにに関しては、Microsoft社の右に出る者はいない。事実、ここ半年ほどの間にPocket PCは激しくPalmを追い上げてきた。Compaqの「iPAQ」を始め、Hewlett-Packard、東芝、カシオなど、既存のPalmマシンに勝るとも劣らない魅力的なPocket PCマシンが人気を呼んでいる。

パソコン市場はApple社が切り開き、Microsoftがデファクトスタンダードを確立して圧倒的なシェアを奪った。「Appleは、MicrosoftのR&D部門だ」という冗談すらあるほどだ。同じことが今、PDAの世界でも起こりつつあるように見える。Palm Computing社やHandspring社の株価が低迷している一因は、「PDA市場において先駆的な役割を果たしてきたPalm陣営が、最終的にはMicrosoft陣営に敗れるかもしれない」という、投資家やアナリストたちによる危機の表れなのだ。

### マイクロソフトのPDA戦略

Microsoftの戦略は新鮮味こそないが、着実に効果的だ。支配はいつものように、ま

ずビジネスマーケットから始まる。鍵となるのはアプリケーションレベルでの互換性だ。さらに具体的に言えば、「Microsoft Officeの文書をPDA上で簡単に扱えるか」ということになる。Pocket Word、Pocket Excel、Pocket Outlook、Pocket Internet Explorerなど、Microsoftの主要アプリケーションのコンパクト版が標準で搭載されるPocket PCは、ウィンドウズユーザーだけでなく、今や主要ビジネスアプリケーションをMicrosoftに頼っているマックユーザーにも魅力的に映る。パソコンとのデータ交換ツールとして焦点を当てた場合、スケジューラーやアドレス帳などの個人情報管理ツールだけを使っている限り、PalmはPocket PCに比べても遜色ない。ところがPDAを「携帯用コンパクトパソコン」として見ると、既にパソコン市場でスタンダードとなっているアプリケーションをPDA上に移植できる

Microsoftは圧倒的に優位な立場となる。同社が決して「PDA」という名称を使いたがらず、あえて「Pocket PC」と呼び続けている理由は、そこにある。

ハードウェアという側面から見ても、サーバー、デスクトップ、ラップトップなどと一緒に企業へPocket PCを売り込むのは、既にビジネス市場を手中にしているPCメーカーの力を借りればさほど難しいことではない。

事実Compaq社は、企業に売り込む自社PCのオプションとしてiPAQを付けることで売り上げを伸ばした。さらにWindows XPや.Netなど、ネットワーク重視のOS戦略の一環としてPocket PCを企業の情報システ

ムの携帯端末として位置づけようというのが、Microsoftの目論見だ。「PC上のPIM(個人情報管理)ツールと同期させて使うだけ」というスタンドアローンのPDAの時代を、Microsoftは終わらせようとしている。ワイヤレスLANの普及や携帯電話とPDAの融合が進む中で、この「PDAを単なるPDAとしてだけでは売らない」という傾向は、さらに加速し続けるだろう。

### 挑戦者を迎え撃つPalm陣営

このようなMicrosoftの激しい強襲をPalm陣営をどう防戦するのか。Palmの逆襲は、来年の中旬頃までに予定されている、新しいプロセッサとPalm OSの

登場によって始まると思われる。それまでにPalmが現在のOSのままシェアを守り切れるかどうか。今が正念場だ。マルチメディア機能をふんだんに盛り込んだ最新のPocket PCに太刀打ちできるのは、現在のところソニーのCLIEだけだろう。

CLIEは、MotorolaのDragonball

(初期のマックに使われていた68000系のCPUファミリーで、クロック周波数も低い)という、今となっては非力なプロセッサと最新のPalm OSの性能を最大限に引き出した秀逸なPalmマシンだ。が、逆にCLIEの登場によって現在のPalmプラットフォームの限界をPDAユーザーへ垣間見せてしまった。複数の異なった高速なプロセッサに対応するPocket PCに対抗するためには、新しいプロセッサとPalm OSの大幅なアップグレードが急務だ。

今回は、来年予想されるPocket PCと新生Palmの激戦、既にPalm陣営内で繰り広げられている「内戦」とその行方について取り上げよう。

#### 著者紹介

飯吉 透 (いいよし・とおる)

米国カーネギー財団上級研究員・知識メディア研究所ディレクター。学術博士Ph.D.(教育システム学)。コンピューター文化や教育とテクノロジーに関する著書、連載、講演など多数。シリコンバレー在住



行列ができる実地指導？ 定番ソフトも一読克服



# 教習所



超有名な定番ソフトだけど試したことがない。食わず嫌いのアナタに熱血指導の当教習所。今回はパソコンからのデータの取り込みに注目だ。アレもコレもPalmに取り込んでコタツの中でゆっくり見ちゃおう！ ってことで教習に出発ッ！

文 てのひらなでしこ (<http://www.worpaholic.com/>) / イラストレーション 古代 進吾



今回の教習ソフト

## HandStory Suite

作者：米HandStory社 入手：<http://www.handstory.com/>  
種類：HandStory Suite 1.21(14.95ドル)  
対応：「HandStory Browser」～Palm OS 3.1以上、  
「HandStory Converter」～Windows 95 / 98 / Me / NT / 2000



いつでもどこでもサクッと変換！  
便利すぎるコンバーター

ハンドストーリー スイート  
「HandStory Suite」はPalm用の統合型閲覧ソフト。パソコンにインストールして使う「HandStory Converter」(以下「Converter」と)、Palmにインストールして使う「HandStory Browser」(以下「Browser」)の2つのソフトで構成されている。HandStory Suiteの目玉は、データ形式の変換、閲覧、管理がすべてこのワンセットでこなせる点だ。

Converterは、パソコン上の通常のテキストをDOC、標準のメモ帳、標準のアドレスの各形式に変換でき、BMP、GIF、JPEG形式の画像をFireViewer形式に変換することも可能。簡単操作の扱いやすさが



Browserのフォントの大きさはDOCとメモ帳で別々に設定可能。独自のe-Book形式もサポートしており、購入者だけがデータを読めるセキュリティー機能を実現する

最大のウリだ。

Converterをインストールすると同時にウェブブラウザのツールバーとメニュー内に「Save To Palm」アイコンが追加され、これをクリックするだけで、表示中のテキストを変換する準備はOKだ。テキストを部分的に取り込みたければ、該当する部分を範囲選択し、マウスの右クリックで表示されるショートカットメニューの中から「Save To Palm」を選択すればいい。

また、そのほかのテキストを取り込みたい場合は、テキストファイルを開いて範囲を選択し、いったんクリップボードにコピーしてからタスクトレイのConverterアイコンをクリックする。変換後のデータは自動的にPalm Desktopのインストールツールに登録され、次回のHotsyncでPalmに転送される。



Converterをインストールすると、ウェブブラウザのツールバーとメニュー内に「Save To Palm」が埋め込まれる。「Internet Explorer 4.0以上」にのみ対応し、それ以外のウェブブラウザを使う場合は、取り込みたい部分をクリップボードにコピーするなどしてからConverterを起動する



テキストも画像も一元管理できちゃうPalm用ブラウザ

Palmに転送されたデータはBrowserで閲覧する。Browserは、Palmで用いられるほとんどのデータ形式に対応。メモ帳とDOCの編集までできる多機能ソフトだ。一覧にはBrowserで扱えるすべてのデータが表示され、画面上部のボタンで、通常のカテゴリーとデータ形式に、より簡単に絞り込み表示ができる。さらにBrowserは各種メモリーカードにも対応しており、メモリースティック、SD / MMC、CFカード上のデータを直接読み込むことができる。また、メモリーカードとの間でデータの移動も可能だ。メモリーカードに移動したデータは「palm/launcher /」フォルダーに格納され、一覧のデータ名の右端にアイコンが付き、格納場所が識別できる。

HandStory Suiteは、Palmでのデータ管理を前提に、パソコンからのデータ取り込みを極限まで容易にした画期的なソフトだ。

### 教官の評価

実用度…………… 5  
使いやすさ…………… 5  
楽しさ…………… 3

# 1 2 3 HandStory Suiteを入手する



① 米HandStoryのホームページにジャンプ  
ウェブブラウザのアドレス欄に、米HandStoryのURL(左ページの「入手」を参照)を正しく入力。同社サイトのトップページが表示されたら、画面上部のメニューから「Download」をクリックしてダウンロードのページに進む。ひときわ目を引く「Download」のバナーをクリックしてもいい

② インストーラーなどをダウンロード  
製品版は「Buy It Now」などで購入。30日間試用可能なデモ版は、「Free Trial for PC」(ウィンドウズ用)や「Free Trial for Mac」(マック用)をクリックしてゲット



# 1 2 3 HandStory Suiteをインストールする



① クリック一発  
すべてをインストール  
インストーラーを実行すると必要なファイルが自動的にインストールされ、処理終了ダイアログが現れる。そのあとHotSyncを実行し、ウェブブラウザを再起動すれば準備完了

② インストール後の確認はココとココで  
Converterをインストールすると、ウェブブラウザの「ツール」メニューに「Save To Palm」が追加。画面下のタスクトレイ右側にあるシステムトレイにも「Converter」アイコンが常駐



③ 複数ユーザーへのインストールも全自動!  
Palm用のBrowserも自動的にインストールツールに登録。複数のユーザーがPalm Desktopを共有している場合は、すべてのユーザーに、HandStory Browserがインストールされる

# 1 2 3 素材データをパソコンで変換、Palmで閲覧

## HandStory Converterなら変換は朝飯前



ウェブブラウザで「Save To Palm」をクリックするだけ  
テキスト変換ウィンドウ。変換後の形式はDOC、標準のメモ帳などから選べる。カテゴリーの設定や圧縮の指定も可能だ



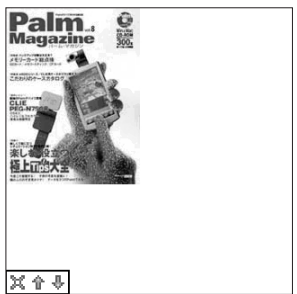
画像の変換は右クリックのショートカットメニューから  
画像を変換する場合は、画像の上で右クリックを実行する。メニューの中から「Save To Palm」を選べばOK

画像を変換する前に色やサイズ、タイトルなどを指定  
画像変換ウィンドウ。「Resize」で画像サイズを変更できる。右下のメニューで65536色/256色/カラー、16階調グレースケールの選択と圧縮の指定もできる。最後に「Convert」をクリック

## HandStory Browserでラクラク閲覧



管理の基本は一覧画面、  
状況把握はアイコンで  
下部のタブで「Open」を選び、任意のデータをタップすれば閲覧できる。左端のアイコンに赤いマークが付いているのが未読データ。メモリーカード上のデータには右端にアイコンが付く



11月3日(土)のカルテ  
●Xigma Mobile-Office新発売! ●  
本格派! シグマスタイルジャパンは、PDAオーガナイザー「Xigma Mobile Office」(記念価格13,800円!)を発売したのだ! キホンはPalm m505用だが、アタッチメントの交換で、それ以外の機種にも柔軟に対応する。高級本革「カウハイド」をふんばりに用いた贅沢な作り。バックスキンでPDAを優しくガード! メモリーカードなどのア

タップする場所で  
2種類のスクロール  
画面をタップしたままにすると、行単位で滑らかにスクロール。ページ単位のスクロールは、グラフィティエリアの上下をタップ

画像データを観賞する  
画像がPalmの画面サイズより大きい場合は、任意の部分をドラッグして上下左右、自由にスクロールできる

21世紀はモバイルがあたりまえ!

# このひら 通信生活

テーマ ▶▶ Webコンテンツの巡回はパソコンで

文 丸山 弘詩 (FocV Project)

## Palmに通信環境がなくてもOK。 iSiloを使ってWeb巡回

今年の夏～秋は、BluetoothアダプターやCF型通信カード対応アダプターなど、さまざまな周辺機器が発売になったこともあり、ここしばらくはPalmデバイスのみで構成する通信環境を前提に、アプリケーションや周辺機器、それに通信環境そのものを紹介してきた。しかし、今回ならびに次回は今までとは趣きを変えて、デスクトップと連携してWebコンテンツを巡回するアプリケーションをいくつか紹介しよう。

今回紹介する「iSilo 3.0」(<http://www.isilox.com/>)とは、デスクトップ上で指定したWebコンテンツを収集し、Palmデバイスで閲覧するアプリケーションだ。Palmで

Webコンテンツを閲覧するには、通常はPalmデバイス上に通信環境が必要となるが、このiSiloの場合は、ネットワークに接続されているデスクトップ上でコンテンツを収集するため、Palm側に通信環境を構築する必要はない。iSiloを利用するには、Palmデバイス上でのビューアとなるiSilo本体と、Webコンテンツを収集し、iSilo形式のデータフォーマットに変換する「iSiloX」をパソコンにインストールする必要がある(図1～5)。ごく一般的な環境であれば特にインストール設定を変更する必要はない。残念ながら原稿執筆時('01年12月現在)では、ウィンドウズ版のみの対応であるが、ほかのプラットフォームについても順次用意されるとアナウンスされている。

さて、無事にインストールが終わったら、iSiloXを起動して普段から閲覧しているコンテンツを指定しよう。「Document」から「Add」を開いて、コンテンツタイトル、

URL、HotSync先のデバイス名を指定するだけである(図6～8)。ほとんどのWebコンテンツはデフォルト設定のまま構わないが、指定URL内に他サイトへのリンクが多数あり、参照の必要性が低い場合は、オプション設定を変更する必要がある。例えばニュースサイトの場合は、ニュースの発信元へのリンクが多数掲載されていることが多いが、この場合、リンク深度(Link Depth)を大きくすればするほど、収集するコンテンツのデータサイズは幾何級数的に増加するので、指定先のコンテンツ内容に応じて、最低限必要な深度を設定する必要がある。関連するオプションとして、「Follow off-site links」オプションをオフにすれば、深度を深くしても、収集するコンテンツを同一サイト内に限定することもできる(図9)。

また、VFSをサポートしているので、外部メモリーカードに置いたデータを表示できる。Palm m500シリーズやCLIEなどの場合は、インストール先の指定をメモリーカードにすれば、容量の大きなWebコンテンツでも、本体のメモリーを圧迫することなく利用できる。また、ファイルフォーマットは、iSilo 1.0以降ならびにDOCをサポート

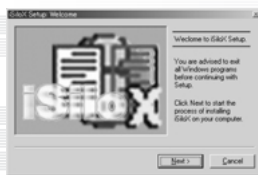


図1 iSiloXをパソコンにインストールするとまず表示されるウィンドウ。「Next」をクリック



図2 ソフトウェア使用許諾画面。「Accept」をクリック



図3 iSiloXのインストール先ディレクトリの設定を行う。デスクトップへのアイコン作成、マシン上のユーザーすべてで利用できるかどうかの設定などを行う。デフォルトでは一人のユーザーのみをサポートしているが、複数台で利用する際は、これらのオプションを設定する必要がある

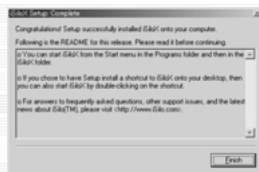


図4 インストールが完了した

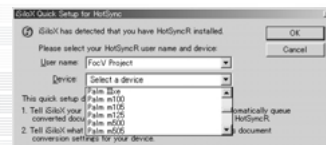


図5 ユーザー名およびデバイスを指定する

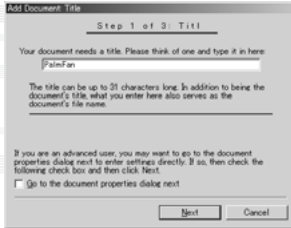


図6 収集するWebコンテンツの指定をする。まずはコンテンツのタイトルの入力



図7 次にURLを入力して設定

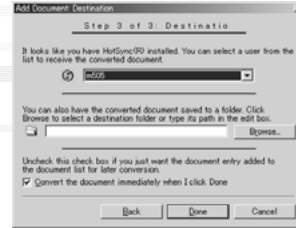


図8 収集したコンテンツをHotSyncしてインストールするデバイスを設定する



図9 ページ内のリンク先をどこまで追いかけて収集して行くかを設定する

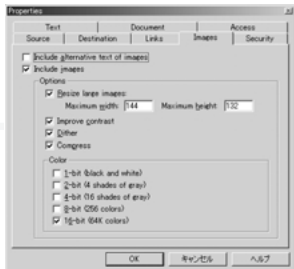


図10 画像オプション。利用するPalmデバイスの画面解像度に合わせた画像サイズの変更が可能だ



図11 表示例。CLIEのハイレイズにも対応している

トしているの、DOCリーダーとしても利用することができる。

iSiloは、デスクトップ上でコンテンツを収集するために、リアルタイムな情報ではないというデメリットがあるが、普段パソコン上のWebブラウザで閲覧している情報コンテンツを、日頃持ち歩いているPalmデバイスで閲覧できるメリットは、そのデメリットを補ってあまりあるものだ。

特に収集するWebコンテンツは、日常的に目を通すものを指定することになるので、通勤、通学中などの余った時間を有効利用して、情報をきちんと確認できるメリットは大きい(図10、11)。

ただひとつ残念なのは、iSiloの場合、Webコンテンツを収集するには必ずiSiloXを実行する必要がある、この作業を自動化することはできない。出勤前の忙しい時間帯に作業をするのは、ちょっと苦しいことではあるが、通勤時間を有効利用したいのであれば、ただ実行するのみであるので、入社前にデータを収集するほんの少しの手間を掛けてもいいのではないだろうか。

### 文字化け対策に漢字コード変換プロキシを利用

ところで、今回紹介のiSiloや次回紹介予

定の「AvantGo」に共通することは、海外のソフトであるために、日本語環境がまったく考慮されていないことである。多くのPalm系サイトのようにSJISで記載されたWebコンテンツであれば、特に必要な処理はないのであるが、JISやEUCコードで記載されたWebコンテンツは、iSiloで閲覧することができない。

ここで役立つソフトとして、プロキシサーバーソフトのひとつで「DeleGate」(http://www.delegate.org/)がある。UNIXベースであるが、うれしいことにウィンドウズ版もフリーで配布されており、特に今回のようなネットワーク上での漢字コード変換に非常に便利なソフトである。

DeleGateをダウンロードし、図12のように実行することで、自動的に漢字コード変換プロキシを利用することができる。ウィンドウズ2000/NT4などではサービスに組

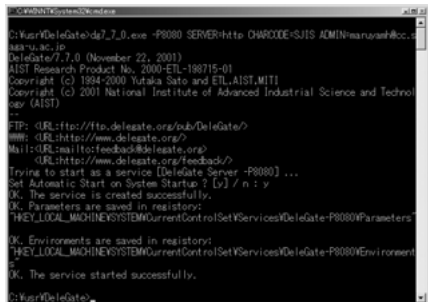


図12 Windows 2000環境へのインストール状況。Automatic Start on System Startup? [y/n]と尋ねられる。Yと答えることで次回からは自動的に起動するようになる

み込むことが可能だ。ウィンドウズ98/MEの場合は、図12のコマンドラインをBATファイルにして、毎回実行する必要がある。詳細に関してはDeleGate配布元のマニュアルを参考にしてほしい。

次にiSiloXでインストールした漢字コード変換プロキシを利用するように設定する。「Tools」の「Options」を開き「Proxy」タブで、「Proxyを利用する」オプションを有効にして、「Address=127.0.0.1」「Port=8080」を設定する(図13)。これでコンテンツの漢字コードが例えばEUCであろうとも、iSiloXを使ってPalmにデータ転送する際にはすでにSJISとなっているので、海外製のソフトであるiSiloでも、安心してコンテンツを閲覧することができる。

なお、今回はiSiloと同様の機能を持つAvantGoを中心に「PiloWeb」なども紹介する予定である。

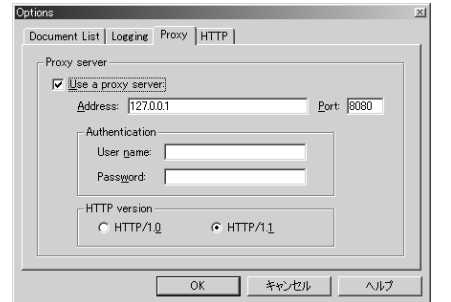


図13 iSiloXでインストールした漢字コード変換プロキシを利用するように設定

素朴な疑問からトラブルまでサクッと解決！

# FAQ Palmなんでも相談所

各社各様それぞれに魅力的なPalm デバイスが出揃ったことで、Palm ユーザーの数はうなぎ登りだ。当然、さまざまな疑問やトラブルも増えるだろう。本コーナーでは、Palm に関する疑問やトラブル解決に役立つ情報を提供していく。

文  
落合 徹

## Q PEG-N700C をバージョンアップしたい

CLIE PEG-N700C を使ってます。基本的には満足していますが、後継機の6万5000色表示などの機能も魅力的。買い替えるしかないんですか？

## A ソニーのOS アップグレードを利用しよう

N700C は256色表示の機種だが、実際には65536色表示が可能な液晶を搭載している。65536色で表示するには、それなりのソフトが必要だ。後継機のN600CやN750Cでは、基本ソフトのPalm OS 4.xが、この機能を提供している。先に販売されたN700CのPalm OSバージョンは3.5だが、CLIEのメーカーであるソニーの有償サービス(6000円)を利用することで、Palm OS 4.1にバージョンアップすることができる(図1、2)。このサービスにより、65536色表示が可能になるほか、MP3(ただし、最高レートは96kbps)に対応した最新版のオーディオプレーヤーや、メモリースティック関連の便利なツールなどが使えるようになる。

なお、申し込みにはカスタマー登録が必須だ。事前にカスタマー登録を行ってID番号を入手しておく必要がある。



図1 OSアップグレードサービスの告知が、<http://www.sony.co.jp/sd/CLIE/info/20011009.html>で読める。あらかじめ熟読して、納得してから申し込むようにしましょう

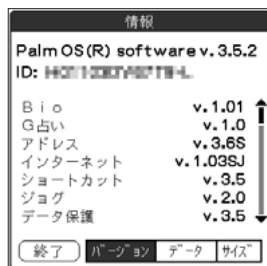


図2 ホーム画面のメニューから「情報」を実行し、現れた画面の下方にある「バージョン」をタップすると、搭載されているPalm OSのバージョンが確認できる

## Q 電卓で打ち込んだ数字を確認したい

基本ソフトの電卓で、計算結果を見たあと、入力した数字などが間違っていないか心配になるときがある。確認する方法はないだろうか？

## A 「計算式の確認」機能を使おう

電卓は、見た目は地味で機能も最小限に抑えてあるが、必要だと思われる機能は搭載されている。質問にあるような入力内容の確認も可能だ。電卓使用中に確認したくなった時点で、メニューアイコンをタップし、「オプション」メニューの「計算式の確認」を実行する(図3)。これで、それまでに行った計算(数字と演算内容)が表示される(図4)。確認後、「OK」をタップすれば、また計算作業に戻れる。なお、電卓を終了する(ホームやほかのソフトに移る)と、内容がクリアされてしまうので、メニューアイコンと間違えてホームアイコンなどをタップしないようにしよう。

スタイラスを使わずに指でタップできるようにボタンが大きく配置してあるなど、電卓は、使い勝手にこだわった実用本位のソフトだ。メモリー機能(MC、MR、M+)も搭載しているので、市販のポケット計算機の代替として十分に使えるはずだ。存分に活用してほしい。



図3 入力内容の確認を行うには、シルクスクリーンエリアの「メニュー」をタップし、「オプション」メニューから、「計算式の確認」を実行する

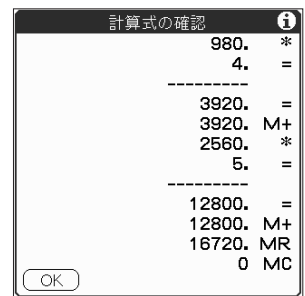


図4 記録されている入力内容が表示される。スクロールには対応していないので、多くの操作を行った場合は、古い内容は確認できない

## Q 出先で気軽にインターネットしたい

携帯電話などでのネット接続は便利だが、単体では機能が限られるので、持ち歩くのが楽なPalmにつないで使いたい。だけど、料金が心配だ

### A CFカードの接続環境を用意してAirH"を使おう

各Palmデバイス用に専用のものとなるが、携帯電話やPHSを接続するための周辺機器が各種存在する。最近ではCF(コンパクトフラッシュ)タイプのデータ通信専用PHS端末も普及してきたので、PDAのような小型デバイスでのスマートなインターネットアクセスは、現実味を帯びてきている。

しかし、PDAはパソコンに比べるとCPUやその他のハードウェアが貧弱だ。そのため、基本的にパソコン向けに構築されているインターネットに接続した場合、処理能力がボトルネックになって、携帯電話やPHSを使ってつないで同じことをする場合でも、接続時間がより長くなる傾向がある。基本的に、現在のPDAは、あまりインターネット接続に向いていないのだ。だが、PDAの普及に合わせて、PDA向けのウェブサイトなども増えつつある。また、メールを携帯電話の狭い画面で読みたくないといった切実な理由から、ネット接続したい人もいるだろう。

そこでお勧めなのは、DDIポケットが提供している<sup>エアエッジ</sup>AirH"の「つなぎ放題コース」だ。32Kパケット方式と、Palmデバイスにとっては十分な速度で、定額制(5800円/月だが、年間契約割引を適用することで、加入当初から4930円/月になる)。名称のとおりつなぎ放題だ。プロバイダー料金が別途必要だが、安いところでは月額1000円程度の定額でAirH"が利用できる。AirH"用のCF通信カードも出ているので、初めからCFスロットを搭載しているTRGproはもとより、VisorやCLIEなど、CF通信カード用アダプターが販売されているPalmデバイスでも利用が可能だ(図5)。ただし、AirH"用のCFカードは最近発売されたものなので、アダプターのバージョンアップが必要な場合もある。詳細を確かめてから購入しよう。



図5 TDK製のAirH"用CFカード。AirH"の32Kパケットとフレックスチェンジの両方式に対応。このほか、32Kパケット専用の製品をNECが販売している

## Q 会議中などにアラーム音が鳴ると困る

予定表のアラーム機能は必須だけど、会議中など音を鳴らしたくない場合も.....そんなときにも、予定時刻が来たことは報せてほしい

### A サイレントアラームやバイブ機能を使おう

図書館や静かな喫茶店の中など、突然のアラーム音が迷惑になる場所・状況はけっこうある。最近発売された機種の一部では、そのような状況のための機能がハードウェアとして搭載されているものがある。例えば、Visor Edgeでは、予定表(正確には予定表+)で「アラーム音なし」に設定しておくことで、アラーム音の代わりに電源ボタン部のLEDランプを点滅させることができる(図6、7、サイレントアラーム)。会議中などでも、目の届く所に置いておけば、予定時刻が来たことを知ることができるわけだ。

Palm m500やm505も、サイレントアラームを搭載している。こちらの場合は、さらにバイブレーション機能も付いているので、外出時に背広の内ポケットに入れていてアラーム音に気づかなかったことが度々、という人にも有効だろう。サイレントアラームとバイブレーションの併用など、細かい設定も可能なので、より安心できる。

これ以外の機種の場合は、対応がちょっと難しいが、音楽再生機能を搭載したCLIEでは、ヘッドホンをつないであれば、音は常にヘッドホン経由で流れることになるので、アラーム音を聞き逃す心配なしに音楽を楽しむことができる。また、Visorシリーズ用のスプリングボードモジュールなどで、アラーム音の代わりに、モジュール上のLEDを点滅させたり、バイブレーションで知らせてくれたりするものもある。Visorシリーズユーザーなら、この手の製品を使ってみるのもいいだろう。

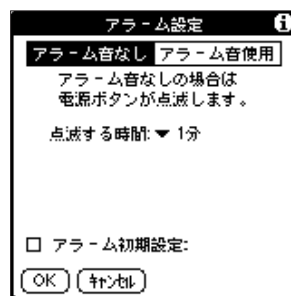


図6 Visor Edgeの予定表+の「オプション」メニューにある「アラーム設定」で、「アラーム音なし」を選ぶと、サイレントアラームが有効になる



図7 サイレントアラームが実行されているところ。写真ではわからないが、点滅している。点滅状態の継続時間は、アラーム設定で設定可能だ

To Go

# サイト案内板

文 / 八島 伸之 ドクター yashimac@www.worpalholic.com

## 今回のテーマ「ユーモア」

コワイこと、楽しいこと、いろいろあった2001年。Palmの世界も激動の年。ヤなこと全部スッパリ忘れて、明るい年を迎えよう！ ってなワケで今回のテーマは「ユーモア」。笑いに満ちたステキなサイトをご紹介します！



ちょっぴり気が抜けそうなタイトルの両脇に見えるのは、同サイトのメインキャラクター「ぷふぷふ君」。沖縄伝統の守神「シーサー」を思わせる彼が「ぷふぷふあーと」でも大活躍



時代の空気をいち早く取り入れた「ぷふぷふブロードバンド!!」。Palmに直接関係はないが、氏が独自の視点で収集した“お宝画像”が満載だ

サービス精神の塊・ぷふぷふ氏といっしょに今年の笑い納めだッ！

## ぷふぷふPalm

URL <http://vega21.com/palm/>

管理人 ぷふぷふ

**真実70 + 創作30 = 爆笑指数120%**

「Palmを世に広めようとする、ぷふぷふの笑い涙の物語」。その言葉どおり、氏の日常はネタの宝庫だ。

ほぼ毎日更新されるコラムをチェックしたら、右端のメニューからさまざまなコンテンツにアクセス。Palmコミュニティの相関関係とサイト主宰者たちの横顔がわかる「神の館シリーズ」でPalmの理解を深めよう。Palmを全国民に売り付けようと画策する松下好之助平の奮戦記「ナショナルPalmプロジェクト」は知的フィクションパロディーだ。ひょっとしたら、ぷふぷふ氏はお笑いの放送作家なのでは？ と思えるほどのその発想と筆力にはただただ脱帽。さらに、IT革命を皮肉った「なんちゃってIT革命」や、京友禅になった

ぷふぷふ君が舞う「ぷふぷふあーと」とネタは尽きない。

サイトを彩るユーモアは誰もが笑えて、内輪ウケは皆無。読んだ瞬間から自然に溶け込める間口の広さも同サイトの大きな魅力だ。

### マジだからこそオモシロイ！

「JFileデータ」では、定番データベース「JFile」用のデータを無償配布している。歴史、エンターテインメントなど6ジャンル51本がダウンロード可能だ。「歴代歌のおねえさんデータベース」なんてのもある。Palmユーザーから見たWindows CEの世界「Palm&シグマリオン」も愉快。相棒・うふふ氏の活躍に期待だ。

Palm系のサイト多しといえども、ユーモアとサービス精神をここまで兼ね備えたサイトはまれだ。

### 定番サイト【要巡回編】

Palm OS英語版を日本語化するならJ-OSしかない！

Simple-Palm

URL <http://simple-palm.com/>

山田 達司氏が贈るシンプルかつパワフルなサイト。「Simple PalmInfos」にはお宝モノのレビューが

定番ソフトがダウンロードできちゃう！ ニュースも速い！

PalmOS@nifty

URL <http://palm.nifty.com/>

レビューが出色。機種別、機器別の「接続ガイド for Palm OS」でインターネット設定は完璧

ユニークなイラストと温かい語り口が乗客を魅了する

Palm航空

URL <http://palm.org/>

読み物系サイトの草分け的存在。筆舌「滑らかな機長氏の活躍ぶりは「iPAL-NEXT」でチェック

最新のトピックスも要チェックの総合レビューサイト

Muchy's Palmware Review!

URL <http://muchy.com/>

評価済みアイテム数は、ハード・ソフト合わせて2500以上。初めての人は「Muchy.comの使い方」を

業界のオピニオンリーダー！ 国内最大総合情報共有サイト

PalmFan

URL <http://www.palxfan.com/>

メーカーサポート情報からコミュニティの動向までカバー。ソフトの更新速報は「PalmwareFan」





「クロスパー」は信頼文具舗 (http://www.wada-denki.co.jp/bunguhoshop00.html) 下巻

コダワリこそがコダワリだ! 書き味満点「クロスパー」発祥の地  
**掌極道**

<http://www.shundo.com/palm/index.html>

管理人 はるやん

パームの道を究めたい!と、パームに“道”を作ってしまったコラム系サイト。「ぱ~むごくどう」と読む。トップページの「掌極道日記」で大笑いしたあとは、「過

去の日記HTML & DOC」へ直行。DOCファイルをパームに入れてもう一度笑ってしまおう。氏は、オトナのスタイルス「クロスパー」の開発者でもある。

脱力でもなくオフザケでもない。ほんのり笑える不思議な空間

**ぱーむ盆地**

<http://members.tripod.co.jp/tin25000/index.htm>

管理人 ちん

「盆地は素敵。不毛な感じがするから」など、コメントの端々に“らしさ”がにじみ出ているユニークなサイト。「Palmのキーボードを探してみました!」

は、同サイトならではの貴重な一覧。画像あり、シニカルなコメントありの永久保存版だ。知る人ぞ知る「今日は川柳」では投稿も受け付け中。



氏が注目するコンテンツは左端のメニュー「Pickup」に。さりげなく自分にツッコんでくる笑に笑える



同サイトのサジェストは「えんすう」から人気「Palm」を抽出

熱き哉ぱあむ。狂おしき哉ぱあむ。ぱあむまみれの暮らしを救う

**えんすう~ぱあむ!**

<http://www.mnx.ne.jp/~jbm0099/>

管理人 たかゆきえ

最新ニュースをほぼリアルタイムに掲載する新進サイト。メインの「えんすう~トピックスニュース」は話題豊富で、時に優しく、ちょっぴり辛口なコメントが

ピーターを離さない。ページデザインも逐次バージョンアップ。Windows CEからパームまでをフォローする、幅広い“PDA観”が頼もしい。

祝! 結成1周年! 「パームアイドルを探せ!」も絶好調の異色UG

**PAG-J**

<http://www.shundo.com/pag-j/>

管理人 PAG-J

「あほひとにいつでも会える」が合言葉の個性的なユーザーグループ。正式名称は「Palm Aho Group Japan」。パーム系ウェブサイトの中でも、ひときわ“ア

ホ”が好きな主宰者たちが集結し、インターネットを中心にパームコミュニティーを“側面から盛り上げる”ことを目指す。2000年10月21日結成だ。



「Game Center」では、ウェブブラウザ「PAG-J SAGA」が体験し放題

**定番サイト  
【メーカー編】**

お求めやすくなったVisorが人気! Visor大百科も公開中の

**HANDSPRING(株)**

<http://www.handspring.co.jp/>

HANDSPRING(株)の公式サイト。Visor Edgeは1万9800円。専用のアルミケースは1980円とお手ごろ

WordもExcelもPowerPointも! Palmがあればどこへでも

**パーム コンピューティング(株)**

<http://www.palm-japan.com/>

パーム コンピューティング(株)の公式サイト。m500シリーズに「Documents To Go 4日本語版」が付属

新機種続々! 唯一の国産パーム・パワード・ハンドヘルド

**ソニー(株)**

<http://www.sony.co.jp/CLIE/>

ソニー(株)のCLIE公式サイト。姉妹サイト「PDA Style」(http://www.jp.sonymstyle.com/peg/) も元気

イケてるブラックメタルボディ! シブいぜWorkPad!

**日本アイ・ビー・エム(株)**

<http://www.ibm.com/jp/pc/workpad/>

日本アイ・ビー・エム(株)のWorkPad公式サイト。PHSモジュール内蔵のWorkPad 31Jの情報はココ

ダブル拡張スロットのニクイヤツ! HandEraのことなら

**(株)アスク**

<http://www.ask-corp.co.jp/>

HandEraの販売代理店(株)アスクのサイト。Palm用の周辺機器はASK Palm Solutionのコーナーで

# 用語事典

文 / 片山哲也

Palmを使っていると、長年パソコンを使っているユーザーでも聞き慣れない用語がたくさん出てくる。いわゆる「パソコン用語事典」へのPalm用語の掲載は少ない。このコーナーではPalm独特の用語を図版を交えてわかりやすく解説していこう

## ジョグダイヤル [Jog Dial]

ソニー製のCLIEシリーズが搭載するソニー独自のホイール状の操作ボタンで、同社の携帯電話、ノートパソコンなどさまざまな機器で利用されているもの(HandEra330では、ほぼ同様の機能を持つ「ジョグホイール」を搭載している)。

CLIEの場合はダイヤルを上下に回転する、ダイヤルを押す、ダイヤルを離す、ダイヤルを押しながら上下に回転するという操作が可能になっており、画面のスクロール、アイコンの選択/実行、メニューの選択、メニューのプルダウン、コマンドの実行など、さまざまな操作ジョグダイヤルひとつで行える(Backボタンで電源を切ることも可能)。さらに、ジョグダイヤルに完全対応したソフトでは、音量の調整などまでできるようになっている(図1)。

ジョグダイヤルで操作できないソフトでもCLIEの環境設定に用意されている「ジョグアシスト」機能を有効にすることで、ほぼ同様の操作ができる(図2、3)。このような機能により、片手での操作が可能になり、例えば電車の吊り革につかまっただけでも操作が行える。



図1 ジョグダイヤルに完全対応したソフトとして「AudioPlayer」がある。音量の調整や再生/停止をジョグダイヤルで行える

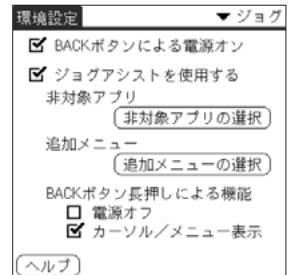


図2 CLIEの環境設定に用意されているジョグダイヤル関連の設定パネルでは、さまざまな設定項目が用意されている

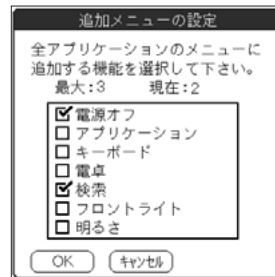


図3 ホーム画面の「アプリケーション」メニューに任意のコマンドを3つまで追加できる独自の機能も用意されている

## カードへインストール

Palm Desktopのインストール時のオプションで、Palmデバイスの外部メモリーにパソコンから直接ファイル(ソフト、データベースファイル)をインストールする機能。

Palm OS 4.Xを採用しているPalm m505やCLIEでは、SDカードやメモリースティックといった外部メモリーが利用可能になっているが、外部メモリーにファイルをインストール(コピー)するには、Palmデバイス側のユーティリティを使って外部メモリーにコピーする必要がある。しかし、この方法では大きなファイルをコピーする際に、内部メモリーに空きがないとコピーすることができない。Palmデバイスの用途の多様化に従って、PalmデバイスがPDA機器としてPIM情報+を管理するだけでなく、サウンド、画像、ムービーなど扱うデータが大きくなってきている。Palmデバイスの本体メモリーは8MB、または16MBに限定されているが、データの大容量化に伴い、外部メモリーは32MB、64MBというように大容量のものを利用することが多くなってきた。このオプションを利用することで、内部メモリーに制約されずに、Palmデバイスの外部メモリーにファイルをインストールすることが可能になる(図4、5)。

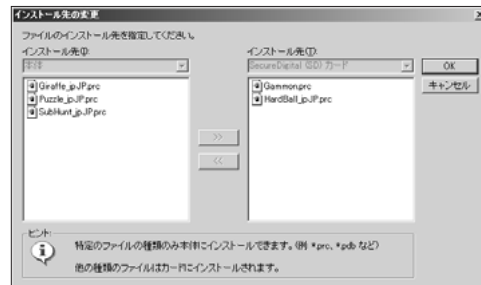


図4 「インストール先の変更」オプションを利用して、外部メモリーにインストールしたいソフトを選択していく



図5 インストール先として、Palmデバイス本体と外部メモリーが混在している指定されている例

# DOCファイル (デスクトップ側)

Palm デバイスのメモ帳が1件あたり4 KB という制約があるのに対し、長文を扱うことができるのがDOCファイルだ (Palm デバイスの空きメモリーにのみ制約される)。

DOC ファイルを利用するには、パソコン上のテキストファイルコンバーターを使ってDOCファイルに変換し(図6)、Palm デバイス側ではDOCリーダーと呼ばれるソフトを使用する。DOCファイル編集できるPalm用のエディターもあるが、このファイルをHotSyncでパソコン側に転送しても通常はパソコン側では読むことはできない。パソコン側でDOC形式のファイルを読み書きするには、「PiloDoc (CHEEBOW 作、シェアウェア1000円) というソフトを利用する (DOCファイル テキストファイル、テキストファイル DOCファイルという双方向の変換も可能)。

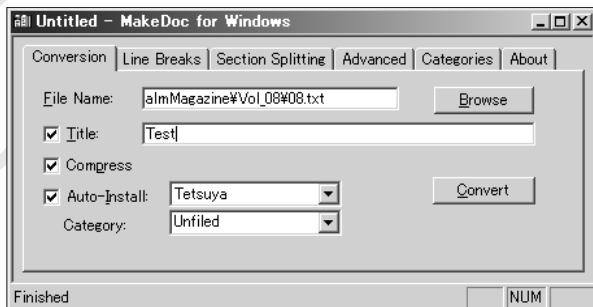


図6 パソコン側でテキストファイルをDOCファイルに変換するコンバーターの代表である「MakeDoc」の設定画面。ドラッグ&ドロップで簡単に変換できる

# コピー [Copy]

Palm OS 4.Xから追加されたホームのメニューコマンドで、Palm デバイスの本体メモリーから外部メモリーへ、外部メモリーから本体メモリーへファイル(ソフト、データベースなど)を簡単にコピーできるコマンド(図7)。

Palm OS 4.X以前のモデルで外部メモリーを利用可能なPalm デバイスとして、VisorシリーズやCLIE PEG-N700C / S500C などがあるが、これらの機種の場合は専用のユーティリティーを利用するようになっていた。これに対して、Palm OS 4.Xを採用したPalm m500 / 505 や、CLIE PEG-N750C / N600Cなどの外部メモリーが利用可能な機種は、このコマンドを使ってファイルのコピーを行えるようになっている(図8)。Palm OS 4.Xは、Palm デバイスの用途の広がりを考え、外部メモリーを標準で使用できるようにしたOSといえる。



図7 Palm OS 4.X以上のホームでは、「アプリケーション」メニューに「コピー」というコマンドが追加されている



図8 「コピー」を選ぶとファイルの選択画面に切り替わるので、コピーしたいファイルを選択してから「コピー」ボタンを押す

## HotSync

Palm デバイスとパソコンでデータのシンクロ化を行うための機構。2回目以降のHotSyncでは、変更されたデータだけがシンクロされるため、短時間で作業が終了する。

## PalmPowered

Palm OSを採用したデバイスに付けられるようになったロゴ。

## ROM

Palm OSのシステム、ソフトが搭載されている場所。Palm、ソニー、HandEra、IBMのPalmデバイスは書き換え可能になっており、システムのアップデートが可能。Palm m100 / 105 やハンドスプリングのVisorシリーズは書き換え不可能なマスクROMのため、システムのバージョンアップはできない。

## SDカード

松下電器産業(株)、サンディスク(株)、(株)東芝の3社が提唱したメモリーデバイスで、「SD」とは「Secure Digital」の略称。著作権保護機能を持つ。Palm m500 / 505 が採用している。

## USB

パソコンと周辺機器を接続するための規格。現在のUSB1.1規格では通信速度が最大12Mbpsとなっている。Palm デバイスのクレードルにはUSBタイプとシリアルタイプがある。USB接続を標準でサポートしている機種では、シリアル接続より高速でHotSyncできる。

## カテゴリ

アドレスやメモなどのデータをジャンルに分類して管理する仕組み。カテゴリはユーザーが任意に作成できる。

## グラフィティ

Palm デバイスが標準で用意する文字入力の方法。ひと筆書きのようなアルファベットや数字を使って文字入力を行う。

## システムアップグレード

Palm OSのシステムをバージョンアップすること。フラッシュROMを採用していないPalm m100 / 105 や、ハンドスプリングのVisorシリーズなどはアップグレードできない。

## シリアルポート

パソコンで一般的な周辺機器を接続するためのコネクター。DOS/Vマシンでは通信速度が最大115kbpsとなっている。Palm デバイスではクレードルを接続するために利用される。HandEra、WorkPadシリーズはシリアル接続が標準。USB接続が標準のソニー(株)CLIE、ハンドスプリング(株)のVisorでも、シリアルクレードルを利用することで接続可能。

## 赤外線

すべてのPalm デバイスには赤外線ポートが用意されており、赤外線を使ってデバイス同士でデータやソフトなどを交換することができる。また、赤外線HotSyncすることも可能。

## ハードウェアボタン

Palm デバイスには、電源ボタン、上下スクロールボタン、4つのアプリケーションボタンが用意されている。アプリケーションボタンを押せば、電源オフの状態から即座に起動し、目的のソフトに素早くアクセスすることができる。

## ランチャー

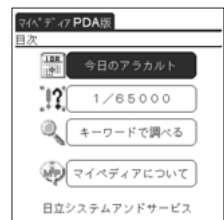
Palmのソフトを起動するもので、Home(ホーム)と呼ばれる。カテゴリ分けや表示方法の選択が可能。さまざまな置き換えソフトもある。

## リチウムイオンポリマー充電電池

Palm m500やm505、ソニーのN700Cが採用した次世代のリチウムイオン充電電池。従来の液状の「電解液+金属外装」という組み合わせに対して、「ゲル状の電解液+ラミネートフィルム外装」になったことで軽量化、および形状の自由度が向上している。重量当たりの出力は10パーセント程度向上する。

Soft

マイペディア PDA 版



株式会社日立システムアンドサービス  
<http://ds.hbi.ne.jp/> 4000円  
 対応機種：CLIE PEG-N600C / N700C、Palm m505、WorkPad C505  
 約6万5000項目を収録した百科事典ソフト。空き容量30MB以上のSDカードまたはメモリースティック、マルチメディアカードが必要

プロアトラス



株式会社アルプス社  
<http://www.alpsmap.co.jp/>  
 6400円(CD-ROM版) 1万3800円(DVD-ROM版)  
 対応機種：CLIE PEG-S500C / N700C、m505、WorkPad c505  
 ウェブサイトから専用ビューアーをダウンロードして地図を閲覧できる。対応機種はCLIE PEG-S500C / N700C、m505、WorkPad c505

Desktop On-Call V5



日本アイ・ビー・エム(株)  
<http://www-6.ibm.com/jp/>  
 1万1800円(バージョンアップ版は6800円)  
 対応機種：Palm OS 3.5以上を搭載した機種  
 離れた場所にあるパソコンをPalmデバイスなどから操作できるソフト。パソコンに接続したビデオカメラの映像を監視することも可能

NS Basic / Palm 2.0



株式会社日本トラステクノロジー  
<http://www.jit.ne.jp/>  
 オープンブライズ (1万5800円)  
 対応OS：ウィンドウズ95 / 98 / NT / 2000  
 BASIC言語でPalmウェアを作成するための開発環境ソフトウェア。作成したPalmウェアはライセンス料フリーで配布できる

Intellisync For Palm 3.7J



プーマテックジャパン(株)  
<http://www.pumatech.co.jp/>  
 9800円  
 対応機種：日本語Palm OSを搭載した機種  
 パソコン上のスケジュール、アドレス帳、メール、仕事リスト、メモ帳などのデータをボタンひとつでPalmとシンクロナイズできる

ATOK Pocket for Palm OS



株式会社ジャストシステム  
<http://www.justsystem.co.jp/>  
 6800円  
 対応機種：日本語Palm OS 3.1以上を搭載した機種  
 手書き入力機能にも対応した日本語入力プログラム。「追加辞書」機能や「メモリ学習」機能し、高い変換精度・効率を誇る

CodeWarrior for Palm OS Platform  
日本語バージョン7



メトロワークス(株)  
<http://www.metrowerks.co.jp/>  
 4万9800円、1万9800円(アカデミック版)  
 対応OS：ウィンドウズ98 / Me / 2000 / NT 4.0、マックOS8.6 / 9 / 9.1  
 C / C++対応のPalmウェア開発ツール。統合開発環境CodeWarrior IDEと開発に必要なツールがすべて含まれる

Palm 辞スバ 統合辞書



株式会社学習研究社  
<http://www.three-a-o.jp/products/palm/>  
 5800円  
 対応機種：日本語Palm OS 3.1以上を搭載した機種  
 国語・漢和・英和・和英の辞書ソフト。メモリースティック、SDカード、スプリングボードモジュールなどに対応

三省堂版デリーコンサイズ  
英和・和英・国語辞典



株式会社日本トラステクノロジー  
<http://www.jit.ne.jp/>  
 オープンブライズ (7800円)  
 対応機種：Palm OS 4.0以上のSD/MMCカードスロットを搭載した機種  
 英和・和英・国語それぞれ約7万語を収録した統合型辞書ソフト。検索履歴の一覧表示や、解説文中の文字列に対する再検索もできる

PaPi-Mail



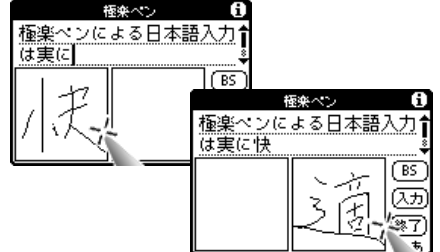
システム・エンジニアリング・サービス(株)  
<http://www.papi.ses.co.jp/PaPi-Mail/>  
 3980円  
 対応機種：Palm OS 2.0以上を搭載した機種  
 オンライン販売で好評だったPOP3、APOP、IMAP4対応日本語メールソフトがパッケージになって登場。動作環境はPalm OS 2.0以上

極楽ひら



株式会社日本トラステクノロジー  
<http://www.jit.ne.jp/>  
 オープンブライズ (3900円)  
 対応機種：Palm OS 3.1以上 (Palm OS 4.0推奨)  
 ひらがな認識と連文節変換機能を持つ日本語入力ソフト。グラフィティエリアにひらがなを直接入力でき、長文も一度で漢字変換が可能

極楽ペン



株式会社エム・ディ・エス  
<http://www.mds2000.co.jp/>  
 オープンブライズ (2980円)  
 対応機種：Palm OS 3.1以上を搭載した機種  
 手書き文字認識ソフト。文字入力枠を2個装備して、続け字、悪字、くせ字などの認識率が飛躍的に向上した

# Palm デバイスカタログ

パーム コンピューティング株式会社

☎ 0120-564-380

🌐 <http://www.palm-japan.com/>

## Palm Computing m505



📦 オープンブライズ  
(裏 4万 6800円)



- Palm OS 4.0 日本語版
- DragonBall VZ 33MHz
- ユニバーサルコネクタ
- SD / MMC スロット搭載
- バックライト付き  
反射型カラー液晶

厚さ 13 ミリ  
重さ 139 グラム

カラー液晶を搭載した厚さ 13 ミリのスリムな Palm デバイス。Palm OS 4.0 を搭載し、クレードルとの接続が「ユニバーサルコネクタ」になり、パソコンとは USB 接続が可能

## Palm Computing m500



📦 オープンブライズ  
(裏 3万 5800円)



- Palm OS 4.0 日本語版
- DragonBall VZ 33MHz
- ユニバーサルコネクタ
- SD / MMC スロット搭載
- バッテリー駆動時間は  
約 4 週間

厚さ 10 ミリ  
重さ 113 グラム

基本仕様は m505 と同じだが、液晶ディスプレイにモノクロ 16 階調を採用。本体の材料素材が、裏面はプラスチックを採用しているため、本体重量が 113 グラムと軽量

## Palm Vx



📦 オープンブライズ  
(裏 2万 9800円)



- Palm OS 3.5 日本語版
- DragonBall EZ 20MHz
- 本体の厚さがわずか 10 ミリ

厚さ 10 ミリ  
重さ 113 グラム

モノクロ液晶の厚さわずか 10 ミリの薄型 Palm デバイス。Palm OS 3.5 を搭載し、付属のクレードルはシリアルポート接続。ウィンドウズとマック両対応

## Palm IIIc



📦 3万 2800円



- Palm OS 3.5 日本語版
- DragonBall EZ 20MHz
- 現行カラー液晶モデルの中で  
安価な製品
- 対応周辺機器が豊富

厚さ 17 ミリ  
重さ 193 グラム

シリアル端子はロングセラー機種だったシリーズと共通なので、オプションで販売されている周辺機器の数が豊富。256 色表示が可能な TFT カラー液晶を採用

## Palm Computing m105



📦 1万 7800円



- Palm OS 3.5.1 日本語版
- DragonBall EZ 16MHz
- 交換用の 19 種類のフェース  
プレート (別売り 1980円)
- 基本的な使い方を習得できる  
「デスクトップツアー」が付属

厚さ 18 ミリ  
重さ 137 グラム

基本的な仕様は m100 と同等だが、内蔵メモリーが 8 MB になり、m100 では別売りだったクレードルが標準で付属する。フェースプレートの交換によるカスタマイズが可能

## Palm Computing m100



📦 1万 2800円



- Palm OS 3.5 日本語版
- DragonBall EZ 16MHz
- 交換用の 19 種類のフェース  
プレート (別売り 1980円)
- 基本的な使い方を習得できる  
「デスクトップツアー」が付属

厚さ 18 ミリ  
重さ 137 グラム

パームコンピューティング社の入門機。ボディは樹脂製で液晶ディスプレイを保護するカバー付き。フェースプレートの交換で見た目を簡単にカスタマイズできる

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
Palm Computing m505	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット 反射型 TFT カラー液晶 (6万 5000色)	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD/MMCカードスロット	リチウムポリマーバッテリー 20日間 メタリックシルバー アルミ	HotSyncクレードル (USB、充電機能付き) スタイラスペン、保護カバー	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック、基本スキル MGI Photosuite、PocketMirror Document To Go 4 日本語版
Palm Computing m500	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット モノクロ 16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD/MMCカードスロット	リチウムポリマーバッテリー 4週間 メタリックシルバー アルミ	HotSyncクレードル (USB、充電機能付き) スタイラスペン、保護カバー	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック、基本スキル MGI Photosuite、PocketMirror Document To Go 4 日本語版
Palm Computing Vx	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 × 160 ドット モノクロ 16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	リチウムイオンバッテリー 約 2 週間 シルバー アルミ	HotSyncクレードル (充電器兼用) 革製カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版)
Palm Computing IIIc	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 × 160 ドット 256色カラー	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	リチウムイオンバッテリー 約 2 週間 ブラック プラスチック	HotSyncクレードル (充電器兼用) カバー、スタイラスペン マック用シリアルアダプター	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) Album To Go、Chroma Gammon
Palm Computing m105	Palm OS 3.5.1 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 × 160 ドット モノクロ 16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	単 4 形乾電池 × 2 本 約 2 カ月 ブラック プラスチック	HotSyncクレードル、スタイラスペン マック用シリアルアダプター	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック、基本スキル
Palm Computing m100	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 × 160 ドット モノクロ 16階調	2MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	単 4 形乾電池 × 2 本 約 2 カ月 ブラック プラスチック	HotSyncケーブル、スタイラスペン マック用シリアルアダプター	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック、基本スキル

モノクロ16階調
 リチウムイオンバッテリー
 ウィンドウズ対応  
 カラー液晶
 リチウムポリマーバッテリー
 ウィンドウズ、マック両対応  
 単4乾電池

# HANDSPRING株式会社

☎ 0120-517-301  
 http://www.handspring.co.jp/



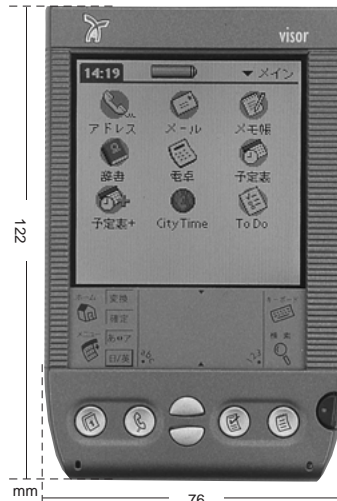
## Visor Edge

価 1万9800円

Palm OS 3.5.2H 日本語版  
 DragonBall VZ 33MHz  
 拡張スロットは  
 エッジコネクタを採用  
 ウィンドウズ版の  
 「Pocket Mirror」が添付

「エッジコネクタ」と呼ばれる拡張端子を採用したことで、Visorの高い拡張性をそのまま残しつつ、わずか11ミリの薄さを実現。LEDが光るサイレントアラーム機能を搭載する

厚さ11ミリ  
重さ136グラム



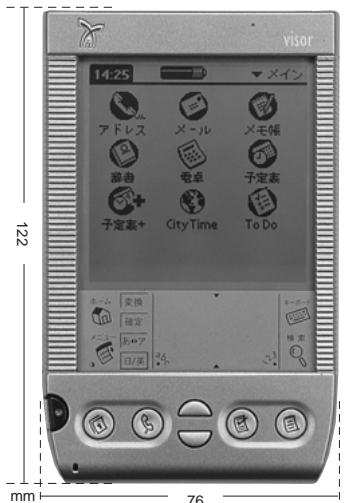
## Visor Prism

価 2万4800円

Palm OS 3.5.2H 日本語版  
 DragonBall VZ 33MHz  
 スプリングボードスロット搭載  
 6万5536色の同時発色が可能  
 TFTカラー液晶パネル  
 充電用クレードルは  
 USBタイプ

Visorシリーズ唯一のカラー液晶モデル。解像度160×160ドット、6万5536色表示が可能。透過型TFT液晶ディスプレイはバックライトが常にオンになっており、屋内での視認性が高い

厚さ20ミリ  
重さ196グラム



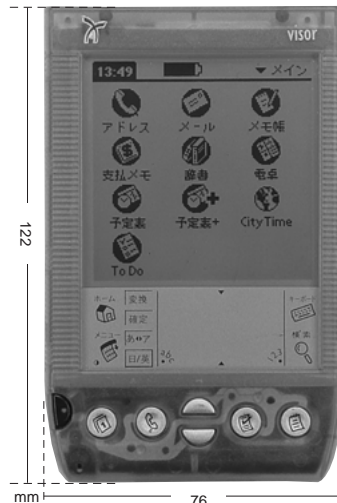
## Visor Platinum

価 1万4800円

Palm OS 3.5.2H 日本語版  
 DragonBall VZ 33MHz  
 スプリングボードスロット搭載  
 「Visor活用アプリケーション集」  
 CD-ROMが付属  
 バッテリー駆動時間は約2カ月

CPUがDragonBall VZ 33MHzでモノクロ画面を駆動するため、高速な画面表示が可能。標準でUSB接続のHotSyncクレードルが付属する

厚さ18ミリ  
重さ153グラム



## Visor Deluxe

価 9800円

Palm OS 3.1H2 日本語版  
 DragonBall EZ 16MHz  
 スプリングボードスロット搭載  
 5色のボディカラーから  
 選択できる  
 安価で拡張性に優れた  
 Palmデバイス

カラフルな5色のスケルトンボディから選べるのが特徴。低価格でありながら8MBのメモリーを搭載し、USBクレードルが標準で付属される

厚さ18ミリ  
重さ153グラム

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
Visor Edge	Palm OS 3.5.2H 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160×160ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) エッジコネクタ	リチウムイオンバッテリー 約4週間 / メタリックシルバー、 メタリックブルー、 メタリックレッド / アルミ	HotSyncクレードル (USB、充電機能付き) メタルフリップカバー、スプリングボードスロット メタルスタイラスペン、 ACアダプタ、エッジコネクタドア	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版、マック版) ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail Handspring Photo Album
Visor Prism	Palm OS 3.5.2H 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160×160ドット 透過型TFTカラー液晶 (6万5536色)	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット	リチウムイオンバッテリー 約2週間 コバルトブルー プラスチック	HotSyncクレードル (USB、充電機能付き) レザーケース、スタイラスペン、 ACアダプター	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版、マック版) ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail Handspring Photo Album
Visor Platinum	Palm OS 3.5.2H 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160×160ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット	単4形乾電池×2本 約2カ月 メタリックシルバー プラスチック	HotSyncクレードル (USB)、 レザーケース、スタイラスペン スナップカバー、スリッパケース	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版、マック版) ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail Handspring Photo Album
Visor Deluxe	Palm OS 3.1H2 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160×160ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット	単4形乾電池×2本 約2カ月 / アイソ、グラファイト、 ブルー、グリーン、オレンジ / プラスチック	HotSyncクレードル (USB) カバー、ソフトケース、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版、マック版)

# Palm デバイスカタログ

ソニー(株)

☎ 0570-00-3311

http://www.sony.co.jp/CLIE/

## CLIE PEG-T600C

備 オープンブライズ (実 3万9800円)

**CPBW**

Palm OS 4.1 日本語版  
DragonBall VZ 33MHz

本体の厚さが  
138グラムと軽量

320 × 320ドットの  
高解像度表示



118 mm  
71.8 mm  
厚さ 12.5ミリ  
重さ 138グラム

## CLIE PEG-T400

備 オープンブライズ (実 2万9800円)

**MBW**

Palm OS 4.1 日本語版  
DragonBall VZ 33MHz

本体の厚さが  
Palm デバイスの中で最も薄い

モノクロ表示で初めて  
高解像度表示を実現



118 mm  
70.9 mm  
厚さ 9.9ミリ  
重さ 122グラム

## CLIE PEG-N750C

備 オープンブライズ (実 4万9800円)

**CPBW**

Palm OS 4.1 日本語版  
DragonBall VZ 33MHz

メモリスティック  
スロット搭載

320 × 320の高解像度表示  
6万5536色

音楽再生機能充実



118.5 mm  
71 mm  
厚さ 16ミリ  
重さ 160グラム

厚さ 12.5ミリ、重さ 138グラムとカラー機種の中では、最も薄型で軽量。高解像度で6万5536色表示が可能

厚さ 9.9ミリと現行機種の中では最も薄いマシン。モノクロ初の解像度 320 × 320ドットを実現

音楽再生機能を搭載したCLIEシリーズのハイエンドモデル。解像度 320 × 320ドット、6万5536色の表示が可能

## CLIE PEG-N700C

備 オープンブライズ (実 4万9800円)

**CPBW**

解像度 320 × 320  
ドットの高解像度  
表示。内蔵の音楽  
再生ソフト「Audio  
Player」で連続再  
生約11時間の使用  
が可能である



118.5 mm  
71 mm  
厚さ 16.8ミリ  
重さ 160グラム

Palm OS 3.5  
日本語版

音楽再生機能充実

## CLIE PEG-N600C

備 オープンブライズ (実 3万9800円)

**CPBW**

USBに完全対応し  
たため、HotSync  
のスピードアップ  
が図られた。また、  
解像度 320 × 320  
ドット、6万5536  
色表示が可能



118.5 mm  
71 mm  
厚さ 16.8ミリ  
重さ 160グラム

Palm OS 4.0  
日本語版

フロントライト付き反射型  
カラー液晶 (6万5536色)

## CLIE PEG-S500C

備 オープンブライズ (実 3万4800円)

**CPBW**

ソニー初のPalmデ  
バイス。携帯電話  
やPHSと接続でき  
るモバイルコミュ  
ニケーションアダ  
プターが標準で付  
属される



114.7 mm  
70.9 mm  
厚さ 15.2ミリ  
重さ 120グラム

Palm OS 3.5  
日本語版

通信系アプリケーション  
が多数付属

## CLIE PEG-S300

備 オープンブライズ (実 2万9800円)

**CPBW**

PEG-S500Cととも  
に登場したモノ  
クロモデル。基本  
仕様はS500Cとほ  
ぼ同じで、モノク  
ロ表示なので画面  
の切り替えは速い



114.7 mm  
70.9 mm  
厚さ 15.2ミリ  
重さ 120グラム

Palm OS 3.5  
日本語版

通信ケーブルが  
標準で付属

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
CLIE PEG-T600C	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 × 320ドット 半透過型TFTカラー液晶 (6万5536色)	16MB(DRAM) / 8MB(フラッシュROM) / メモリスティックスロット USB	リチウムイオンポリマーバッテリー 約12日 ロイヤルブルー、サテンシルバー アルミ	HotSyncクレードル (USB)、ACアダプター、 ソフトカバー、スタイラスペン ACコード	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版) Documents to Go、Remote Commander、PictureGear Pocket CLIE Paint、Sound Utility、Navin'You Pocket TVscape、Xiino、Memory Stick Autorun
CLIE PEG-T400	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 × 320ドット モノクロ16階調	8MB (DRAM) 8MB(フラッシュROM) / メモリスティックスロット USB	リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 サテンシルバー、リミテッドブラック アルミ	HotSyncクレードル (USB)、ACアダプター ソフトカバー、スタイラスペン ACコード	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版)、Documents to Go Remote Commander、PictureGear Pocket CLIE Paint、Sound Utility、Navin'You Pocket TVscape、Xiino、Memory Stick Autorun
CLIE PEG-N750C	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 × 320ドット 反射型TFTカラー液晶 (6万5000色)	8MB(RAM) / 8MB(フラッシュROM) / メモリスティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 サテンシルバー	HotSyncクレードル (USB)、ACアダプター ヘッドホン、リモートコントローラー、 ソフトカバー、トップカバー	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版) Audio Player、PictureGear Pocket、 Memory Stick Gate、ATOKPocket、 Palmscape、Xiino、RealJukebox
CLIE PEG-N700C	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 320 × 320ドット 反射型TFTカラー液晶 (256色)	8MB (RAM) 8MB (フラッシュROM) メモリスティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 サテンシルバー アルミ	HotSyncクレードル (USB)、ACアダプター ヘッドホン、リモートコントローラー ソフトカバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版) Audio Player、PictureGear Pocket、Memory Stick Gate ATOKPocket、Palmscape OpenMG Jukebox
CLIE PEG-N600C	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 320 × 320ドット 反射型TFTカラー液晶 (6万5536色)	8MB (RAM) 8MB (フラッシュROM) メモリスティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 ラベンダーパープル、サテンシルバー アルミ	HotSyncクレードル (USB)、ACアダプター ソフトカバー、スタイラスペン トップカバー	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版) ATOK Pocket、gMovie Xiino、Navin'You Pocket Picture Gear Pocket
CLIE PEG-S500C	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 × 160ドット TFTカラー液晶 (256色)	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) メモリスティックスロット	リチウムイオンバッテリー 約15日 パイオレット、シルバー プラスチック	HotSyncクレードル (USB)、ソフトカバー 携帯電話・PHS接続ケーブル (3種) 8MBメモリスティック、スタイラスペン ACアダプター、モバイルコミュニケーションアダプター	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版) PictureGear Pocket、Picture Gear 4.2 Lite Memory Stick Gate、ATOKPocket、Palmscape
CLIE PEG-S300	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 × 160ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) メモリスティックスロット	リチウムイオンバッテリー 約15日 パイオレット、シルバー プラスチック	HotSyncクレードル (USB)、ソフトカバー 携帯電話・PHS接続ケーブル (3種) 8MBメモリスティック、ACアダプター スタイラスペン、モバイルコミュニケーションアダプター	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版) PictureGear Pocket、Picture Gear 4.2 Lite Memory Stick Gate、ATOKPocket、Palmscape

モノクロ16階調	リチウムイオンバッテリー	ウィンドウズ対応
カラー液晶	リチウムポリマーバッテリー	ウィンドウズ、マック両対応
	単4乾電池	

日本アイ・ビー・エム(株) 0120-04-1992 <http://www.ibm.co.jp/>

## WorkPad c505 (8602-70J)



- Palm OS 4.0 日本語版
- DragonBall VZ 33MHz
- ユニバーサルコネクタ
- SD / MMCカードスロット搭載
- フロントライト付き反射型カラー液晶

高さ 114mm 厚さ 13mm 重さ 139g

Palm OS 4.0搭載。SD / MMCカードスロット、6万5536色表示と基本仕様はPalm Computing m505と同等。付属ソフトはビジネス向けのものが用意されている

## WorkPad c3 (8602-50J)



- Palm OS 3.5 日本語版
- DragonBall EZ 20MHz
- ユニバーサルコネクタ
- SD / MMCカードスロット搭載

高さ 115mm 厚さ 12mm 重さ 119g

Palm OS 3.5搭載。モノクロ16階調表示、リチウムイオンバッテリーと基本仕様はPalm Computing Vxと同等。付属ソフトはビジネス向けのものが用意されている

## WorkPad (8602-31J)



- Palm OS 3.1 日本語版
- DragonBall EZ 16MHz
- PHSモジュール内蔵

高さ 120mm 厚さ 18mm 重さ 182g

本体にPHSモジュールを内蔵しているため、付属の通信ソフトをインストールするだけで、インターネットが使用できる(アステルまたはNTTドコモとの契約が必要)

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
WorkPad c505 (8602-70J)	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 x 160 ドット 反射型 TFT カラー液晶 (6万5000色)	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD / MMCカードスロット	リチウムポリマーバッテリー 約2週間 ブラック アルミ	HotSyncクレードル (充電器兼用) ACアダプター、カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版 Satellite Forms ランタイムモジュール Intellisync for IBM WorkPad
WorkPad c3 (8602-50J)	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 x 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	リチウムイオンバッテリー 約2週間 ブラック アルミ	HotSyncクレードル (充電器兼用) ACアダプター、カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版) Lotus EasySync (ノート用) PalmScape for WorkPad、英和・和英辞書 Jotmail for WorkPad
WorkPad (8602-31J)	Palm OS 3.1 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 x 160 ドット モノクロ16階調	4MB (RAM) 2MB (フラッシュROM)	単4形乾電池 x 2本 約2週間 ブラック プラスチック	PHSユニット内蔵 HotSyncクレードル (充電器兼用) ACアダプター、カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版) Lotus EasySync (ノート用) PalmScape for WorkPad、英和・和英辞書 Jotmail for WorkPad、MultiMail for WorkPad

(株)エム・ディ・エス 03-3834-5250 <http://www.mds2000.co.jp/> / (株)アスク 03-5125-5650 <http://www.ask-corp.co.jp/>




高さ 121mm 厚さ 17mm 重さ 167g (単4電池使用時)

## HandEra 330

価格 4万9800円

- Palm OS 3.52
- DragonBall VZ 33MHz
- SD / CFカードスロット搭載
- 240 x 320ドットの16階調液晶
- リチウムイオンバッテリー充電機(別売)での動作も可能

SD / CFダブルスロットとバーチャルグラフィティエリアを持つ240 x 320ドットの液晶ディスプレイが特徴。ジョグボールを採用しており、OSは英語版



高さ 121mm 厚さ 20mm 重さ 165g

## TRGpro

価格 オープンブライズ (要 3万9800円)

- Palm OS 3.51 日本語版
- DragonBall EZ 16MHz
- CFカードスロット搭載
- マイクロドライブやP-in Comp@ctを装着可能

CFカードスロットを搭載しているため、容量の大きいアプリケーションやデータファイルをCFカードやマイクロドライブに一時的に退避させることが可能

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
HandEra 330	Palm OS 3.52 DragonBall VZ (33MHz) 240 x 320 ドット モノクロ16階調	8MB (DRAM) 2MB (フラッシュROM) SD/CFカードスロット	単4形乾電池 x 4本 リチウムイオンバッテリー (別売り) プラスチック	HotSyncクレードル (シリアル) ACアダプター、スタイラスペン フリップカバー、 SD / CFカードスロットカバー	Palm Desktop 英語版 CardPro、Backup、Chapura Pocket Mirror、QuickOffice
TRGpro	Palm OS 3.5.1 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 x 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) CFカードスロット	単4形乾電池 x 2本 約2カ月 グレー プラスチック	HotSyncクレードル (シリアル) フリップカバー、スタイラスペン	Palm Desktop 英語版 CFPro、CFBackup、FlashPro